FOR BEAUTIFUL HANDICRAFTS LIFE

毛糸だま

KEITO DAMA

1992
8月号

特集 お花屋さんへ行きましょう

フラワーレース・パリのお花屋さん・花のアレンジメント・
薔薇のポートレート・花のペインティング

クラフツ・ナオーラム
西村玲子 v.s. 矢田勝彦

Keito Dama 066_1992-08

日本ヴォーグ社

Summer Song

チコウカオル



素材：布、ボタン、ビーズ、糸他
大きさ：23cm×26cm
撮影／森谷則秋
ボタン協力／L'musée

july 7

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI

august 8

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON

Keito Dama 066_1992-08

FOR BEAUTIFUL HANDICRAFTS LIFE
毛糸だま
KETO DAMA
CONTENTS 1992 8月号 NO.66





表紙●ニットデザイン／きゆなはれる
撮影／斎藤 亢　スタイリスト／茅木真知子
ヘア・メイク／太田文夫　モデル／アラーナ
レイアウト／石黒紀夫

作品は実物大糸見本写真付きです
使用糸の価格、仕様は122ページに

編み方ページの♥　♥♥　♥♥♥について
♥は初めての方でも編める程度、
♥♥は、♥より少し難度が高くなります。
♥♥♥は、腕に自信のある方向きです。

KEITODAMA SPECIAL EDITION

91 CRAFTS FORUM　この人たちにセーター⑥
西村玲子 vs 矢田勝彦





特別編集

12 パリのお花屋さん　山口れい
28 特集・オーナメントロジー⑮—装飾の精神史　鶴岡真弓
薔薇の秘密
36 毛糸だまコスモ　ジャクリーヌ・マイヤー夫人
ペネロップの精神から広がるテーブル芸術の粋
53 トルコ絨毯の源流を訪ねて③　新藤悦子
クルドの絨毯は"ラハット"
58 ウィークエンドソーイング③
特集・ワンピースとスカート　ダブルハピネス
66 毛糸だまインタビュー　末永蒼生
134 花のペインティング
バルーチャ美知子　鈴木慶子
139 押花をしましょう　パンジーの額
146 めざせ！ クリエーター
高橋寿保子さん①





KEITODAMA SPECIAL COLLECTION

6 特集・お花屋さんへ行きましょう
きゆなはれる　兵頭良之子　熊谷みゆき　渡辺典子　稲田紀代美
14 花のアレンジメント　渡辺典子
18 夏の日の花アクセサリー
天野恵子　山縣真弓
20 夏の日の花バッグ
小林佐知子　熊谷みゆき　津吉ひろみ
24 花レース・コオーディネート　芹沢圭子
34 薔薇のポートレート
兵頭良之子　水野陽子(B.B.ファーム)　末永津喜子
44 トリコダァール⑰　下田直子のフォークロアXVII
48 矢島タケシのパリ日記⑯　ジーンズは失礼？



KEITODAMA STORY, ESSAY & CRAFT

42 羊の博物誌㉑　ウエルシュ・マウンテン　百瀬正香
43 ムッシュ・ヤジマのBON CHIC！⑥　着物に見つけた、今の時代の色
46 津田直美の東京むかしばなし②　ヘルスセンターの人魚姫
50 西山 晶のこんなの、いいね！⑪　めぐり会った一枚を愛すために
123 around the world③　ジジ、太陽の国メキシコへ行く
176 菅原由紀・想い出のお菓子⑪　晴れた日のブランチに　フルーツマフィンとハーブブレッド



KEITODAMA COMMUNICATION

71 毛糸だま「なんでも特派員」クラブ通信
72 アイ・アム・フォーラム　読者のお便り
76 わからないことお答えコーナー・Q&A
107 あみコミホットライン　読者の伝言板
142 伊東広子のチャイルドニット・最終回　カーブの割出しにチャレンジしましょう
148 日本の羊飼い⑨　岩瀬誠樹さん
150 あんでるびいぶる　吉澤美香さん
152 黒ゆきこのセーター塾⑳　四角
156 私は手芸部⑥　所沢市立中央中学校家庭科部
159 平成編手物語(ニッター)②　大場百合さん
160 私のニットアルバム⑨





KEITODAMA INFORMATION

68 毛糸だまラウンジ　SHOPS EVENTS NEWS
74 あんでるミュージック⑨　松本万里乃
75 この本の編み方図の見方
77 おいしいセーターを作るレシピ⑥
122 撮影取材協力会社・使用素材一覧
158 ブックレビュー
162 魔法の一本針モニター当選者発表！
164 私の毛糸だま賞、みてください。
167 クリエイターズギルド通信⑥
高橋穂津美さん
169 Exposition
170 YARN CATALOGUE 夏
177 '92年10月号予告
178 ALL OF KNITS





KEITODAMA SPECIAL KNIT FILE

124 陽射しがやわらいだら…　河合真弓　風工房
128 8月のテーブル　菅原由紀
154 ニットキット　毛糸一着分と編み針をプレゼント　水野陽子(B.B.ファーム)
カレンダー　Summer Song　チコウカオル

Keito Dama 066 1992-08

お花屋さんへ行きましょう



少しでも時間ができたらお花屋さんへ足を運びましょう。可愛く鮮明な色の氾濫を目にしみ込ませて香りをたっぷりと浴びましょう。一番好き、と思ったお花をあなたのそばに。明るタなに眺めたら、色と香りが身に溶けこんでいつも麗しく柔らかな気持でいられそう。

撮影／斎藤 亢　スタイリスト／茅木真知子　ヘア・メイク／太田文夫　モデル／アラーナ　撮影協力／ラ・パレット

Keito Dama 066_1992-08



きゆなはれる

パンジーの花をイメージにした大きなモチーフ。花のパターンなので誰にでも似合います。製作／宮田英子　編み方80ページ♥♥　パンジ／イルド・ブルー

Keito Dama 066_1992-08

兵頭良之子

前身頃は小花を別に編んでアップリケ。後身頃はたくさんの色でストライプに。編み方79ページ♥

熊谷みゆき

ポピー、ダリアのオレンジで。フレンチスリーブで優しく。製作／山本恵子　編み方89ページ♥

パンツ／イルド ブルー

スカート／ロ・クラブ

Keito Idea 1992-08


Keito Dama 066 1992-06

渡辺典子 ✿ フリージア、フバリア、それともバラ。たっぷりと白い花をあつめてアイリッシュレースに。編み方109ページ♥♥♥

稲田紀代美 ✿ たくさんの色でモチーフを編んで花束のようにまとめました。編み方78ページ♥♥

スカート／インド ブルー

ワンピース／b・クラブ



Keito Dama 066_1992-06


Keito Dama 066_1992-06

パリのお花屋さん

山口れい

山口れい　YAMAGUCHI REI
東京生れ。桑沢デザイン研究所ドレスデザイン科を卒業。イラストレーター、手芸家として活躍中。イラストと手芸を通して語られるおしゃれな手づくり心が若い女性たちの間で共感を呼んでいる。現在パリに遊学中、憧れのパリ暮らしを満喫している。近著に「はじめてのパッチワーク」(文化出版局刊)







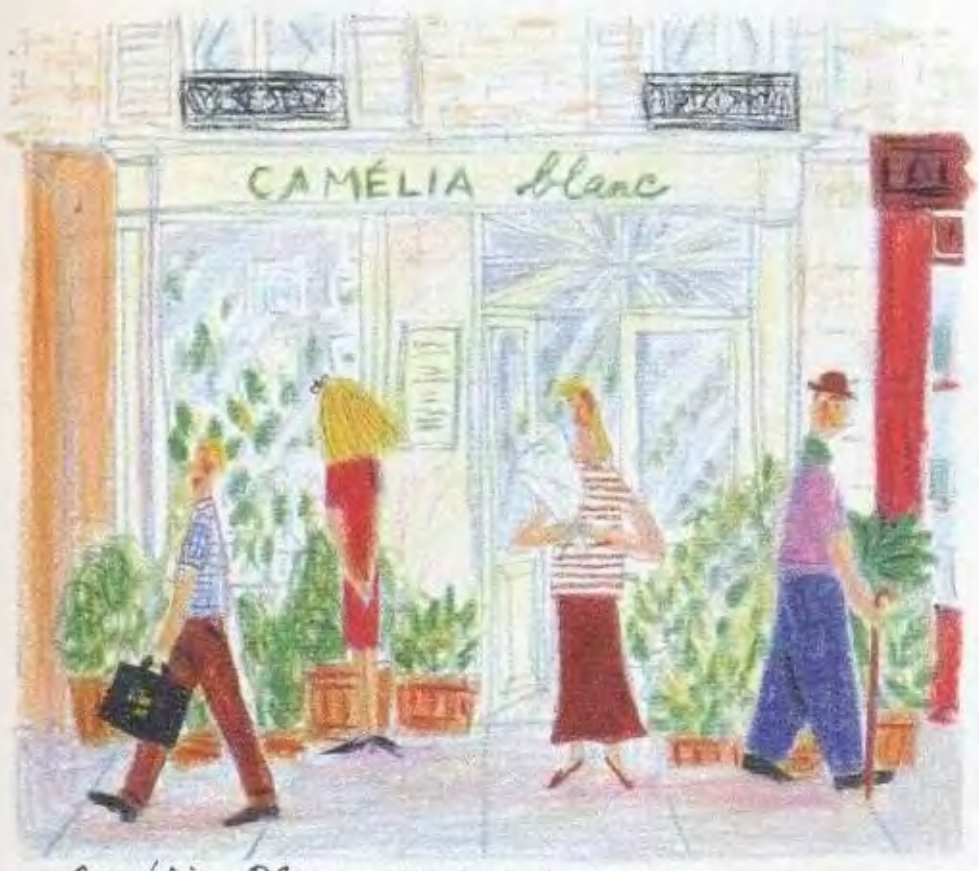












Camélia Blanc 113 Route de la Reine 92100 Boulogne
白い花ばかり置いている花屋。 私の大好きなお店です。

ラッピングも真白いんです。

カメリアブランで買った花。
とてもかわいいデージーみたいな花
(Déclat de pâte)と葉が
小花(Achillea)。

私は、一見雑草のようで素朴な花が大好き!



白い花に合うような植木鉢もいろいろ揃っています

近所のマダムが花を買っていました。そのあと、店主と立ち話。



白いバラだけでも何種類もあります



花の種は、小さい引き出しの中に入っています。



お客でアンティークの
すごい大きな棚でした。

水栽培の花たちも
たくさん売っています

季節に合わせて、こんな
カタログを売っています。
自分の育てたい花の種
が選べるのです



私も種を買って
プランターにおそるおそる
植えました。
最近、小さい芽が出ました!



田舎の
庭に置きたい
ような素朴な椅子などを
売っています。



Despalles 76, bd. St Germain 75005 PARIS

パリには、花屋がいたる所にあり、どのお店もウィンドウの中やお店の前に色とりどりの花をいっぱい並べています。パリの花屋は、駅前のスタンド風の店、シテ島にあるような花市、そしてしっかりとポリシーを持った頑固な店主の個性的な花屋など、とても幅広いのです。花を買う時の目的や予算によって花屋を選べるというわけ。私は、もっぱら近くの駅前にあるスタンド風花屋の常連さん。そこは、値段も安く新鮮で可愛らしい花をたくさん売っています。でも、友人のパーティーに花を持って行く時などは、「PATRICK・DIVERT」(パトリック・ディヴェール)という花屋をよく利用します。そこは、バラの花を中心にドライフラワーを使ったオブジェ、そして鉢植えまでいろいろ揃っていて、素朴で優しい花がいつもたくさんある素敵な花屋です。特に、プレゼント用に」というと、とてもお洒落にラッピングしてくれるのも嬉しい物にしたい時には最適な花屋!

あと、今私の一番気に入っている花屋は、友人のクレールに教えてもらった「CAMELIA・BLANC」(カメリア・ブラン)。プレーニュにある小さな花屋で白い花だけ扱っているお店です。私は白い花が何よりも好きなのですが、クレールも同様! 彼女の部屋の中は、いつも白い花が飾ってあり、少しクリームがかった壁と窓辺にかかったアンティークレースのカーテンとも相性は抜群です。

そして、もう一軒は花屋というより園芸のための専門店「DESPALLES」(デスパル)。ここには花の種はもちろん、球根そして園芸材料のすべてが揃っています。種なども珍しい品種のものが手に入り、花作りへのこだわりが感じられるお店です。

花が大好きな私にとってそれぞれ個性のある花屋を見て廻りながらパリの街を散策するのは最高の時間。見たこともない花に出会ったり、思いがけない花の組み合わせに感激したり、飽きることがありません。もちろん、私の友人やパリの人達もみんな花が大好き! 各々、部屋のインテリアと上手にコーディネイトして花を飾っているし、室内だけでなく窓辺にも小さな植木鉢を並べたり、テラスには大きな鉢植えを置いたりしている人も多く、花はくらしの中に欠かせない存在。そして花を飾ることによって部屋が明るくなったり、気分がリフレッシュされるのが最高! 毎日のくらしがより楽しくなるように花をいろいろ利用したいものですね。

Keiko Dana 000-1992-00

撮影／山下恒彦　スタイリスト／東木真知子

花のアレンジメント

今、とっても花が気になります。
自然の花も大好きだけど、本誌の読者なら手づくりも大好きのはず。
自由にイメージを広げてつくってみましょう。



花のヴェスト　渡辺典子

ささやかな植物、リボンのモチーフをつなげて豪華なヴェストができました。後身頃は木綿の布でしっかりとつくります。　編み方108ページ♥♥♥(10ページに登場の作品です)

Keito Dama 066_1992-06

花のボタンたち

これだけたくさんの花ボタンが勢揃いすると壮観です。あなたのとっておきの一枚につけて、夏のニットにいっそう華やかさを加えてください。



Keito Dama 068_1992-08

カラーのブーケ・カーネーションのリース　渡辺典子

手づくり大好きなあなただから、お花だって自分でつくってしまいます。
今流行のカラーだって、カーネーションのリースだって思いのまま。
編み方81ページ♥







Keito Dama 066_1992-08



ストロベリーのオブジェ　渡辺典子

チェックのお皿の上に手づくりのストロベリーとお花をのせて。
時にはこんなユーモアも楽しいもの。この調子でいろんなものが作れそう。
編み方81ページ♥

Keito Dama 066_1992-08

夏の日の花アクセサリー

撮影／森谷則秋　スタイリスト／小林佐知子

材料発売元　御幸商事株式会社



ネックレス、イヤリング、ブローチ　天野恵子

バッグ、パース　山縣真弓

爽やかな空気の中で揺れる花。そんな花の色を身のまわりに集めて。ブルー、紫といった色合いのビーズが、暑い夏の日に涼し気な輝きを放ちます。作り方脱ページ♥

Keito Dama 066 1992-06

草むらに愛らしく咲いた、小さな白い花。やわらかな光の中できらめく、やさしいグリーン系のビーズは、爽やかさと清楚さを感じさせてくれます。作り方はページ▼

ビーズ&クラフト
御幸商事株式会社
Kento Dana 066_1992-08

夏の日の花バッグ

いいお天気の朝。こんな日には、涼しい木陰と冷たいレモネードが似合います。
お気に入りのテラスには、お気に入りのバッグを持って。

撮影／森谷則秋



小林佐知子

シンプルなデザインの、小さなポシェット。おさえた黒に、皮ひもの持ち手がよく似合います。一面に縫いつけたスパンコールは、花びらの光沢にも似て。作り方83ページ♥

Keito Dama 066 1992-06

熊谷みゆき

ユニークな形が楽しい、モチーフのポーチ。トルファン綿の糸や、ラメ、パールビーズが、華やかな雰囲気を演出します。製作／平川眞紀子　三野佳子　作り方80ページ♥

Keito Dama 066 1992-06

津吉ひろみ

熱帯の花のようなビビッドな色が、夏の陽射しに映えます。濃紺のまるいバッグには、持ち手にお好きな素材を使ってアクセントをつけてみましょう。作り方83ページ♥

Keito Dana 066_1992-08

白に魅せられてー。MAEVA（マエバ）とHERMINA（エルミナ）。

清楚さと可憐さを兼ね備えた白は永遠のあこがれ。
たとえば、テーブルに白いクロスをかけてみる。
それだけで、お部屋のイメージはぐんと生き生きしてきます。
DMCでは、そんな季節に先駆けて、
高級レース糸〈マエバ〉と〈エルミナ〉を新発売。
従来ご愛用いただいているコルドネ・スペシャルよりもやや太く、
テーブルクロスやカーテン、ベッドカバーなど
量感のある作品に最適です。
最高級のエジプト・コットンの肌触りは、
きっと編む楽しさを倍増させてくれるでしょう。



DMC®

Keito Dama 06

ディー・エム・シー株式会社
〒111 東京都台東区蔵前3-1-4-203 TEL 03(3863)4303

撮影／森谷則秋　スタイリスト／小林佐知子
素材発売元／ディー・エム・シー株式会社

花レース・コオーディネート

かぎ針編のレースの清潔な優しさが甦りました。
涼しい風が吹き抜ける夏の午後のリビングルーム。
レースに似合う花を選び、友人とのゆったりとしたひとときのために。

芹沢圭子

テーブルセンター&コースター
直径70cmの大きさのテーブルセンターはネット編がメインのシンプルスタイル。コースターは花型。どちらもビギナーの方に。エルミナ使用　編み方84ページ♥

Flower Lace



メイリーセット
シンプルフタイルコー。かぎ針編を初めての方はこのくらいの大きさから始めましょう。[illegible]

Keito Dama 066_1992-06

Flower Lace

コースター セット

5～6枚ぐらいずつ編んでおき、テーブルコオーディネートで活躍させましょう。優雅で暖かい雰囲気に演出できます。エルミンヌ使用　編み方84ページ♥



●24ページから27ページの作品は通信販売で糸が購入できます。171ページをご覧ください。

ランチョンマット&コースター

ーズならではの楚々としたテーブルクエア。コットンなので洗濯をこまめにしていつもまっ白に保ちましょう。マエバ、エルミナ使用　編み方85ページ♥

Keito Dama 066_1992-08

薔薇の秘密

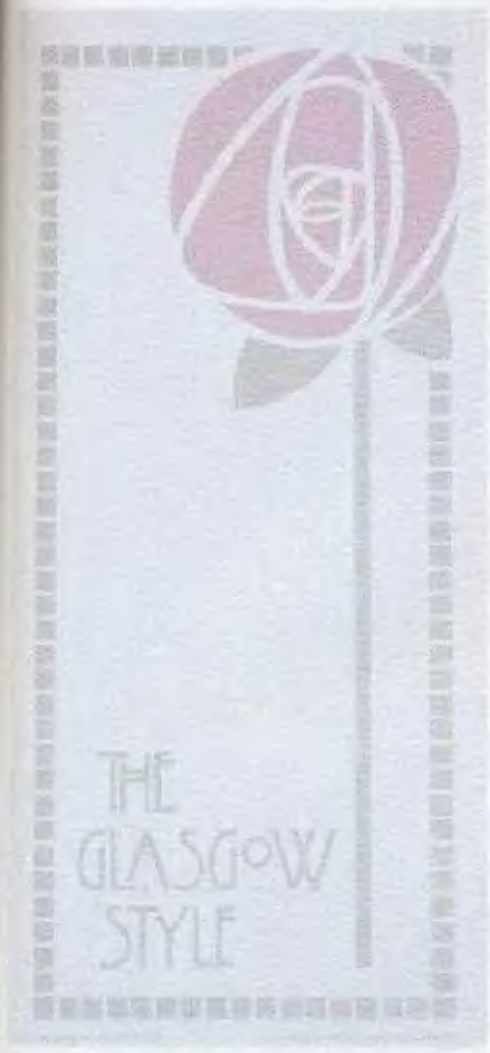
薔薇の花は、じつにたくさんの神話に彩られている。
薔薇は装飾美術の主役として時代をつなぎ、時代を越えていく。

美術史家 鶴岡真弓

マッキントッシュの薔薇

チャールズ・レーニー・マッキントッシュ（一八六八～一九二八）。スコットランドの工業都市グラスゴーという北方の一角から、近代様式（モダンスタイル）を方向づけるデザインを発信した建築家。二十世紀の建築が、機能主義一辺倒の乾いたデザインに発展していく夜明け前に、機能と美の調和を詩人のようにうたったデザイナー。そのデザインが一世紀近くたった現在、とても新鮮に見え、彼のインテリアや家具が今いろいろなところで模倣されている（たとえば住宅展示場の超モダンなダイニングルームにハイ・バック・チェアーのレプリカがカッコ良く置かれていたりする）のであるが、そのデザインのポリシー／ポエジーと「薔薇」が深い関係を持っている。薔薇という花のモチーフを最も個性的に意匠化したヨーロッパのアーチストを一人挙げるとしたら、マッキントッシュをおいて他にはないのだ。

まずは、あのお馴染みのハイ・バック・チェアー（一九〇二）の背（バック）を飾る薔薇（図①）。あるいは出世作グラスゴー美術学校（一八九七～九）校長室の「ホワイト・インテリア」を決めた八フィートの壁パネルに伸び上がる薔薇。あるいはグラスゴー「四人組」を成す友人との共同制作のポスター（一八九六年頃）や、マッキントッシュの様式（スタイル）にいち早く注目したウィーン分離派が主宰する、「芸術愛好



図② C.R. マッキントッシュのデザインによる薔薇


図① C.R. マッキントッシュのデザインによるハイ・バック・チェアー 1902年


図③ ビアズリー《サロメ》 踊りの報酬（部分）


図④ ビアズリー《サロメ》 サロメの踊り（部分）


図⑤ ミュシャ 連作《4つの花》 薔薇

家の家」コンテストのリトグラフ応募作などに表した。人体と薔薇。

淡い紫がかったピンクの花弁を丸く重ね、葉を胚芽のような楕円で散らし、茎を若葉色のゆるやかに成長する弧線で表現した実に個性的な薔薇は、マッキントッシュの建築装飾、家具、ランプ、グラフィック作品に反復される〝トレード・マーク〟として知られている（図②）。ヨーロッパの長い装飾史のなかで、万人に知られ愛される薔薇を、かつてこんな風な特異のフォルムで表現した例はなかった。薔薇の神秘的な雰囲気とみずみずしさを、これほどうまく抽象したアーチストはいなかった。

アール・ヌーヴォーの時代であってみれば、植物のモチーフを使うことは、ことさら目新しいものではなかったし、ビアズリーの《サロメ》（図③・④）やミュシャのポスター（図⑤）にみられるように、妖婦や乙女の持ち物（アトリビュート）として、薔薇がむしろ頻繁に登場していた（図⑥）。しかし、ビアズリーやミュシャの〝絵画〟では、薔薇にまつわる伝統的、いわば因習的な意味――「秘密」や「愛」や「美」――を帯びてあいかわらず寓意の道具として使われていたのに対し、マッキントッシュの薔薇には、純粋な造形そのものにこの花の持つ深い神秘性が浮き立ってくるような意匠の主張が託されている。

ホワイト・インテリアの白いパネルに〝印刷〟されたマッキントッシュの薔薇を見る者は、惰性的に寓意を読み取ることではなく、そのフォルムを感じ、薔薇が一体の有機的身体として自律的にそこにある空間を、新しい自然を視るように視覚することになるのである。いわばマッキントッシュは、いやおうなく薔薇にまとわりつく豊かな寓意を極力捨象して、ストレートに視覚を刺激する純粋な造形性を主張しつつ、そのかたちから未生の象徴性が喚起されることを企図したのだ。

過去の歴史に使い古された様式を繰り返すほど、建築家にとって屈辱的なことはない。まして手垢のついた神話や寓意に、意匠が頼りかかることがあってはならない。新しい美術や、近代様式は、硬化した意味の世界から脱出して、眼や身体に訴える〝造形の身体〟をつくり出すことなのだ。アール・ヌーヴォーの、あの過剰な曲線は、純粋なかたちの世界を近代に確立するためのヨーロッパ美術をあげてのあがきだったのだ。マッキントッシュが、そこから一番に抜け駆けたデザイナーだったとすれば、それは彼がアール・ヌーヴォー様式にまだ巣くっていた文学性、物語性を完全に排除し、かたちに徹底したからである。

当然そこでは、作品の素材や肌目や色彩や形体の美的効果が追求される。自律した造形がかもし出す緊張。マッキントッシュの「構成」の妙は、この信念に支えられていた。彼はまた当時の建築家やデザイナーが多かれ少なかれ影響をこうむっていた日本美術に、関心を寄せてこれを応用しているが、彼が「生け花」に興味を示していたという事実は見過ごせないものである。「緊張した構成」によって絶対の空間をつくり出す「生け花」が彼のデザイン思考に強い影響を与えたであろうこと。かたち、構成によって、これ以上ない必然の空間を生ましめる「生け花」の方法は、マッキントッシュのめざした空間の緊密さに通じるものがある。ただし生け花がそうであるように、あくまで主役のモチーフは有機体＝植物＝花であり、そのかたちはマッキントッシュにおいて感覚に訴える「生長のフォルム」でなければならなかった。しかもそれは〝禁欲した〟生成のフォルムである。別の言い方をするなら放埒な増殖を拒否して官能性を意識化したセクシーなフォルム、である。

つまり、彼が多用したあの薔薇のデザインは、「マッキントッシュの長象」なのだった。彼のデザイン思想の原理が「薔薇」に秘められているのであった。「絶対の空間に屹立する、緊張の造形」が選らばせる官能。そう、マッキントッシュの薔薇の花弁からしたたり落ちている、あの不思議な「涙形」の滴は、その官能の結晶体なのであった。

愛・悦楽・秘密

ところでマッキントッシュが他にふたつとないユニークなかたちに語らせた薔薇の官能性を、古代の神話は「愛」の寓意物語のなかに語ってきた。

薔薇の花が赤いのは、傷ついた恋人アドニスのもとへヴィーナス（アフロディテ）が急いだとき、薔薇のトゲで足を刺し、その血で白薔薇が染まったからだという。またアドニスが死んで、ヴィーナスがその死を悼むと、アドニスの血から赤薔薇が生まれたという。この世界における最初の愛の神話は、こうして薔薇に象徴されるのだが、愛の女神ヴィーナスは生まれながらにしてこの花と結びついていた。あのボッチチェルリの名作《ヴィーナスの誕生》で、ホタテ貝に乗り、岸辺に着こうとしているヴィーナスを、西風の男神に抱きつく花の女神フローラが、薔薇の花をまき散らしながら誕生を祝福している絵図があ



図⑥ ポークレール（薔薇） "Album de la Décoration"（学習研究社刊）より 1900年頃 フランス

る。ヴィーナスが海の泡から生まれたときに、最初に咲いた花が薔薇なのであった。だから薔薇は「愛」とともに「美」と「青春」を表す。

五月の季節、ヨーロッパの町々では美しい乙女を選んで祝う「薔薇の女王」のコンテストがいまも開かれているし、ボヘミア地方には、生まれた赤児が遺かった最初の産湯を、薔薇の繁みのなかに注ぐと、赤児は赤い健康なほおをさずかるという信仰もある。恋人たちが薔薇の花びらを小川に投げ、花びらがいつまでも離れずに流れていくと、二人は結婚できるというドイツの民俗誌も伝えられている。ルネサンスの貴族たちは、愛人や妻をヴィーナスの姿で画家に描かせた。それは現実の美しい女性がヴィーナスの神々しさをまとった神話的な〝肖像画〟である。ヴェネツィアの貴族のために、たくさんの名画を制作した巨匠ティツィアーノの、有名な《ウルヴィーノのヴィーナス》（一五三八）などはその最高傑作（図⑦）。彼女は当代随一の現実の美女であっただろう。美しい裸体を惜しげなく豪華な寝台のうえに横たえ、蠱惑の微笑をたたえてこちらを見つめている。そして手に持つのは薔薇のブーケ。当時の人々は誰もが彼女を愛と美の化身であることをその持ち物から了解したのであった。

そんな薔薇の象徴と寓意を西洋の絵のなかの恋人たちが一番愉んだのがロココの時代である。ブーシェの作品の恋人、あるいは夫の目を盗んで庭の繁みで戯れる愛人は、薔薇の洪水のなかに居る。ボッチチェルリの花の女神のしぐさよろしく、若い恋人は貴婦人に薔薇の花を注ぎ、愛を告白し婦人の美しさを精いっぱい讃えるのだ（図⑧）。貴婦人の肖像を描いたたとえばナティエは、肖像の主の胸元に一輪の薔薇を飾らせることで、彼女を神話に近づけた。薔薇を捧げられた女性は魔法にかかったように自分をヴィーナスになぞらえることができたのである（図⑨）。

新種の薔薇が作り出されると、現代園芸家はその名に美女の名を冠することがしばしばある。オペラのプリマドンナに捧げられた「マリア・カラス」や、ハリウッド女優からモナコ王妃になったシンデレラ、グレース・ケリーを讃えてつくられた「グレース・ドゥ・モナコ」など。これはかつての名画を通して行われた〝ヴィーナス礼賛〟の名辞的な現代版であろう。

ただ、薔薇がそうした愛と美の象徴として愛好された花であったのは、あからさまな女性美の賞賛に役立ったからばかりでなく、もう一つのこの花に託された〝秘密〟によってのことである。

花とはもともと女陰の象徴、性的悦楽のしるしだった。限りある生のなかで現世のすべてははかなく散り急ぐ。日本人が桜に見るその思いを西洋の人々は薔薇に見た。そう、人生は愉むもの。刹那の快楽に身を委ねもしよう。ヨーロッパに知られる格言「カルペ・ロサス（薔薇を摘め）」は、どこかエロティックな響きをたたえて、奔放な愛の愉悦を奨励するのである。

そしてはかない「愛」や「美」は秘めてこそ尊さを持つもの。もうひとつの薔薇にまつわる格言――「スブ・ロサ（薔薇の下で秘密裏に）」――は、ギリシア神話でこの花が「沈黙の神」ハルポクラテスに与えられたといわれるところから由来し、薔薇の下での会話は秘密の話とみなされた。ローマの彫刻や壁画に登場するあの「花綱」はギリシアから受け継いだこの象徴性を、視覚的に展開し、見事に装飾化したものだ（図⑩）。ローマ貴族は薔薇のガーランドの陰で恋の語らいや政治の話を密かにしたものであろう。会議室の中央天井に、一輪の薔薇を飾り、議論の内容を外部に漏らさない誓いのしるしとする習慣は、後世にも引き継がれた。人と語らうとき、そこに薔薇を飾れば、ほかには知られたくないぐらい素敵な会話ができるかも知れない。

時空を越えて

さて以上のように豊かな寓意と象徴性に彩られた薔薇は、キリスト教の下では聖母マリ



図⑦ ティツィアーノ《ウルヴィーノのヴィーナス》 1538年



図⑧ ブーシェ《春》 1755年

図⑨ ジャン＝マルク・ナティエ
《ジャン・バレッティの肖像》 1757年



図⑪ シャルトル大聖堂 薔薇窓 1220~30年



図⑫ マイセン窯
薔薇のカップ 19世紀末



図⑩ 薔薇のガーランド(花綱)
1910~20年 フランス
"TEXTILE DESIGNS"スーザン・メラー、ゴースト・エルファーズ著 同朋舎刊より
©Design Library New York



図⑬ ルドゥテ画《ローザ・ガリカ、グラナトゥス》



図⑭ ルーマニア・メラ村の少女
みやこうせい《ルーマニアの赤い薔薇》 小社刊より



図⑮ 綿のショール スピッタルフィールズ製 1835-40年頃 イギリス
ビクトリア&アルバート美術館蔵

に絵の方が地さ上もアアの、優美と聖なる愛を表す花として絵画にも描かれ、ゴシックの大聖堂では天上の光を地上に迎える「薔薇窓」として美しくデザインされ、宙を表す重要な意匠としてヨーロッパ各地で制作された(図⑪)。こうした神の御言葉が創造した天上の薔薇が聖なる空間を飾る一方、名もなき我ら人間の薔薇が宮廷や、民衆の装飾美術に咲き誇ったのだった。

十九世紀はじめ、植物画が世に流布して、絵による薔薇コレクションが楽しまれるようになった。ナポレオンの妃ジョゼフィーヌのため二五〇種を集めたマルメゾン宮殿の庭の薔薇を描いた「薔薇のラファエルロ」ルドゥテのごとく、生花の美と気品と虚構をミックスして表した絵師もいた(図⑬)。また、名もなき我らが薔薇は、民族衣裳や家具や用具に、民衆の眼が摘み取った花をエネルギッシュに散らし、晴れの日を飾った(図⑭)。装飾という、もう一つの〝自然〟のなか、永遠の花園のなかで暮らしたいという人間の夢を叶えるデザインである。生きた花に負けず、スカートやショール(図⑮)や壁紙になった



図⑱ ポポフ窯　贈呈用皿　19世紀中葉　エルミタージュ美術館蔵



図⑯ ビーズのバッグ　1830-40年 ビクトリア＆アルバート美術館蔵



図⑲ ウィリアム・キルバーン　更紗　1792年頃
ビクトリア＆アルバート美術館蔵

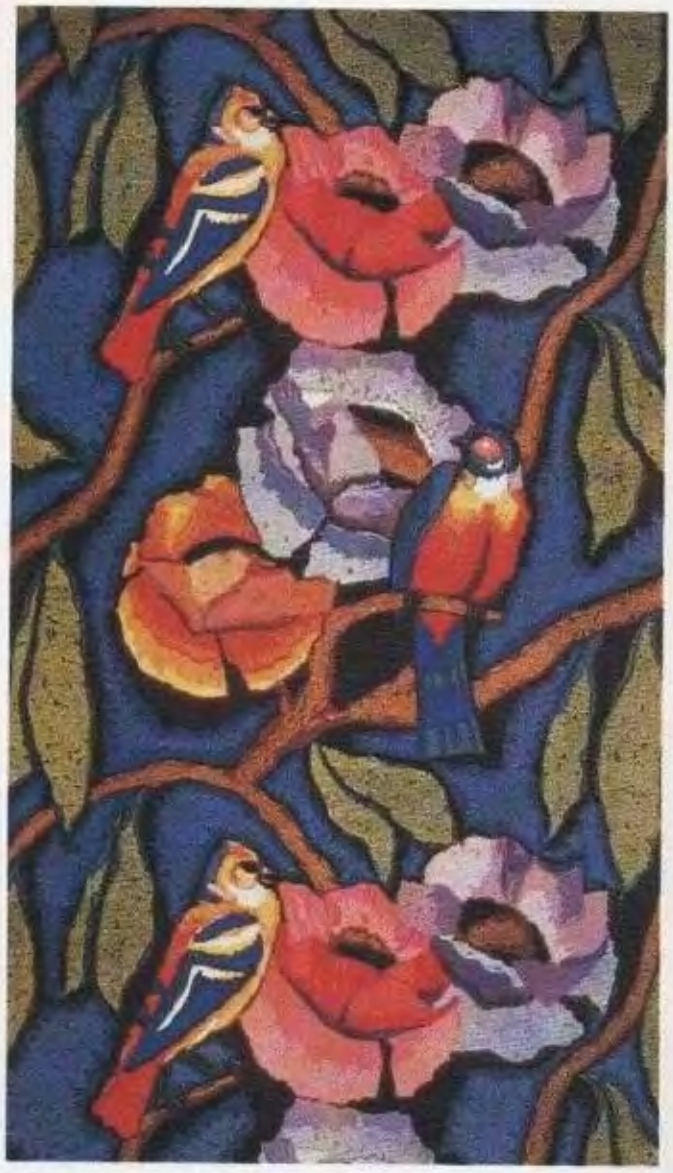


図⑰ 綿織物　スピッタルフィールズ製　1765-70年頃　イギリス
ビクトリア＆アルバート美術館蔵

八て善と生ざ花

花は、無名の織り手や、新しい工芸美術をめざした草創期のデザイン・ポリシーによって、生活の鉄びをもたらすなくてはならない意匠となった（図⑫、⑯、⑰、⑱、⑲）。もとより薔薇の原産は中近東で、ヨーロッパ人にとってそれは東方より来た異国の花であった。十八世紀の中国趣味、十九世紀のインド・イスラムの東方趣味や、日本趣味はヨーロッパに異国の装飾スタイルをもたらしたが、薔薇が、「竹の格子」（図⑳）やカシミール起源の「ペイズリー文様」（図㉑）と結びついた。

薔薇のデザインは時間も越えた（図㉒）。モリスの中世趣味に現れる薔薇は、ゴシック風の繁みのなか小鳥の楽園のようにデザイン



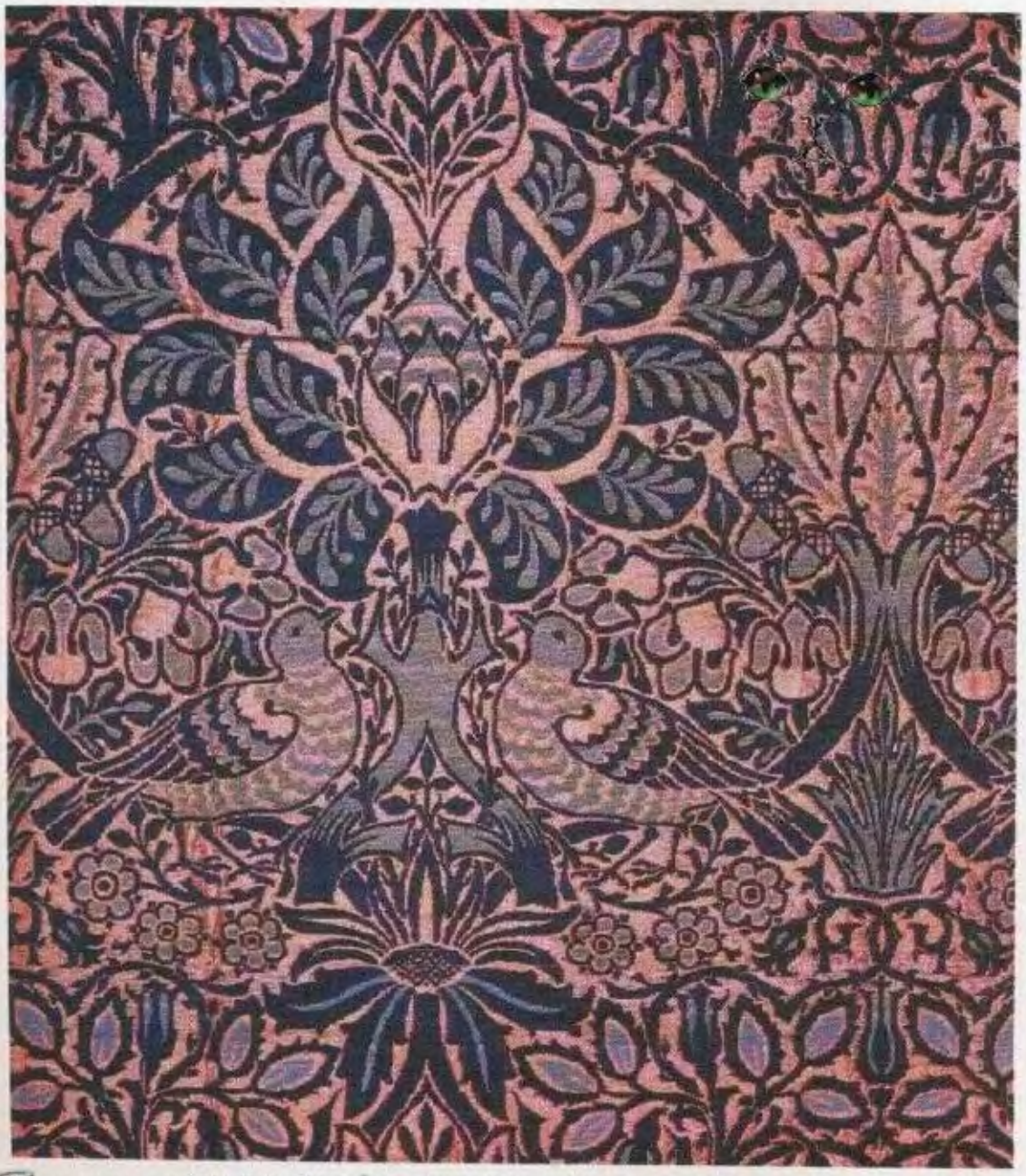
図㉒ ミニー・スクリシュ ローラー捺染 木綿地 W・フォックストン社製
1920-25年 イギリス ビクトリア&アルバート美術館蔵



図㉑ 格子と薔薇 コットン
「TEXTILE DESIGNS」スーザン・メラー、ヨースト・エルファーズ著 岡崎書刊より
1880年 フランス ©Design Library New York



図㉑ ペイズリーと薔薇
コットン 19世紀 イギリス
「TEXTILE DESIGNS」スーザン・メラー、ヨースト・エルファーズ著
岡崎書刊より
©Design Library New York



図㉓ ウィリアム・モリス「鳩と薔薇」 綿とウール交織 1879年 ビクトリア&アルバート美術館蔵

されて、フランスのアール・ヌーヴォーのグラフィックな薔薇は、産業社会が忘れた風の時間を取り戻そうとしていた（図㉓）。

そしてマッキントッシュの薔薇は未来に向かっていた。

足の不自由な幼いマッキントッシュを庭や自然の中に連れ出してくれた熱心な造園家であった父親の声と、スコットランド民謡「夏の名残りの薔薇」を耳元に聴きながら、マッキントッシュは故郷グラスゴーから、インターナショナル・アーキテクトとして飛び立とうとしていた。薔薇は彼にとって、過去と未来を繋ぐ美の表象だったのである。

図⑮、⑯、⑰、⑲、㉒、㉓はすべて「イギリスの薔薇」学習研究社刊より

鶴岡真弓 TSURUOKA MAYUMI

1952年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修了。
美術史学専攻。
アイルランド・ダブリン大学トリニティー・カレッジ留学。
現在、早稲田大学講師。
「バロックの愉しみ」筑摩書房（共著）、
「ケルト／装飾的思考」筑摩書房などの著書がある他、
論文、訳書多数。

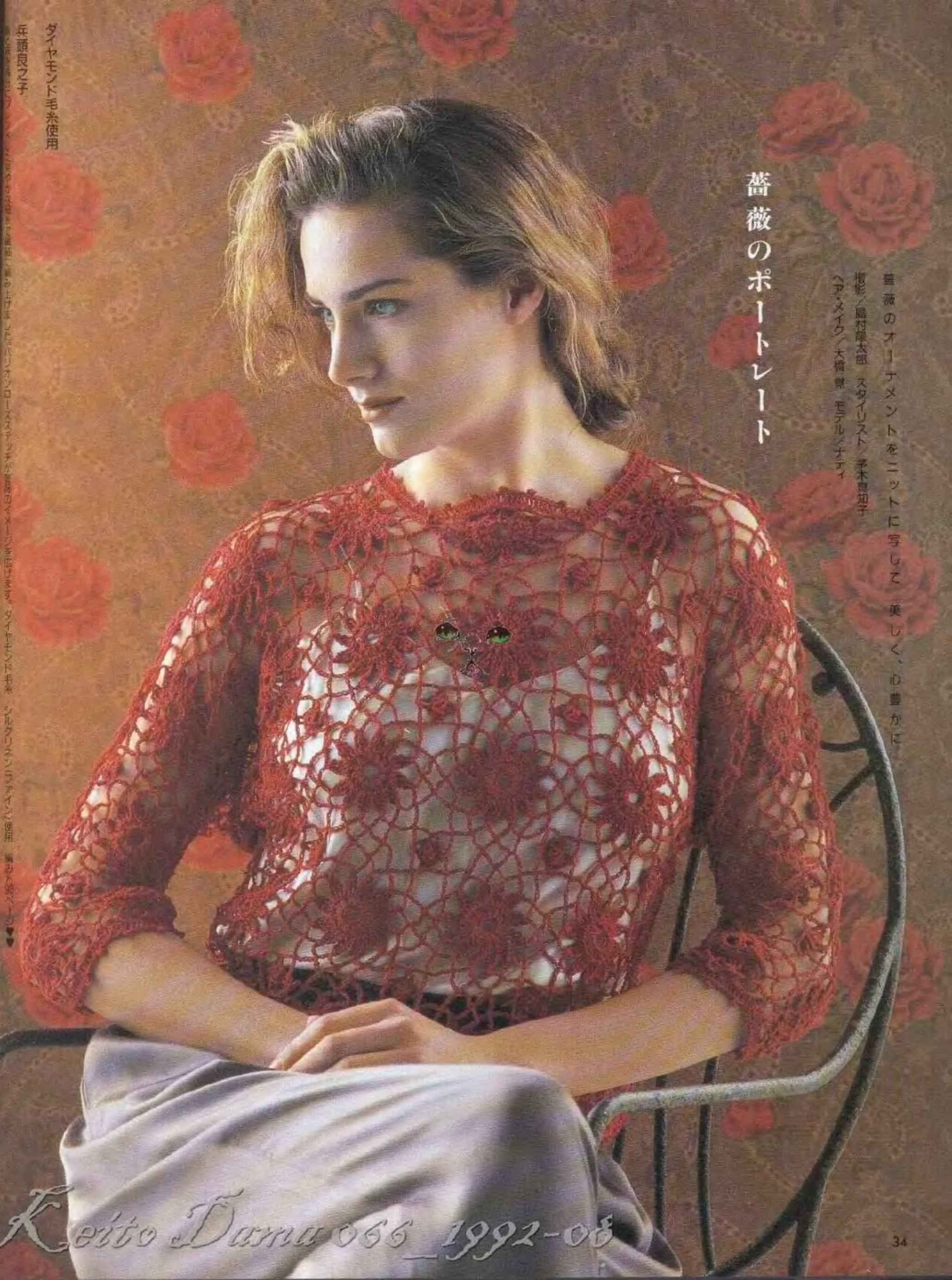
Keito Dama 066_1992-08

薔薇のポートレート

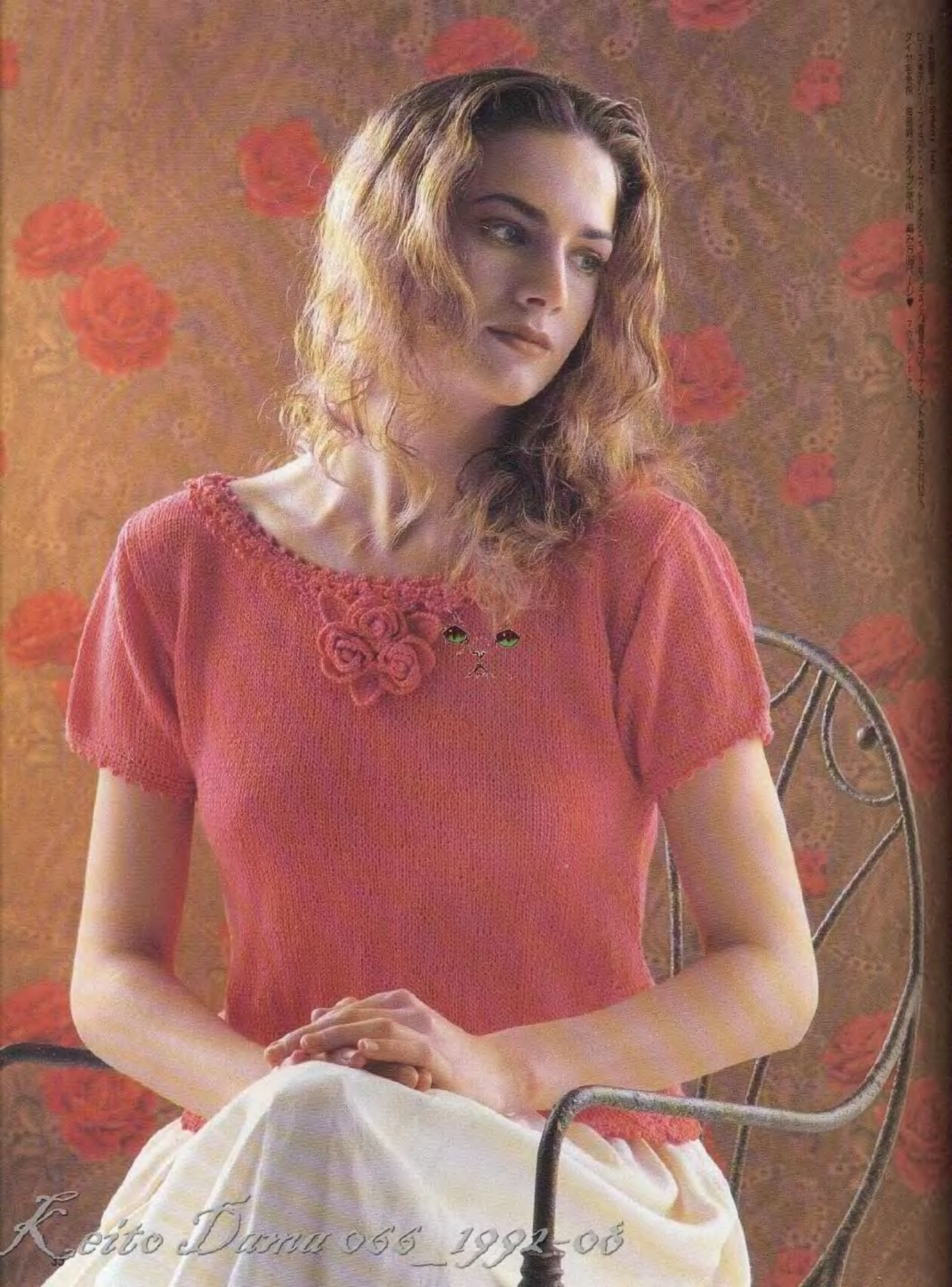
薔薇のオーナメントをニットに写して、美しく、心豊かに

撮影／島村隆太郎　スタイリスト／茅木真知子
ヘア・メイク／大橋 覚　モデル／ナティ

ダイヤモンド毛糸使用
兵頭良之子



Keito Dama 066_1992-08


Keito Dama 066_1992-08

末永津恵子

Keito Dama 066_1992-08

末永津喜子

かぎ針の巻き編みをネックから脇立ての部分にとじ付けて。優しさいっぱいのフレンチスリーブです。ダイヤソフィーヌ使用　編み方87ページ♥

ダイヤモンド毛糸
TOYOBO
糸について のお問合せ先
ダイヤ毛糸株式会社

Keito Dama 066_1992-06

ペネロップの精神から広がるテーブル芸術の粋

ジャクリーヌ・マイヤー夫人に聞く

四月四日～二十日まで、原宿のザ・スペースで、「ペネロップ日本展'92」が開催された。フランス有数のボランティア団体・ペネロップが、二年おきに行うテーブルコーディネートの初の海外展である。中世から今日までの二十四のテーブルセッティング。それぞれにペネロップのときに艶やかで、ときに清楚な刺繍のテーブルクロス、ランチョンマットが花を添える。十二人のインテリアデザイナーによる華麗なコーディネーションと相まって素晴らしい展覧会となった。ペネロップの創始者であるジャクリーヌ・マイヤー夫人に、お話をうかがった。



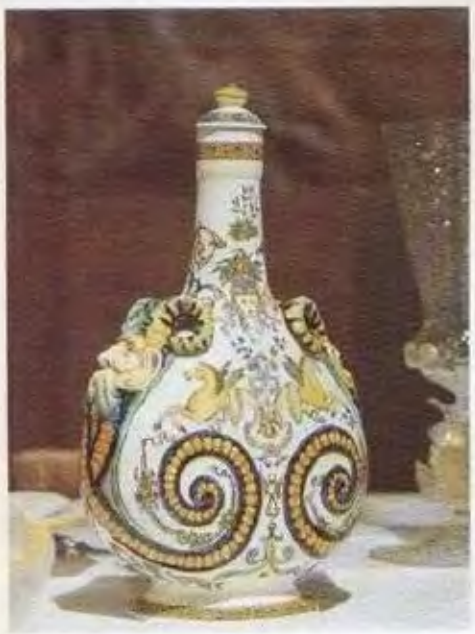
「日本でもお手伝いができたら」とマイヤー夫人



ウジェニ皇后のオペラ座での夜食(19世紀)
デコレーター：セルジュ・ロバン

デコール、衣服、生き方、全てが芝居がかっていた19世紀。オペラ座こそ、夢と現実の境にあった。バックの布地にはウジェニ皇后。





ルネサンス(1565)
デコレーター：ジョヴァナ・アモロソ-マンザリ
ナプキンの各種の折り方ができてきた時代。そしてイタリアの陶器がフランスに入ってきて初めて陶器工場もできた。左は当時の陶器を再現したもの。



ロイ・フュレ邸での夜食(1913)/部分
デコレーター：アンヌ-ド-ソラージュ
ディディエ・ガレーヌ
アイボリーのテーブルクロスがアラベスク模様で刺繍されている。クリムト風のお皿が印象的。ロイ・フュレの妖精の国からの着想。

友情で結ばれたボランティア

——まずはマイヤーさんがペネロップの活動を始められたきっかけを。

ジャクリーヌ・マイヤー（以下JM）　実は、戦後すぐに、私のお友達が障害者になったんですの。彼女はスモック刺繍をやっていました。またもうひとりの友人が四人のお子さんを抱えて戦争未亡人になったんです。私は彼女たちがもう少し経済的に楽になるようにと考え、お友達を誘ってまずはアパートの一角の小さいタンスに、リネンに刺繍をした彼女たちの作品をストックすることから始めたんです。その後デザイナーたちに頼んで、もう少しデザインを充実させようということで少しずつ人が集まって、徐々に品物も増やしていったんです。シーツなんかにも刺繍をして。

——そこまで駆り立てたお友達への情熱はどんなものだったのでしょう。

JM　身近なお友達の苦境を見て、もう何とかしてあげたいと思っただけ。彼女たちがとてもそれを喜んで、頼りにしてくれたのも当時の私はとても嬉しかったですね。

——拝見したところ刺繍にしてもテーブルクロスの仕上げにしてもとても丁寧なお仕事がなされていますが、その秘訣は？

JM　お手伝いしていただく方に、どれだけきれいに作り上げていただけるかには気を配っています。作り手の方も、器用な方が集まってくださっていますし、デザイナーのアイデアに沿ってやってもらっていますから心配ありません。それと同時に彼女たちの社会的な生活保障問題にとても気を使っています。最近は買っていただいている方の間に〝ああ、これはペネロップのものだ〟というイメージが定着してきました。お客様の特別な注文にも応えられるようになってきたんですよ。この事業を始めて四十年ぐらいになりますけれども、うまくいっていますよ。

Kerto Dama 066 — 1992-08



第一期帝政(1808)ナポレオンのミリタリーテント
デコレーター：ピエール・エルヴェ・ヴァルボーム
ナポレオンが一人、テントでランチを取っているシーン。軍人のためのテントだが、ある種のエレガンスを感じさせずにはおかない。



ルイ14世 宮廷でのお茶(1710)/部分
デコレーター：ドミニック・マンヴィエル-ブルグ
ギャラリー・メゾン・エ・ジャルダン
ブルターニュの港、大旅行家の図書室の設定。中国から持ち帰った磁器や知られていない貝殻など… お茶は当時優雅な贅沢の一つ。



ムティエの陶器(1715)/部分
ベラン風のデザイン
デコレーター：カトリーヌ・フラバン-ドュルシュウ
この時代のテーブルでは、食物を温めておくために蓋付きの皿に盛られた。フルーツや花もピラミッドのように高く積まれるのが特徴。

——携わってる方はすべてボランティアなのでしょうか。

JM お店がパリにありまして、そこの店員、ケースの管理をする者、会計をする者、予算を組む者等、すべて無料奉仕でやってもらっています。われわれのグループのメンバーは、皆さんが想像もできないほどの友情で結ばれているんです。始めた頃はみんな私と同じ世代の集まりでした。まあ、歳もとったわけですけれども、三、四年前から、若い人たちが後を継ごうと言ってくれるので本当に嬉しく思っています。それでペネロップもまだまだ続くという証ができて本当に嬉しい。もし私がこの世からいなくなったら、いったい誰が後を受け継ぐのだろうと、数年前まで危惧していましたから。

ペネロップの雰囲気が好き

——ペネロップの製品は全て手づくりなのですか。

JM 私たちの時代はすべて手づくりでということでした。最近ではそれでは生産が間に合わないということで、手づくりらしさが表現できるミシンの使い方を開発しまして、仕事が随分楽になった気がします。反面、ただ、小さい花や、イニシャルなどはいまだに丁寧な手づくりでやっています。お間違えになってはしくないのは、ミシンを使っているからといって手づくりじゃないとは言えないということなんです。手でやるよりも難しいこともあるんですよ。

——作る方とデザイナーのパートナーシップで完成度の高さが維持されているんですね。

JM 確かにデザイナーが加わってくれることでクオリティが良くなっていることは自負しております。ご存知と思いますがデザイナーも喜んで無料奉仕でやってくれるんです。ですから全てボランティア精神で成り立っているんです。デザイナーたちもペネロップの

Keito Dana 066_1992-08

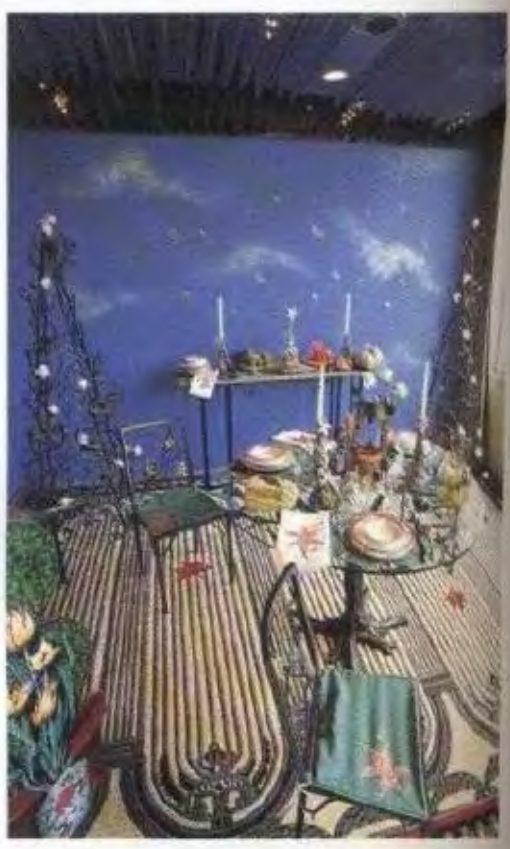


あずま家での昼食への招待
デコレーター：ドミニック・マンヴィエルーブルグ　ギャラリー・メゾン・エ・ジャルダン
庭のなかにある、格子の壁でつくられたあずま家のなかで昼食。
テーブルクロス・ナプキンと椅子の刺繍はもちろんペネロップ。



プロヴァンスの昼食
デコレーター：ジョヴァナ・アモロソ-マンザリ
ブルーと黄色の鮮やかな対比。くつろいだプロヴァンス地方の昼食。
テーブルクロスの花の刺繍は楚々として美しい。

ペネロップ[PÉNÉLOPE]とは…
1950年代、ジャクリーヌ・マイヤー夫人とその友人たちは、様々な理由で家を離れられない女性たち（身体障害者や老人・こどもを抱えている）を救う道として、家で出来る仕事を探していた。その結果生まれたフランスのボランティア団体。生活に窮している女性たちによる手芸的な作業を経て、生まれてくるリネン製品の構想、管理、商品化を無報酬で行う36人のメンバーたちによって支えられている。近年、ますますその製品の価値が多方面で認められ、エリゼ宮をはじめ内外の大使館、ホテル、大企業等にテーブルクロスなどを納めている。



田舎の休日
デコレーター：ジョイ・ド・ロアン・シャボウ
ユーモラスで幻想的な公園の一角。
ちょっと芝居がかった田舎の休日を見事に表現している。
今回の展示のハイライト。

雰囲気が好きなんですよ。

――今回のテーブルコーディネーターもそういった気持ちで参加なさっているんですね。

JM　ええ、もちろん。表現の場として彼らのためにもなっているんです。それらを商品化して売ることができるわけですから。確かにデザイナーの協力がなければここまで続けてこれなかったですね。

――刺繍に携わっている方は何人ぐらいいらっしゃるのでしょうか。

JM　四十人です。その数で抑えています。これ以上仕事が増えるとは限りませんので、（笑）。みんな家で仕事をしてもらって、一週間に一度集まってもらって、仕事の内容を確認します。もちろん、もっともっと雇用したいけれど、これが今手いっぱいです。お手伝いしていただく条件として一番大事なのは上手にできることですけれど、その人より困っている人がいたらそちらを優先いたしますフランスと条件は違うでしょうが、日本でも組織としてお手伝いができるんじゃないでしょうか。注文ですか？　ええ、主に大統領官邸、官公庁舎、海外のフランス大使館から注文をいただきます。ですから、お客様はフランス人ですけれど、大使館を通じて海外に紹介されるというわけです。

――これから将来のご予定を。

JM　私が生きているかどうかわかりませんから、若いスタッフに聞いてください（笑）。来年パリで展示会があります。ぜひ機会がありましたらご覧ください。この倍のスペースでやりますので。十年前から美術館を借り切って毎年テーマを変えてやっています。八四年に「フランス駐在の各国の大使夫人」というタイトルでやりました。

――これからもお元気で、益々の発展を期待しています。

JM　どうもありがとう。私も編物が好きなので読者の方によろしくお伝えください。

Keito Dana 066 1992-08

下田直子のフォークロア刺



夏のマーガレット(前)

市松格子の白の部分は、2〜3㎜の綿テープを針に通して初めに縦糸を渡します。あとから横糸を上下にくぐらせて平織の状態をつくります。

Keito Dama 066_1992-08



夏のマーガレット(後)

マーガレットのモチーフは、初めに糸みながらつないでおき、縁のスカラップを編むときに花びらをすくって止めていきます。

Keito Diana 066 1992-06

矢島タケシのパリ日記⑯

ジーンズは失礼？

photo/Noriaki Moriya illustration/Takeshi Yajima

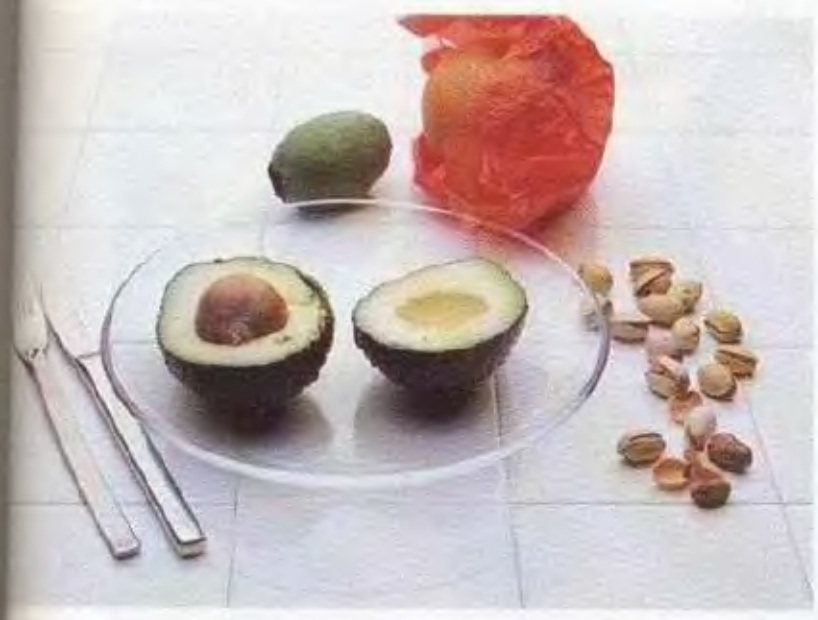


3月13日(金)

仕事の後Mと会った。Mの所は居心地が良く、いつも沢山の友達が集まる。しかし今日は特別だ。実はMにボーイフレンドが出来て、それも三月二十八日の彼女の誕生日に婚約をするというのだ。まだ彼女達、知り合ってから二ヵ月とたたないというのにいったいどうしてかというと、この誕生日で四十才になるので、ぜひその時に発表したいというわけだ。(彼女、仕事はバリバリやるし、第一きれいだし、四十才が何だっていうの？　なんて僕は思うのだけど)

「本気なの／　ホントに結婚の相手としてピッタリなの／　彼のことみんな(友達)に話したら、急にみんな遊びに来なくなっちゃった。電話ひとつくれなくなっちゃったのよ」と彼女。「でも友達より彼の方が何倍も大事でしょ？」と僕。そんなわけで今日僕は、たまたま日本にいることもあって、友達代表で彼に会うことになったのだ。会ってみた印象は思った人とは大違い。目立たない真面目そうな人だった。第一彼女よりいくつも年下とは思えない落ちつきにはおどろいた。彼が席を立っている時…

「タケシさんどお？」「僕は良い人そうだと思うよ。それに誰が何て言ったって結婚するのはMだし、本人同士が大事だよ。とにかくしてみればいいじゃない、いやになったら別れりゃいいんだから、やるだけやってみなよ」「うん、そうする、してみるわ私」「幸せになってね」などとちょっとドラマの見すぎかなあ。





3月23日(月)

バリコレ最後の日、みんなで僕ん家で食事しようということになった。メンバーはいつもの真介とジャックの他に、日本からバーニーズ・ニューヨークのノモっちゃんと、アシスタントの中嶋真由美さん、ファッションコーディネーターの西山栄子さん、ザ・ギンザの高島さん。大人数だし、集まる時間もまちまち、その上急に来る人がいたりして予定がたたず、僕はかなり機嫌悪し、とにかく美味しいもの食べて楽しむか／　今日はまず、アボカド、オレンジ、エビを使った前菜、それからもうひとつ冷たいスパゲティをふたつ目の前菜にした。これは日本から持ってきた大葉やしらすを使ってのトマト味。メインはブーフブルギニョン(ビーフシチューのようなもの)。栄子さんに「あなたこれなら、日本で料理の先生になれるわ。テーブルセッティングや色合い、味、もうすばらしいわ」なんて言われ、デザイナー辞めたら料理でいくか、なんて良い気分にさせてくれちゃって、その頃にはすっかり僕の機嫌もなおっていた。ソファでノモっちゃん達が持ってきたデザートの時間になると、今度はスナップタイム。日本人はとにかく写真が好きで、(もっともこの僕もかなり好きだけど)日本からの客は必ずと言ってよいほど、写真を撮る。あの前で、今度はこのイスで、などとやってるうち、ノモっちゃんは、「私今度はジャックと二人で」なんて言ってるかと思うと「今度はみんなで」「あ／　ずるい。一人だけ顔を引いて、自分だけ小さい顔に写ろうと思ってる」。

もう写真一枚撮るにも7人もいるとながながとまらない。「うるさーい」

3月27日㊎

今日で三日外に出ていない。ギリギリまで仕事ができない性格で、いつも最後になってやり始め、ようやく間に合うということになる。食べ物はどうなっているかって？　それは大丈夫。買い置きが沢山してあるし、フリーザーにはまとめて調理しておいたいろんな物が、一食分ずつ分けて入ってるのでこんな時すごく便利。ずうっと机に向かってると、つい手を休めたい時が(しょっちゅう)あってそんな時は全然違うことを始める。名刺の整理をしてみたり、食器洗い機からきれいになった食器を取り出し、棚にしまったり、さっきは花の水をとり替えてついでに根元を少し切ってあげた。今日は一日中外出しないと決めると、朝シャワーを浴びてから、上・下スエットで上にバスローブ。ま、いいか、誰も来ることにもなってないし。もっとも、昼間外出しなくても、たとえば夕方約束が入ってたりすると、朝シャワーを浴びた後、早くもその準備にとりかかり、天気や会う人、場所などに合わせて、すでに朝から家の中でパーフェクトな服装(?)で過ごしちゃう。すごくヘンでしょ！　でもその時になってあわてるのはイヤだし、前々から考えていたコーディネートがいざ合わせてみるとおかしいと判っても、もうその時は約束の時間まであと少し、上着だけ替えてみると今度はシャツが合わない。アーイライラ、イライラ、などと書いているうちに、今日も僕は一日中バスローブ姿で終えるのでした。

4月4日㊏

ウエオと久しぶりで会った。ウエオって名前みたいだけど、本当は上尾智昭。だからみんながウエオって呼んでいる。ウエオは五年位前に少しだけパリに住んでた。僕の思っていたウエオはデリケートでナイーブ、こわれそうな男の子だった。それが五年会わなかったら、ウエオは三十才になり、身体はすごくガッチリ、そのうえうすく肉も付いている(彼曰く、そんな体型を骨太という)。やる事、なす事、僕と真介を前にしてちぐはぐで、一緒に食事しても彼の前だけはなぜかいろんな物がこぼれている。ピスターシュ(ピスタシオ)をつまんでいる時も、カラ入れがあるにもかかわらず、彼の前にはカラが積まれていた。もうひとつ、僕と真介は八シ置きがない時は、割りバシのサックを結んで八シ置きの替りにするのがなぜか習慣になっているのだけど、ウエオはそれをマネしたものの、一分もたたぬうちに八シはどこかへ遊びにいってしまった。そんな彼は「僕って体育会のノリでしょ!?でも僕ってホントはすごくデリケートでナイーブな性格なんです！　ただちょっときかん坊って感じ」などと平気で言えちゃう所が良い性格。ガッチリ、モリモリの身体でみんなの前で、たまにくやくねくねおどってくれたりもする。それがまたひょうきんで何度見てもおかしい。これってやっぱり体育会のノリって言うのかなあ。それとも彼の言うとおりホントはデリケートな性格で、一人きりになると屋を見ながら物思いにふけっているのだろうか。





メリヤスもので、二色が混じった編地をフランス語でシネという。
僕はシネが大好きで、Tシャツやスエットなどいろいろと持っている。
このニットは、そんなシネのスエットパンツに合わせてみたいな。
コットンの肌ざわりが気持ち良い黒と生成を2本取りにしたニットは、着る人を選ばない。
ニットデザイン／矢島タケシ　製作／関川あけみ　編み方112ページ♥

4月10日㊎

四人で週末を利用してイビザとマジョルカへ行くことになった。この間真介が仕事で行った時とても良かったと聞き、急にこのイビザ行きがまとまった。ノモっちゃん、ウエオ、真介、そして僕の四人。すでに飛行機の中だ。飛行機って言ったってヘリコプターがちょっと大きくなったみたいな、せいぜい四十人位しか乗れないものだ。そうそう、さっき僕たちはオルリー空港の待合室でこんな話をしていた。「それにしても、あんなステキな初老のカップルって日本には居ないよね」とウエオが言いだした。その人たち、ムッシュはネイビーの上着にポロカラーのニット、それにジーンズ。マダムはうすいグレーの丸首のニットに小粒のパールネックレス、キャメルの上着、やはりボトムはジーンズだ。そして二人共靴はローファー。「オシャレってこれで良いのよね。こんなスタイルが二人のすこし白っぽくなった髪にもピッタリ合ってるし、いかにもパリの人って感じ、もしかしたら向こうに別荘でもあるのね」とノモっちゃん。「うん、こんな感じの人たちってなかなか日本にはいないんだよね。だって良く見るとかなりオシャレだよ」と真介。「中年過ぎると日本人って、ジーンズははかないんじゃない？　もし方が一持ってたって電車や、ましてや飛行機に乗る時なんてはかないよ」「体型悪いから？」「そうじゃなくてジーンズは失礼なスタイルだからオシャレとは言えないんだよ」「むずかしいねオシャレって」

めぐり会った一枚を愛すために

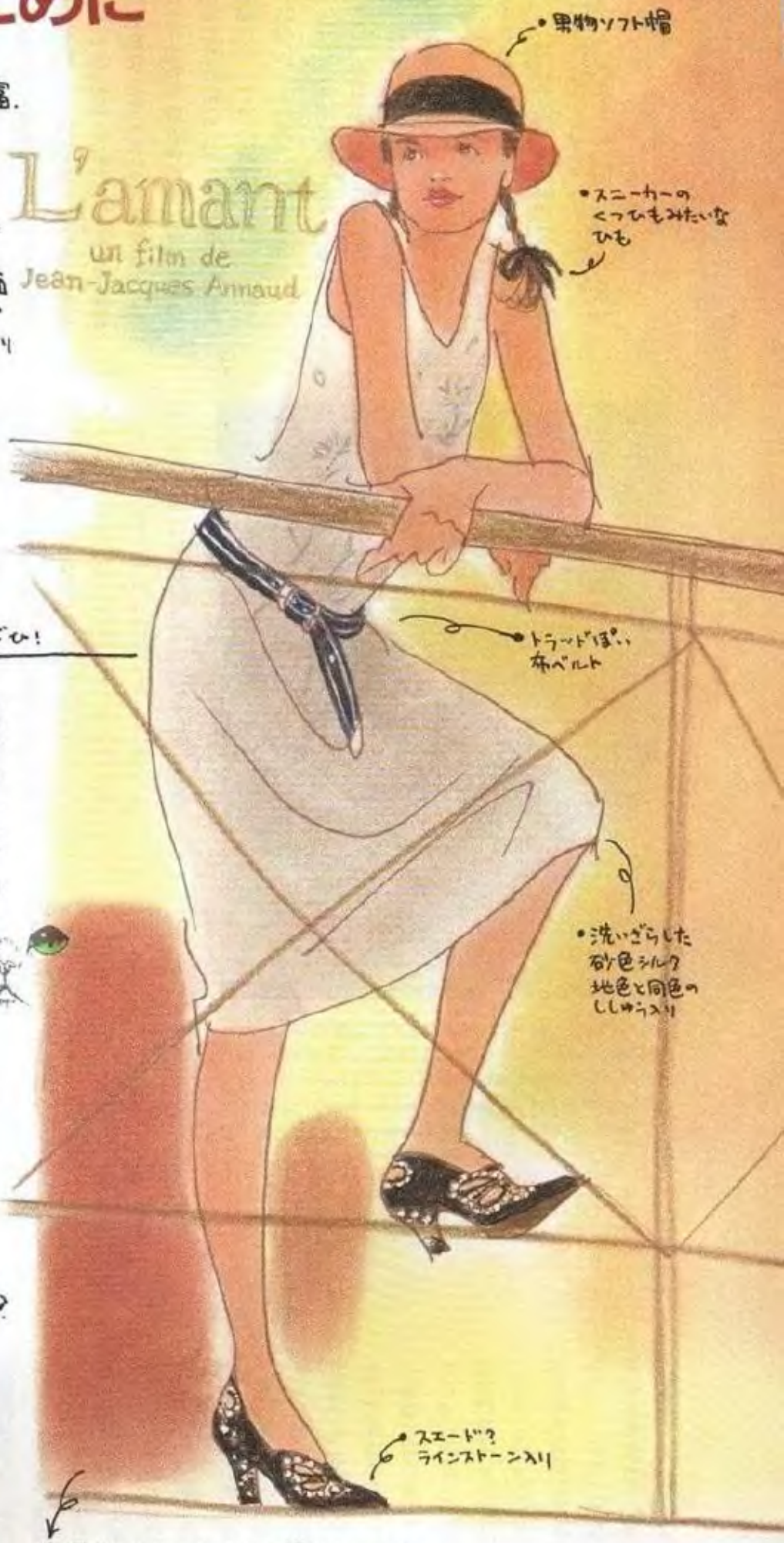
今年の夏は、ごくシンプルで感じのいいサックドレスやAラインのワンピースが豊富。シンプルということは、味つけでどんどん表情が変わるということ。はたまた着る人の個性がカッキリ表われるということ。めぐり会った一枚をテッテイ的に定えための、ワタクシ的プランを一部御紹介。

★仏映画"ラマン/愛人"の主人公の少女。→
サックドレスの着こなしがすごく個性的で鮮烈だった。彼女は『このスタイルは自分の内面のすべてを語っている』と固く信じているのでどこに行くにもこのかっこ。劇中ほとんど着たきりスズメだった。

(舞台は'20年代終りの仏領インドシナ。当時男物ソフトなんかかぶる女性はどこにもいなかったんだそう。マルグリット・デュラスの自伝的小説の映画化。ビンボーで問題多い家庭の仏人少女(15才)と大金持ち中国人青年(32才)のフクザツな愛!ラストに涙!!)

L'amant
un film de
Jean-Jacques Annaud





このエッセンス、ぜひ!

←★自分で作る予定・貫頭衣



★バッグとポシェットをバッテンにかける。



★原作ではこんなふうに描かれていた



こっちもすてきでしょ!

Keito Dama 066_1992-08

ガンバレ、ニッポン！

金の染料でもよう。

★ちょっとカルソー、ちょっと頭わるそー、ちょっとガラがワルソー。
そんなサングラスが今年は新鮮ですね。

←★燃えよバルセロナ！をチープなインドグッズで演出してみました。
いや——インド製 中国製ってホントエライ。
安価良品、フトコロ安全、満足バッチリときたもんだ。

★ハートのロリータ型
★細縁長ヨタモノ風

★透明フレームにラインストーン

ざーます型ざーます

★ハワイで買ったアロハシャツ。MADE IN HAWAIIと書いてあるタグがうれしい。

★原型みたいなワンピース＋英布ストール

これを もめんで、
というのがお気に入りで（きれいな色のローンなど）、
夏服を作ってもらうというとコレばっかりだった
大学生の頃の私。

スキップ、スキップ！

★スエードのインディアン・シューズ

★裸足感覚・インド製サンダル

★ししゅうビーシリ、エキゾ全開。
てくてく歩いてると
知らない国にたどりついて
しまいそうインドぐつ。

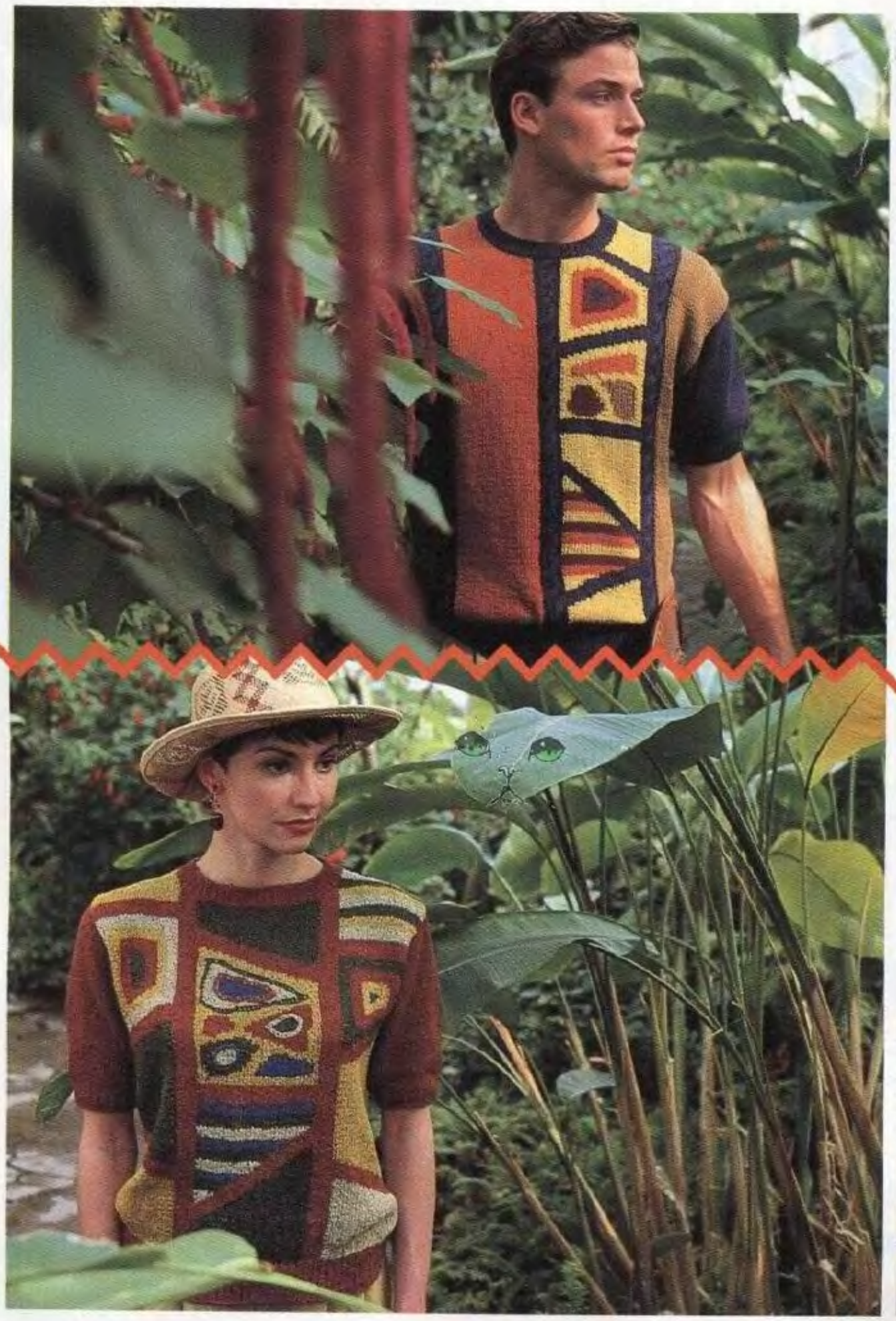
★野原や砂漠で思いっきりモリをさしたら、アフリカの子供になったみたい。

★せっせとお洗たくしてコワコワになった綿ブロード

★なんかスゴイな、なんでもありだな…というのがこの夏の気分なんでしょうね、きっと。

Keito Dana 066_1992-08

アステカのように呼吸をした。



大空を見上げ深呼吸したあの朝。
山脈に向かって手を伸ばしたあの時。
アステカの美しさ、
はかなさに心うばわれた、あの遠い日。
想いは今、太陽の国へ。
リッチモアで感じる
情熱のアステカンサマー。

◀BR-3606(Men's)
この作品に使用した糸
〈リノコトーネ〉
ソフトな綿と高級リネンをブレンドした、さわやかタッチの編みやすい糸。●綿52%・麻(リネン)48%●40g玉巻(約85m)●棒針5～7号●19色●¥630(税抜き価格)●作品使用玉数約12玉



◀BR-3607(Lady's)
この作品に使用した糸
〈ギマコトーネ〉
吸湿性に優れた麻感覚のユニークな綿素材。軽さも魅力。●綿(擬麻加工糸)100%●40g玉巻(約120m)●棒針5～6号●14色●¥980(税抜き価格)●作品使用玉数約9玉





この作品のテキストを掲載した、ニットマガジンをお送りいたします。
ご希望の方は、切手620円分(消費税込み・送料サービス)同封の上、「ハマナカ株式会社NR事業部Vol.36 S K/D係」までお申し込みください。折り返し手あみ作品集"リッチモアベストアイズコレクションVol.36春夏号"をお送りいたします。

Keito Bunka 066—1992-08

ハマナカ株式会社 糸取り部 〒619-02 京都府相楽郡山城町上狛北谷垣内20-1 TEL.0774(82)5555 〒103 東京都中央区日本橋浜町1-11-10 TEL.03(3864)5155

最高品質エクセレントな手あみ糸グループ
Rich More リッチモア

Rich Moreは、選びぬかれた高品質素材、トレンディなカラーバリエーション、春夏53タイプ、秋冬83タイプの多彩な商品構成でお届けする最高の手あみ糸。全国有名専門店で取扱っております。

クルドの絨毯は〝ラハット〟

写真・文 新藤悦子





アララット山のふもとのクルドの村。白いモスクの尖塔だけが目を引く。この村で絨毯を織るクルドの娘。石造りの室内を彩る唯一のインテリアがこの絨毯で、モチーフは大胆にしてユニーク、そしてラハットだ



Kurd

イスタンブールで知り合った老齢の絨毯商人から、こんな印象深い言葉をきいた。

「クルドの絨毯はラハットじゃ。繊細なアラベスク模様や輝く絹絨毯は、それは豪華で見事じゃが、目が疲れて仕方ない。そばに置き、足元に敷きたいと思わせてくれるのは、遊牧民の絨毯をおいて他にはない」

ラハットとは、居心地がいい、くつろぐ、ほっとする、というようなニュアンスのトルコ語だ。トルコ人はこの言葉を好んで使う。だが、トルコ東部の山岳地帯に住むクルド人は、トルコ人にとって決してラハットな相手ではなかった。長い間蛮族として恐れられ、今もトルコからの独立を要求するゲリラ・テロが盛んなため危険視されている。

「クルド人に友はいない、山以外には」

有名なこの言葉はトルコ人が言ったものなのか、クルド人自身の弁なのか、わたしは知らない。ただ、孤高の山岳遊牧民の織る絨毯をラハットと感じるトルコ人もまた、かつては遊牧民だった、と言えるだけである。(連載3)

Keito Dana 066 1992-09



褐色の山で花を織る

ノアの方舟が漂着したと伝えられるアララット山。標高五一二二メートルの頂をのぞむ裾野には、遮るもののない平原が広がっている。春には緑一色になるというが、わたしが訪れた晩秋には枯野と変わっていた。そんな褐色の風景の中に現われたクルドの村も、周囲に染まった灰褐色の小さな集落だった。背の低い石造りの平屋が、大地にへばりつくように寄りそい合っている。目を引くのは針のように細長い一本の白い尖塔。モスク（イスラム寺院）のミナレットだけだ。

村に近づくにつれ、華やかな色がぽつりぽつりと見えてくる。クルドの女たちだ。赤や黄、オレンジや緑など、鮮やかな色の服を重ね着している。遠目に見ると、枯野に咲いた小さな花のようだ。色の少ない土地に暮らす彼女たちは、自ら花になろうと装っているのかも知れない。

そんなクルドの女たちは、絨毯にも派手な色を好んで使う。

クルド絨毯の縦糸は、たいてい黒か茶色、染色してない羊毛そのものを使っている。クルド人が放牧している高地の羊に黒や茶の羊が多いからだ。染料節約のため、見えない縦糸はもちろん、図柄を描くパイル糸にも黒や茶を用いる。

「でも本当は好きじゃない。お金がたくさんあったら、赤や緑の染料をもっと町から買ってきてもらうのに……」とある娘は言っていた。

町で買ってくる染料とは化学染料のこと。草木染めをする人はほとんどいなくなった。手間がかかる上、思うように染まらないことも多い草木染めに比べ、化学染料なら目のさめるような色が確実に手に入る。毒々しささえ感じる化学染料特有のドギツイ色は、彼女たちのお気に入りらしい。

Keito Dana 066_1992-08



草原の、あるいは天空の広がりを感じさせるクルド絨毯。そばに置き、足元に敷きたいと思わせる魅力がある



絨毯織りに使うはさみと櫛。トルコ西部では木櫛だったが、ここでは鉄櫛を使っていた





絨毯を織るクルドの母娘。遊牧民の愛用する水平機織機を使って、手本を見ることもなく、自在に織り描いていく

そして、このドギツイ色が、クルド絨毯にはなぜかよく合っている。ユニークなデザインにマッチするのか、乾いた空気や土色の家の中で引き立つのか。クルドの女たちの派手な服が、山岳民族らしい日焼けしたごつい顔に似合っているのと、どこか似ている。彼女たちは自らが花となるだけでなく、枯野や石の家を彩るため、花の色の絨毯を織っているのだ。

天空のユーモアを織る

色使いにもまして、クルド絨毯のデザインは大胆である。まずモチーフが大きい。不思議な幾何学模様がデン、デン、デン、と置いてある。伝統的な図柄のはずだが、現代美術のような斬新さが感じられるのはなぜだろうか。ある人は「天空を見るようだ」と表現した。その通り、「宙」への広がりを連想するデザインである。

巨大なモチーフの迫力に負けず、細部まで目をこらして見ると、小さなモチーフはアンバランスの妙で成り立っているところがおもしろい。一見左右対称に見えるデザインも、細部では少しずつズレている。色が違っていたり、まったく別のモチーフが飛びこんでいたり、わざと崩して楽しんでいるかのようだ。クルドの天空にはユーモアがある。それは人の社会の鏡なのだろう。

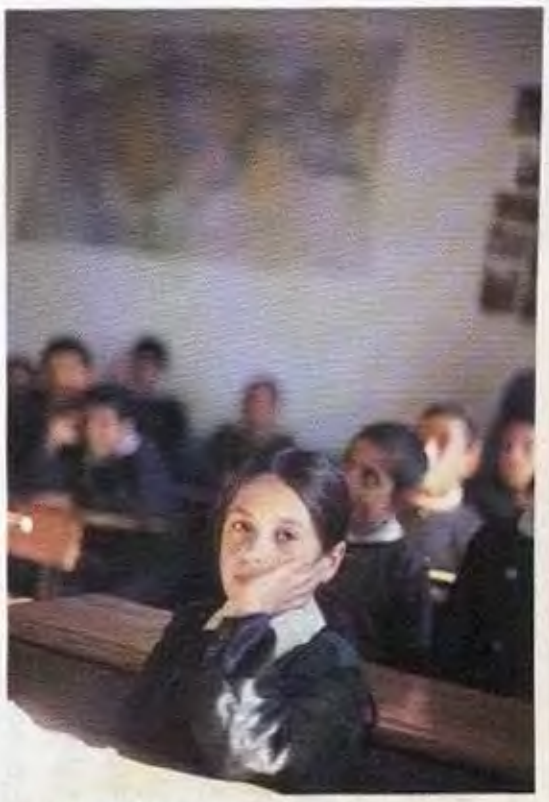
しかし、タネを明かせば、このズレは必然的に生じたものでもある。クルドの村では定住した今も水平織機を使っていた。床に水平に置くこの織機は、遊牧民が好んで使うもの。地面に四本の杭を打ちつけて糸を張る仕組なので、移動するたびに組み立て直すことができて持ち運びに便利なのだ。この織機を使っていると、組み立て直すたびズレが生じる。定住したとはいえ、夏になると山頂に近い放牧地に移動する彼女たちは、今も水平織機を手放せないでいるようだ。

Kerto Dana 066 1992-08

自然の形を抽象化したデザイン。茶色やグレーは羊の毛そのものの色だ。貴重な染料は鮮やかな赤や黄を選ぶ

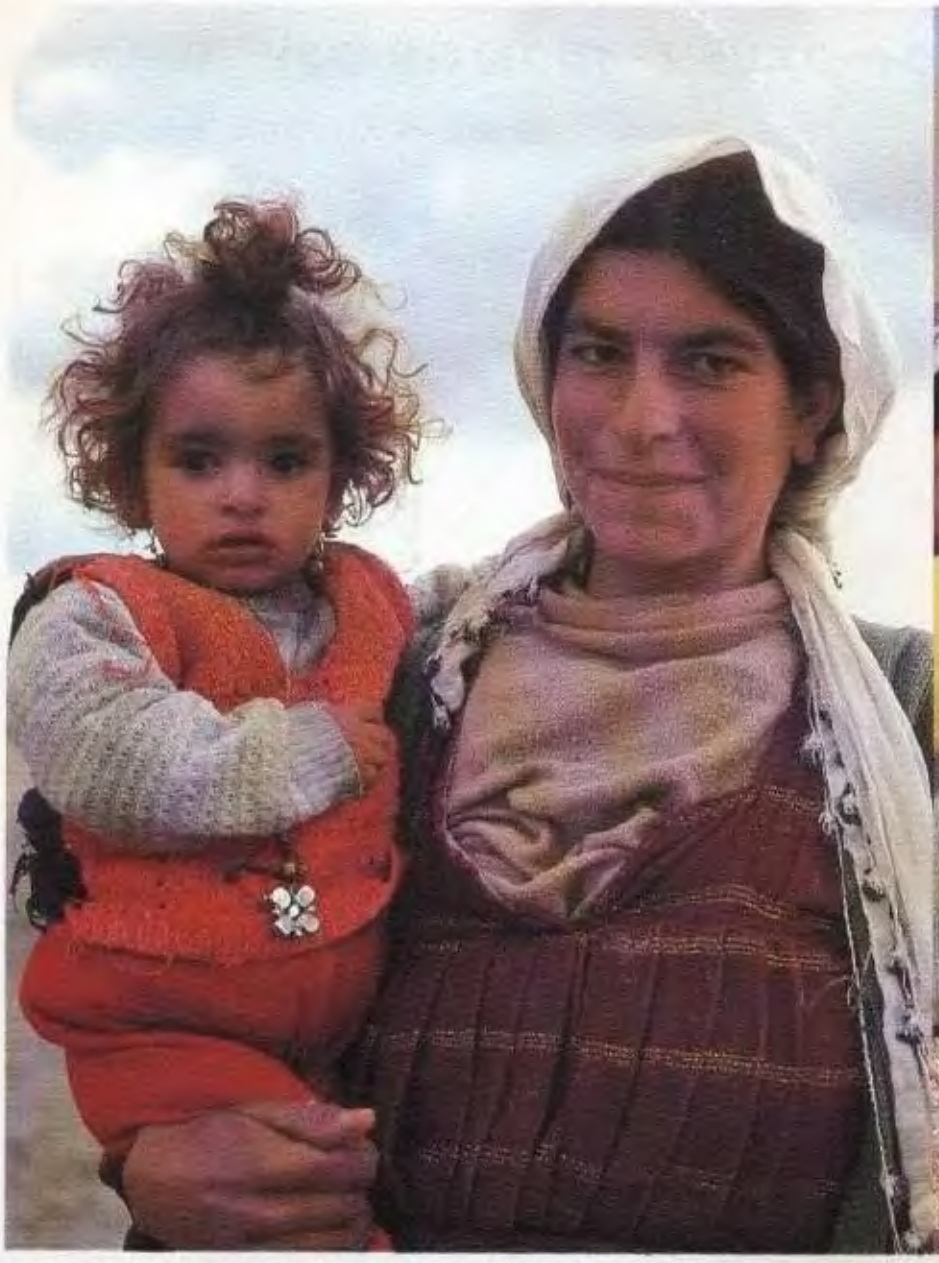


アンバランスなデザインがクルド絨毯の魅力。自由な発想とユーモアがラバットを生む

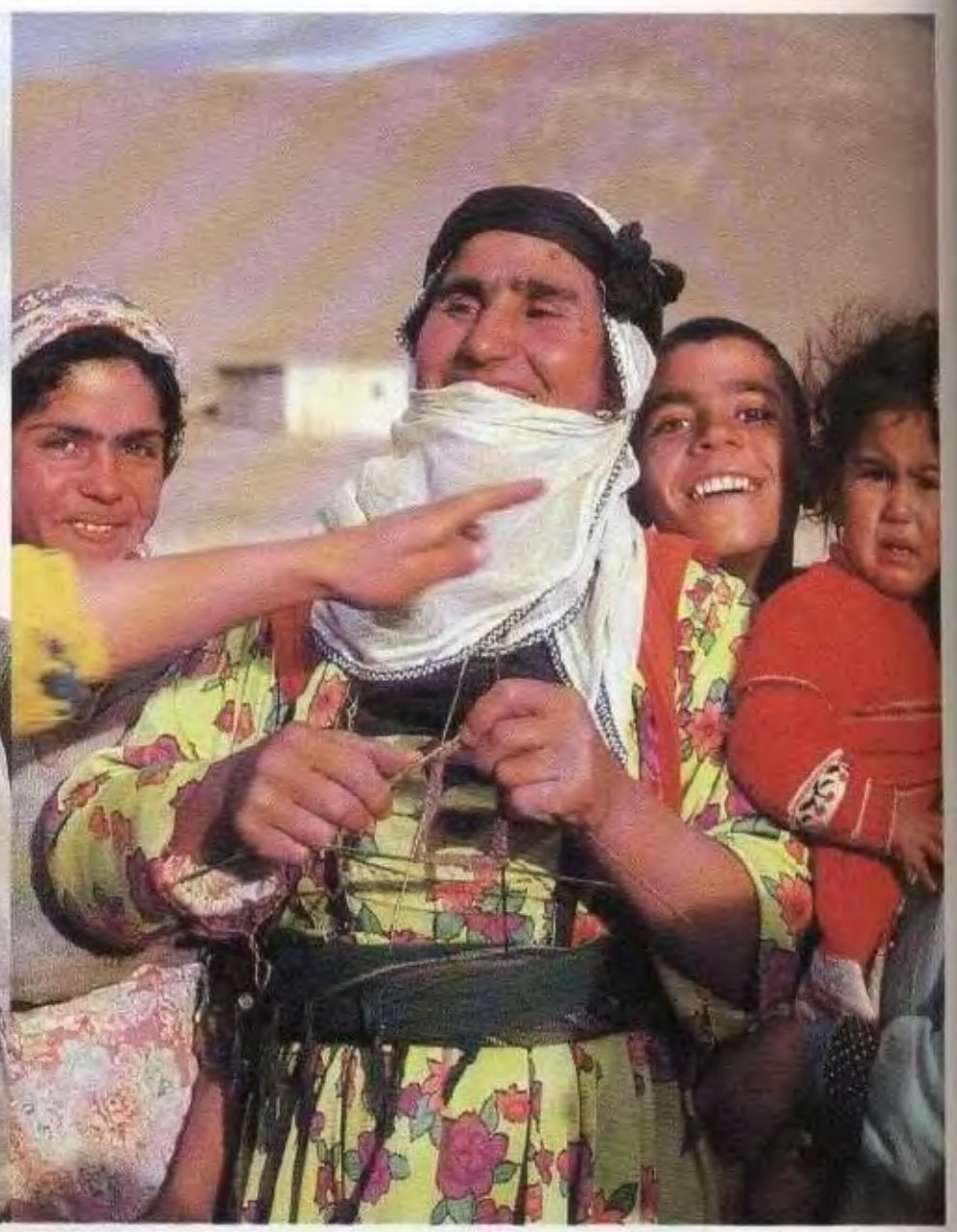


クルドの村の小学校。男女共学でトルコ語による授業を受ける

Keito Dana 066_1992-08



クルドの女は子供好き。若くして嫁ぎ、たくさんの子供を産むのが良しとされている



クルドの女たちは色鮮やかな服を好む。華やかな色を重ね着して、褐色の大地に咲く花となる

大胆なデザインも、織りの粗さという欠点を持っている。クルドの土地は寒いので、目は粗くとも毛足の長いふかふかの絨毯が必要なのだ。クルドの絨毯は売り物ではない。暖をとる実用的な目的が最優先されるので、目の粗さや模様のちぐはぐさが咎められることはないのである。

クルドの女たちは、誰のためでもなく自分のために絨毯を織る。工房のように監督者もいなければ、手本とするデザイン画もない。織り描きたい柄は、彼女たちの頭の中にある。気分が変わって途中で色を変えてみたり、自分で思いついたモチーフを織りこむことくらい、当然の自由なのだ。だから楽しいし、ラハットなのである。そして、売り物でなかったクルド絨毯に目をつけた商人は、世界中に同じものがないこの独創性こそを買っていくのだ。

クルドの少女たちのゆくえ

ところで、村の女たちはトルコ語を知らない。つい最近までトルコではクルド語の使用が禁じられていたが、村の中の日常生活はクルド語で営まれていた。クルド語を喋れないわたしには通訳が必要だ。絨毯織りの現場を訪ねる時など、わたしの通訳をかってでてくれたのは、小学校に通う子供たちだった。

小学校は五年間の義務教育で、トルコ語による授業が行われていた。子供たちは学校ではトルコ語、家ではクルド語、という生活を送っているのである。町でクルド語は喋れない。この先仕事をするにも、兵役に行くにも、トルコ語を知らないことには、村の外での社会生活を送ることはできない。

しかし、村の外に出ることの少ない少女には、学校に通わせてもらえない子が多かった。水汲みや子守りなどの家事労働力を、親としては手放すのが惜しいからだ。

「娘を学校へなんぞ行かせて何の役に立つ。クルドの男に嫁ぎ、クルドの村で一生を送るんだ。トルコ語を習ってなんになる。クルド語で授業をする学校があるっていうのなら考えてもみるがね」

ある父親はそう言った。だが八才の少女にしてみれば、同じ年頃の子供たちが集まって勉強したり遊んだりしている学校は、やはり魅力的な場所である。学校に行きたいと訴える少女を無視して、父親は続けてこんなことも言った。

「だいたい学校ってところは、男と女が同じ部屋で机を並べているじゃないか。しかも娘にスカーフをかぶらせないときている。嫁入り前の大事な娘を、そんな危ない場所へやれるもんかい」

イスラム教徒の間では、娘は年頃になったら髪や肌を隠し、未来の夫以外の男にその美しさを見せないように、と教えられる。この村では、十二、三才で嫁ぐ娘も珍しくなく、小学校高学年ともなれば立派な「年頃の娘」なのだそうだ。

「学校へ行きたいなんて駄々こねてないで、そろそろ絨毯織りでも覚えたらどうなんだ」

父親に怒鳴られて、少女は家の中に逃げて行った。この少女も、近いうちに絨毯を織るようになるだろう。その絨毯がラハットなものであることを、願わずにいられない。

新藤悦子　SHINDO ETSUKO

一九六一年生まれ。津田塾大学国際関係学科卒業。卒業後数回に亘りトルコ、イランに遊学。トルコの僻村で村の女性に絨毯織りを教わりながら暮らした半年の記録は『エツコと八リメ』(情報センター出版局刊)に、遊牧民の取材は「羊飼いの口笛が聴こえる」(朝日新聞社刊)にまとめられた。近刊に『チャドルの下から見たホメイニの国』(新潮社刊)がある。

Kerto Dama 066_1992-08

ウィークエンドソーイング3 特集・ワンピースとスカート

企画構成／ダブルハピネス　撮影／山下恒徳

ソーイングの連載が大変に好評でしたので、
そのご期待にこたえて今号は一挙にワンピースを4点、
スカート、キュロットパンツ計6点を特集いたしました。
暑い夏の号でもありますので、
手あみの手を少し休めてソーイングしてみませんか。
今回はじめてソーイングにチャレンジしてみようと思う方は、
どうか61ページのギャザースカートの
あたりから試みてください。
さあ、お好きな布を探しに出かけましょう。

黒のダンガリーで

WEEKEND SEWING



チェックのレーヨンで

てろんとした風合いのレーヨン地なので、柔らかで美しいシルエットに。ただし扱いづらい布なので、ビギナーの方は薄い木綿布に替えて。作り方117ページ♥♥ 様子／ブティックサロン ココ

Keito Dama 066_1992-08

WEEKEND SEWING

赤と白のサッカーギンガムで



Keito Dama 066_1992-03

明るい裏に白い花プリントで
軽く美らかい綿麻笑の布でつくるギャザースカートです。ぜひビギナーの方はこの作品から取りかかってみてください。作り方頂ページ♥ Tシャツ/イルドブルー



Keito Dama 066_1992-08



Keito Dama 066_1992-05

WEEKEND SEWING



ピンク系のバラの花束プリントで
しなやかで軽い綿100%のプリント布なので縫いやすく、誰でも上手な仕上がりになります。ぜひビギナーの方に。作り方18ページ♥ 帽子／ブティックサロン ココ

Keito Dama 066_1992-08



Keito Dama 066_1992-08

WEEKEND SEWING



アンダリヤ刺しゅうをプラス
裏の変わら帽子とバッグにアンダリヤヤーンをザクザクと刺しゅうしてみました。欲しかったイメージが思いのままに手に入ります。作り方121ページ♥

Keito Dama 066_1992-06

日々の暮らしのなかで、
目に映るすべてのものに色はあります。
その色を自由自在に楽しめたら
どんなに素敵なことでしょう。
色彩学と心理学の結びつきを、
長年にわたって研究し続けている末永蒼生さんに、



色と心理学を融合する試みは、これまでもずいぶん行われてきたが、末永さんの考え方は押しつけではなく、あくまでも個性の尊重。ぬり絵を主体にしたレクチャーノ





ノも好評だ。パートナーを組んだイラストレーターの沢田としきさんとの息はピッタリで、役に立つ本ができあがった。イラストはすべて『色彩楽』より





イラスト／沢田としき　SAWADA TOSHIKI

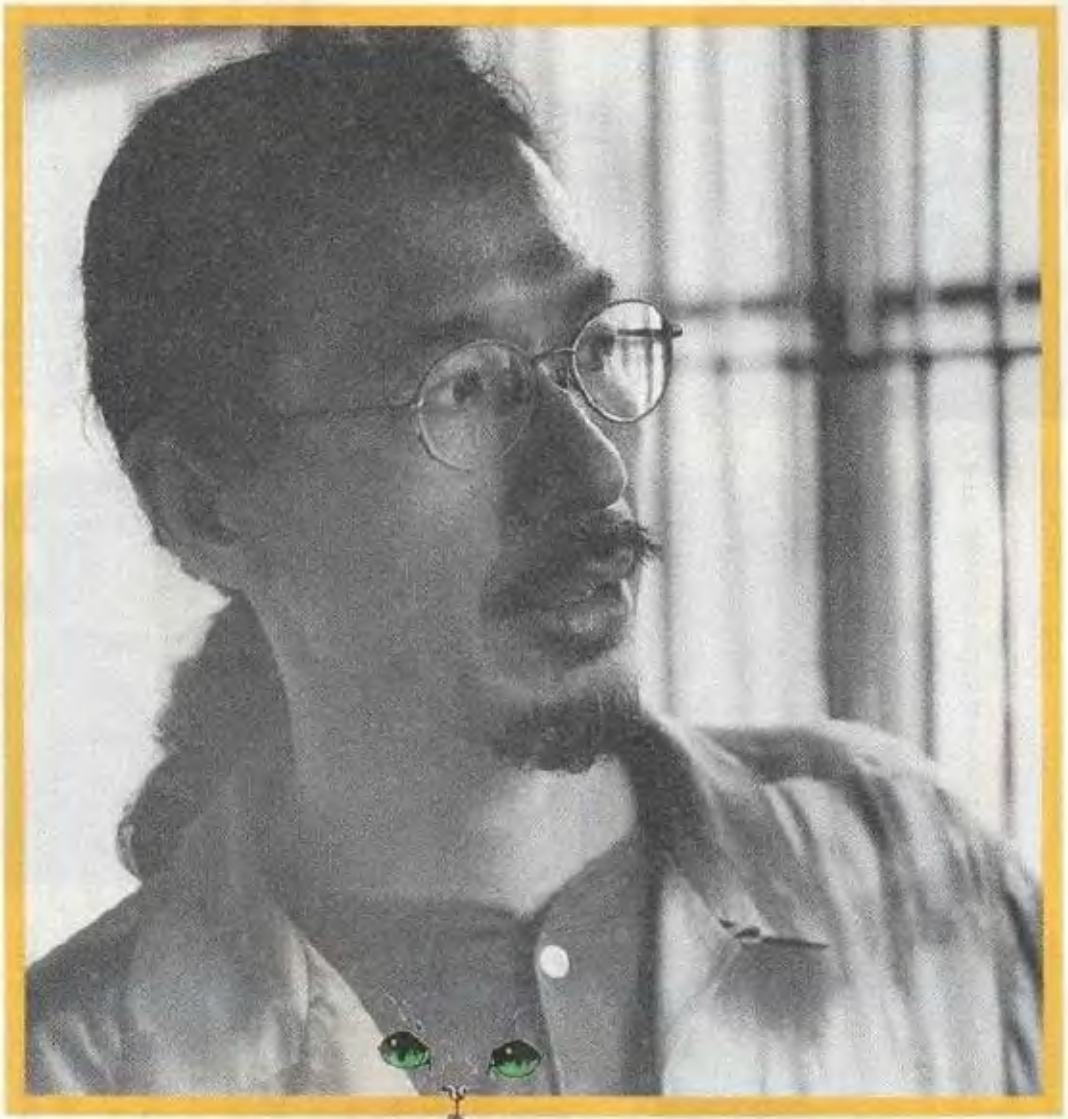
●沢田としき…1981～84年、デザイン事務所K２に所属したのち、イラストレーターとして独立。'85年から各地で個展を開く。'90年画集「PINK & BLUE」(ピクターBOOKS) 出版のほか、著書多数。

Kerto Dama 066_1992-08

色彩学と心理学のプロフェッショナル

末永蒼生

色彩・心理研究家・「色彩学校」主宰



撮影／桶谷正樹　構成／曾我部ゆかり

SUENAGA TAMIO●PROFILE

色彩学と心理学の融合をめざし、
独自のハート&カラーシステムを創案。
色彩を使って人間の能力や表現力を引き出す「色彩学校」や
「HEART&COLOR・子どものアトリエ」を
長年にわたって主宰している。
「色彩自由自在」(晶文社)「青の時代へ」(ブロンズ新社)他著書多数。
この四月に小社より、
イラストレーター沢田としきとの共著
色と心のワークブック　「色彩楽(カラーパ)」(一、300円)を刊行した。

――色彩学を志されたきっかけについて、お聞かせください。

父親が画家だったので、小さい頃から絵の中で育ったんですね。自然と、僕も絵を描くようになりました。二〇代の頃には、美術と心理学の分野に非常に興味を持つようになって、その二つがつながるような、なにかおもしろい研究ができないかな、と考えていたんです。

――色彩学と心理学の結びつきというのは、具体的にどんなものなのでしょうか。

僕が、最も関心を持っている色彩心理というジャンルがあります。アメリカの研究者が始めたものですが、ペインティング&パーソナリティという、幼児の絵を中心に、心理的なものと色使いの関連を、調査をしたものです。日本にも大きな刺激を与えている研究なんですね。

僕自身も若い頃から、子どもたちに絵を教える教室を開いていましたから、その研究が本当なのかどうか、確かめてみたい、と思ったわけ。毎週、毎週子どもたちの絵を集めて分類して、たとえば赤を好んでいる子ども、黄色を好んでいる子ども、それぞれの色に共通するパーソナリティがあるかどうかを研究していったんです。

――色が心に与える影響には、どんなものがあるのでしょうか。

子どもたちが、自分が使いたいと思う色を好きなように使うと、みずみずしい感情がわっと溢れてきて、元気になるんですね。色には感情をひきだす力があることがわかりました。いろいろな色を使って、自分が感じたことを表現していくと、とどこおっていた感情が流れだして、自分の気持ちを癒してくれるんですね。人間の気持ちというのは、水や空気みたいに、いろんな風に流れているんだけれど、現代人は社会の中での決まりごとにとらわれて、それを閉じ込めちゃってる。それが溜まってくると、疲れてしまう。それをまた言葉で自分に納得させようとすると、よけい疲れちゃうんです。でも、色をぬるんだったら、自然にすーっと心が流れ出すんですよ。そこに色の大きな力、心理的な作用があるんですね。

――今回出版された、色と心のワークブック『色彩楽』(小社刊)には、ぬり絵が盛りこまれていますね。

僕が二〇年間やってきたことの結果が、生かされるようにと思ってつくりました。ぬり絵をすることで、自分の気持ちを表現したり、癒したりすることができるんです。

――自然に包まれていると心が癒されます。自然の色には、癒しの作用があるのでしょうか。

人間の色彩感覚は、もともと自然から与えられたものだから、自然の色を気持ちよく感じるんですね。自然にはたくさんの色があります。なんとなく、空を見ているだけで、色が微妙に変わっていったりするでしょう。昔の日本の家屋は、室内にも自然の色が使われていました。まして仕切りが少なく、草や木、空や雲が身近に感じられて、インテリアとエクステリアの区切りがあまりなかったのね。今の住宅は、コンクリートの中で、柔らかい自然の波長から遮断されているんです。そういう意味で、自然の色を見直して、今の時代の方法で、住空間にも取り入れていったら、人の心もずいぶん変わるんじゃないかと思います。

――カラーコーディネイトは現代社会にとって、どういう存在なのでしょうか。

この場所にはこの色がふさわしいといったような、一般的に受ける色がそれぞれの形で求められています。より個人に近づいているということかな。色を求める人が、その時の気持ちに合った色を選ぶことが、癒しにつながるわけだから、色のプロフェッショナルは、色を決めつけるのではなくまで提案する立場なんですよ。

――最後に、「毛糸だま」の読者にメッセージをお願いします。

編みものをする人は、手先の作業の楽しさ以上に、好きな色の毛糸を使うことで、時間を忘れるくらいに色を楽しんでいるんじゃないかな。さらに色が心に与える影響を知ってもらえれば、着る人が色に何を求めているかがわかって、新しい感覚も生まれるでしょう。

Keito Dama 066_1992-08

自然の花と木に囲まれて 白馬「カントリーハウス ケトル」

ペンション村を訪れた方の、「何かもの作りをしたい」という要望に応えてオープンしてから、まる2年。トールペイント、ステンシル用品はすべて揃っていて、長野や松本からのお客さんも足を運ぶ充実ぶりです。ブルーに塗られた店舗は、木を使ったもの作りが好きなオーナーの瀬川潔さんがご自分で建てた、まさに「手作りの店」。「ありきたりの観光土産でなく、手作りの好きな方が喜ぶものを」と、輸入木製品や北アルプスに育つ花のドライフラワーとリース、白馬の植物で染めた毛糸や布なども扱っています。高原の旅を思い出す、一味違ったお土産を探してみませんか。

〒399-93 長野県北安曇郡白馬村エコーランド ☎0261-72-6933 営業時間・10:00AM〜6:00PM(夏冬11:00PM、無休) 不定休







作り手本位の姿勢が好評 竹の塚「けいとしょっぷ マルカ」





駅前広場に面した好立地の「マルカ」。国内の糸メーカーの大部分を扱っていて、奥行きのある店内には、ベーシックな糸は常に揃えておくように気をつけています。手芸用具やパーツ類、布も充実していて、パッチワークやソーイングといった手作りの広がりにも対応。「糸に合わせたボタンを、お客さんと一緒に選んだりして」というスタッフの方たちは、お客さんとの対話を心掛けています。できあがった作品を着てお店にきてくれる方もいるとか。

講習会を主催したり、一玉でも探して完成するまで面倒を見てくれたりする、そんな作り手の身になった心配りがうれしいお店です。

〒121 東京都足立区竹の塚6-5-3-108 ☎03-3884-2358 営業時間・10:00AM〜8:00PM 無休

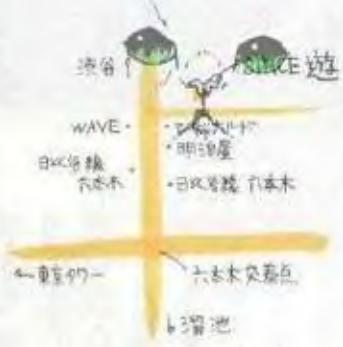


暮らしの中のアート&クラフト 六本木「スペース遊」

読者の皆さんにはギャラリーとしてお馴染だった「スペース遊」が、生活アートショップとして生まれ変わりました。ガラス張りの明るい店内には、キリムの絨毯、マリの泥染め布など、テキスタイルをメインにした素朴な感じの商品が並びます。「実用的な中にもアートが感じられるものを」と、スタッフの木村さんと大塚さんが選んだ、他とはちょっと違った品揃えは、季節によっても変わるので、お店に来るたびに新鮮な出会いが期待できそう。

ギャラリー感覚でふらっと立ち寄れば、そばに置いておきたくなるような、お気に入りが見つかるでしょう。

〒106 東京都港区六本木7-18-7 内海ビル1F ☎03-3408-4714 営業時間・10:30AM〜6:00PM 定休日・日曜、祝日







色から糸を選べるお店 高松「ニッティング キャット」







オーナーの宮井一子さんの、子供の頃からの毛糸好きが形になったお店。市販メーカーの糸や布を扱っていますが、「キャット」のセールスポイントは、糸を色相別に並べたディスプレイの仕方。同じ色のようでも、並べてみるとメーカーや素材による色の違いがよく分かります。糸選びや配色がしやすい、店内がまとまったきれいな感じで気持ちいい、とお客さんにも評判。「ちょっと冒険的で、変わったもの、新しいものを揃えていきたい」という宮井さんの考え方が、喫茶店の併設や、夜9時まで開講している教室などにも表れていて、若い人たちにも人気をよんでいます。

〒761 香川県高松市一宮町1-591-3 ☎0878-86-8056 営業時間・10:00A

奈里多究星の「人形奇劇」公演

本誌'92年4月号にご登場いただいた、人形作家の奈里多究星さん。今回、「ウンディーネ」の上演が決定しました。奈里多さんが自ら人形を操り生み出す異世界を訪れてみては。'92年9月12日(土)・13日(日)(マチネ有)、キッド・アイラック・アート・ホール(京王線・明大前駅 ☎03-3322-5564)にて。なお、チケットは、ぴあ、セゾンなどのプレイガイドで7月10日金より取扱う予定。

また、「ベレアスとメリザンド」も再演。'92年7月6日(月)・7日(火)19:30より、ジェルスホール(JR山手線・大塚駅 ☎03-3910-8565)にて。詳しくはアトリエ ナリタ(☎03-3971-5124)へ。

Event Schedule 編・織・糸etc… イベントスケジュール

開催中〜6・28「たがわ・まさき人形個展 夢月祭」 新宿・アートギャラリー せ・ら〜る ☎03-3205-2673

開催中〜7・19「オリエントの美術」コプトの染織他「日本の工芸」木工品、漆工品など(併設展) 埼玉・遠山記念館 ☎0492-97-0007

開催中〜7・31「夏の小袖と袱紗展」 北鎌倉美術館 ☎0467-43-4141

開催中〜9・18「服飾と色〜白・赤・黒」展(8・1〜16は休み) 新宿・文化学園服飾博物館 ☎03-3299-2387

開催中〜9・27「メキシコの玩具と人形 第80回特別展」 兵庫・日本玩具博物館 ☎0792-32-4388

6・26〜7・1「第5回 The 創展」 工芸・図案など 有楽町・朝日ギャラリー ☎03-3909-3993(前田)

6・29〜7・4「鈴木あき 染展」 目白・くえすと WAMI ☎03-5996-5087

7・1〜12「上野正夫展 太平洋に近いシイの木ばやしから」 竹、自然素材による造形 京都・ギャラリー無有 ☎075-343-6658

7・4〜18「新道弘之展」 藍染めによる



イラストに見る、モードの歴史 「クリオー モードと広告」展

シャネル、ディオールなどのトップ・クチュリエたちと交流し、彼らのモード・デッサンを数多く手掛けたルネ・グリュオー。自由で表現力に富んだラインを古典的スタイルに結び付けた彼の作品は、新しい分野を確立し、芸術の域にまで高めました。イラスト130点に衣装などを加えた展示で、'30年代から'80年代に至るオートクチュールの歴史と流れを紹介します。

日時／'92年8月4日㈫～8月30日㈰
11:00～19:00(会期中は無休)
場所／ザ・スペース(表参道 ハナエ・モリビル)
主催・問合せ／財ファッション振興財団
☎03-3406-0091
入場料／一般1,000円、学生700円

お隣の国の文化に触れてみる 特別展「韓国の色とかたち」



婚礼の衣装に使われる刺繍。孔雀と蓮模様

韓国は地理的に日本と最も近い国。しかし過去には両国の間に不幸な歴史があり、お互いが理解しあっているとは言えない状況です。

今回の展覧会は、日韓文化交流事業の一つとして、韓国の伝統的な染織品など約90点を展示。韓国の色彩は、感覚的なものより儒教や陰陽五行説といった宇宙観、思想などに大きく規定されているといいます。独得の色と

緻密にして華麗な伝統の技 「ヤオ族の刺繍 作品と技法展」

クロスステッチに似ているけれど、裏面もきれい



タイ北部の山岳少数民族、ヤオ族の刺繍は、布の裏面から刺しながら、出来上がりは表も裏も同様に仕上がるという独特なもの。ご自分でタイに赴いたくらい、ヤオ族の手仕事に魅せられた北川秋子さんが、その刺繍技法を「ヤオ刺し入門」という本にまとめました。出版記念として、会場には幾何学的な図案と鮮やかな色使いの衣装を展示。本のお問合せは、しこうしゃ図書販売(☎(0570-550-2445)へ。

日時／'92年7月20日㈪～25日㈯
11:00～19:00(最終日は17:00まで)
場所／ギャラリー ま・たんと 〒530 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル2F ☎06-349-0203 入場無料

暑さに負けずに参加しませんか サマースクール案内

京都 川島テキスタイルスクール

7・13～17「絞り(藍染)」 縫い絞りのテクニックと藍染 5日間／35,000円(材料込)
8・19～22「バックストラップウィーブ①」 原始機を使っての織 4日間／48,000円
8・24～27には、①受講者対象の応用コース(4日間／42,000円)も開かれます。
他に、手織や染めのコースも予定。宿泊施

めざすは大賞、グランプリ あなたの自信作でチャレンジ

この夏に企画されているコンテスト、公募です。応募規定など詳細のお問合せ、応募要項のご請求は、各主催者へどうぞ。

本場の羊ショー、アリスファームで

ニュージーランドから、世界的にも有名なアグロドームの羊ショーがやってきます。19種類の羊が名前を呼ばれると次々に登場する愉快なステージや、毛刈りの早技、牧羊犬の活躍も見られます。夏休みには、ぜひどうぞ。

アリスファーム 羊ケ丘牧場 〒061-24 北海道余市郡仁木町旭丘 ☎0135-34-6116

第10回ファッションクリエーター新人登竜門コンクール

若い世代のアマチュアを対象とした同コンクール、今回のテーマは「パーティーウェアー」です。ホームパーティーでの肩の凝らないスタイルから、豪華な正装まで、自由な発想と想像力で挑戦してみてください。応募はコスチュームデザイン画で。国内の優秀作品は国際審査会に出品、日本最優秀賞受賞者には、パリ留学(七カ月)が用意されています。

デザイン画応募締切／'92年9月11日㈮必着
主催／エールフランス国営航空会社
問合せ／同コンクール事務局
〒104 東京都中央区銀座2-6-1
☎03-3567-4835

第12回京都作家展(公募)

シルク博物館では、新進作家や染織活動にたずさわる方々の作品を広く公募します。使用素材は絹に限られていますが、作品は着物から壁かけ、額装と自由。博物館大賞、博物館賞は買い上げられて館蔵品になります。入賞作品は'92年10月1日㈭～11月3日㈫まで、同博物館で展示公開の予定です。

申込期限／'92年8月9日㈰
問合せ／シルク博物館(神奈川県横浜市)
☎045-641-0841

国際スタイル・テキスタイル・コンテスト

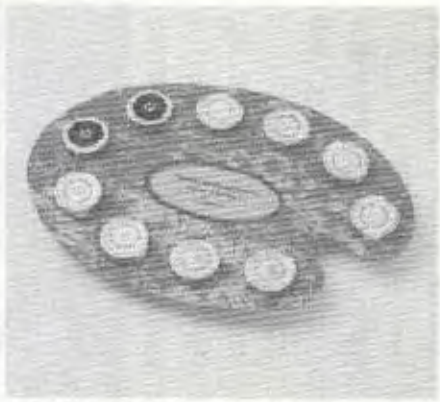
素材の重要性を見直し、才能豊かなテキスタイルデザイナーを発掘するコンテスト。今年で7回めを迎えます。フランス、イタリア、アメリカなど世界的規模で、広く服地用テキスタイルデザインを募集します。

応募期間／'92年8月1日㈯作品受付開始
9月24日㈭締切
問合せ／財ファッション振興財団
〒107 東京都港区北青山3-6-1
☎03-3406-0091

花の絵の具であなたのお庭にモネの庭園を再現

「花」をテーマにした今号の名企画はいかがでしたか。パレットの種をまき、毎日水をやりながらモネの愛した庭園が現れるのを待つ、そんな夢のような種のセットが「ブラウーズ オブ モネ」（¥6、000・税別）です。モネの時代に彼の身近に咲いていた草花の中から約60種類を選び、2種類の丈の高さと5種類の色の系統に分け、さらに一年草と多年草をブレンド。誰にでも手軽に栽培できます。協和種苗株からは、他にも室内の小さなスペースで楽しめる「インドア・プランター」や「中国野菜ミックス5」などユニークな商品を発売中です。お求めは西武百貨店、LOFTでどうぞ。今回は協和種苗株より、「インドア・プランター」を10名様にプレゼントします。

●問合せ先：協和種苗株　担当・田中、小川
〒150東京都渋谷区南平台町15番13号（帝都渋谷ビル）　☎03-3463-7421



多種多色の花々がこんなコンパクトなパレットに

手漉き再生紙で作りましょうオリジナルはがき

手作りを楽しみながら地球の環境保護に一役買える、そんなはがき作りのセットをご紹介します。サンスター文具㈱より発売中の紙工房「牛乳パック紙漉きセット」（¥1、500・税別）は、要らなくなった牛乳パックや新聞紙を再生し、しかもオリジナルのはがきを作ってしまおうというユニークなもの。仕上がりは、もとの紙の色や柄が多少残り、ラフな感じですが自分で再生したという感じがいっぱい。ご利用は使用済みの牛乳パックを洗ってサイズ



う紙によっていろいろな表情が楽しめそうです。お求めは全国のデパート、文具店でどうぞ。サンスター文具㈱より3名の読者にこのセットをプレゼントいたします。

●問合せ先：サンスター文具㈱
〒110東京都台東区竜泉3-35-13
☎03-3872-7101

夏のおしゃれをバックアップドライマークも安心の洗剤

夏のために編み上げたデリケートなレース・ウエアやシルク、ラメのおしゃれニット。着たいけれど洗濯が…とお悩みの方に朗報です。手編糸の株パピーより発売の「P-ドライ」は、ドライマークの製品が家庭で洗えて、しかも天然ヤシ油が原料なので手肌も安心の洗剤です（¥1、700・税別）。仕上げ剤（¥1、300・税別）には静電気防止効果があり、洗剤と仕上げ剤のセット（ブラシ、取扱説明書付き、¥3、000・税別）もあります。全国の手芸店、デパートの手芸コーナーでお求めになれます。今回はセットで12名の読者にプレゼントです。

●問合せ先：株パピー
〒141東京都品川区西五反田7-22-17
TOCビル10F　☎03-3494-2435



涼が涼しくなりそうな白と緑のボトル

苦手な割出しも簡単！ゲージ・メジャー

192ページのチャイルドニットで触れたカーブの割出し、小社から発売中のゲージ・メジャー（¥480・税別）があれば、より手軽にできます。12から46までのゲージ（10cmに何目あるいは何段入るか）が含まれ、手編の太糸から機械編の中細糸まで、ほとんどのゲージがこれで間に合います。また曲げて使用できるので、ゲージグラフを作るのはもちろんのこと、カーブの拾い目もメジャーを当てるだけで一目で読みとれます。全国の手芸店でお求めになれますが、常備していない場合はお問合せ下さい。ここでは20名様にプレゼント。愛読者カードでご応募ください。

●問合せ先：株日本ヴォーグ社・販売第二課
〒162-91東京都新宿区市谷本村町3-23
☎03-5261-5081



袖ぐりの裁図グラフも手軽に描けます

六本木"スペース遊"よりエスニックの雑貨

88ページのショップでご紹介した「スペース遊」より、5名様に写真のインド綿のオリジナルクロス（¥600・税別）とバンクラデシュ産のジュートの手漉きの便箋（¥400・税別）をセットでプレゼント。クロスの使い方はあなたの工夫次第。楽しいアイデアがわいてきそうですね。「スペース遊」では、ただいまお店のオリジナル商品も展開しています。ランチョンマットやコースター、クッション（¥400～¥3、000位）等、キッチンやリビングを楽しく演出する小物たちです。雑貨やシルバーのアクセサリーも魅力

〒106東京都港区六本木7-18-7　内海ビル1F　☎03-3408-4714



エスニックな香りが漂うクロスと便箋

「ふしぎな花倶楽部」の講師養成講座に参加しませんか

100ページの「バンジーの額」はいかがでしたか。そこで使用した「ふしぎな花倶楽部」の教材は全てが特許商品、というのも、従来の乾燥剤に比べて10倍も早く美しい押花を作ることができ、自然の花の色をそのまま楽しめるという特色を持つからです。そのためには花倶楽部の商品は専門のインストラクター教室でのみ販売しています。「ふしぎな花倶楽部」の教材に興味を持ち、習ってみたい方、将来お教室も開ける「講師養成講座」に参加してみませんか。7月開講予定会場は、京都、福岡、長崎、大分、宮崎、鹿児島、熊本、大牟田、長野、その他数会場。ゆっくり習いたい方には全国のお教室をご紹介します。詳しくは、愛読者カードに「花倶楽部資料請求」と書いてお出しください。なお、資料請求者の中から20名様に、花倶楽部より、押花乾燥シートと押花はがきセットをプレゼントします。

●問合せ先：花倶楽部〒102-91東京都新宿区市谷本村町3-23日本ヴォーグ社6F　☎03-5261-5091

★ラウンジプレゼントご希望の方は、100ページに綴りこまれた愛読者カードにご記入の上、希望商品名を明記してご応募ください。

雑誌公正競争規約の定めにより、一つの懸賞に当選された方は、この号の他の懸賞に入賞できない場合があります。

ラウンジNEWブックス

ふしぎな花倶楽部「押花ブック PART1」

小社刊　AB判　72ページ
1、800円（本体1、748円）



「ふしぎな花倶楽部」のいつまでも鮮やかな押花の特長を生かし、はがきやシールの他、布はくや木製品にも作品を展開。大切な人への贈り物などに新しい発想を与えてくれそうな一冊です。また巻末には、押花の基礎はもちろんのこと、草花の採集や誕生月の花の紹介といったページもあり、自分の手で、自分のアイデアで押花を楽しみたい、そんな気持ちにぴったりです。

「いつまでも好きな服」

茅木真知子著　文化出版局刊
B5判　72ページ
1、000円（本体971円）



レギュラーで毛糸だまのスタイリストとして活躍する茅木さんの著書です。着こなしのアドバイスを交えながら、ワンピース、ブラウス、スカート、ジャケットなど20点を紹介。茅木さんが一番好きという小さな水玉チェック、ストライプ、無地などの組合せはもちろん、いつまでも飽きのこない布地で仕立てた懐かしくて愛着のわくものばかり。わかりやすいイラストと実物大パターン

毛糸だまなんでも特派員クラブ通信

夏は長い休みのある学生さんならずとも、何かに挑戦したり、体験したい気持ちが湧いてきますね。手紡ぎに初挑戦を試みた高瀬さん、ニュージーランドで初めて毛刈りを見たという大石さん。皆さんも何か一つ新たな体験をしてみませんか？　どんなことでも手作りライフのこやしになること請け合いです。

Let's try! ―手紡ぎ編―

特派員No.017　高瀬由美子

毛糸の手触りが大好きで、何を編むわけでもないのに、たくさんの毛糸を部屋に置いて過した小・中学校時代。そして現在、編物にとてつもない想いを寄せている私が、毛糸そのものを作る事に挑戦です。

クルクル回る紡毛車。何だか「眠りの森の姫」になった気分が味わえそう。ロマンチックな雰囲気です。

「おばちゃん」といつもは呼んでいる母の友人が、今日は私の「糸の先生」です。羊が大好きで、お肉の事、毛の事を今でも大学で勉強しているこのおばさん。私は、顔を見ると側へ寄っていって、「毛糸談義」を始めてしまいます。そしてある日の「私の毛糸作ってみたい」この一言で、憧れのねむり姫に初挑戦となりました。

紡毛車の前に座り、手には、まだ脂分のある羊君の原毛をシッカと握りしめ、足は昔の足踏みミシンの要領です。…がしかし、「ちょっと待って、逃げないでよ。」車が前進しちゃうのです。おまけにちょっと足のリズムが狂うと、車は無情にも逆回転を始めてしまいます。「こりゃ思ったより難しいゾ。」と密かに心の中で思っていたら、そんな私の心を知ってか知らずか、「糸の先生」は、こう言いました。

「糸ってネ、いろんな表情があるんだよ。こんなデコボコ糸は上手くなると作れないの、このデコボコの風合を持つ作品は今しかできないの。さぁがんばって。」だって。

とにかく悪戦苦闘の三時間。「ありゃー。」「おーっ！」と独り言を連発しながら、やっと糸なんだろうなこれは…と思えるものが、私の手元から生れ出すようになり始めました。でぶっちょの所やひょろひょろもやしの所と、なんとも不細工な表情を持つこの糸達も、皆私の手から生れたのです。ほおずりしたくなるほどかわいく思えてきちゃうのです。

糸を紡ぐという事は、上手くなれば既製の糸と違い、自分の好みにあった糸を作る事ができるという魅力があります。自分の色を探して染色したり。また、二色の糸を混ぜて紡ぎ、まるでマーブルクッキーのような糸を作り、「これで編んだセーターっておいしそうカナ？」なんて考えたりして。まだ私の手からは、デコボコ糸しか出てこないけど、こんなにいろんな事を考えて、私の頭の中は、何でも作り出せる、「魔法の夢工房」です。

姿形の美しい既製の糸もいいけれど、今も残っている手仕事を大切にして、二つと同じものができない手紡ぎの糸で、自分の中の「不思議WORLD」のニットの世界を奥深いものにしたいですよネ。

まともな作品に仕上がったら…その時は、「私のニットアルバム」に応募しよっと。



紡ぎに初挑戦／うれしそうな高瀬さん

羊の国ニュージーランドから毛刈りと毛糸のお店を紹介

特派員No.002　大石孝子

夏の盛りのニュージーランドに行ってきました。ニュージーランド旅行のカタログに羊がいっぱい写っています。ここは羊の国なのです。人口よりも羊の数が多く、どちらを向いても羊・羊・羊です。日本でも、北海道などではしばしば見られるようですが、これほどの羊の山はオーストラリアでも見たことがありませんでした。

羊の毛刈りも初めて見ました。羊はとても



毛刈り人におとなしく身を任せる羊。何ともいえない表情が可愛らしい

おとなしく、優しい動物なので、刈る人の思うままなのです。右を向かせたら右、左を向かせたら左という具合です。どうして我が家の犬や猫はこうではないのかと、感心するほどです。

刈る人の手つきも「さすが」と言いたくなるほどで、刈り始めてから終わるまでに三分はかからず、刈った羊毛は一枚の大きな毛布のようでした。刈った毛がまるで羊の服のような型になっていて、終始感心することばかりでした。この三分の早さならば、人口より羊の数が多くても、毛刈りもスムーズに進むことと思いました。

刈られたばかりの羊毛は、少し脂が付いているのか、べとべとしたかんじでした。

街にある毛糸屋さんには、とてもきれいな色の糸があふれています。このWool & Fibresは壁面が全て毛糸で埋まっていて、生成りの糸からラメ入りのおしゃれな物まですごい種類です。気さくなおばさんが「キットになっているのはどう？」なんて聞いてくれたりします。この店はカラフルな糸が中心のようですが、染めていない原毛の色のままの茶色の糸が何種類かあり、とても上質でした。価格も、もちろんお薦めです。

羊の国の毛糸は「さすが」と思わせるニュージーランド旅行でした。これから冬を迎えるニュージーランドです。

●Wool & Fibres
Beach Street Queenstown
New Zealand　☎42-9563



毛糸屋さんの店内。まさに壁一面が毛糸に埋もれている

第7次 毛糸だまなんでも特派員募集!!

手あみ、手づくりが大好き！探究心があってとにかく書くのが楽しい！そんなあなた、なんでも特派員になって活躍しませんか？手づくりに関する、素敵な人、素敵なお店、あなた自身の体験や提案など、ユニークな発想のレポートを送って下さる方、大歓迎です！

応募要項

①応募資格…手あみの大好きな毛糸だま読者ならどなたでもけっこうです。
②募集人員…若干名
③応募に必要なもの
★ご自分の顔写真（2.5cm×2.0cm）…2枚
★住所、氏名、年齢、職業、TEL、手あみ歴、毛糸だま購読歴を明記したもの…1通
★「最近感動したこと」か「私の好きなもの」のどちらかについてのお手紙…1通
④しめ切り…1992年10月15日（当日消印有効）
⑤原稿料…掲載または掲載協力分について、当社規定の原稿料をお支払いいたします。未掲載の場合と「特派員クラブ通信」に掲載分についてはその限りではありません。
⑥特派員になられた方は…2ヵ月に1回以上のレポートを出してください。レポートの提出要項につきましては、特派員を選出後に郵送いたします。
⑦応募宛先…〒162-91東京都新宿区市谷本村町3-23日本ヴォーグ社　毛糸だま編集部内「なんでも特派員クラブ」事務局
☎03-5261-5084
☆特派員の契約期間は1年間。「PRESS証」、「毛糸だまオリジナルグッズ」を差し上げる他、期間中（'92年12月25日～'93年12月24日）「毛糸だま」が無料でお宅に届きます。詳しいお問合せは事務局までどうぞ。

Keito Dama 066_1992-08



続のレースには時を越えて人を魅了する力があるようですね。習いたいけれどお教室が見つからない、情報が少ないという悩みは共通のようです。身の辺りにお教室などありましたら是非編集部宛にお知らせください！

私もジューン・ブライド

6月号の予告を見て"えーっ!!"です。パタパタと6月の花嫁になることになった私。考える間もなくウェディングドレスやお色直しのドレスが決まってしまい、手づくりのドレスが着たかったなぁ、と思っていたのです。ジューン・ブライドには半年ぐらい前にデザインを決めないといけないから、もう少し早く載せてほしかったです。それとも来年の6月の花嫁さん用なんでしょうか。

（岐阜県・舛屋田美子）

編編んで着てくださったら編もうれしいですが、"夢見る"のもまた楽しいもの。由美子さんはじめ6月の花嫁の皆さん、おしあわせに！

（千葉県・半谷万千代）

チャイナ・ドレスがお気に入り！

チャイナ・ドレス大好き。横浜の中華街でぶら下り8，800円（7年前）で買ったのは、布、縫製ともちゃちで下品でしたが、台湾で全てオーダーで作ったのは品も良く、私の結婚披露宴出席用となっています。下田直子さんの個展の受付にも見つけました（6月号の45ページ）。是非是非ニットのチャイナ・ドレスかチャイナ・ブラウスの編み方を載せてください。セーター塾の竹馬さんのセーターの形も素敵でしたね。

（福岡県・松岡田香里）

編好きなものってついつい目に入ってしまいますね。西山昌さんの「チャイナ・カフェへようこそ」にも載っていましたが、今年の秋冬にはアパレルでもチャイニーズ物が結構出てきそうな気配です。

6月号のボビン・レース待っていたんです！

●以前ボビン・レースに興味を持ち、けれどボビンがなかなか見つからないので自分で作ってしまいました。細い木をのこぎりで切ってナイフで削って…。しかしそれでは重さが足りず、結局うまく編めなかったのです。悲しい…。ちなみにまくらみたいな台も作りました。是非特集してください。

（東京都・高橋玲子）

●ボビン・レースのレッスンを見て、是非やってみたいと思いました。できればできる人に教えてもらいたいけれど、家や職場の近くには教室もありそうにないし…。とりあえずは本を見ながらでもやってみます。

（千葉県・根本真澄）

●ボビン・レースの頁は大変興味深く参考になりました。今度レース編物検定1級を受験するのですが、実技試験の中にこのボビン・レースという名前さえも知らない人が多いのでが、毛糸だまを片手に頑張って勉強します！

（大阪府・大野かつ子）

●今まで待ちに待ったボビン・レース技法が日本語でわかりやすかった。置き衿とか、さらにつっこんだ作品も載せていただきたいと思います。'91年12月号のルーマニアンレースも、通信でやっと処女作を完成させ、白鳥さんからも添削をいただきました。出会いに感謝いたします。

（岩手県・田村純子）

●ボビン・レースがついに出ました。実は待っていたんですよ。一度編んでみたいと思っていますが、三日坊主の私は材料をそろえたところでできたつもりになって、別の物へと心を動かしそうです。6月号を大事に保存して、三日坊主が完治したらチャレンジしようと企んでおります。

（兵庫県・近藤有子）

●ボビン・レースの特集はとても良かったと思います。私は地方に住んでいるので、なかなか材料、用具などが手に入りません。地方配送してくれる、品数豊富な中央のお店（あるいは地方でも）をいろいろ紹介して下さい。

（石川県・二見典子）

ウェディング・ドレスを手編で編んであげたい

●「憧れのジューン・ブライド」を見て、孫がお嫁さんになる時は、私も手作りのウェディングドレスを編みたいなと夢見ていました。

（栃木県・福澤初枝）

●私も、母の手編のウェディングドレスを着ました。とてもうれしかったので、自分も子供に作って着せたいなと思いました。（でもまだ男の子1人しかいないんですけど）。

（福島県・菅野民恵）

●子供用のレース・ドレス素敵でした。娘がお嫁に行く時、レース編でドレスを作りたい気持がいっぱいです（娘3人）。子供が大きくなったら、いろんな手作り（小物・衣類）をして、子供たちにも教えたい。

（静岡県・小石喜子）

●ウェディングドレス素敵でした。13年前私もレースのチャイナ・ドレスが着たくて、半年前からチャレンジしたのですが、なにぶん、実力不足でできませんでした。当時は今のように編図も何も出ていませんでしたので。娘にその時がきたら編んであげたいと思いまし



繊細なパターンに手紡ぎの風合が微妙な陰影を加えて

まゆから紡いで編みましたクンスト・レース見てください

昨年は手紡ぎに出会い、夢中になりました。仕上げの作品展用に必死で編んだのがこれです。材料は、写真のバスケットの中に見えているクリーム色のまゆ（切ってさなぎは出してあったもの）です。まゆを煮ることから始めて真綿にし、引き伸して撚りをかける、市販の絹糸と合わせて双糸にする、編む、仕上げる、と私にしては途方もなく手間をかけた作品です。

テーブルにかけてしみを作るのはもったいないかなぁ、のりを落して、できれば染めてストールにした方がいいかしら、と思案しているところです。

今回は初めてだったので、本を見ながら編みましたが、いくつか編むうちに、もっと違った発想でクンスト・レースを楽しめるようになれるといいな、と思います。

（東京都・杉山佳子）

驚さすがに手間をかけて手作りされたものというのは風格すら感じさせますね。

コクイ・ラン・フローチのアンティークな色合いが好き

28ページのブローチの写真のために5月号を買いました。アンティーク風の色合いが大好きで、自分でも時々小物を作ってみようと思うのですが、そこはやっぱりプロと素人との違いで、ちっともアンティークっぽくなりません。文化人類学（特に布地等の）に興味があるので、いろんな国の記事が載っているのがうれしいです。

（神奈川県・藤岡郷子）

最日にやけて色褪せた古裂のようないい感じってつくるのは難しいですよね。

紡ぎと染めを始めたが…

なんでも特派員（6月号の）高瀬さんのレポート、最後のところを読んで思わず笑ってしまいました。私も今、全く同じ状態。昨年の夏より紡ぎと染めを習い始めましたが、着分の糸が作品に仕上がるのはいつの事だろう、という感じ。でもなかなか楽しんで紡車を回す今日この頃です。

（京都府・赤尾君代）

編今号の「なん特」では同じく高瀬さんが紡ぎにトライしています。赤尾さんもガンバッテ。

久しぶりに読んでいます

個人的な理由（資格取得のため）で一年半、毛糸だまを我慢していました。めでたく合格し、4月号から堂々と毛糸だまが読めて幸せな私です。6月号には魔法の一本針の特集があって…現在5歳の娘と毎晩やっています。うれしかったです。継続して作品の作り方を載せて下さい。私の作品作りも、簡単なセーターをいくつも…というのでなく、気に入った作品をじっくり納得のいくまで（年かな？）に変わり、シェットランド・ショールなどを編んでみたいと思います。久しぶりで、当選しないとわかっていても、ハガキが出せる幸せにつかってます。引越ししても毛糸だまだけは捨てられず、箱の白い目（本は重い！）に耐えて持って来ました。

（長野県・堀野入理枝子）

平田暁夫さんの帽子に感激

平田暁夫さんの帽子を拝見できて本当にうれしかった。心からあこがれています。職人の姿とエレガントな大人の男性の姿とかとてもステキです。6月号の中で一番、何度も見ました。35ページの写真の一番手前の帽子が似合うような女性になりたいですね。

（兵庫県・中村浩子）

編美を創り出す人間もまた魅力的ですよね。

平成編手物語を応援します

平成編手物語がすばらしい企画でした！私もほんの少しの期間、ニッターの経験がありますので、興味深くどんどん読み進んでしまいました。有能なニッターさんあっての作品ですし、また、デザイナーの先生のイメージをどれだけ正確にかつ優雅に仕上げるかもニッターさんの大切な仕事です。今後とも応援しています。

（兵庫県・高田久美子）

編読者の皆さんの中で、将来はニッターさんに、という人に読んでもらいたい内容です。

チャレンジしてみようかな

6月号のシェットランド・レースの素敵なこと。私は編み上げるまでにあきてしまいそうだけど、ガッツでチャレンジしてみようかな。自分で編んだレース素敵だろうな。毛糸だまを見てると何でもしたくなっちゃう。

（山形県・武田栄子）

●お詫びと訂正

本誌92年6月号のボビンレース・レッスンの63ページで間違いがありましたので、訂正させていただきます。後、切ともハーフステッチを5回になっていますが、それぞれ4回に直していただきたいと思います。読者の皆様方に大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。

手伝ってくださる方を募集します



冬にニット展を行いたいと思っています。手編、家庭機でセーターの製作をしてくださる"ニット大好き"な方を募集しています。

簡単な履歴と編物歴、製作したセーターの写真などがありましたら送ってください。皆様からのお便りを楽しみにお待ちしております。

お便りは左記までお願いします。

●〒150 東京都渋谷区大原1-21-6クロカワ 岸田ひろみ（ニットデザイナー）

入院、失恋のダブル・ショック 私の運勢って…!?



松本万里乃（音楽ライター）

一白水星、卯年、蟹座、A型の今年の運勢は久々に良い年だという。なのに私は1月4日から入院、おなかを切るはめに。オマケに失恋という思ってもみないドラマチックな展開でダブル・ショック！　口の悪い友達はこれ以上悪くはならないよ」と言う。あたりまえだ。でも、めげない私は〝これも神さまがくれた休息なのね〟と思い込む。結局、退院してからも自宅療養と、仕事復帰したのはつい最近のこと（単に怠けてただけという噂も…）。その間、心配して来てくれた人、手紙やFAXや電話をくれた友人、締切を延ばしてくれた心やさしい編集さん、何回も快気祝いをしてくれた〝ただ自分が飲みたいだけ〟の仲間たちにこの場を借りて感謝します。これからもヨロシク。「毛糸だま」読者のみなさんとは普段あまり会う機会がありませんが、見かけたら声をかけてください。一緒に飲みましょう。それにしても、92年も半年過ぎた今、何も良いことがない私の運勢って何?

●かつてもっと時間がゆっくりと動いていた時代、季節の移り変わりを風の運ぶ香りで感じとっていた頃、暮らしの中には様様な手仕事がありました。家庭の修繕を父と息子が協力してやり、母と娘は季節の行事食をつくる。必要にせまられてしていたことがそのまま生活の潤いになって家族間のコミュニケーションがはかられる。快適で何より暖かい暮らしのための手仕事が生きていた時代、いまその頃が魅力に思えてなりません。今後「手糸だま」ではもちろん手あみもたっぷりと楽しんでいただいて、さらにもっともっと広く手仕事の世界、ジャンルにとらわれない手芸の世界の魅力に浸っていただけるようページを用意するつもりです。個人の感覚を第一に、より親切なテクニックの紹介を充実させていきたいと考えています。

（関根）



●50年代のジャズを改めて聴いて感動している。アナログ音源のCD化だが、音がエネルギッシュで温かい。何より演奏者が音を楽しんでいて、〝大人の余裕〟といったものを感じる。ロックからとうとうジャズに来てしまったな…。照れくさいような、いい気持ちの今日このころなのであった。

（森岡）



●爽やかな風に誘われて、先日家族でサイクリングをしました。行きはよいよいだったのですが、帰りは一人だけ疲れてしまいました。やっぱり私だけマウンテンバイクじゃないからダメだと主張したのに、普段運動をしないからだと言われてしまい、それもあるかなあと反省をした一日でした。

（星崎）



●ビデオとビールに明け暮れたG・W。唯一出かけたのが浅草でした。花やしきに行ってから水上バスに乗るつもりだったのに入場ゲートの外にもディズニーランドのような人の波。げんなりしてそのまま帰ってきてしまいました。そのうち日本一古いジェットコースターに乗りに行くつもり。

（三根）



●日頃の寝不足からか、お肌が荒れ気味。これは効きそうという漢方のクリームを試したら、これがなかなかいけるのです。しかし成分を見てビックリ。「人胎盤」（!?）それってもしかして…。いやぁ、民族によって発想って本当にいろいろなんですね。それにしても良く効くんです、このクリーム。

（石川）



●連休中に、郷里の友人が車で遊びに来ました。関東地方某所へ出掛けてみると、予想外の人出で駐車場は満車。挙句に道に迷い、未舗装の山道を一時間以上もドライブ。何しに外出したのかよくわからない一日だったけど、こういうハプニングこそ休みの醍醐味と相応しい、と勝手に納得してます。

（小島）



お便り、イラスト、エッセイお待ちしています!

宛先…〒162-91東京都新宿区市谷本村町3-23 日本ヴォーグ社　毛糸だま編集部「アイ・アム・フォーラム」係まで

あんでるミュージック⑨ 松本万里乃

終わりなき終わりに
雲をつかんだ日 アンジー



メルダック
¥3,300(5枚組・税込み価格)

ゴールデン・ウイークも半ばの5月2日、私は複雑な気持ちで日比谷野外音楽堂にいた。ここは数々のバンドが伝説を残してきた場所。そして、今日はアンジーのファイナル・ツアー〜終わりなき終わり〜の最終日である。結成以来、約12年に亘るその活動に、今夜終止符が打たれるのだ。

「今日のこの佳き日。各界も注目してるぞ。何とあの相撲界からは若花田、貴花田の…」

——会場どよめく。

「…若貴コンビが、何も知らずに家で呑気にちゃんこを食ってることでしょう」

——爆笑。

いつもながらの流暢な三戸さんのMC。もう何度となく見てきたアンジー恒例の野音だけれど、これがラストということもあり全国から集まったファンは立見も含めて凄い数となった。それぞれがそれぞれにアンジーに出会い、思いを馳せ、今日この場所に集まってきたことがよくわかる。私もその中の一人だ。

音楽出版社で、また駆け出しの編集者だった頃、初めて自分で企画して作ったのがあらってもう楽しかったことしか覚えていない。遅筆なメンバーにハラハラさせられながらも、買った原稿があまりに面白く徹夜で赤を入れたこと。キッスやクイーン、BCRなどのカッコをしたアイドル大作戦の撮影のために、前夜4人分のローラーギアを洗濯したこと。関係者のコメントやアンケート、写真のセレクトなど、締切を前に一人やきもきしている私とは対照的に、どんな時でも焦ることをしらない優雅なメンバーと呑気な事務所は至ってマイ・ペースだったこと。中でも『銀の腕時計』のレコーディングでの真剣な彼らはとても印象が深い。そうして出来上がった本は三戸さんによって「素晴らしい本」と命名され、ちゃんと予定日に書店に平積みされたのでした。それにしても、このおめでたいタイトルのおかげで私は日本一おめでたい編集者になったことは言うまでもありません。

そもそも私とアンジーの出会いは、4年半前の『ナスビで行こう』ツアーに遡る。メジャー・デビューも決まり、インディーズ最後のツアーでもあった。初めて見る彼らの印象は、ションの4人に加え、後ろではマーボナスのカッコをした人が踊っているという想像を絶するステージにもかかわらず、その曲はどれも美しいラブ・ソングで、よく通るヴォーカルがより魅力的なものにしていた。オマケにMCが最高だった。"いいかオマエら!今度のライヴはタダだぞ!タダより安くしようと思ったらな、俺がオマエらに金を払わなきゃいけないんだからね"このミスマッチ感覚が、そのまんまアンジーの魅力なのだ。彼らの歌を聴くと何故だか元気が出る。どんなに落ち込んでいても、悲しくて泣きたい時でも、つまんない顔して負けそうな時でも……。

彼らの曲に「見事な夜」という曲がある。〜こんな見事な夜は 滅多にこぼれそうだ 街中が密やかに ときを待っている〜アンジー最後の日はまさにそんな夜だった。「今日が全ての終わりじゃなくて、新しいスタートなんだよ」と言う三戸さんの言葉に思わず泣いてしまったけど、けして悲しいだけの涙ではなかったから。いろんなことがとても懐かしく、今は愛しく感じられる。彼らは

バックナンバーを揃えましょう

まだ少し在庫があります。お近くの書店にご注文ください。

★書店で手に入りにくい方は、小社ファミリークラブ（平日は☎03-5261-5080、土・日・祝日は☎03-5273-6688）まで、直接ご注文ください。（9：00〜17：00）



チャーミング・ニキシング（さゆな はれる他）／シェットランド島のセーター／海辺の女のアイルランドニット（リ）／クラップフォーラム（リ）



レースのある暮らし（石田千穂子他）／レース・レッスン（東ゆきこ）／セーター教室（ショールんへのオマージュ（岡野雅子他）



あなたのお好きな色をどうぞ（恒工房他）／南仏、プロヴァンスからこんにちは（岡野雅子他）／素敵なニットセミナー



憧れのジューン・ブライド（渡辺順子他）／ボビンレース・レッスン（ゆうこ）（吉頭良子他）／平安朝手物語（リ）



春のレースモチーフ（たち果実の模様編（飯田和恵）／シェットランドレース（リ）／ウィークエンドソーイング（リ）（ゆうこ）（岡子恵他）



華やぐ愛しくれヨーク（大野雅子他）／愛しのセーター（渡辺順子他）／愛しのブラック（岡野雅子他）／古代アンデス知恵の



北の島のノルディックセーター（下田百子他）／フランスのおばあちゃんのモチーフ編み／インディアンのジャケット（芳谷圭子他）

たくさんのご応募ありがとうございました！

毛糸だま'92年6月号 ニットキット当選者発表

30名様（敬称略）

スキーコットンランド350g、コロンブスの編針くぼみくん2本針7号、4号、4本針4号。

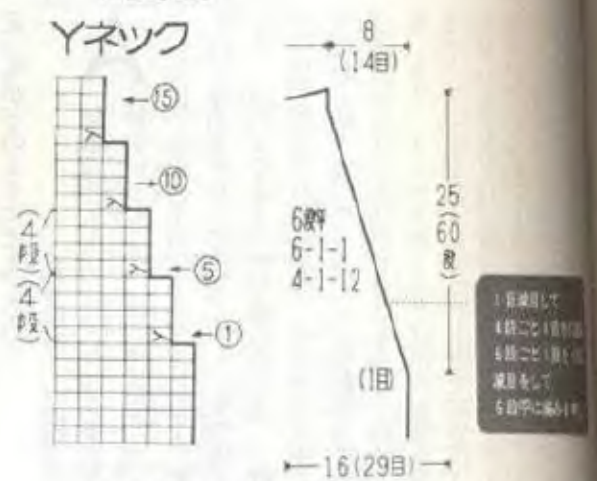
北海道・渡部みちる、秋田県・斉藤久美子、岩手県・菊池裕子、福島県・但野智子、新潟県・伊藤正美、栃木県・川島智子、群馬県・我妻百合子、千葉県・青山晴美、東京都・保坂愛子、神奈川県・田辺侑子、埼玉県・飯島賀子、丸山豊美、山梨県・水上知恵、静岡県・室園敦子、愛知県・飯田康子、岐阜県・近藤敏子、滋賀県・清藤昭子、京都府・桑原多美乃、奈良県・大原昌子、和歌山県・岩崎いづみ、大阪府・中島規子、姫川明子、兵庫県・緒方初美、鳥取県・梅谷美乃、広島県・浅対恵美子、島根県・石橋サカエ、香川県・田渕裕子、愛媛県・木崎仁美、福岡県・西館裕子熊本県・田中雅子

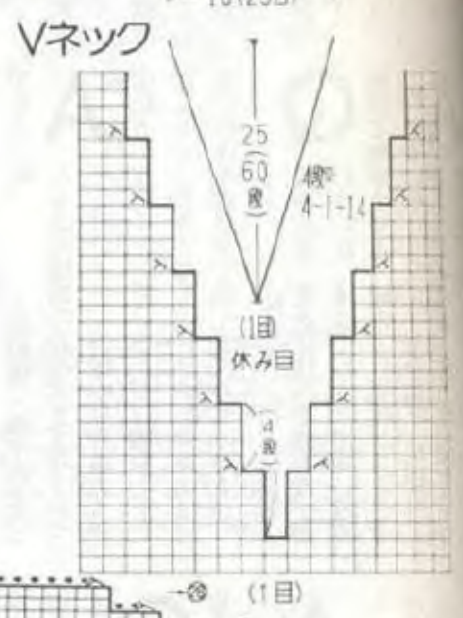
6月号のラウンジプレゼント当選者は、発送をもって発表に代えさせていただきます。みなさまおめでとうございました。

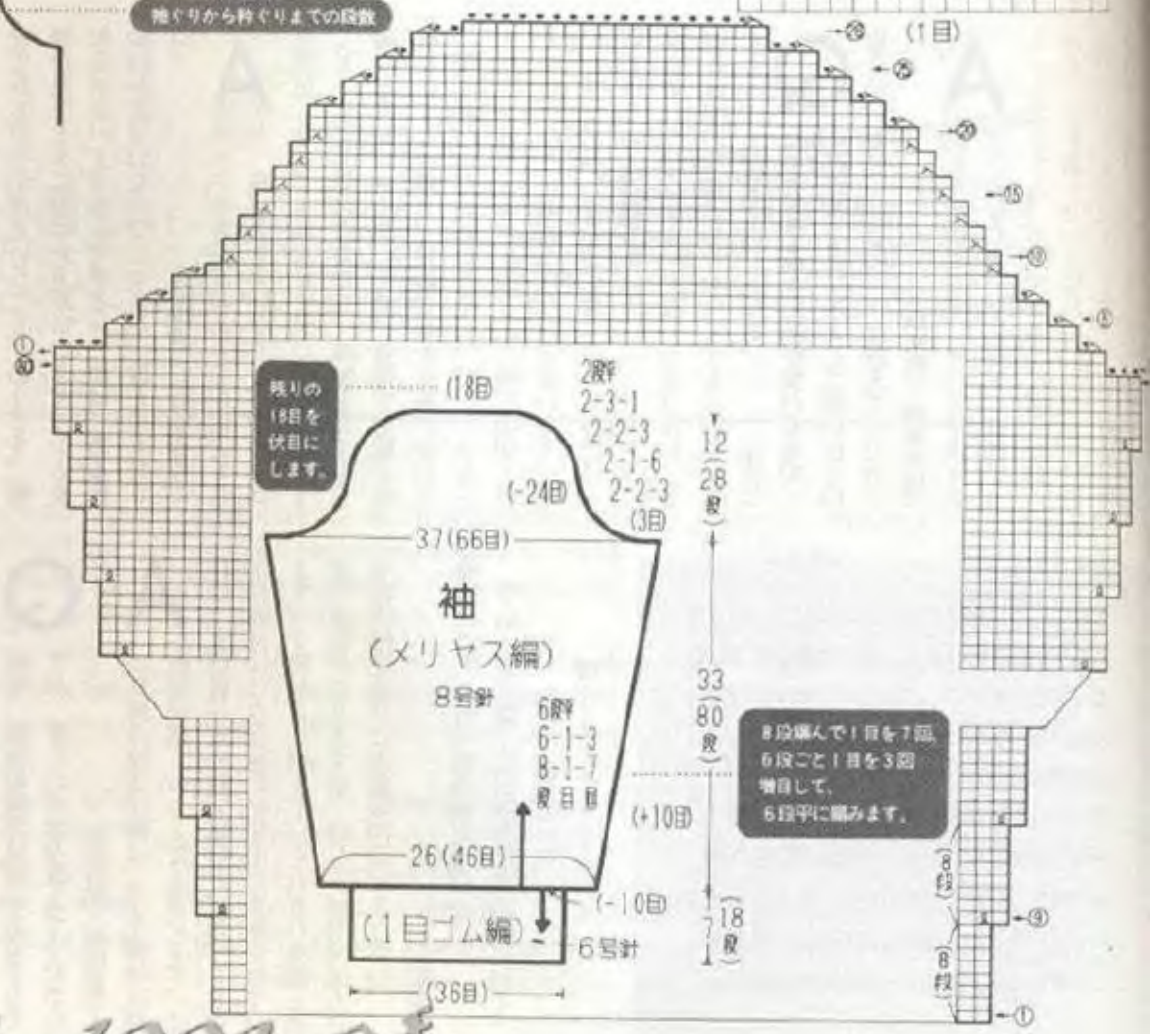
編み方図の見方











割出し計算は片側だけに表示してあります。もう片方は同じ計算で増減目をします。ただし、2目以上の増減目は同じ段で操作できませんから左側は1段ずれることになります。衿ぐりは右側から1段手前て始めます。

●段消しをしない場合は袖ぐりを46段編んでから肩下がりの引返し編をします。

線のきまり

- 編み図の輪郭線
- 中心線
- 綿線
- 折返し線
- デザイン、模様の切替え線 見返し線
- 裏内線

Keito Dama 066_1992-08

ここがわからない、どうして？といつも気になっていたことにお答えします。

手あみが大好きな方のご質問にお答えします。どんなことでも、例えば技術的なことでなく、人、ものに関することでもOKです。今回は、津吉ひろみさんに回答していただきました。





今回のアドバイザー
津吉ひろみさん
（ニットデザイナー）

Q 木綿糸では、あまり編込みをしない方がよいのでしょうか。
（福島県・中村恵子）

Q 夏の糸で編込みをすると、厚く、重くなってしまいますが、軽く仕上げるには、何かコツがありますか？ 単色のニットはあまり好きではないので、どうしても編込みをしてしまう私です。
（愛媛県・高村千夏）

A 木綿糸で全体に編込みをすると、確かに重くなりがちですが、糸の本数や撚り方でも変わってきます。やや撚りの甘い糸を一本で使います。ゲージも少しゆるくしましょう。どうしても夏糸の場合、セーターが出来上ったときに重さで伸びてしまうので、その分丈を少し短めにしておくとよいと思います。あとは、綿だけにこだわらずに、麻や麻混などとかけあわせてもまた違った表情になり、軽く出来上ります。
（津吉）

Q 津吉先生は、どのようなお勉強をなさってデザイナーになられたのでしょうか。もし、お差支えありませんでしたらお聞かせください。
（長野県・半田千世）

A 私は、デザインをする以前には、ニットに関しての特別な勉強は何もしていませんでした。ただ、洋服のデザインを学校で勉強していたので、ニットのデザインをするときにも、洋服のデザインを考えるときと同じように、まず、ラフスケッチをしていきます。編地やデザイン画を描くときもありますし、頭にメモしておき、それを作りたいというデザイン画を持って、行きたいブランドを回りました。手法も糸のことも何もわからなかったのですが、ただ気迫とやる気のみという感じでしたね。会社に入ってから、工業機、家庭機、手編のこと、染めのこと、素材のことを工場の方や先輩などについて自分なりに勉強しました。奥が深いのでまだまだ勉強中ではありますが…。ただ今思うと、短大卒業後に写真を撮ったり、布地を染めたりしていたことが、私にとっては大切な勉強だったと思います。美しいものを見て感動する心と、自分のやりたいこと、好きなことを明確にすることが大切だと思います。
（津吉）

Q メリヤス刺しゅうと編込みのメリットとデメリットを教えてください。どっちがどのように仕上がるの？
（神奈川県・内山曜子）

A 全体に柄を入れるのであれば編込みがよいでしょう。メリヤス刺しゅうは、一目一目をベースのメリヤス目の上に刺すので時間もかかって大変ですし、やや固くなり、凹凸もでます。ただ編込みでも、一段に何色も色を入れるときは、糸の渡りや編む玉の数も増えるので、少ししか使用しない色はあとからメリヤス刺しゅうをすると良いと思います。メリヤス刺しゅうは凹凸が出る分、モチーフの柄を目立たせたいときや糸の撚りが甘いときなどは、編込みにするとよりしまりがついてよいと思います。手編の上にメリヤス刺しゅうをするときは、ベースの目が大きめにできないことがあります。やや固めに、しっかりと編んでください。
（津吉）

Q 津吉さんはファンです。デザインするときにいつも頭にあること、ベースにになっているようなものはありますか。デザインのプロセスも簡単に教えてください。
（愛知県・間瀬ひろみ）

A 嬉しいおたよりをどうもありがとう。質問のお答えですが、"しゃれていてどこかかわいらしいニット"、遊びのあるニット"にしたいといつもデザインするときに思っています。ベースになっているものは、そうですね。もうただ本人の好みという感じですね。幼い頃から洋服が好きだったので、デザイン画を描くときに合わせるものを考えて、形やバランスを決めていきます。編地やデザイン画を描くときもありますし、頭にメモしておき、それを素材、編地、バランス、形、始末と考えていきます。一枚で着てしまいたいというデザインの場合は、布地を染めたりしていたことが、私にとっては大切な勉強だったと思います。美しいものを見て感動する心と、自分のやりたいこと、好きなことを明確にすることが大切だと思います。
（津吉）

Q 編地の端がどうしてもだらしなく大きな目になってしまい、とじたときにも見苦しいのですが、何か工夫がありますでしょうか。
（鳥根県・森下みどり）

A みなさん編地の端は大きくなりがちだと思います。手編の場合はある程度仕方のないことと思いますが、編むときにはなるべく針先で編むと、きれいに編めます。糸の引き過ぎは少し強くしてみてください。
（津吉）

Q 夏の糸は、毛糸に比べて弾力性が無いせいか、疲れてしまって長い時間続けて編めません。編み方に問題があるわけではないと思います。休みながら楽しんで編物をなさってはいかがですか？
（津吉）

A 弾力や、糸の滑りが編み慣れたウールと違い、手加減が分からないことも疲れる原因かもしれませんが、夏には細くて、薄い色の糸を使うことが多いので、目にかかる負担が大きいのかもしれませんね。あまり根をつめずにリラックスして編みましょう。
（編集部）

Q 私は全体は標準体型なのですが、腕だけ太くて悩んでいます。既製品は試着ができるからいいけど、デザインが気に入って時間をかけて編んだのに、出来上って着てみてがっかりということがあります。編図を見たときに避けた方がいいデザインとか、欠点がカバーできるデザインとかは、ある程度わかるものなのでしょうか。教えてください。
（北海道・小川美穂子）

A ニットは伸縮性のあるのが魅力であり、腕が多少太いなどということは全然気にすることはないと思います。でももしどうしても気になるなら、腕幅を見てから編んだ方がいいと思います。身幅や肩幅が極端に広くない限り、腕幅で肩から袖にかけての様子がだいたいわかります。形でいうならラグラン袖やドルマン袖など、肩での切り替えがないほうが気にならないと思います。逆に、リブのニットなどで体にぴったりとさせてしまうのも素敵でしょう。フレンチスリーブは避けたほうがよいかもしれませんね。完璧な体型の人などいないのですから、気にせずにニットを楽しんでください。
（津吉）

Q セーターを編んだ糸が変わり糸で、それ自体をとじ糸として使いにくい場合の、とじ、はぎのコツを教えてください。
（東京都・増井美保）

A 変わり糸に限らず、モヘアや撚りの甘い糸などは、とじはぎには使いづらいものですね。ネップがあって引っかかったり、糸が細くなって切れてしまったり、毛羽だってしまったりします。そんな時は無理脇のとじや袖つけなど完全に見えなくなってしまう部分の始末には、同色でしっかりした撚りのストレートヤーンを使います。また、見えてしまう部分でどうしても同じ糸を使って始末したい場合には、かぎ針で仕上げると簡単です。変わり糸でも、ストレートヤーンに細いネップ入りの糸が絡んでいる場合は、撚りをほどいてストレートの部分だけを使用することもできます。ゴム編止めなどは、摩擦をくり返すと始末する部分もとじ糸も傷んでしまうので、無理をせず短めに糸を使って途中で糸を足しながら仕上げてください。
（編集部）

Q 毎年、編物の検定試験があるそうですが、詳しい内容を教えてください。
（群馬県・河田貴子）

A ご質問の検定試験は、「毛糸編物技能検定試験」のことだと思います。これは、文部省認定の検定試験で、毎年9月第3日曜日に日本全国約60都市で実施されています。4級から1級まで、それぞれ理論と実技の試験がありますが、詳しくは財団法人日本編物検定協会に直接お問合せください。
（編集部）

●財団法人　日本編物検定協会
〒101　東京都千代田区神田美土代町11-2
第一東英ビル内
☎03-3291-2664

たくさんのご質問をお寄せいただき、どうもありがとうございます。順次掲載させていただく予定ですので、お困りのことがありましたら、どんどんお寄せください。

●質問宛先
〒102-91　東京都新宿区市谷本村町3-23
日本ヴォーグ社　毛糸だま編集部Q&A係

●愛読者カード、官製はがき、または封書でお出しください。なお、回答者のご希望がございましたら、あわせてお書きください。

Keito-Dama 066 1992-08

おいしいセーターを作るレシピ⑥

ビーズの入れ方

「編む前にビーズを糸に通す」

ビーズは編終ってから、糸で止めつけてもいいのですが、それだと大変な手間がかかるので、ここでは、先に編む糸に通して編みながらビーズを入れていく方法を取り上げました。

ビーズの通し方

①ビーズを通してある糸が、切れないように注意をして取り扱います。

②編む糸の糸端から5cm位の撚りを戻しておきます。

③糸先をカミソリの刃などで細くし、糸先が段差になるようにします。

④編む糸とビーズを通してある糸をより合せて、ボンドで貼り合せ、自然につなげたような状態にし、乾かします。

⑤糸のつなぎ目を持って、はずれないように注意をしながら、ビーズを編む糸の方に移してしまいます。ボンドでつけた糸端を切り、編始めます。

ビーズを編入れた細編

ビーズを編入れる場合は、編地の裏側にビーズがはいるので編始める前に注意します。ビーズを、毎段入れたい場合はぐるぐるの輪編か、毎段糸を切る方法になってしまいます。平編の場合は1段おきに入れる方法にした方が無難です。作品に合せた編み方を選びます。

1の方法①次の目に針を入れて引出し、ビーズを1個右手の中指で送り込みます。

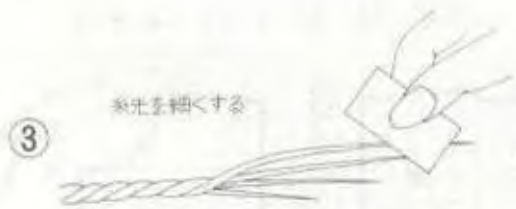
②針に糸をかけ、ビーズを押えながら針にかかった目を一度に引抜き、細編をします。

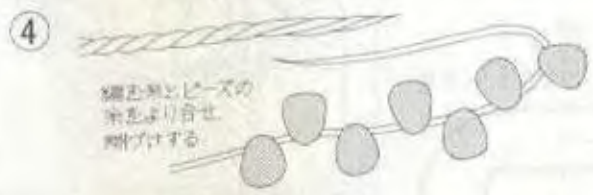
③ビーズがはいった様子を、表からみた状態で、ビーズが1目に1個ずつ並んでいます。

2の方法　細編を編む前にビーズを送り、細編をします。





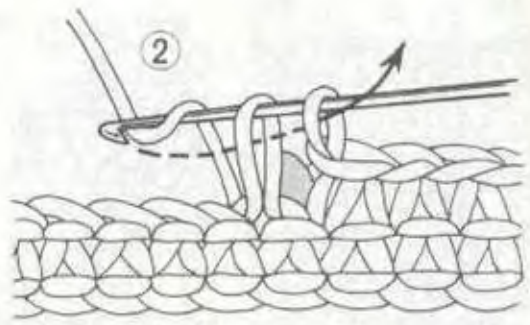




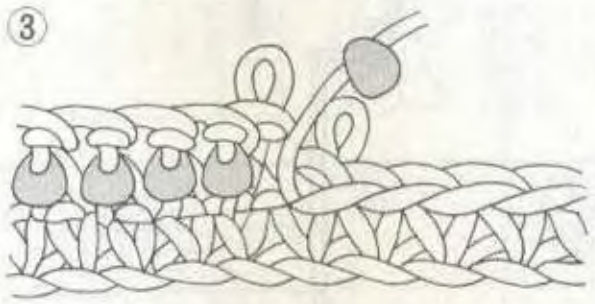


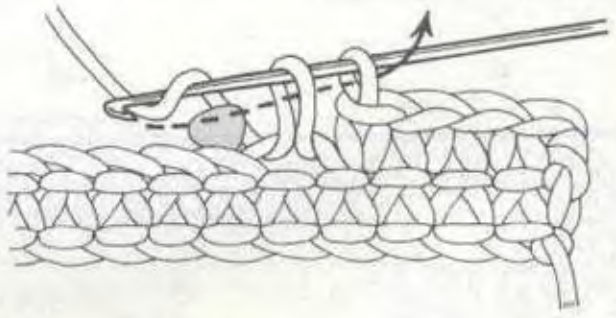


1の方法



2の方法





Amidas●今号の小辞典

【落しミシン】…縫い代を割って、その割り目に表からミシンをかけることをいう。縫い代を落着かせ、補強の役目もする。玉縁をとった縁布の縫い目の際にかけるミシンステッチも同じようにいう。

【接着芯】…布の片側に特殊なのりが塗布されており、その面を表地にあて、アイロンで押えるだけで接着できる芯地のこと。縫製の手間を省き、迅速な仕上げができる。

【ダーツ】…平面な布を立体化して、人体に合せるために必要な箇所の布の一部をつまんで、縫い消したつまみのことをいう。ダーツとは「投げ槍、投げ矢」の意味でつまみの形がこれに似ているところから、ダーツと呼ばれる。用いる場所によってウエストダーツ、サイドダーツ等と名称は多く、表現しようとするデザインやシルエット、また体型等によって、その形や位置が変化する。

【タック】…ドレスの装飾として、丈を短くする、布を身体に沿わせる、運動量として等、造形的なシルエットを作るために、必要に応じて布の一部をつまむことである。ダーツが布をつまんで縫い消すのに対して、タックはつまんで止めるだけであとはひだとして残る。

【バイアステープ】…布地を布目に対して、45度の角度に裁って作った細いテープのこと。バイアス地の伸びる性質を利用し、衿つけや袖つけの縫い代の始末、縁どりや見返し等に利用する。既製のものもあるが、格子等の場合は縁どりに使うと斜め柄が出て楽しめる。

【見返し】…衿ぐり、裾、袖口等の衣服の縁の裏側につける布で縫い代の始末の一種をいう。一般的に共布を使うが、装飾として別布を使う場合もあり、用途に合せて考える。

【ビアズリー】…Beardsley, Aubrey 1872~98 イギリスの画家。19世紀末の頽廃的な芸術を代表する奇才。雑誌サボイなどにペン画による先鋭的なさし絵を描く。バーン・ジョーンズに師事、オスカー・ワイルドと交遊を温めるなど時代の寵児となった。代表作には『サロメ』『アーサー王の死』などがある。病弱な体を持て余し、25才の若さで夭折している。28ページに関連記事。

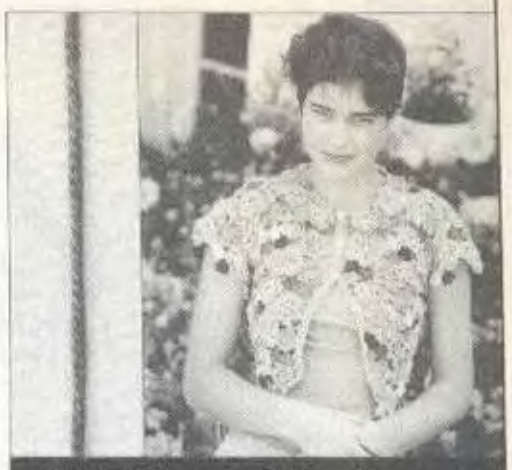
【ミュシャ】…Mucha, Alphonse 1860~1939 チェコスロバキア生まれの画家。19世紀末のアール・ヌーヴォー様式の流れの中で、グラフィックアートの先駆者の一人として活躍した。優美に花や植物を増殖させ、女性と一体化させたポスターの作風が有名。今日においても、内外で展覧会が催され、再評価の気運が高まりつつある。28ページに関連記事がある。

【クルド人】…クルド族。イラン語系の遊牧民族で、羊、山羊などを飼育、絨毯を織るなどして生活している。大部分はスンニ派の回教徒。トルコ、イラン、イラクを中心に中東各国に居住。先ごろの湾岸戦争で、その存在がクローズアップされた。

【ラヴェンダー】…香料を採取するために栽培されるシソ科の常緑低木。夏にうす紫色の花を付ける。地中海沿岸原産。91ページに関連記事。

11

ページの作品



お花屋さんへ行きましょう

♥♥**材料** パピー コットンロード モロッコ ピンク(316)110g、黄(334)90g、水色(313)70g、オレンジ色(333)40g、青(324)、朱色(319)、ミントグリーン(325)各20g、生なり(303)、赤(320)各少々、直径1.5cmのボタン6個。

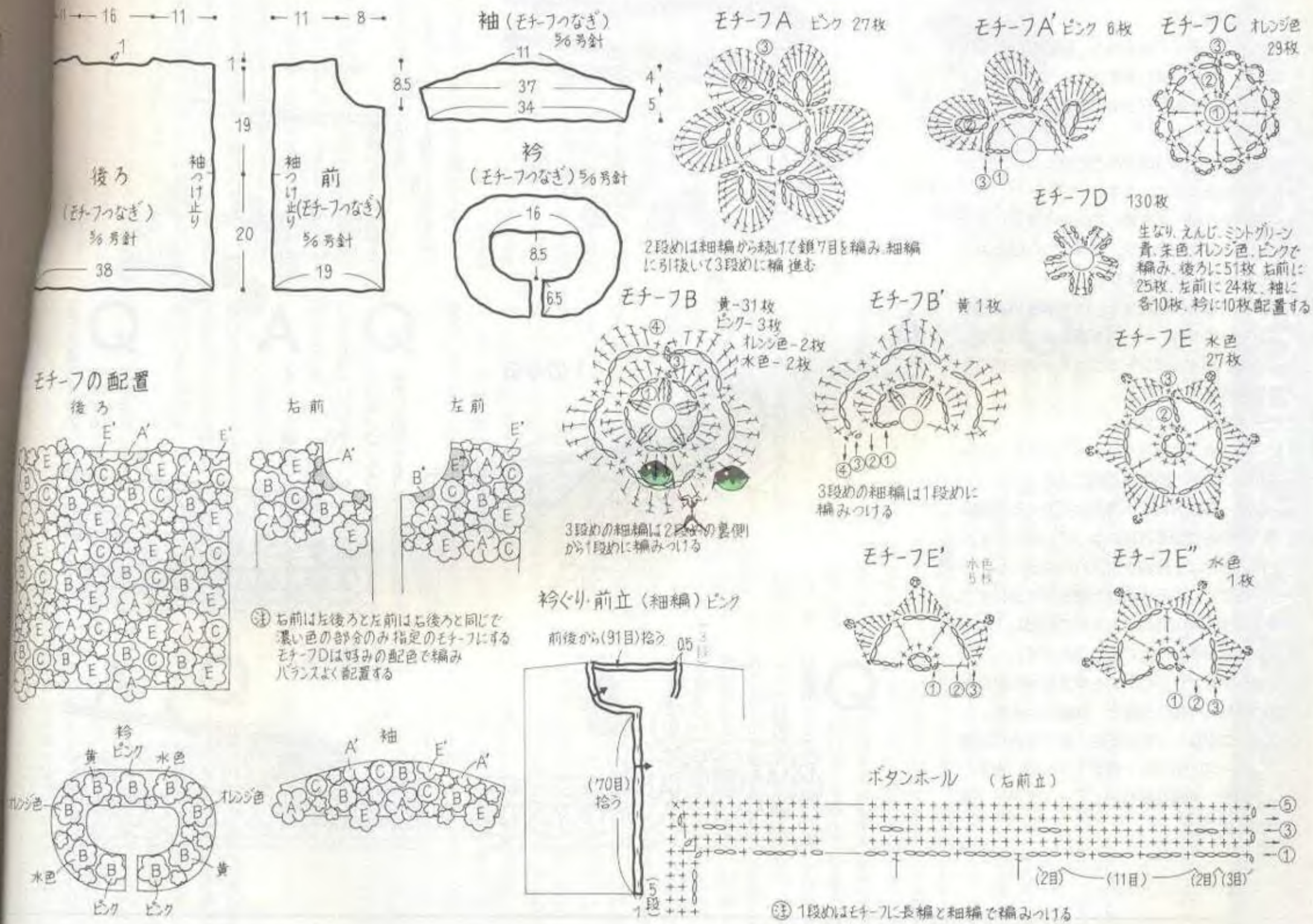
用具 かぎ針5/0号。

出来上り寸法 胸囲77cm、背肩幅38cm、丈40cm、袖丈9cm。

ゲージ モチーフA直径6.5cm、モチーフB直径5.5cm、モチーフC直径4.5cm、モチーフE直径6cm。

編み方 モチーフA～Eを指定の色で指定枚数編みます。モチーフA'はAの、B'はBの、E'、E"はEの変形です。**仕上げ** 製図を元にして実物大の型紙を作り、配置図のようにモチーフを置きます。右前は左後ろと、左前は右後ろと同じにします。接する部分を巻きはぎにしてつなぎます。衿ぐり、前立はピンクでモチーフから拾い目して編みますが、前立がゆがまないように長編の足の長さを加減します。衿は図のようにモチーフを置いて巻きはぎでつなぎ、衿ぐりの細編の頭と巻きはぎでつなぎます。

左前とボタンホールの編み方は78ページに



125

ページの作品



陽射しがやわらいだら…

♥**材料** ダルマイングス手編糸 マハラジャ 生なり(1)220g。

用具 棒針2本針3号、かぎ針3/0号。

出来上り寸法 胸囲92cm、丈45.5cm、ゆき丈24.5cm。

ゲージ 10cm平方で模様編26目・39段。

編み方 糸は棒針部分を4本どり、かぎ針部分を3本どりにして編みます。**後ろ** 裾で指でかける作り目をし、模様編で編始めます。脇は増目にしますが、端目と2目めの間でかけ目をし、次段を編むときにねじり目にします。衿ぐりは減目にし、肩は引返し編にします。袖口止り位置には糸印をつけておきます。**前** 後ろと同要領の作り目をし、模様編で編始めます。脇は増目にし、衿ぐりは減目にします。肩は引返し編にします。**仕上げ** 肩は前後身頃を中表に合せて、かぶせはぎにします。脇は袖口止りまでをすくいとじにします。裾は前後から図の目数を拾って縁編を輪に編みます。衿、袖口も同要領で縁編を輪に編みます。衿、裾、袖口とも拾い目位置が波打たないようにバランスよく編みます。

Keito Dama 066 1992-08

★11ページの作品はモチーフとモチーフの間がつまっているため、全体に伸縮性がありません。前立や衿がつれないように注意しましょう。

8 ページの作品


お花屋さんへ行きましょう

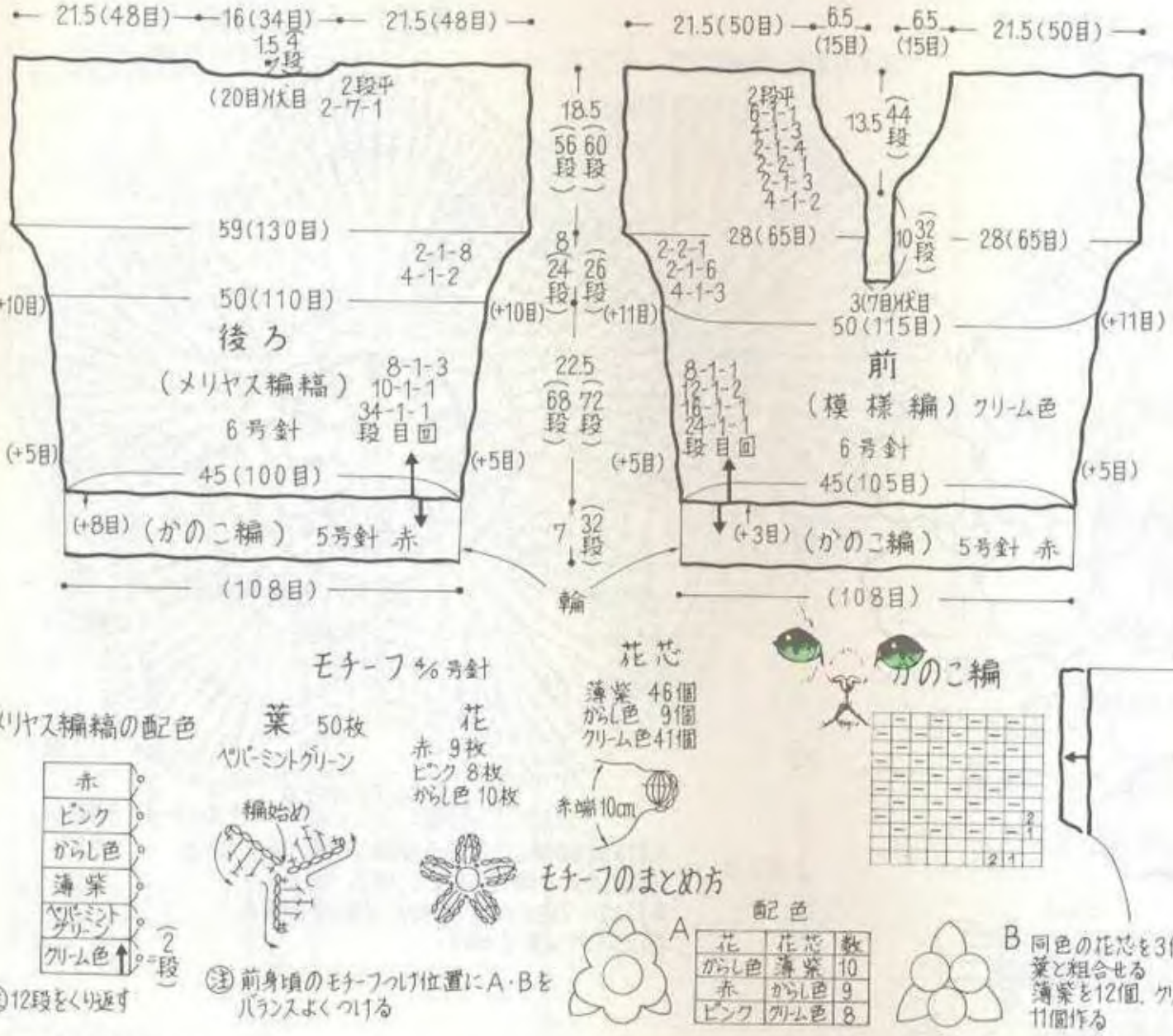
♥♥**材料** リッチモア ドライコットンパキータ 赤(11)140g、クリーム色(3)130g、ペパーミントグリーン(21)50g、からし色(8)30g、薄紫(7)、ピンク(20)各20g、直径1.5cmのボタン3個。

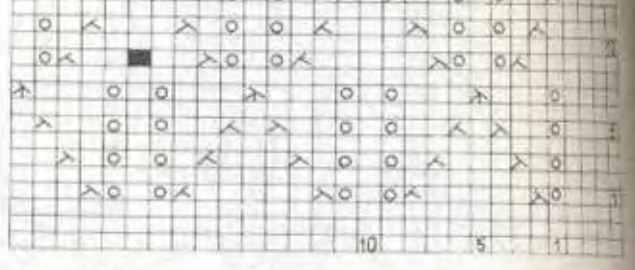
用具 棒針2本針6号、5号、4本針5号、かぎ針4/0号。

出来上り寸法 胸囲100cm、丈56cm、ゆき丈32.5cm。

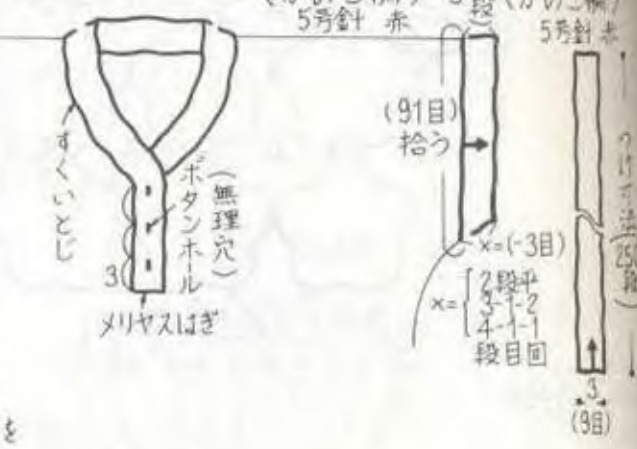
ゲージ 10cm平方でメリヤス編編22目・30段、模様編23目・32段。

編み方 前後でゲージが違うので、目数段数に気をつけて編みます。**後ろ** 裾で別鎖の作り目をして、メリヤス編編で編始めます。脇、袖下は1目内側でかけ目にし、次段でねじり目にする増目にし、衿ぐりは減目にします。**前** 後ろと同要領で作り目し、模様編で編みます。**仕上げ** 肩はかぶせはぎ、脇、袖下はすくいとじにします。裾は別鎖をほどいてかのこ編にし、編終りは巻止めにします。袖口も同要領で編みます。衿・前立は別編にしますが、つけ側でない方はすべり目にします。図の位置にモチーフをつけます。





模様編

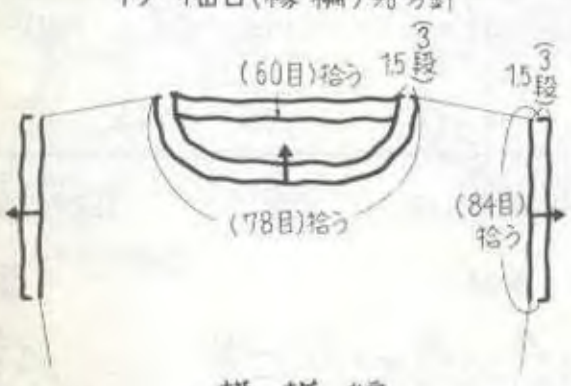


125ページの作品



㊟糸は棒針部分を4本どり、かぎ針部分を3本どりで編む

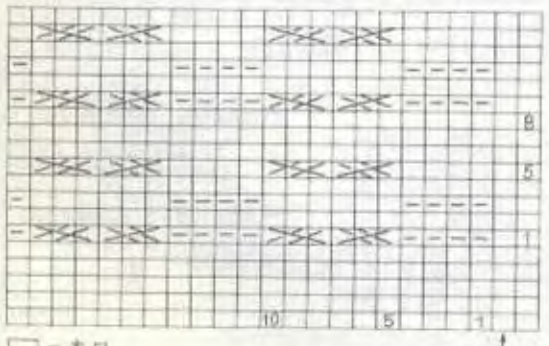
衿・袖口(縁編) 3/6号針



縁編



模様編



Keito Dama 066 1992-08

★掲載してあります作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

6・7

ページの作品



お花屋さんへ行きましょう

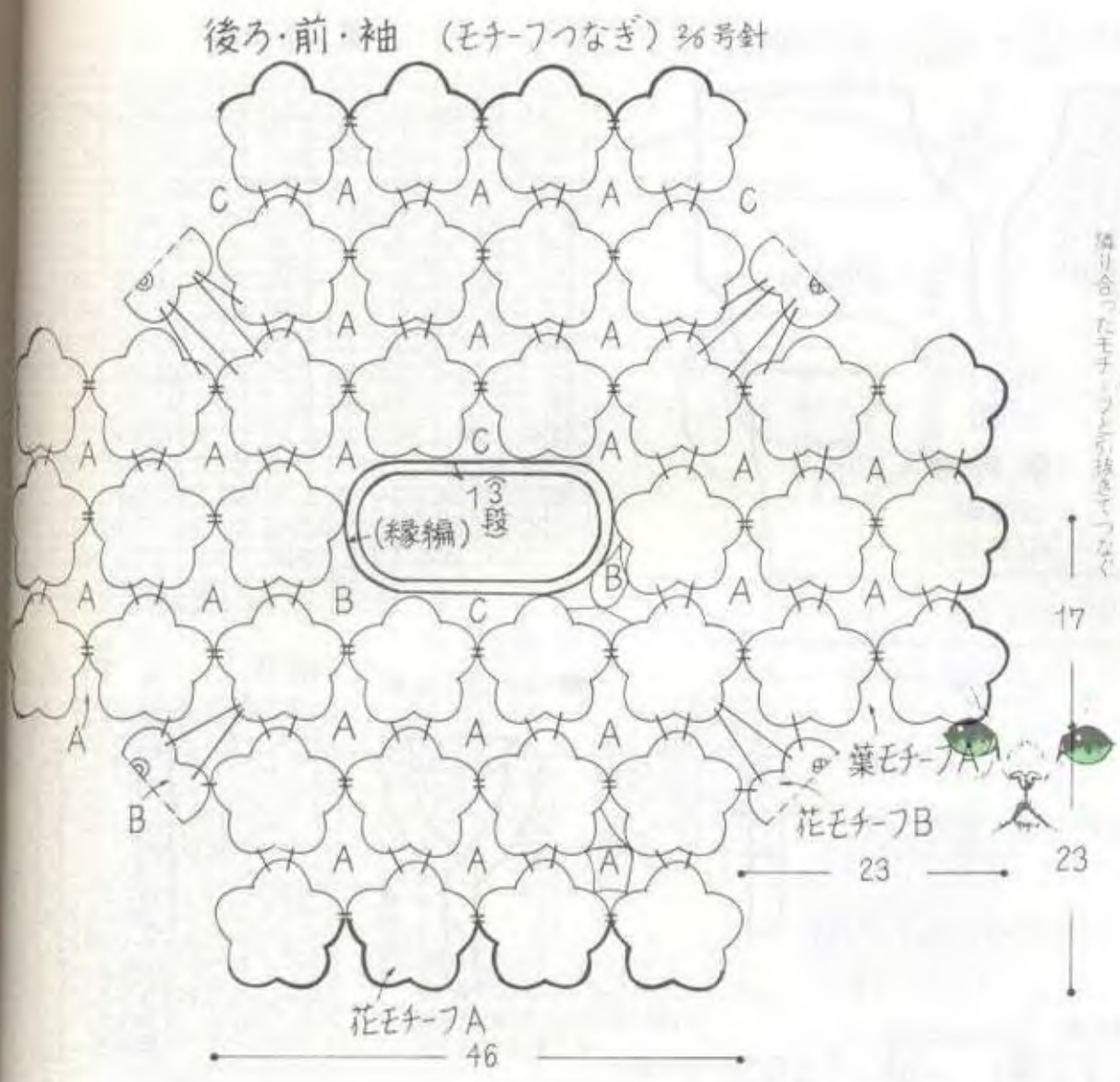
♥♥材料　リッチモア　ファインパナシェ　黄(11)270g、紫(14)110g、黄緑(27)30g。

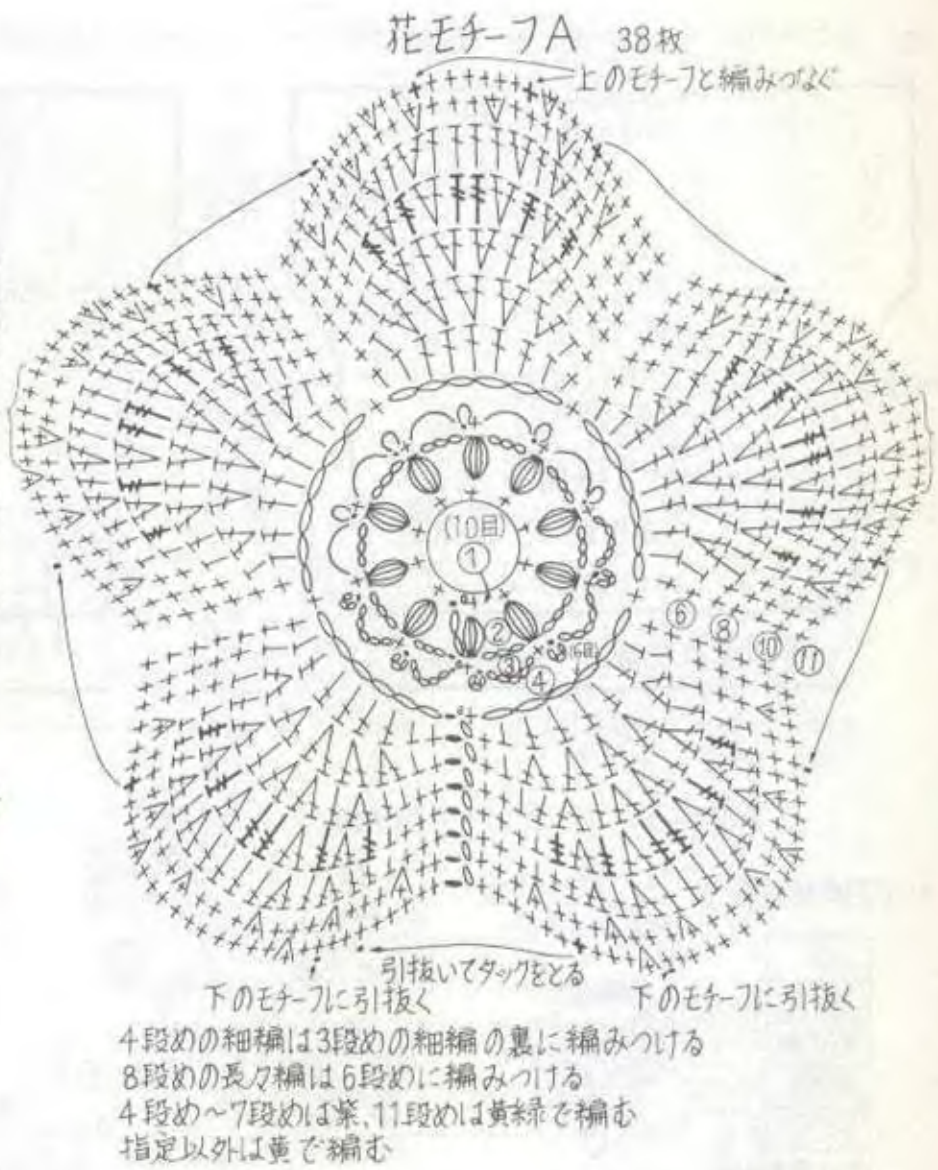
用具　かぎ針2/0号。

出来上り寸法　胸囲92cm、丈40cm、ゆき丈46cm。

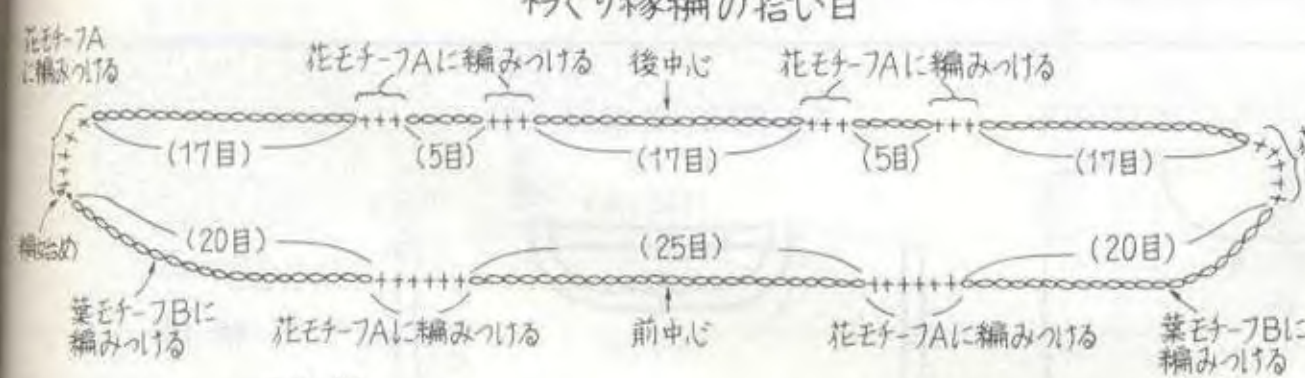
ゲージ　花モチーフA直径11.5cm。

編み方　**花モチーフA**　黄の糸で輪の作り目をして編始めます。3段めまでは黄、4～7段めは紫、8～10段めは黄、11段めは黄緑で編みます。最終段は矢印の位置に引抜いてパンジーの形を作りながら編みます。また、2枚めから指定の位置で隣り合ったモチーフと引抜きでつなぎながら編みます。**花モチーフB**　Aの変形で2枚編みます。**仕上げ**　脇、袖下はモチーフの接する部分を半目の巻きはぎにします。葉モチーフは花モチーフの間に引抜きでつなぎながら編入れていきますが、A、B、Cはそれぞれ茎の数が違うので注意し、B、Cは衿ぐりと脇に配します。衿ぐりは黄緑で縁編にしますが、1段めの細編はモチーフに編みつけ、間をバランスよく鎖編で編みます。縁編を4段編んで仕上げます。

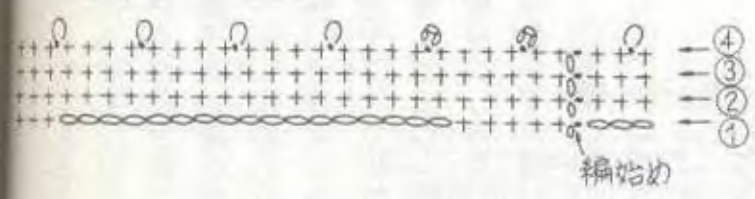




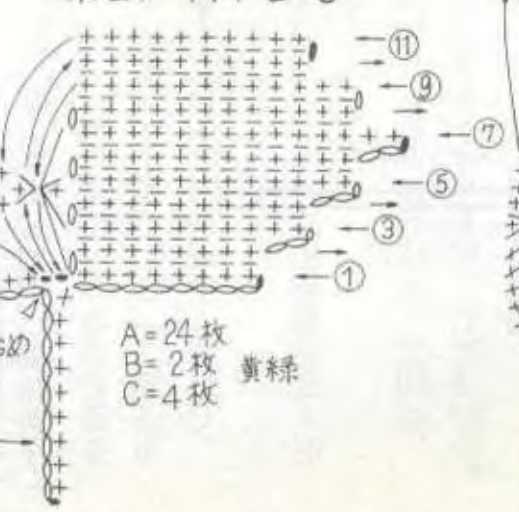
衿ぐり縁編の拾い目



縁編　黄緑



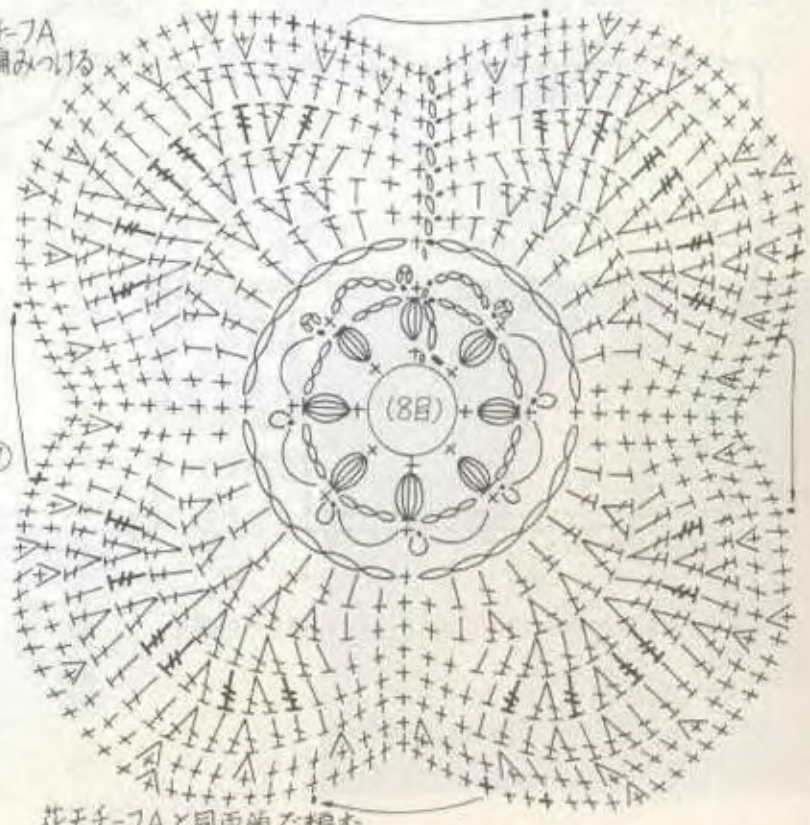
葉モチーフA・B・C



A＝24枚
B＝2枚　黄緑
C＝4枚

(注) Aは茎を1本、Bは2本編み
Cは茎を省く
茎と葉の糸端を花モチーフに引抜きでつける

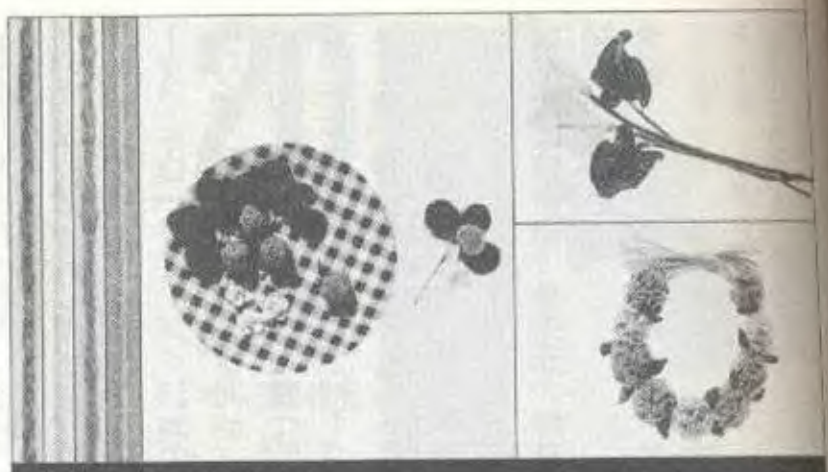
花モチーフB　2枚



Keito Dama 066 1993-08

★モチーフは指定枚数を別に編んでおき、あとから表同士をつき合せにして半目の巻きはぎにしてもよいでしょう。

16・17 ページの作品



花のアレンジメント

左から草木、フレスカ、アルモニア、クレエNo.9

♥**材料** **カラー** パピー クレエNo.9 生なり(905)、クリーム色(906)、アルモニア モスグリーン(2809)、フレスカ グリーン(27)各少々、針金(造花用)、グリーンテープ(造花用)、**カーネーション** パピー フレスカ サーモンピンク(42)、クリーム色(3)、淡いグリーン(37)、草木 モスグリーン(78)各少々、針金(造花用)、麻ひも **ストロベリー** パピー クレエNo.9 赤(915)、クリーム色(905)、黄(912)、アルモニア モスグリーン(2809)各少々、25番刺しゅう糸 黒少々、針金(造花用)。

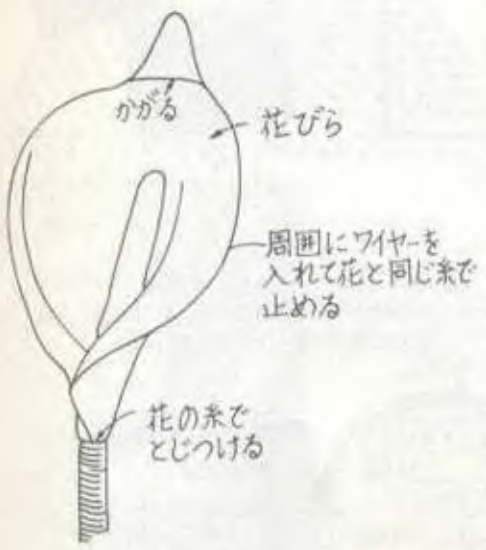
用具 **カラー・ストロベリー** かぎ針3/0号、**カーネーション** かぎ針5/0号。

出来上り寸法 図参照。

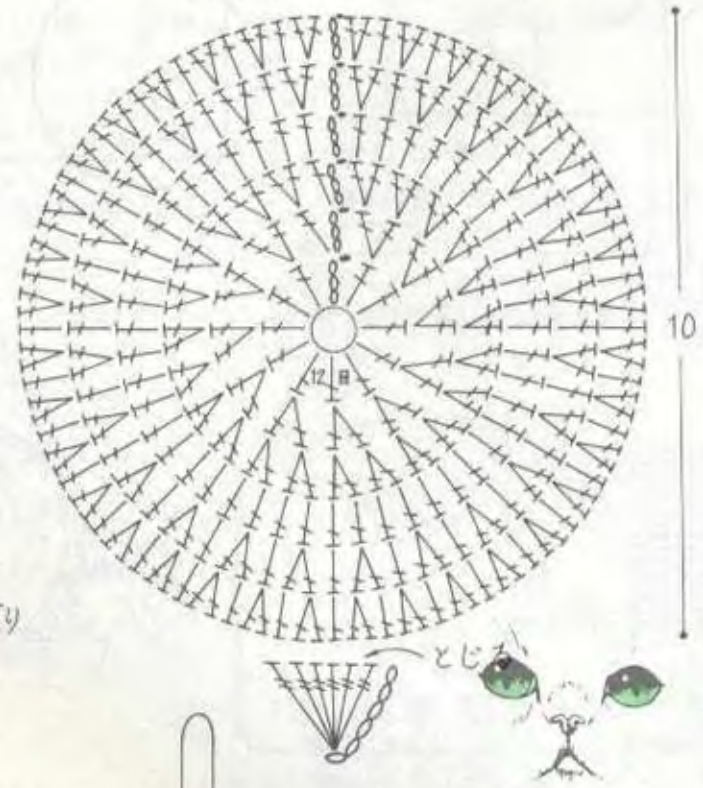
編み方 カラー、カーネーション、ストロベリーとも図を参照して編み、花や葉をまとめます。

カラー 3/0号針

花のまとめ方



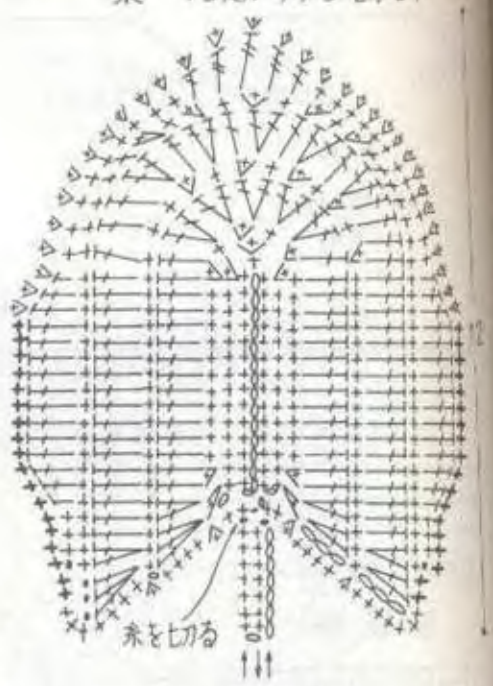
花びら クレエNo.9 生なり 1本



葉のまとめ方



葉 アルモニア モスグリーン1本 フレスカ グリーン 2本どり



芯 クレエNo.9 クリーム色 2本どり（細編）







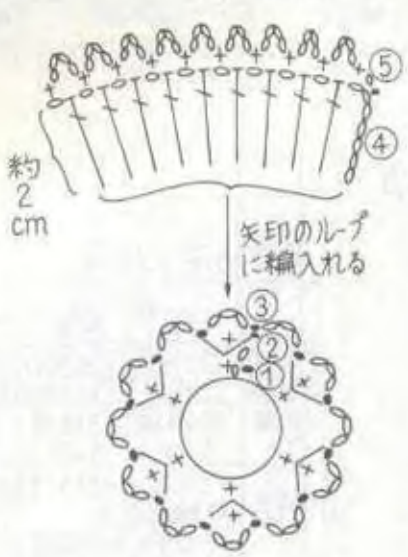
カーネーションのリース 5/0号針

リースのまとめ方

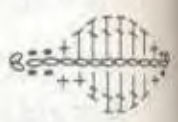


サーモンピンク、クリーム色、淡いグリーンの花を3個ずつつける
糸はすべて2本どりで編む

花 フレスカ



草木 葉 大 モスグリーン



葉 小 モスグリーン



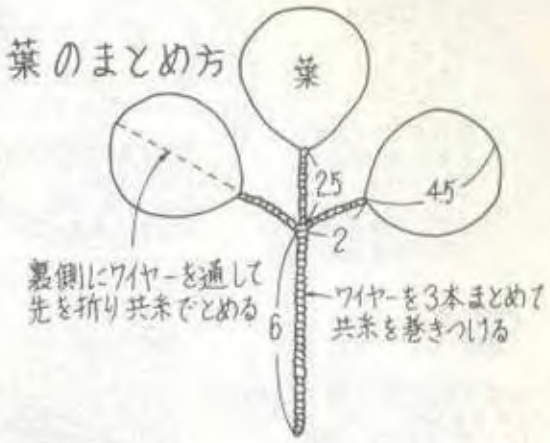
葉の作り目にはワイヤーを通す

ストロベリー 3/0号針

実のまとめ方



葉のまとめ方



実 クレエNo.9 赤 3本どり



がく アルモニア モスグリーン 1本



葉 アルモニア モスグリーン1本



花のまとめ方



花 クレエNo.9 クリーム色 2本どり



芯 クレエNo.9 黄



Keito Dama 066 1983-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

18・19 ページの作品



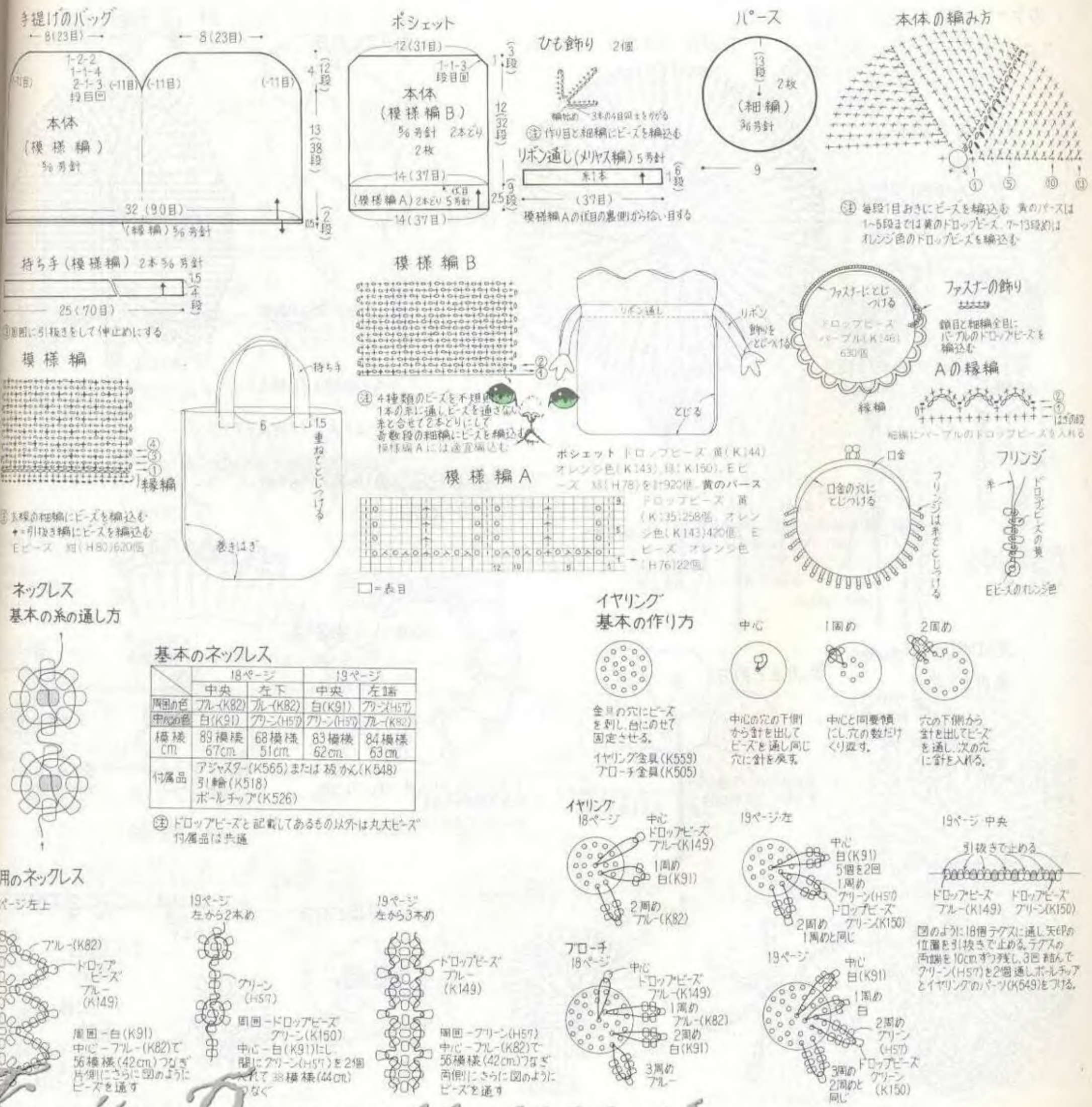
夏の日の花アクセサリー

左・ソフィーヌ　右・ウィンデル

♥材料　18ページ　バッグ　ダイヤウィンデル　紺(WN617)2.5個　Eビーズ　**パース**　ダイヤウィンデル　藤色(WN634)1個、ドロップビーズ、14cmのオープンファスナー1本、**19ページ　ポシェット**　ダイヤソフィーヌ　淡いグリーン(SO205)40g、Eビーズ、ドロップビーズ、0.9cmのサテンリボン　淡いグリーン70cm、**パース**　ダイヤウィンデル　黄(WN611)1個、Eビーズ、ドロップビーズ、口金1個、**18・19ページ　ネックレス・イヤリング・ブローチ**　図参照。(18・19ページのビーズの色名・色番号・数は図参照。発売元／御幸商事㈱)

用具　バッグ　かぎ針5/0号、**パース**　かぎ針3/0号、**ポシェット**　棒針2本針5号、かぎ針5/0号。

出来上り寸法　図参照。



基本のネックレス

	18ページ		19ページ	
	中央	左下	中央	左端
周囲の色	ブルー(K82)	ブルー(K82)	白(K91)	グリーン(H57)
中心の色	白(K91)	グリーン(H57)	グリーン(H57)	ブルー(K82)
模様 cm	89模様 67cm	68模様 51cm	83模様 62cm	84模様 63cm
付属品	アジャスター(K565)または板かん(K548) 引輪(K518) ボールチップ(K526)			

(注)ドロップビーズと記載してあるもの以外は丸大ビーズ
付属品は共通

Keito Dama 066 1992-08

★ビーズの仕様は、Eビーズ(バラビーズ) 約7g入り 10色 ¥130、ドロップビーズ(バックビーズ) 約75cm入り 20色 ¥600~700、丸大ビーズ(バックビーズ) 約2m入り 32色 ¥400~1,000です。

20〜22 ページの作品



夏の日の花バッグ

♥材料　20ページ　ポシェット(大)　ハマナカ ピューリーコットン　黒(17)40g、直径6㎜のスパンコール532個、革ひも70㎝、**ポシェット(小)**　ハマナカ ピューリーコットン　黒(17)20g、直径6㎜のスパンコール308個、革ひも30㎝、**21ページ　バッグ**　ハマナカトルファンシティ　白(1)70g、白のサテンリボン22㎝、**ポーチ**　ハマナカトルファンシティ・ラメ　生なり(101)120g、直径6㎜のビーズ、白のサテンリボン60㎝、**22ページ　円形バッグ**　ハマナカ　タクタスコード　紺(10)220g、ビーズ、**バッグ**　ハマナカアンダリヤ（色名・色番号・使用量は図参照）、直径20㎝の持ち手一組。

用具・出来上り寸法　図参照。

編み方　ポシェット(大)・(小)　図を参照して編み、あとからスパンコールを縫い糸でつけます。**ポーチ**　2枚めから引抜きでつなぎながら編み、モチーフの中央にところどころビーズをつけます。**円形バッグ**　持ち手に直径1.2㎝から1.8㎝のビーズを通して飾りにします。**バッグ**　図の配色で編み、市販の持ち手をつけます。



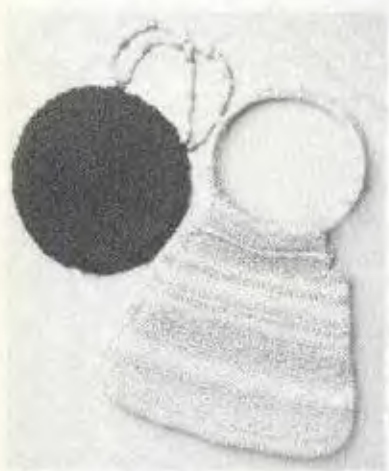




トルファンシティ



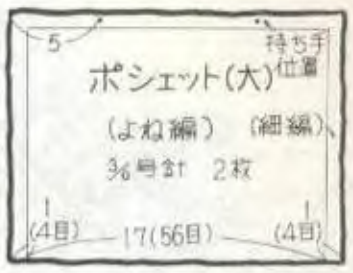
トルファンシティ・ラメ

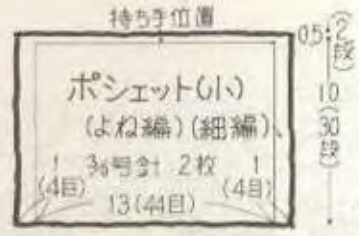




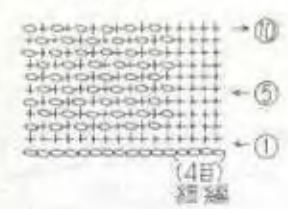
タクタスコード

アンダリヤ



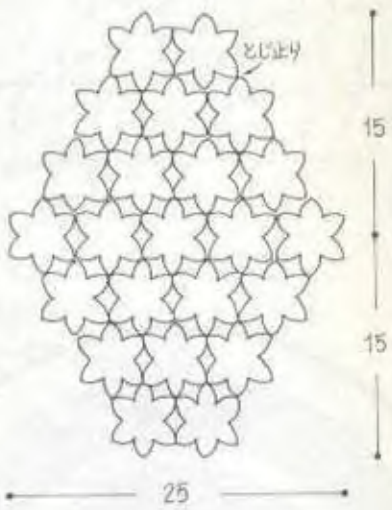


よね編

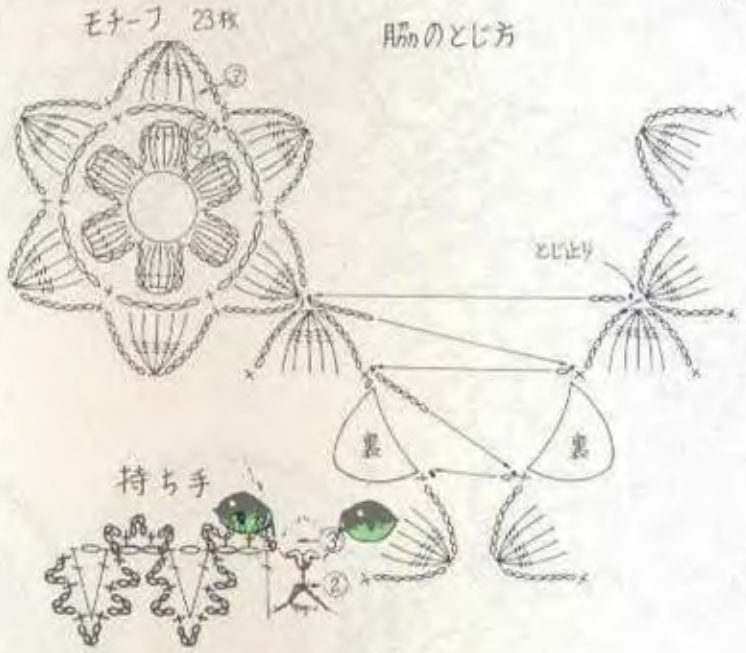


④バッグ大・小とも表側の4段めから左のよね編の偶数段の細編にスパンコールをぬいつける

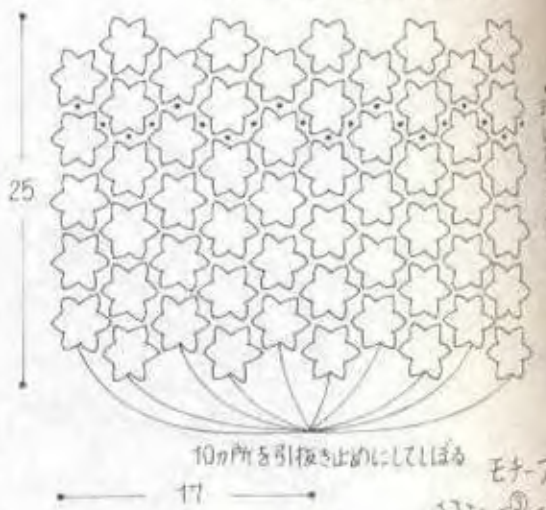
バッグ(モチーフつなぎ)3/6号針

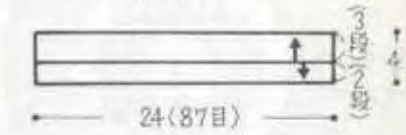


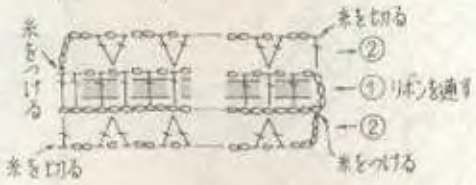
モチーフ　23枚



ポーチ(モチーフつなぎ)3/6号針







ひも　53(160目)



㊟ひもは袋に通して両端をとじ、モチーフ2枚を飾る

モチーフ　53枚









㊟増目の位置が同じ位置にならないようにずらしながら編む（円形にするため）

1段め…輪の中に細編6目
2段め〜19段め(114目)…毎段6目ずつ増目



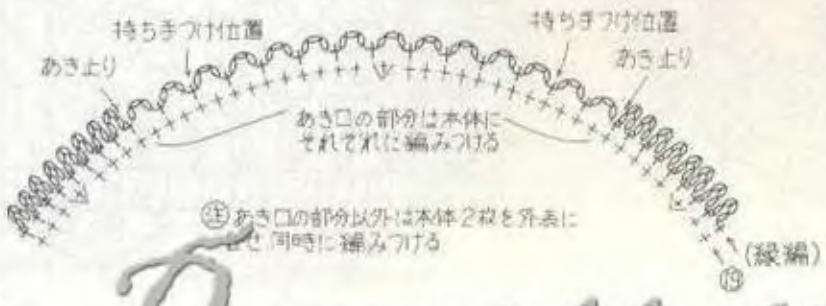
アンダリア
オレンジ色(98)90g
空色(74)90g
黄緑(144)40g
黄(97)40g
ピンク(128)少々
生なり(149)少々

配色

段	色	段
12	オレンジ色	114
6	黄緑	6
8	黄	8
6	黄緑	6
6	空色	6
6	黄緑	6
4	黄	4
2	空色	2
2	黄	2
2	黄緑	2
2	オレンジ色	2
6	黄	6
4	空色	4
4	黄	4
2	オレンジ色	2
8	空色	4
2	ピンク	
2	生なり	
2	ピンク	
4	黄緑	

マチの配色(24段)

本体の配色(90段)



㊟あき口の部分以外は本体2枚を外表に合せ同時に編みつける

Keito Dama 066_1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

24・26

ページの作品



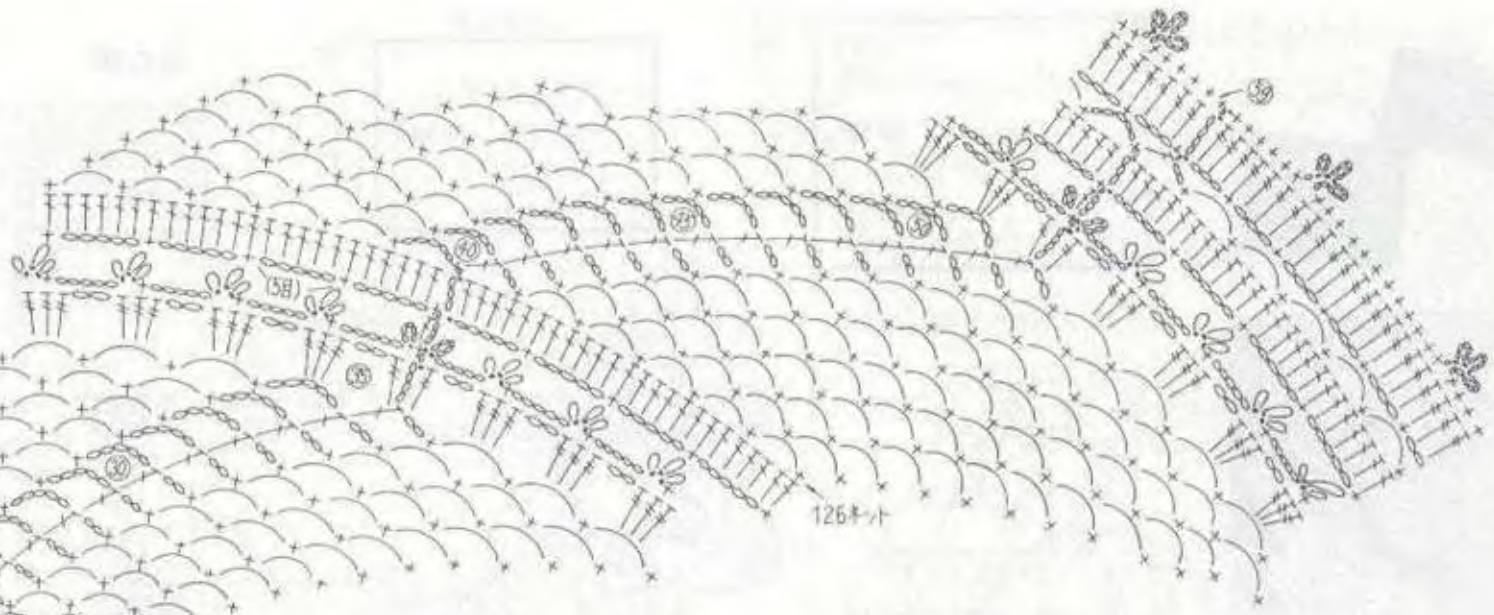
花レース・コオーディネート

♥**材料** エルミナ(DMC㈱) 白(BLANC) **テーブルセンター** 160g、**コースターA** 6g、**コースターB** 7g、**コースターC** 8g。

用具 かぎ針8/0号。

出来上り寸法 **テーブルセンター** 直径70cm、**コースターA** 直径12cm、**コースターB** 直径14cm、**コースターC** 13cm×13cm。

編み方 **テーブルセンター** 鎖6目を輪にして、図を参照して編みます。7～17段め、22～34段め、39～51段めをネット編にしますが、9、13、16段めのネット編は図の位置で増目にします。**コースターA** 鎖7目を輪にして作り目し、長編で編始めます。**コースターB** 輪の作り目をして、図を参照して編みます。**コースターC** 図を参照して編みますが、4段めから4カ所に角を作ります。

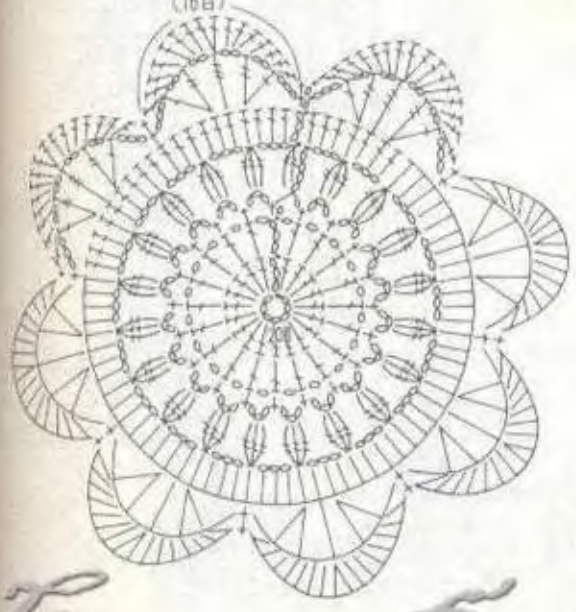


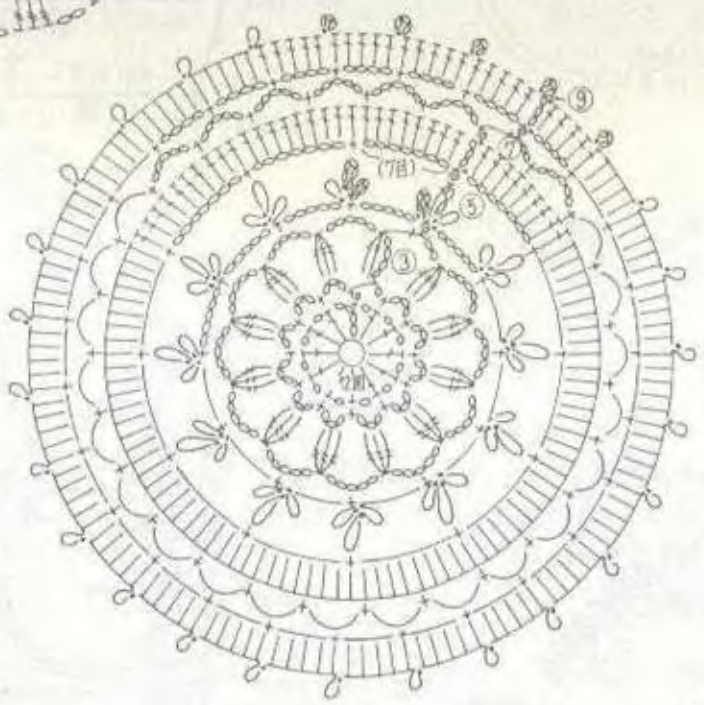
コースターB 8/0号針

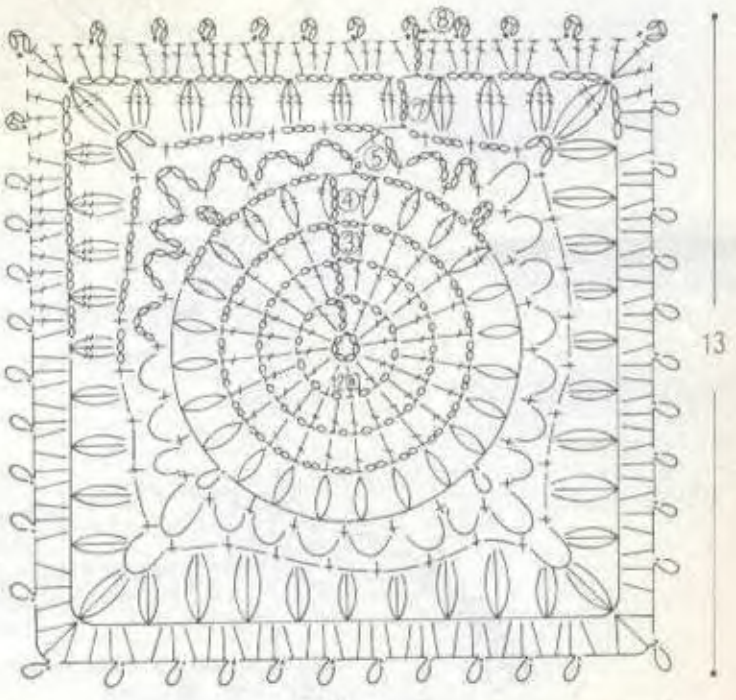


コースターC 8/0号針

コースターA 8/0号針







12 14 13

★テーブルセンターのピコットの次段の頭目は、つれたり波打ったりしないように加減して編みましょう。

Leito Dama 066 1993-08

25・27

ページの作品



花レース・コオーディネート

♥**材料**　マエバ(DMC㈱)白(BLANC)**ドイリーA** 15g、**ドイリーB** 14g、**ランチョンマット** 70g。

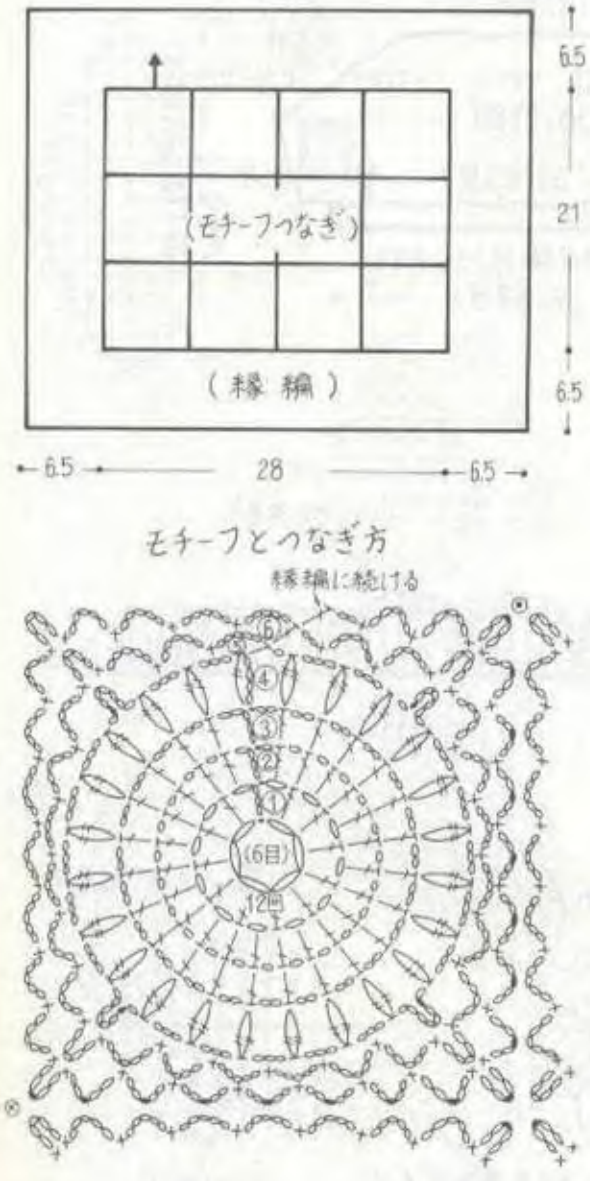
用具　レース針4号。

出来上り寸法　**ドイリーA** 直径21cm、**ドイリーB** 直径20cm、**ランチョンマット** 34cm×41cm。

編み方　**ドイリーA**　鎖6目を輪にして編始めます。右下のモチーフから編始め、2枚めから最終段のネット編を引抜きでつなぎます。**仕上げ**　12枚のモチーフをつなぎ、最後のモチーフの編終りから続けて周囲に縁編を編みます。4カ所に角を作りながら9段編んで仕上げます。

ドイリーB　鎖7目を輪にして図を参照して編みます。最終段は40模様になります。**ランチョンマット**　**モチーフ**　鎖6目を輪にして編始めます。右下のモチーフから編始め、2枚めから最終段のネット編を引抜きでつなぎます。**仕上げ**　12枚のモチーフをつなぎ、最後のモチーフの編終りから続けて周囲に縁編を編みます。4カ所に角を作りながら9段編んで仕上げます。

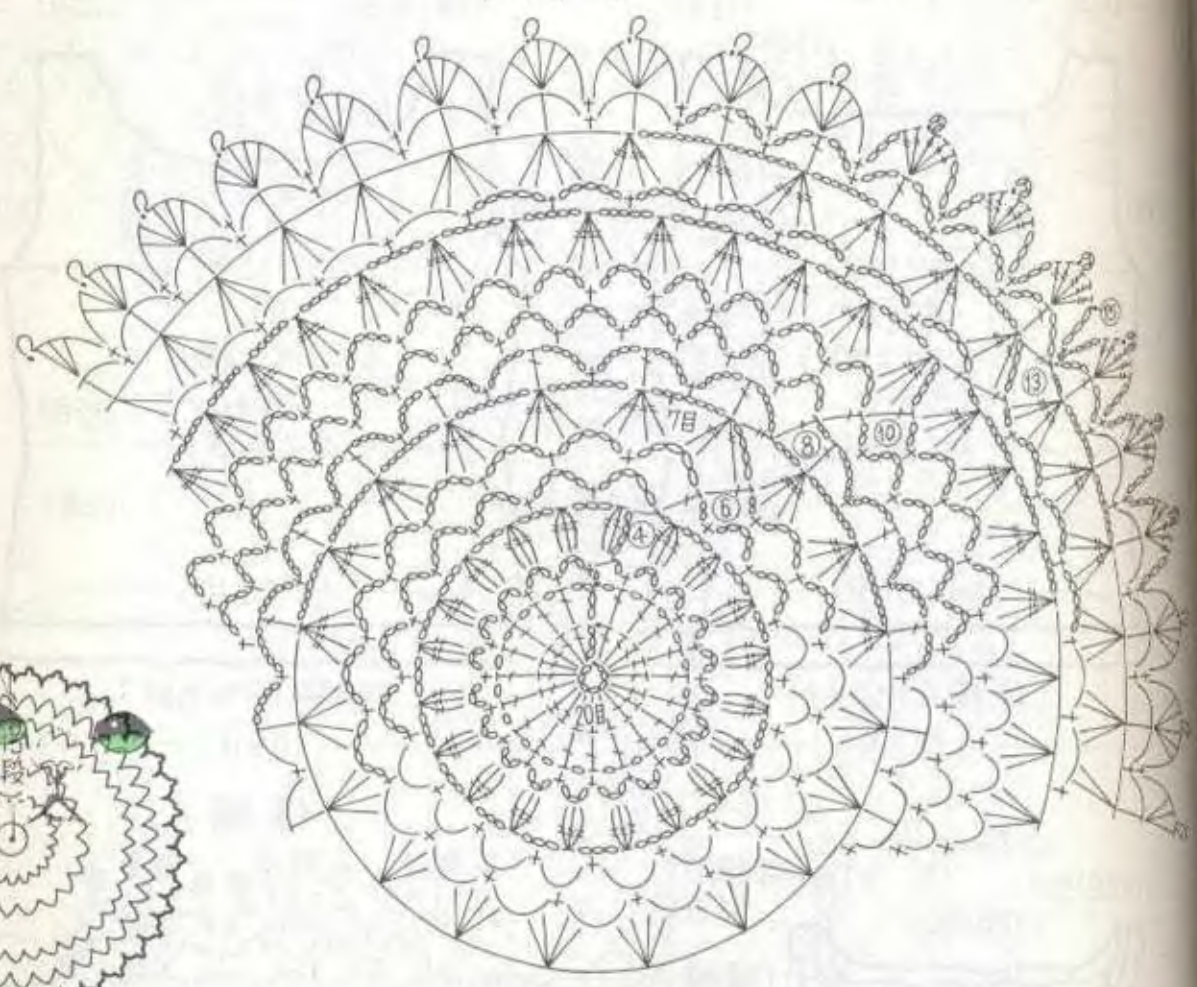
ランチョンマット



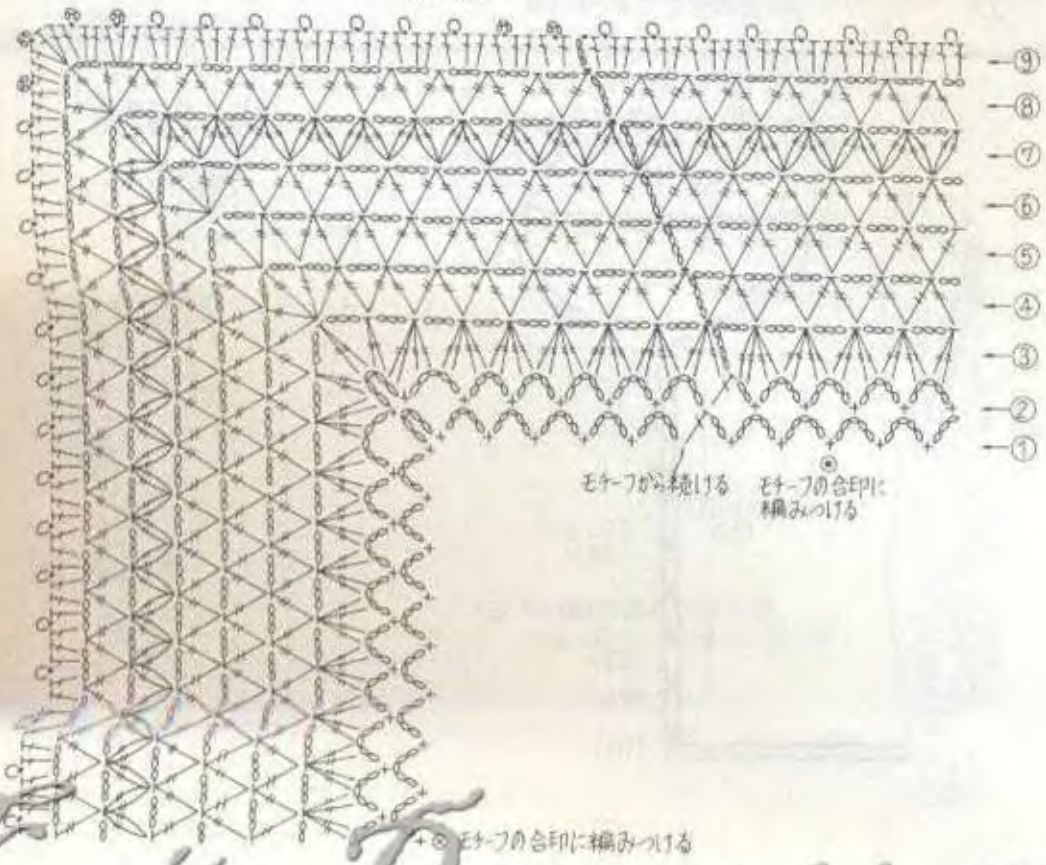
モチーフとつなぎ方



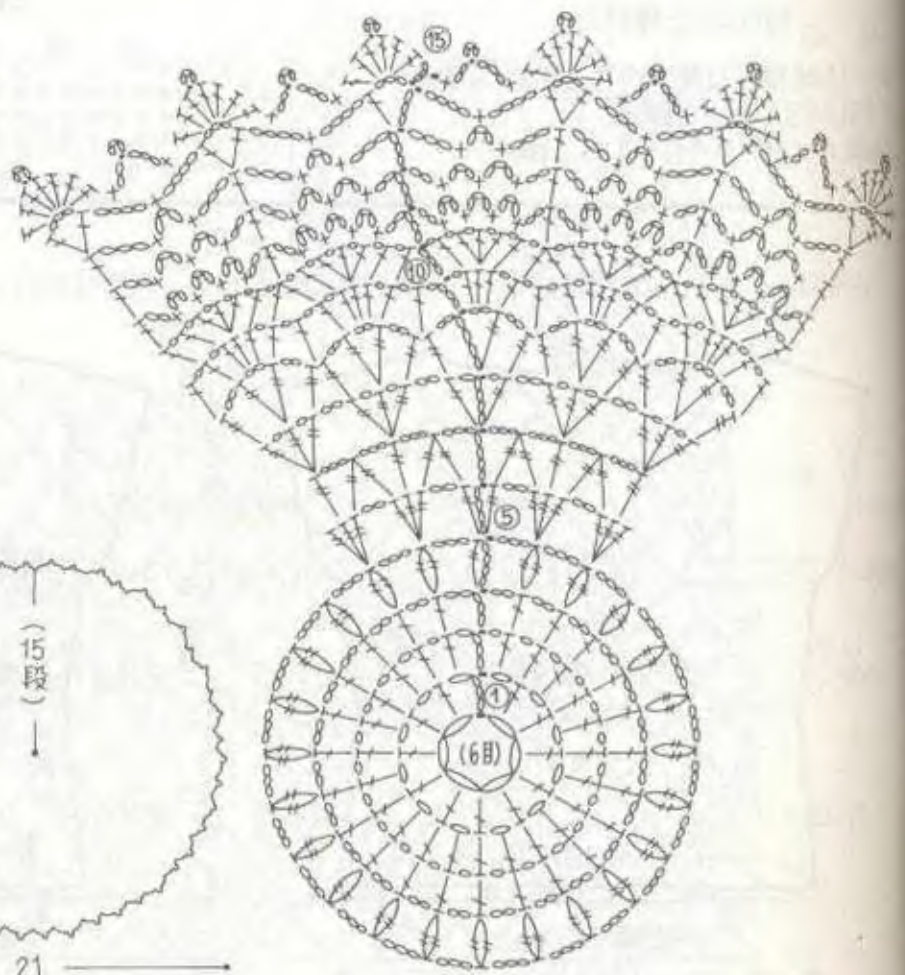
ドイリーB



縁編



ドイリーA



Keito Dama 066 1993-08

●掲載してあります作品のライン・模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

35 ページの作品


薔薇のポートレート

♥**材料** ダイヤ毛糸㈱ 海島綿〈太タイプ〉 ピンク(K21)250g。

用具 棒針2本針5号、かぎ針4/0号。

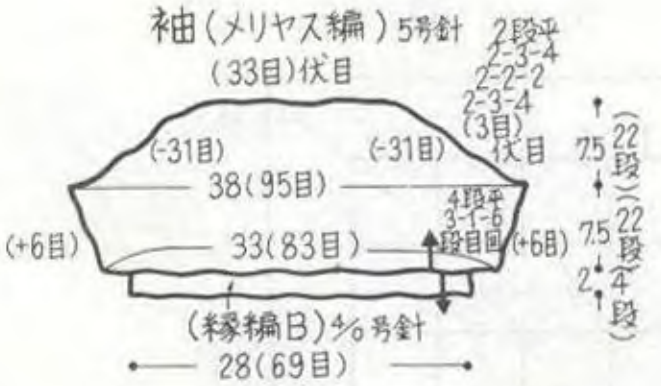
出来上り寸法 胸囲88cm、背肩幅38cm、丈51cm、袖丈17cm。

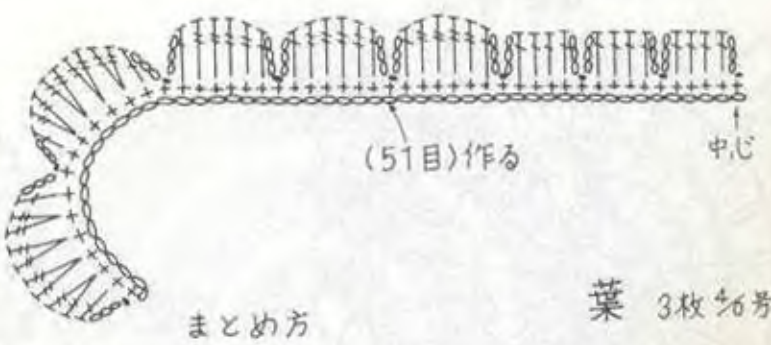
ゲージ 10cm平方でメリヤス編25目・30段。

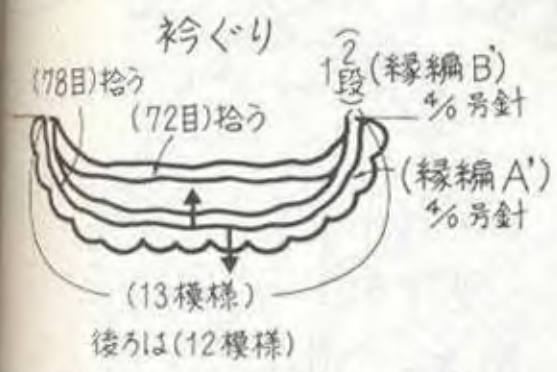
編み方 **後ろ** 裾で指でかける作り目をし、メリヤス編で編始めます。脇は増減目、袖ぐりと衿ぐりは減目にします。**前** 後ろと同要領で編みます。**袖** 袖口で指でかける作り目をし、メリヤス編で編みます。袖下は増目、袖山は減目にします。**仕上げ** 肩は前後身頃を中表に合せて、かぶせはぎにします。脇、袖下はすくいとじにします。裾は縁編Aを輪に編み、袖口は縁編Bを編みます。衿ぐりは、縁編B'を編みますが、衿ぐりの伏目の部分は、伏目の頭の鎖の向こう側の半目を拾って編みます。衿ぐりの縁編A'は、衿ぐりを手前側に置いて、縁編B'で拾った目の残り半目を拾って編みます。袖は身頃と中表に合せて引抜きでつけます。花と葉のモチーフを編み、図のようにまとめて留めにとめます。

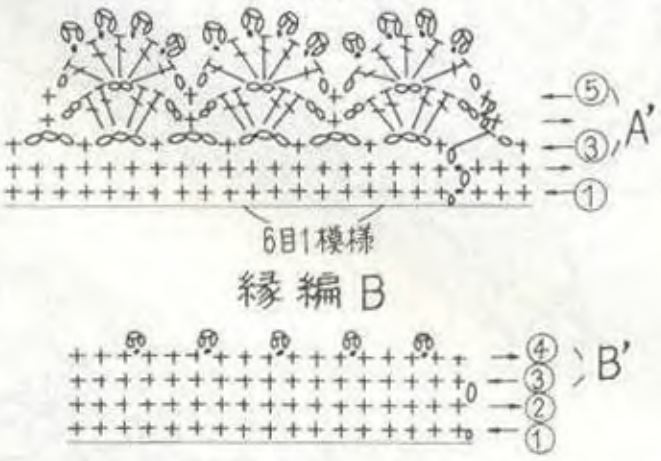




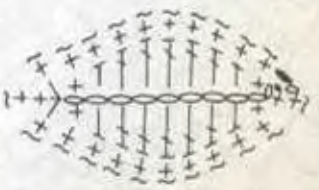








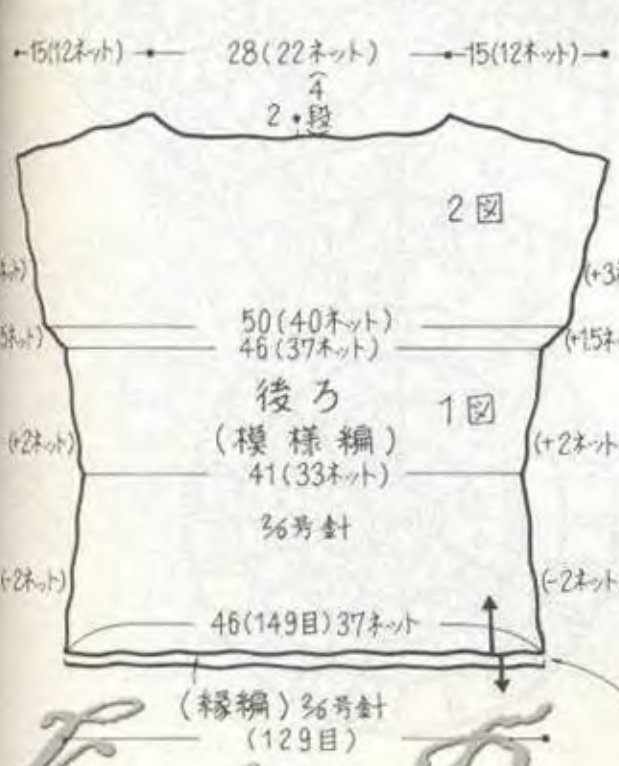




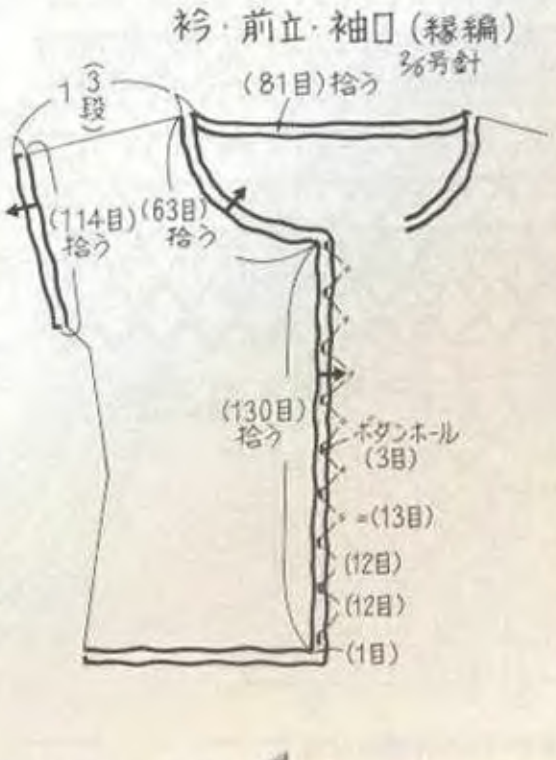
花は中心側からくるくる巻き込んで
根元を糸でとめ、配置をきめて
胸元に糸でとめつける

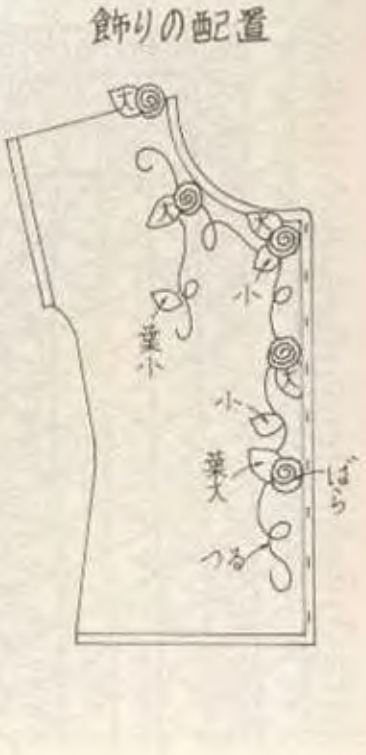
衿ぐりの縁編B'は身頃の裏を見ながら端目
の手前の半目をすくって編む
袖縁編A'は残りの半目をすくって編む

37ページの作品









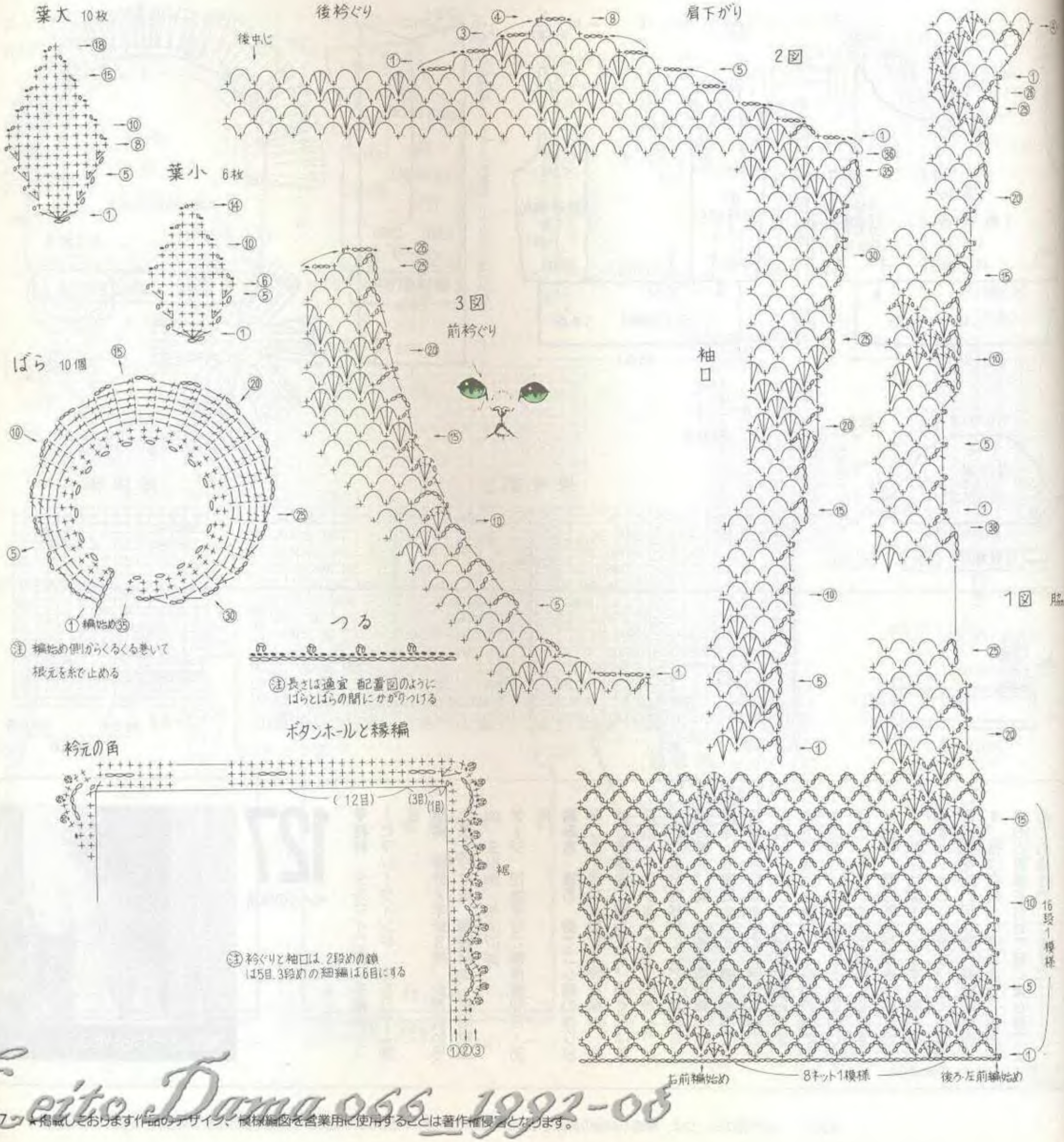
Keito Dama 066 1993-08

★35ページの作品の衿ぐりの縁編A'は1段めの鎖編を少しゆるめに編む方が、編上りが落ち着きます。

37 ページの作品


薔薇のポートレート

♥♥**材料** ダイヤソフィーヌ 赤(SO215)240g、直径1.2cmのボタン9個。
用具 かぎ針5/0号。
出来上り寸法 胸囲92cm、丈52cm、ゆき丈30cm。
ゲージ 10cm平方で模様編8ネット・22段。
編み方 **後ろ・前** 裾で鎖の作り目をし、ネット編にしますが、ダイヤ柄を入れて編みます。脇は図を参照して増減目をして編み、袖口は増目にします。衿ぐりは図を参照して減目をして編みます。**仕上げ** 肩は前後身頃を外表にして突合せにおき、巻きはぎにします。脇は同要領で突合せにおいて、とじ糸が目立たないようにすくいとじにします。前後衿ぐり、前立、前後裾は続けて縁編にしますが、右前立はボタンホールを9ヵ所作ります。縁編の3段めは鎖3の引抜きピコットで飾りますが、前立のみ、細編仕上げになります。ばらは鎖5目作り目して、細編2、中長編2、長編1で往復編にしますが、編終りは細編のみにし、編始め側より巻き、根元を止めます。葉、つるを編み、図のように置いてつけます。



Keito Dama 066 1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

36

ページの作品


薔薇のポートレート

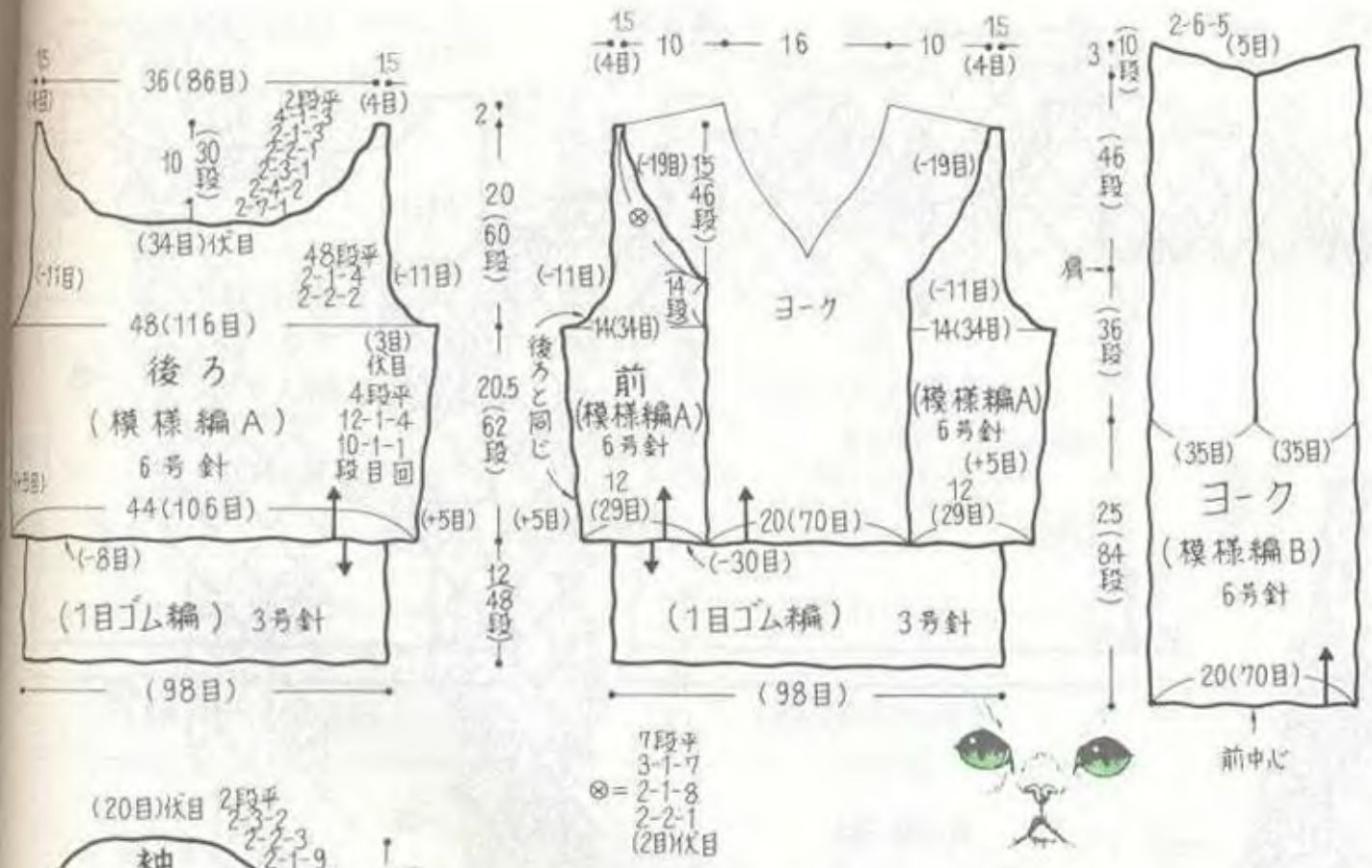
♥♥**材料**　ダイヤモンド毛糸　イシス〈コットン〉　赤(IS301)300g、ブローチピン3個。

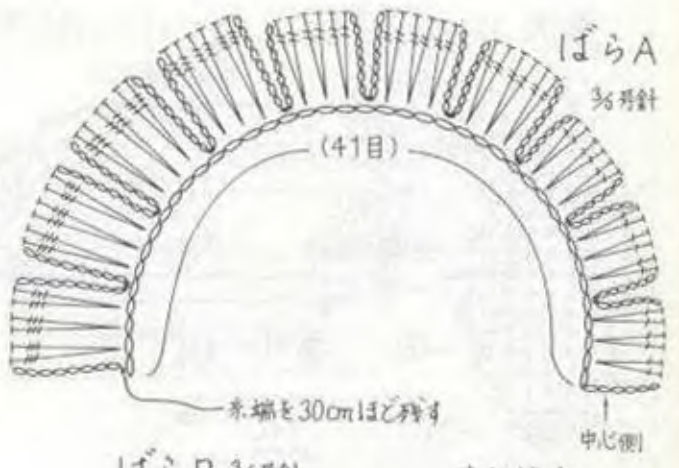
用具　棒針2本針6号、3号、かぎ針3/0号。

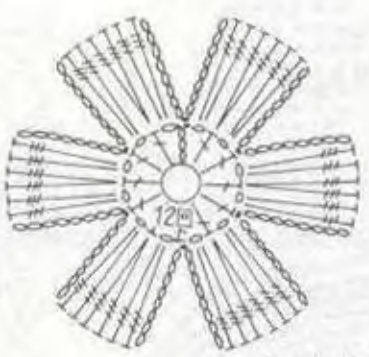
出来上り寸法　胸囲96cm、背肩幅39cm、丈54.5cm、袖丈20cm。

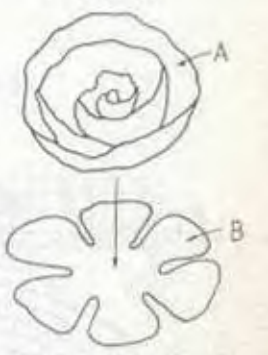
ゲージ　10cm平方で模様編A24目・30段、模様編B35目・33段。

編み方　**後ろ**　裾で別鎖の作り目をし、鎖の裏山を拾い目して、模様編Aで編みます。袖ぐり、ヨークつけ位置は減目にします。**前**　後ろと同要領で作り目して編みますが、ヨークと両脇は別編にします。**ヨーク**　別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して、模様編Bで増減なく84段を編みます。次に中心で左右に分け、中心の目は表目にします。編終りは両側の目を中表に合せて、引抜きはぎにします。**袖**　身頃と同要領で作り目をし、模様編Aで編みます。**仕上げ**　肩は引抜きはぎにし、脇、袖下、ヨークつけはすくいとじにして、後ヨークは目と段のはぎでつけます。袖口は袖に目と段のはぎでつけます。袖は身頃に引抜きでつけます。









Aをくるくる巻いて根元を糸でとめBの上にとめつけ、裏にブローチピンをつける

模様編B



模様編A



127

ページの作品


陽射しがやわらいだら…

♥**材料**　ダルマイングス手編糸　スーピマシーウインド　生なり(1)280g。

用具　棒針2本針3号、かぎ針3/0号。

出来上り寸法　胸囲84cm、背肩幅35cm、丈61cm、袖丈27cm。

ゲージ　10cm平方で模様編32目・35段。

編み方　**後ろ**　裾でゴム編の作り目をして2目ゴム編で4段を編み、続けて模様編で編みます。袖ぐりは減目にし、スクエアネックの衿ぐりは平らな部分を伏目にして、増減なく編みます。**前**　後ろと同要領で作り目をして編始めます。**袖**　袖口でゴム編の作り目をして2目ゴム編で4段編み、続けて模様編で編みます。袖下の増目は端目と2目めの間でかけ目をし、次段を編むときにねじり目にします。袖山は減目にします。**仕上げ**　肩は前後身頃を中表に合せて、かぶせはぎにします。脇、袖下はすくいとじにします。衿ぐりは図の目数を拾い目して、縁編を編みます。袖は身頃と中表に合せ、袖山の中心と肩線を合せて軽くまち針で止めて引抜きでつけます。

Keito Dama 066 1992-03

9 ページの作品


お花屋さんへ行きましょう

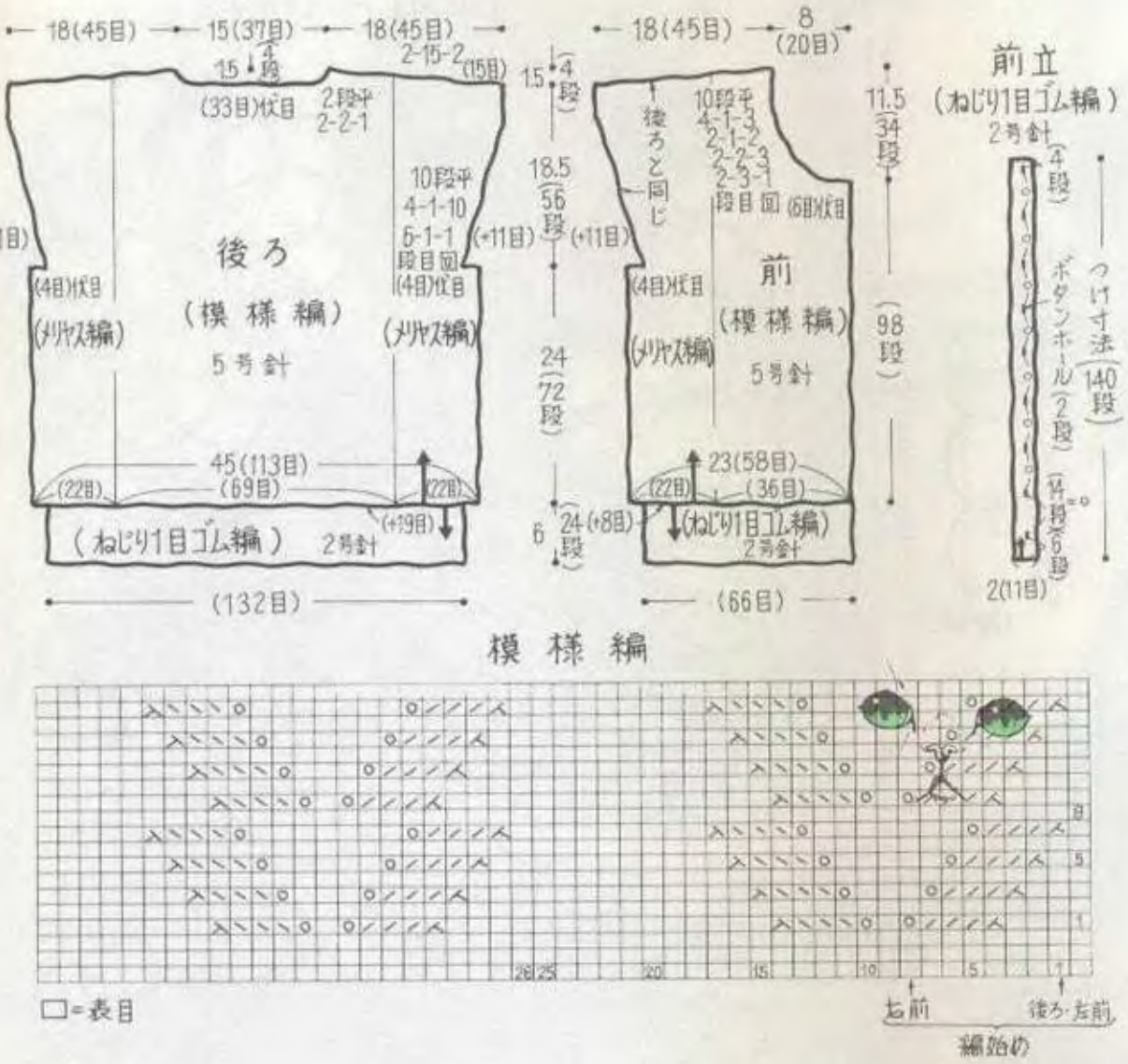
♥**材料** ダイヤ毛糸㈱ 海島綿〈太タイプ〉 オレンジ色(K22)260g、直径1.5cmのボタン9個。

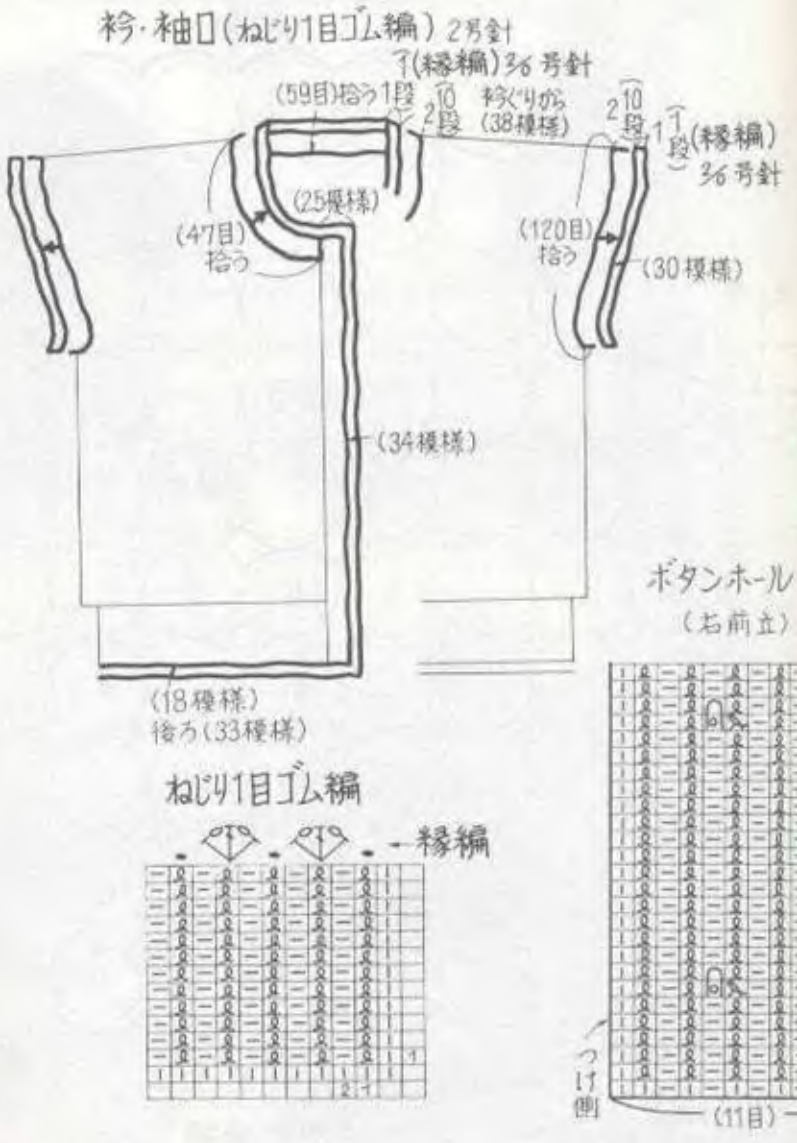
用具 棒針2本針5号、2号、かぎ針5/0号。

出来上り寸法 胸囲93cm、丈50cm、ゆき丈28.5cm。

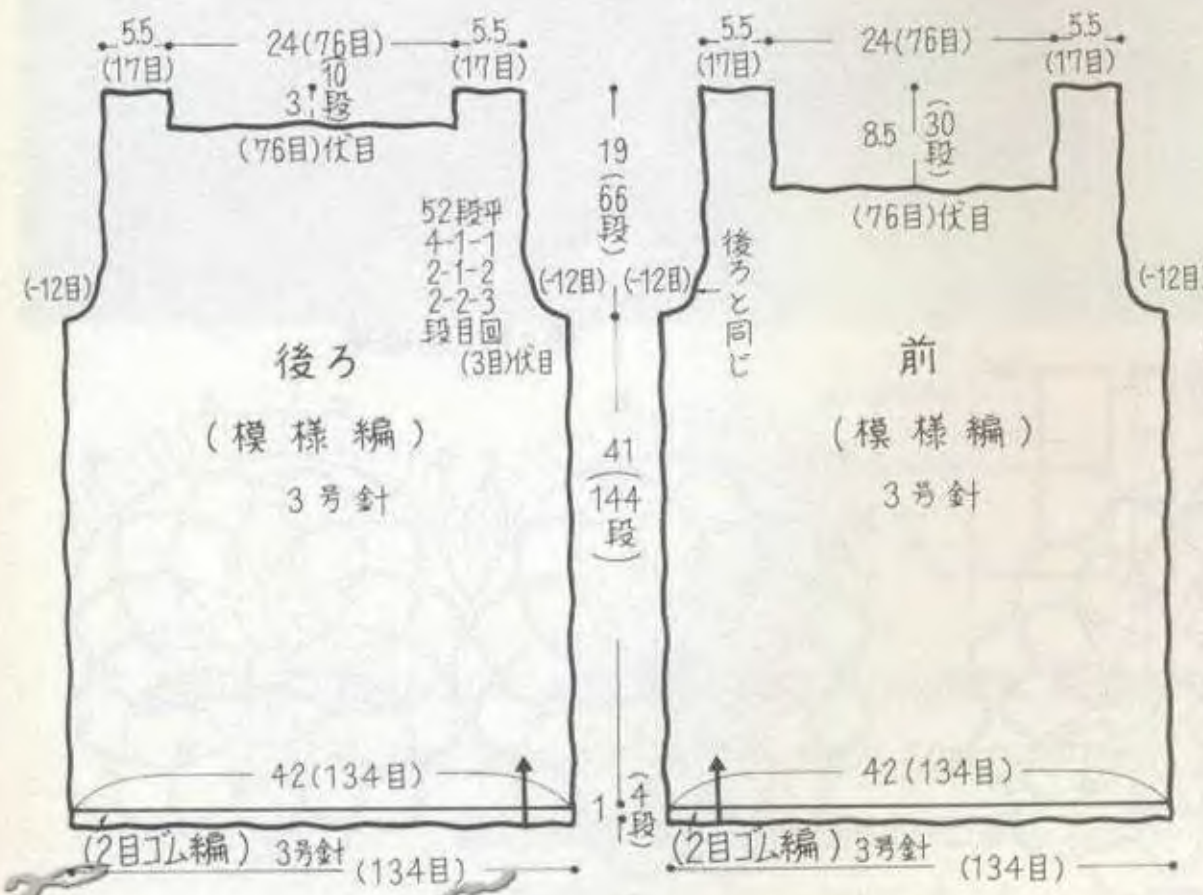
ゲージ 10cm平方でメリヤス編、模様編とも25目・30段。

編み方 **後ろ** 裾で別鎖の作り目にし、図のように模様編とメリヤス編を配して編みます。袖口の増目は、端目と2目めの間でかけ目にし、次段を編むときにねじり目にします。肩は引返し編にし、衿ぐりは減目にします。**前** 後ろと同要領で作り目をして編みます。**仕上げ** 前後身頃の別鎖をほどいて拾い目をし、平均に増目してねじり1目ゴム編を編み、ゴム編止めにします。肩は前後身頃を中表に合せてかぶせはぎにし、脇はすくいとじにします。衿、袖口はねじり1目ゴム編を編み、ゴム編止めにします。前立は別に編んで身頃にすくいとじでつけ、衿、前立、裾に続けて縁編を編みます。袖口にも同様に縁編を編みます。





127ページの作品 →



Keito Dama 066 1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

34

ページの作品


薔薇のポートレート

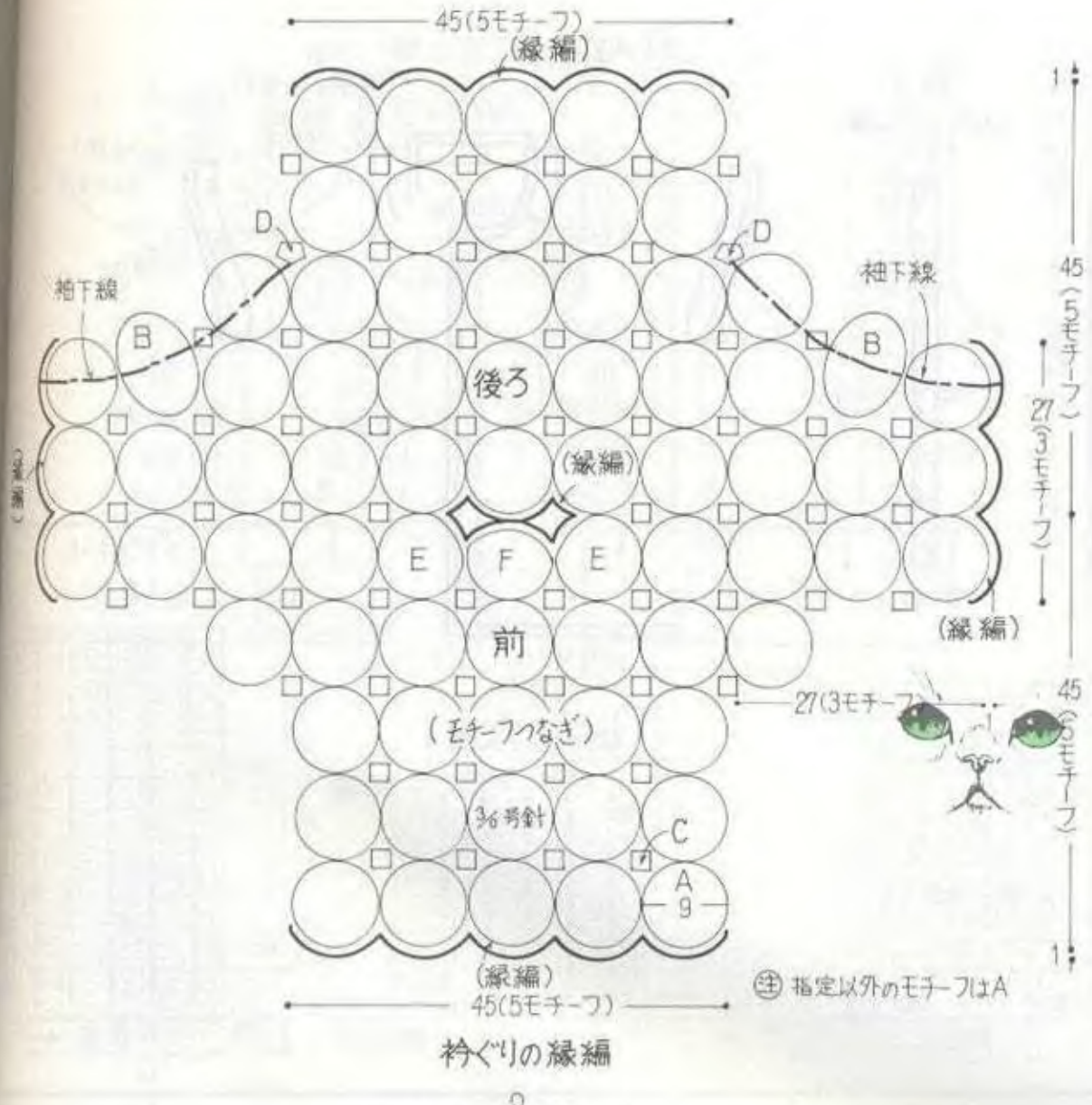
♥♥**材料** ダイヤモンド毛糸 シルクリネン〈ファイン〉 赤(LF221)160g。

用具 かぎ針3/0号。

出来上り寸法 胸囲90cm、丈46cm、ゆき丈50.5cm。

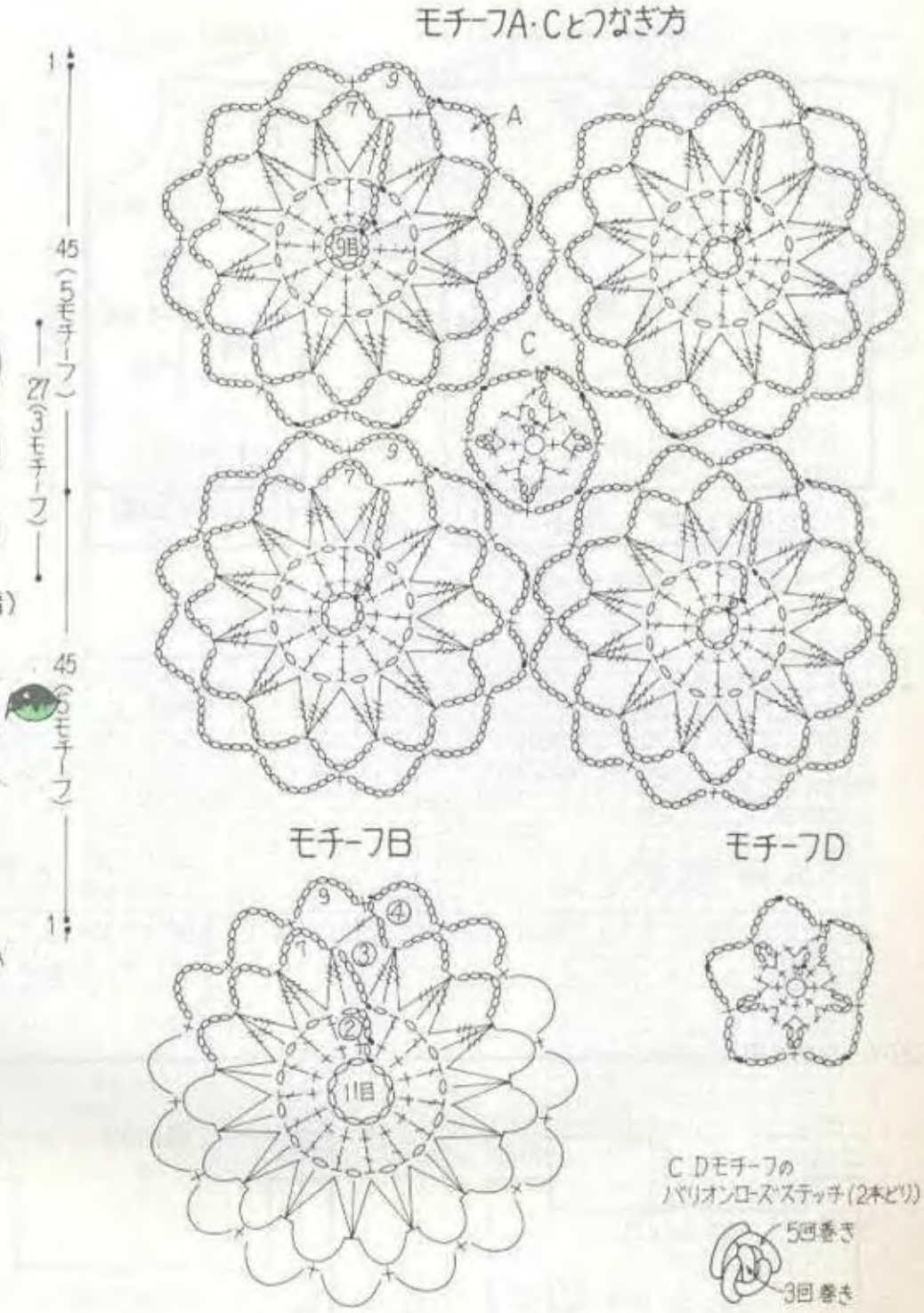
ゲージ モチーフA直径9cm。

編み方 モチーフB、E、Fはモチーフの変形、モチーフDはモチーフCの変形です。**モチーフA** 作り目…鎖9を編み、編始めに引抜いて輪にします。1段め…鎖1で立上がり、細編みます。2段め…鎖3で立上がり、「鎖1、長編1」の「」をくり返します。3段め…鎖5で立上がり、三つ巻き長編2目一度1、「鎖7、三つ巻き長編3目一度1」の「」をくり返します。4段め…鎖1で立上がり、「細編1、鎖9」の「」をくり返します。2枚めから図の位置を引抜きでつなぎます。**仕上げ** モチーフを図のようにつなぎ、脇、袖下のモチーフも引抜きでつなぎます。モチーフC、Dを間に入れて編みつなぎ、中心に刺しゅうをします。衿ぐり、裾、袖口は図を参照して縁編を編みますが、衿ぐりは2カ所で長編3目一度にします。



衿ぐりの縁編

モチーフA·Cとつなぎ方

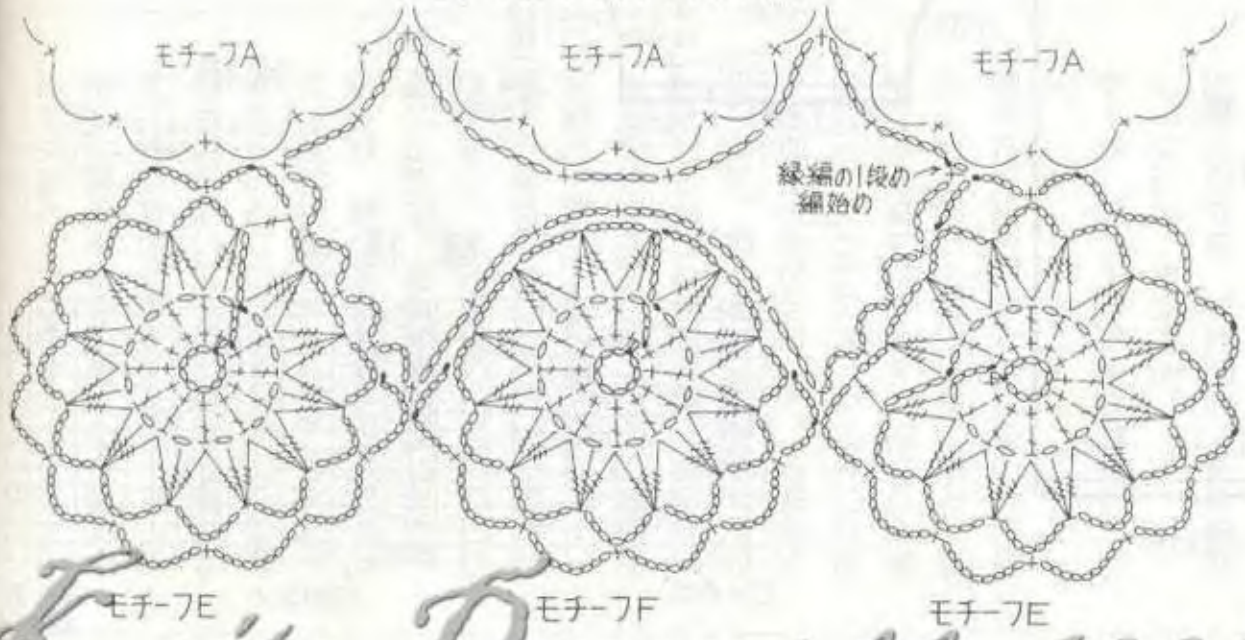


モチーフB

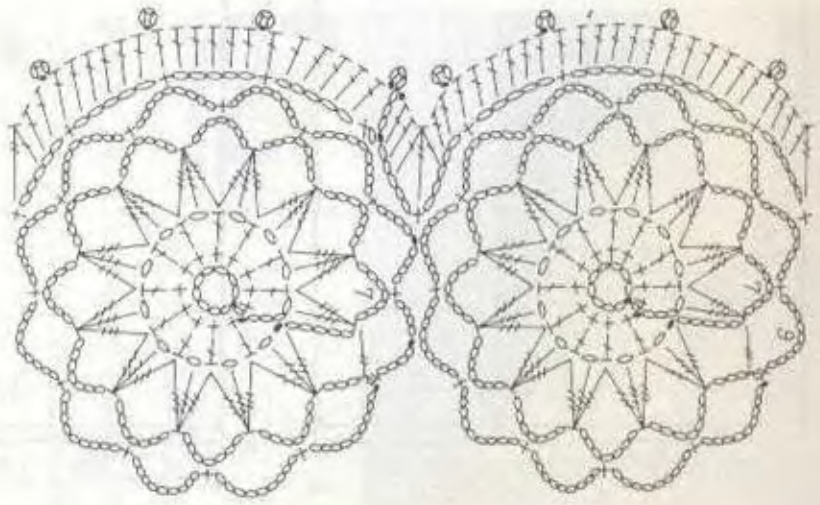
モチーフD

C Dモチーフの
バリオンローズステッチ(2本どり)

モチーフE·Fと衿ぐりの縁編



裾と袖口の縁編



Keito Dama 066 1992-08

★すべてのモチーフを最終段で引抜きながら編みます。裾側から1列に10モチーフずつ輪に編み、3列めで袖下のモチーフが入るので注意します。

CRAFTS FORUM

西村玲子



矢田勝彦

今回のクラフツフォーラムは、ラヴェンダーを育てて二十年の園芸家、矢田勝彦さんのハーブガーデンを、イラストレーターの西村玲子さんが訪ねました。
ウィーン時代に運命的にラヴェンダーと出逢い、その魅力に取りつかれ、今では千葉県白子の自宅は県下でも有数のハーブガーデンに。
最近『花にウキウキ』(PHP研究所)を出版し、ハーブや花にも興味津々の玲子さんとの息もぴったりです。

撮影／島村龍太郎　スタイリスト／中川原　寛　ヘア・メイク／竹内敦也(B-RUSH)　レイアウト／早崎公子　版下／深田英一
撮影協力／矢田園芸

モデル■矢田勝彦

カーディガンデザイン・西村玲子

真っ白なチルデン風カーディガンは、玲子さんお得意のシンプルなデザイン。広い前開きに、大きな二つの黒い貝ボタンがアクセント。製作／山崎園江　編み方105ページ♥♥

Keito Dama 066_1992-06

モデル■西村玲子

カーディガンデザイン、コーディネート・西村玲子

きゅっとしまったデザインの小さなカーディガンは、花模様のワンピースがよく似合います。ハーブ畑で花を摘みながらリラックスして。　製作／善徳美代子　編み方101ページ

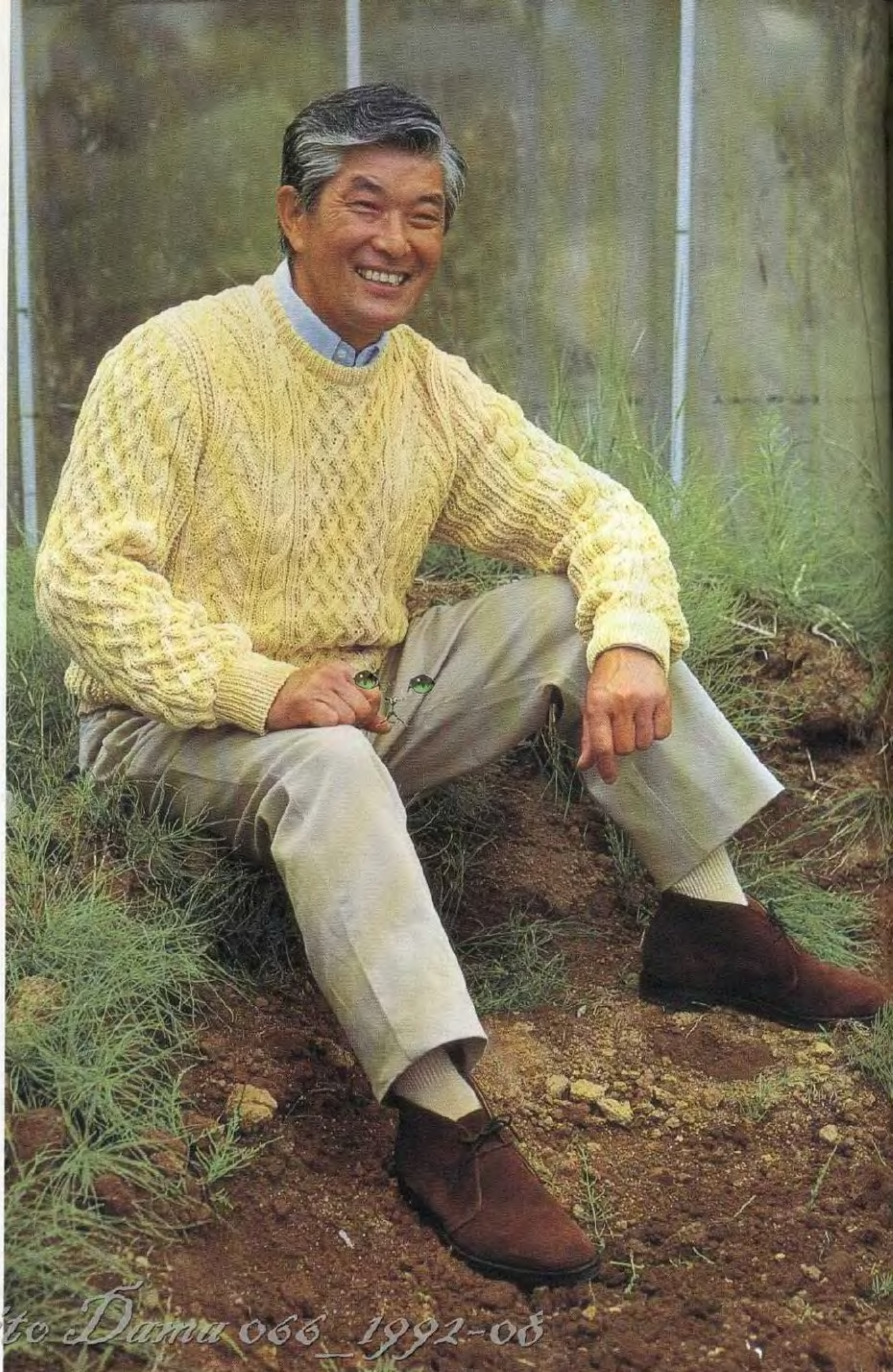
Keito Damu 066_1992-08

モデル■西村玲子

ブルオーバーデザイン、コーディネート・西村玲子

穴開きのシンプルなプルオーバーは、白いトリミングが爽やか。小花模様のスカートと合わせて、芳香を放つフェンネルの草むらにて。製作／竹内ミヨ子　編み方別ページ♥

Keito Dama 066_1992-08



モデル■矢田勝彦

セーターデザイン・西村玲子

微妙な黄色の糸で、陰影のあるアランセーター。ダンガリーシャツとチノパンツでスポーティーに。土の感触が大好きな矢田さんだ。製作／関川あけみ　編み方図ページ♥

Keito Dama 066_1992-08



MEN'S



LADY'S



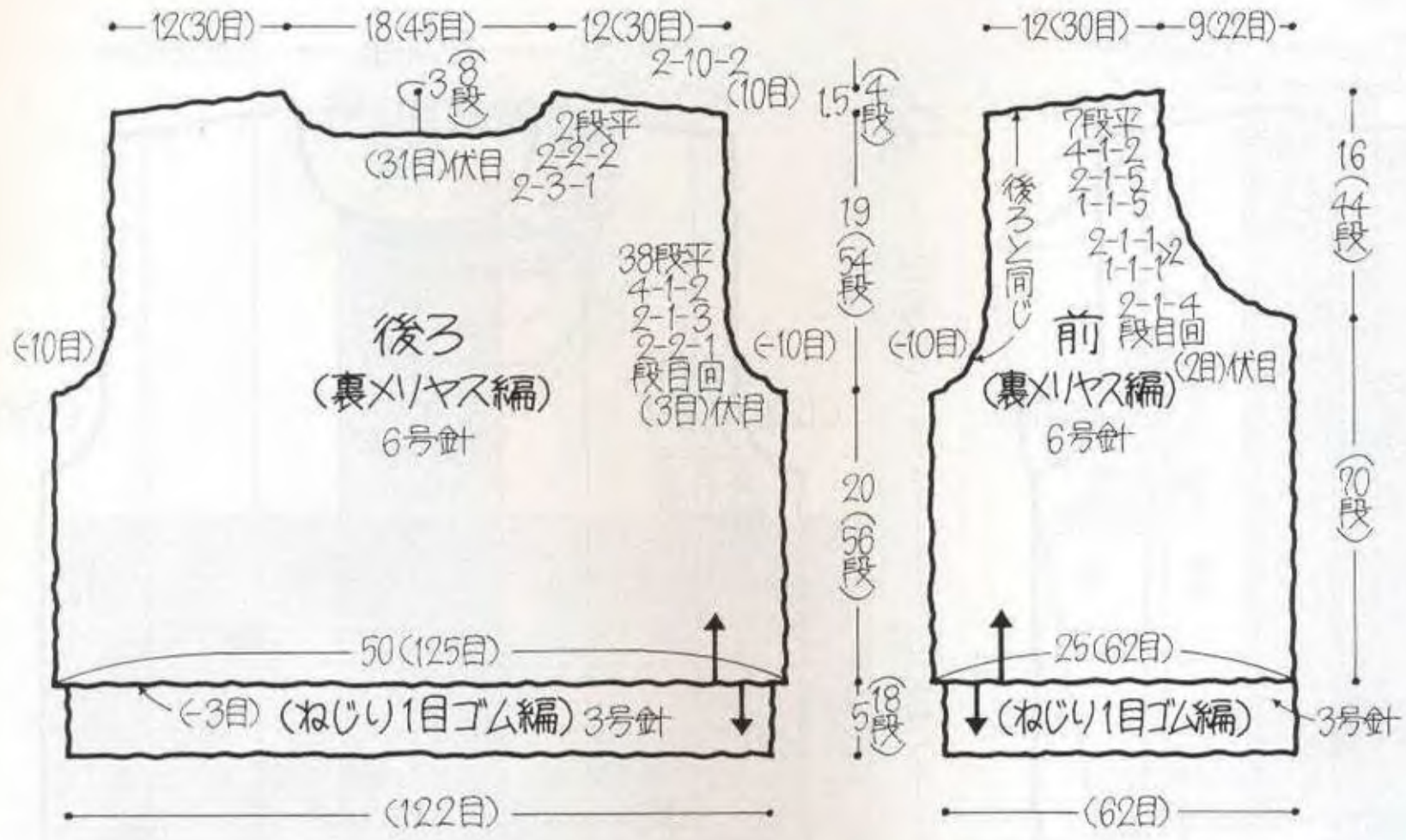
LADY'S



MEN'S

撮影／紺崎 正(セーター・編地) 鈴木信雄(糸玉・糸)

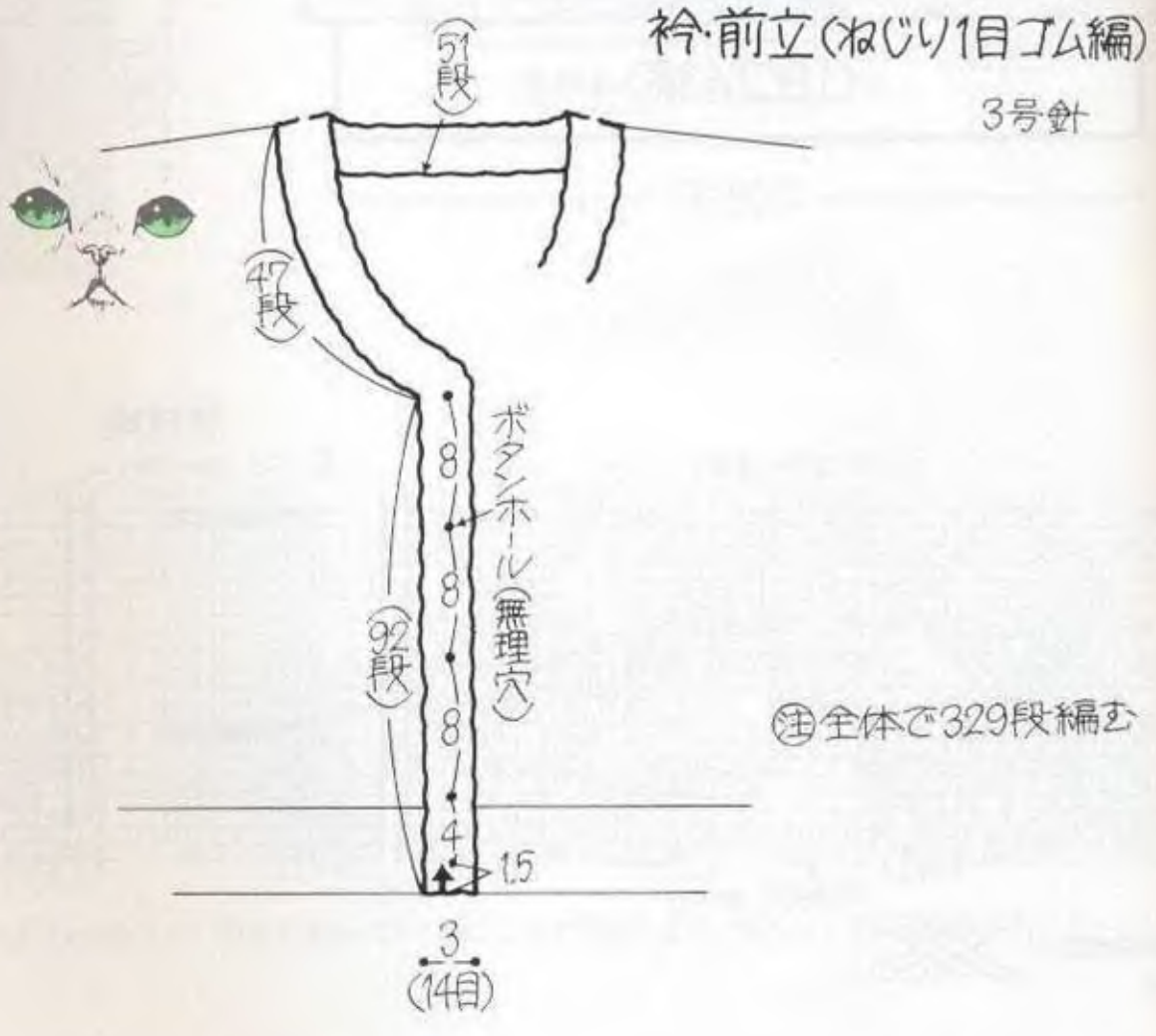




ねじり1目ゴム編







注 全体で329段編む

夏糸でのゴム編は、目が伸びやすいので、ねじり目にします。また裏側の目立たない位置にゴムカタンを入れてもいいでしょう。

♥材料 オリムパス手あみ糸 花工房 すみれ ベージュ(14) 480 g、直径1.8 cmのボタン5個。

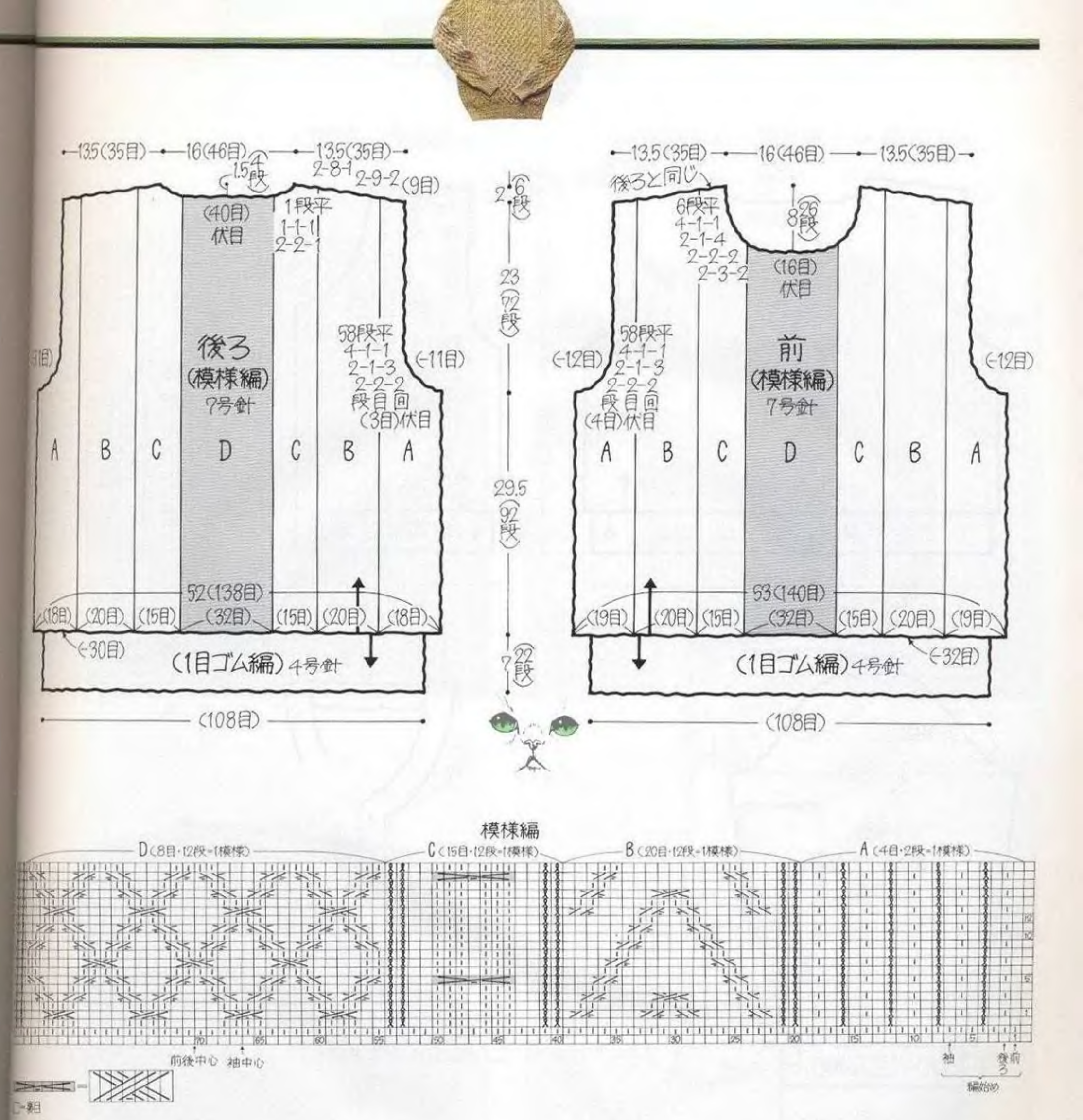
用具 棒針2本針6号、3号。

出来上り寸法 胸囲103 cm、背肩幅42 cm、丈45.5 cm、袖丈50 cm。

ゲージ 10 cm平方で裏メリヤス編25目・28段。

編み方 **後ろ** 裾で別鎖の作り目をし、鎖の裏山を拾い目して裏メリヤス編にします。袖ぐり、衿ぐりは減目にし、肩は引返し編にします。**前** 裾で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目し、裏メリヤス編にします。袖ぐり、衿ぐりは減目にし、肩は引返し編にします。**袖** 袖口で別鎖の作り目をし、鎖の裏山を拾い目して裏メリヤス編にします。袖下の増目は、端から2目めの前段の目を引上げて編みます。袖山は左右で減目をしながら編み、残りの20目を伏目にします。**仕上げ** 前後身頃の裾、袖口は別鎖の作り目をといて拾い目し、ねじり1目ゴム編を18段編み、1目ゴム編止めにします。肩は前後身頃を中表に合せて、引抜きはぎにし、脇、袖下は端目と2目めの間の渡り糸(シンカーループ)を1段ずつ交互にすいながらすくいとじにします。衿、前立はゴム編の作り目で14目を作り、ねじり1目ゴム編にします。前立分、前衿分、後衿分と糸印をつけておき、329段を編みますが、糸は切らずにつけておきます。身頃にすくいとじでつけますが、指定の段数にこだわらず、編地に合せてつけ、段数を増減します。袖は引抜きて身頃につけます。

Keito Dama 066_1992-08



糸の重みで肩はぎ等が伸びないように、しっかりと、とじ、はぎをして編地を落着かせます。

♥♥材料 オリムパス手あみ糸 サマータイム からし色(18) 950g。

用具 棒針2本針7号、4号、4本針4号。

出来上り寸法 胸囲105cm、背肩幅43cm、丈61.5cm、袖丈57cm。

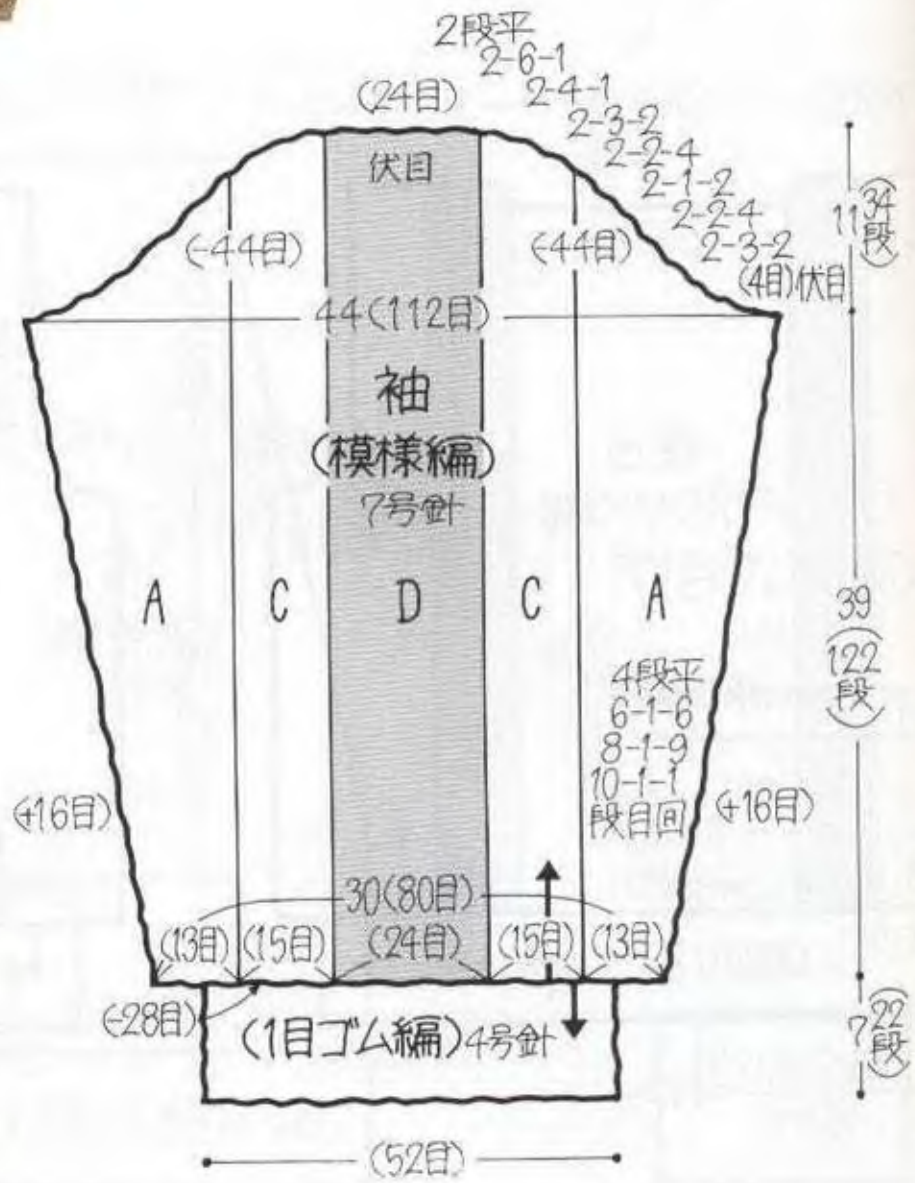
ゲージ 10cm平方で模様編26.5目・31段。

編み方 模様編は交差編が多い模様なので交差をするときに目がゆるまないように1目、1目を注意して編みます。**後ろ** 裾で別鎖の作り目をし、1段めは鎖の裏山より拾い目をして編みます。模様編は端からABCD(中央)CBAと配置し、袖ぐり、衿ぐりは端減目にします。肩は2段ごとに編残しの引返し編にしますが、境の目の編み方がポイントです。そのまま編戻ってしまうと、境に大きな穴があきますので、持ち替えたら必ず、かけ目をし、最初の目は編まずに右の針に移します。これは残した目と編戻った目とでは2段の差があるので、境に段がついて目立つため、それを防ぐために差を1段にして、段消しで斜線に直します。**前** 裾で別鎖の作り目をし、鎖の裏山を拾い目して編みます。模様編は端からABCD(中央)CBAと配置し、袖ぐり、衿ぐりは減目にします。肩は2段ごとに編残しの引返し編にし、編終りは段の境目がつかないように段消しをして斜線に直します。**袖** 袖口で別鎖の作り目をし、1段めは鎖の裏山を拾い目して編みます。模様編はACD(中央)CAと図のように配置して編みます。袖下の増目は端目と2目めの間でかけ目をし、次段を編むときにねじり目にして編みます。袖山は左右で減目をして編み、編終りは伏目にします。**仕上げ** 前後身頃、袖とも別鎖の作り目をといて、拾い目し、1目ゴム編を22段編み、1目ゴム編止めにします。肩は前後身頃を中表に合せて引抜きはぎにします。脇、袖下は端目と2目めの間の渡り糸(シンカーループ)を1段ずつ交互にすくって、すくいとじにします。衿は前後衿ぐりより、図の目数を拾い目し、1目ゴム編を16段編み、中側に折返してダブルにし、編始めの位置にスリヤスはぎで止めます。袖は身頃と中表に合せ、袖山、袖下とまずピンで止め、他も[illegible]

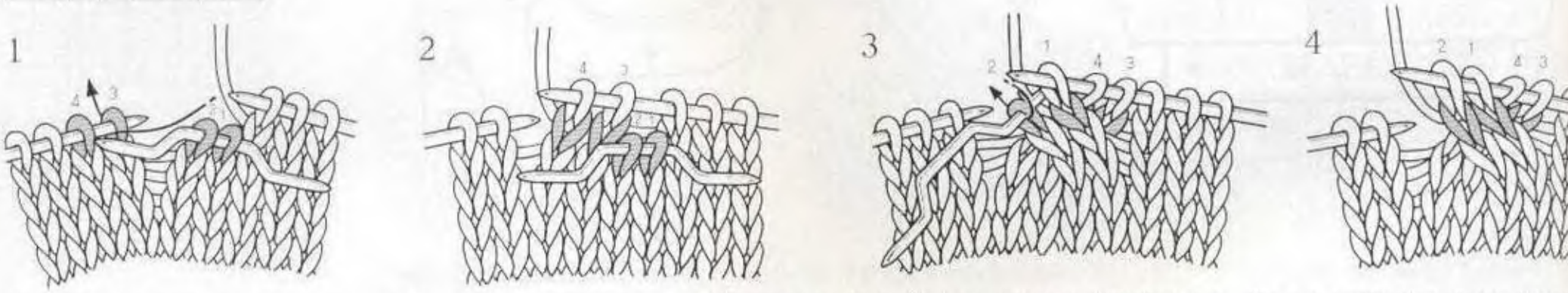
Keito Dama 066_1992-08





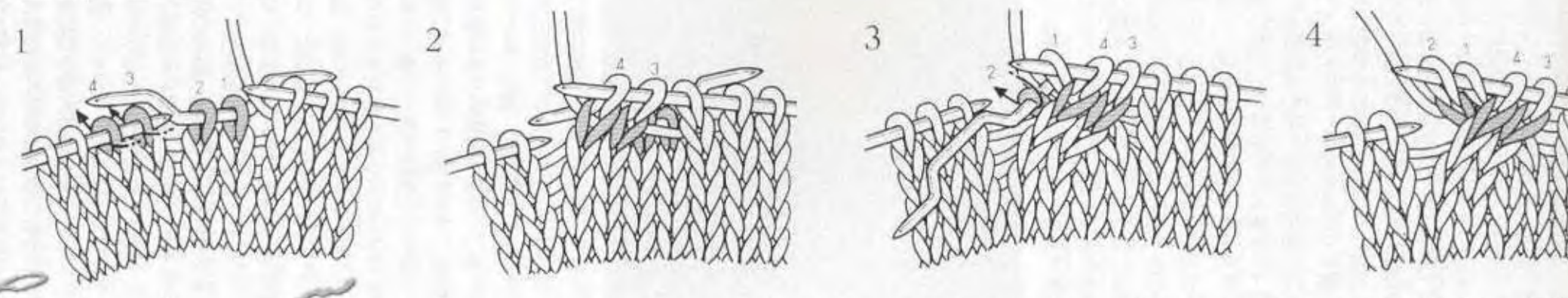






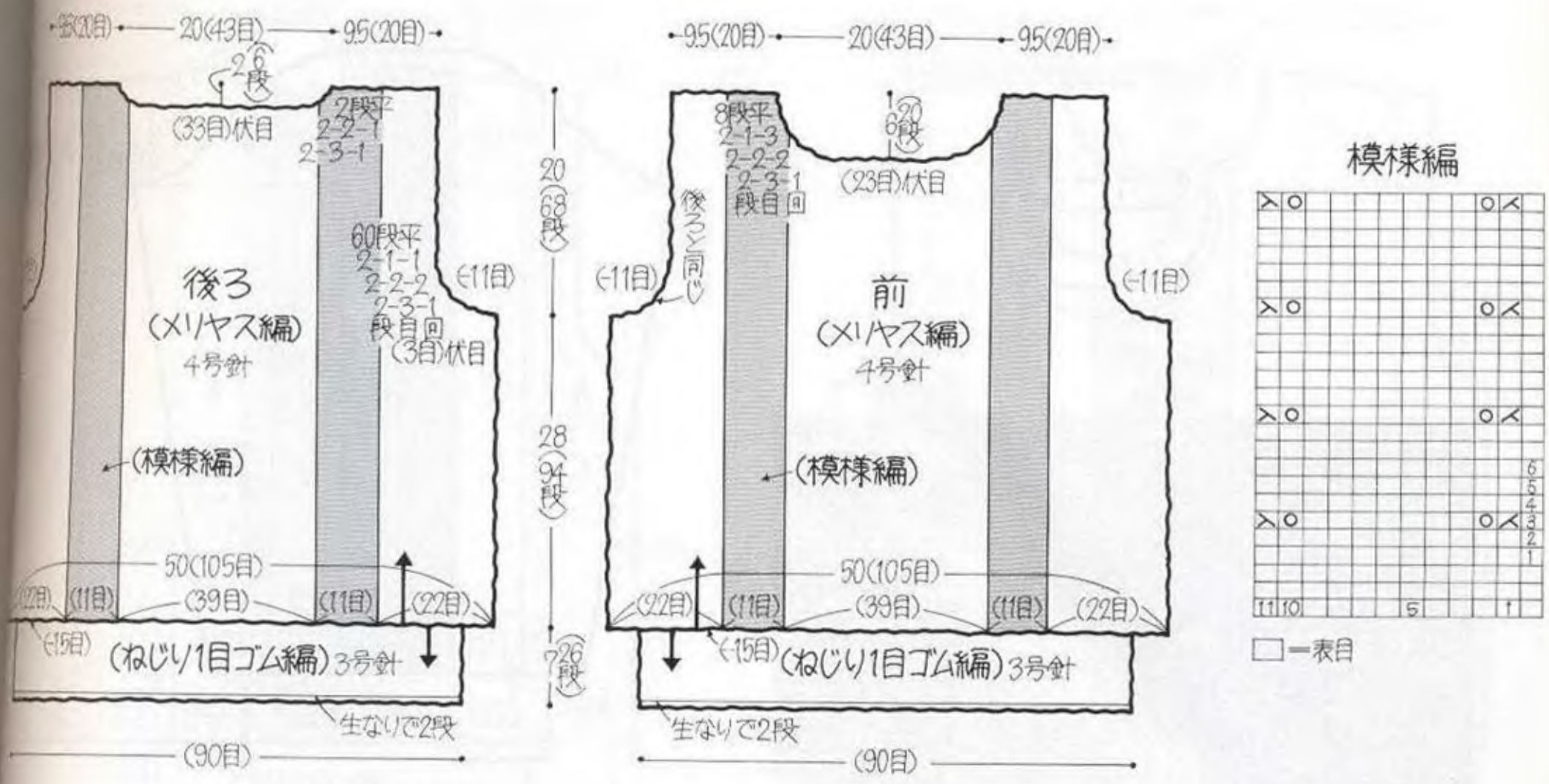
①右の2目(1,2)を別針にとって手前において、休ませます。②左針の(3,4)の2目を編みます。③①で休ませた2目(1,2)を順に編みます。④3,4,1,2の順に編め、右上の2目交差です。





①右の2目(1,2)を別針にとって向こう側において、休ませます。②左針の(3,4)の2目を編みます。③①で休ませた2目(1,2)を編みます。④3,4,1,2の順に編め、左上の2目交差です。

Keito Dama 066_1992-08



衿がハイネックになっているので、ゴム編止めはきつくなり過ぎないようにしないと頭がはいらなくなります。

♥材料 ハマナカ トルファンシルク ベージュ(2)290g、生なり(1)20g。

用具 棒針2本針4号、3号、4本針3号。

出来上り寸法 胸囲100cm、背肩幅39cm、丈55cm、袖丈25cm。

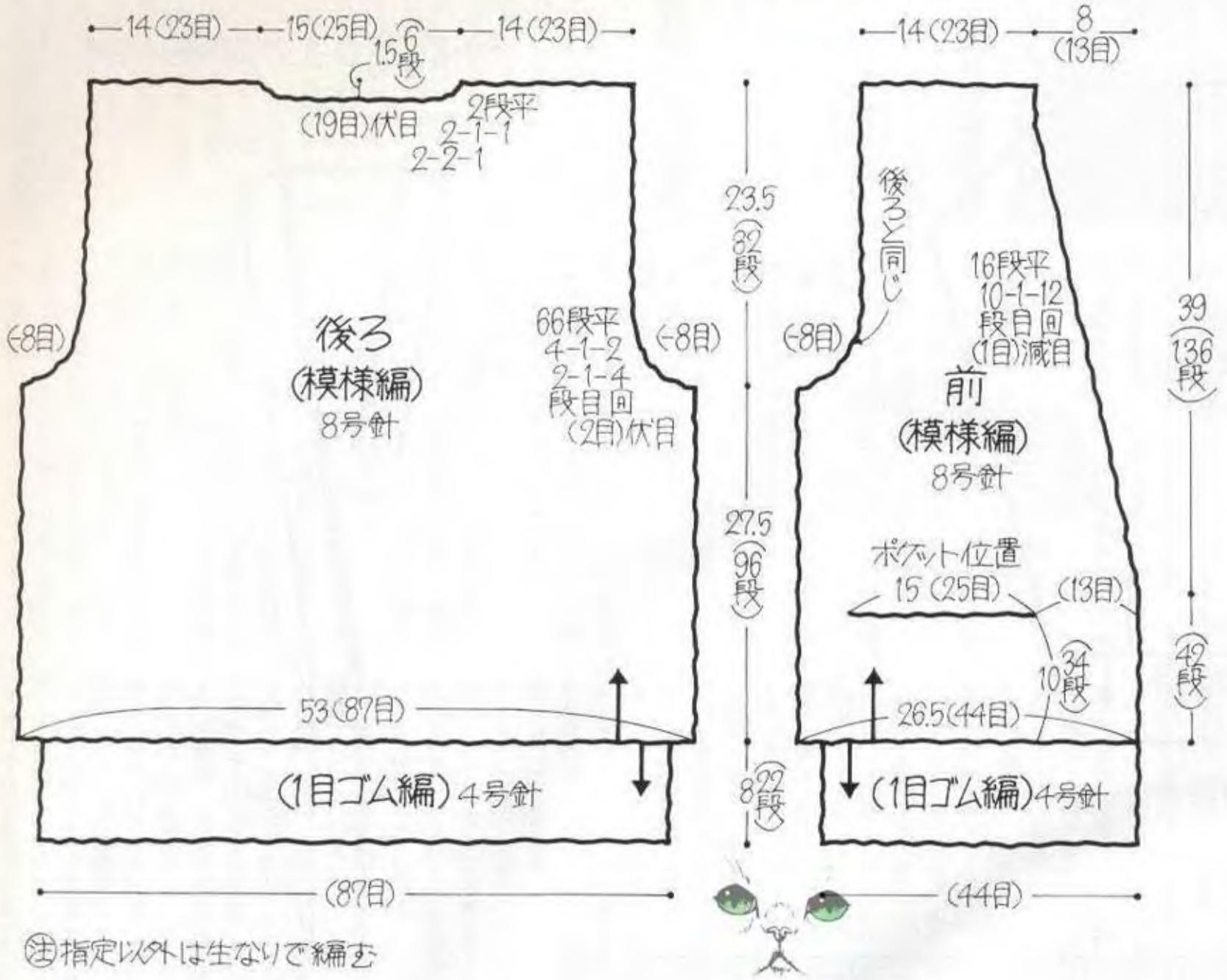
ゲージ 10cm平方でメリヤス編、模様編とも21目・34段。

編み方 糸はシルクがはいっているので、ゲージはつめ加減に編んだほうがきれいに編めます。**後ろ** 裾で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して編みます。図の位置に模様編を入れて編み、袖ぐり、衿ぐりは減目にします。**前** 裾で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して編みますが、図の2カ所に模様編を入れて編みます。袖ぐり、衿ぐりは減目にします。**袖** 袖口で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して袖中心に模様編を入れて編みます。袖下の増目は端目と2目めの間でかけ目をし、次段を編むときに、前段のかけ目をねじり目にして編みます。袖山は左右で減目をしながら編み、残りの17目は伏目にして編みます。**仕上げ** 前後身頃の裾、袖口は別鎖の作り目をといて拾い目し、ねじり1目ゴム編にしますが、編終りの2段は生なりで編み、生なりでゴム編止めをします。肩は前後身頃を中表に合せて引抜きはぎにし、脇、袖下は端目と、2目めの間の渡り糸(シンカーループ)を1段ずつ交互にすくってすくいとじにします。衿は前後衿ぐりより輪に拾い目し、ねじり1目ゴム編を16段編み、残りの2段は生なりで編んで生なりでゴム編止めをします。袖は身頃に引抜きでつけます。



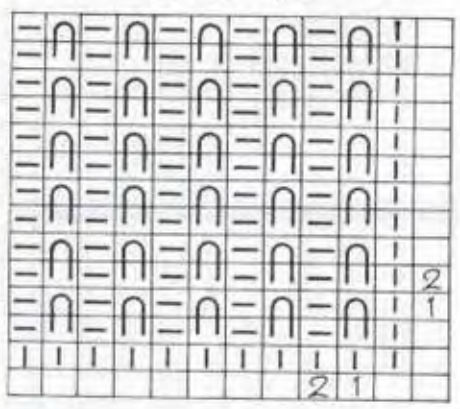
Keito Dama 066_1992-08

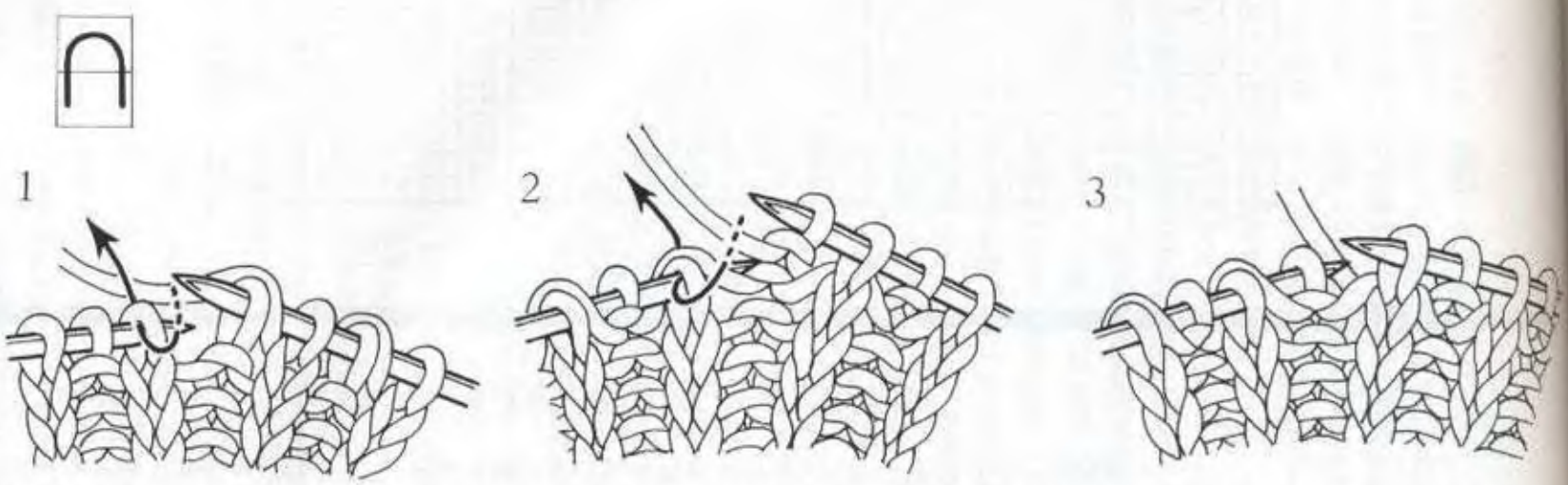




㊟指定以外は生なりで編む

模様編





①偶数段を編むときは、裏目の位置で針に糸をかけ、表目を編みます。②奇数段は表目を編むときにかけ目も一緒に編みます。③編めた状態です。

●106ページへ続く

この模様編は、縦目が横に広がる性質を持っているので、ゲージを取るときに注意をして編始めます。

♥♥**材料** ダルマ手編糸 コットン気分生なり(1)720g、ボシェット 黒(20)30g、直径2.5cmのボタン2個。

用具 棒針2本針8号、4号、4本針4号。

出来上り寸法 胸囲109.5cm、背肩幅43cm、丈59cm、袖丈51.5cm。

ゲージ 10cm平方で模様編16.5目・35段。

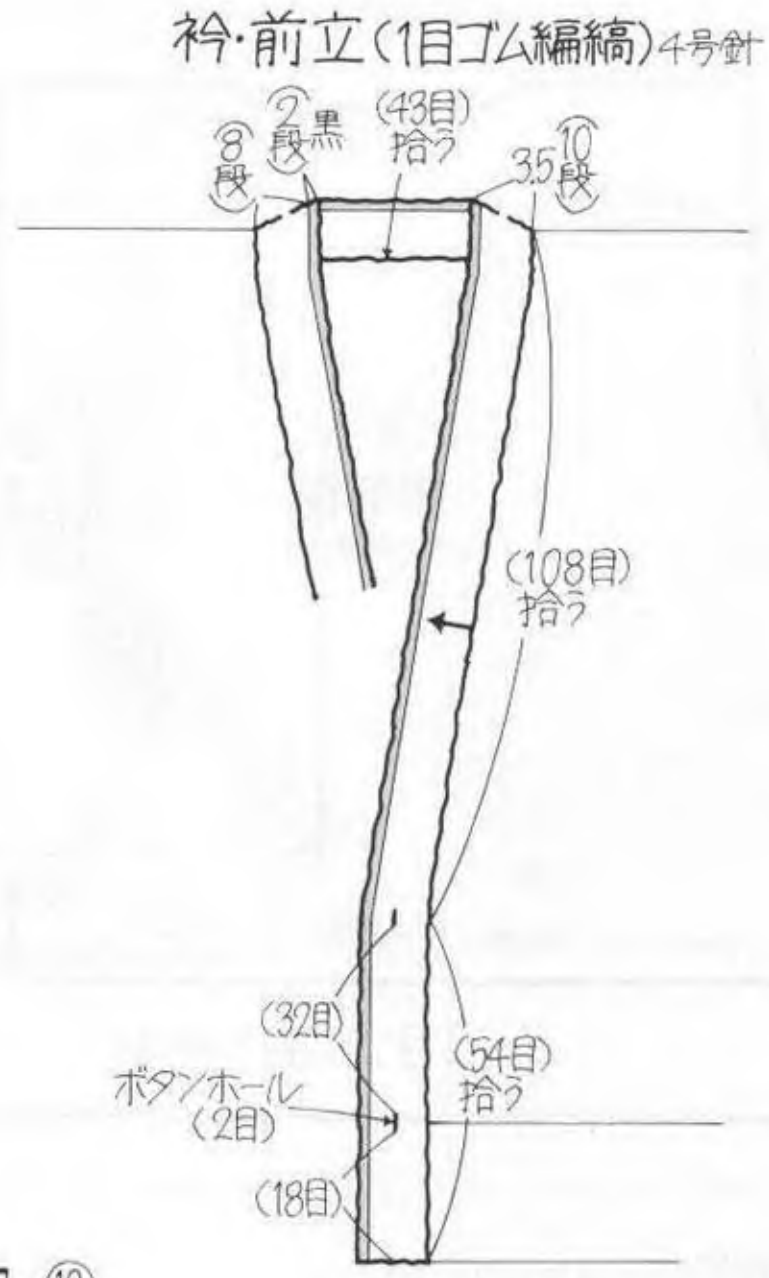
編み方 **後ろ** 裾で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して模様編にします。袖ぐり、衿ぐりは減目をします。**前** 裾で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して模様編で34段まで編みます。次にポケット口の25目は別糸を1段入れます。袖ぐり、衿ぐりは減目にします。**袖** 袖口で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して模様編にします。袖下の増目は端目と2目めの間でかけ目にし、次段を編むときにねじり目にして編みます。袖山は減目にします。**仕上げ** 前後身頃の裾、袖口は別鎖の作り目をといて拾い目し、1目ゴム編をしますが、袖口の編終りの2段を黒で編み、ゴム編止めにします。ポケットはポケット口の別糸をといて拾い目し、上向きの目はポケット口を編みますが、編終りの2段は黒で編み、下向きの目はポケット裏を編んで身頃にとじつけます。肩は前後身頃を中表に合せて引抜きはぎにし、脇、袖下は端目と2目めの間の渡り糸をすくってすくいとじにします。衿、前立は、前端、前後衿ぐりより図の目数を拾い目し、1目ゴム編にしますが、最後の2段を黒で編み、黒でゴム編止めにします。袖は前後身頃と中表に合せ、引抜きでつけます。

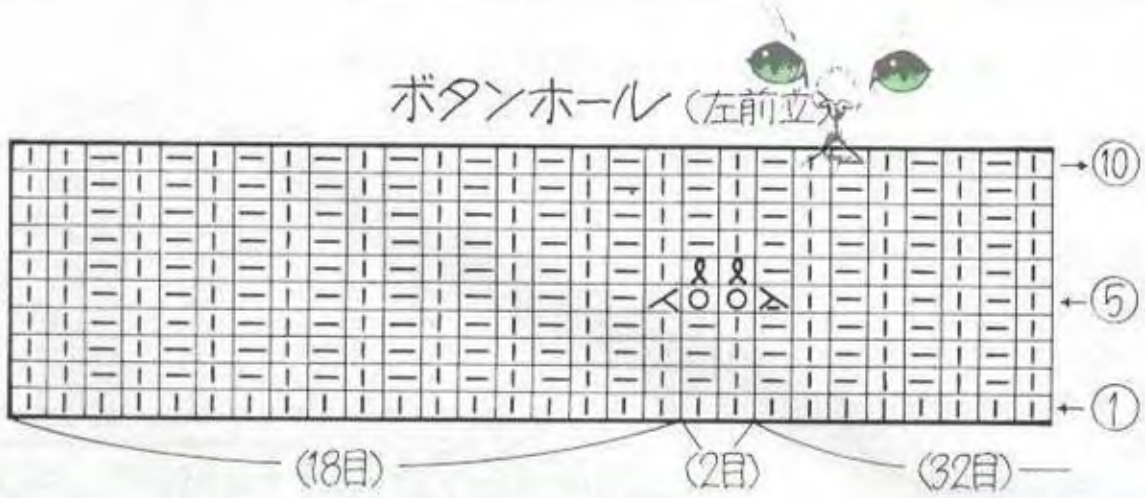


Keito Dama 066_1992-08









●105ページより続き

今回のフォーラムの使用糸です

表示の価格には消費税が含まれていません。

●92ページから95ページの作品は通信販売で糸が購入できます。171ページをご覧ください。



花工房・すみれ(オリムパス手あみ糸)

綿70% 麻30% 40g玉巻 糸長約82m 15色 ¥700 棒針6~8号 かぎ針5/0~9/0号

★12本の細糸を甘撚りにしているので編上がりが美しい糸です。光沢のある素材でガス焼きシルケット加工が施されています。麻混なので肌ざわりが良く、ハリがあるストレートヤーンです。



コットン気分(ダルマ手編糸)

綿100% 40g玉巻 糸長約63m 5色 ¥420 棒針6~8号 かぎ針5/0~9/0号

★太糸で早く編める(一週間ニット)カジュアルな手あみ糸です。ドライタッチのさわやかな肌ざわりと軽い編上がりで、着やすいクリーミーなパコロジー・カラーです。



ポシェット(ダルマ手編糸)

綿50% ポリエステル50% 40g玉巻 糸長約75m 21色 ¥420 棒針6~8号 かぎ針5/0~9/0号

★初心者にもソフトで編みやすいストレートヤーンです。手洗いが簡単なウォッシャブルヤーンで、かわいい小物ニットにも最適です。



ハマナカトルファンシルク

トルファン綿55% 絹45% 40g玉巻 糸長約105m 12色 ¥1,380 棒針4~6号 かぎ針5/0号

★トルファン綿と絹紡糸を組合せた最高級手あみ糸です。品のある光沢、適度な糸腰とふくらみをもった洗練された本格派の手あみ糸です。



サマータイム(オリムパス手あみ糸)

綿55% ポリエステル45% 40g玉巻 糸長約70m 17色 ¥420 棒針6~8号 かぎ針5/0~9/0号

★高級綿糸と光沢のあるポリエステル糸を撚り合せた、腰の強いサラッとした手あみ糸です。家でも、簡単に洗濯でき、復元性も抜群です。

Keito Dama 066_1992-08

KEITODAMA

手あみコミュニケーション

あみコミホットライン

あみコミホットラインは、手あみ大好きな人たちの伝言板。活力ある人たちの情報発信基地。すでに開設されているラインの他に、どんなコールも受けつけます。どんどん利用してください。

OFF LINE

L3・私にお手伝いをさせて

何かお手伝いをしたい！そんな方はどうぞ。

L5・編んでください

私ひとりじゃ、時間が、腕が足りません。

L8・出張講師いたします

あなたのもとへ編物を教えにおじゃまします。

L9・サークルに入りませんか

楽しいサークルのメンバー募集はこちらへ！

ON LINE!

L1・お譲りします

★シルバー精工編機「ハンズ」(9ピッチ)に、ニットレーダーをつけて5千円でお譲りします。送料は負担していただけると助かります。〒739-06 広島県大竹市新町3-9-12 豊田智子 ☎0827-52-8667

★シルバー精工編機「ハンズ」(SK-150)に、ハンズリブ、ハンズ柄出し器、ニットレーダーと付属品をつけて。7年前に10万円で購入、ほとんど未使用です。送料込みで4万円くらいでお譲りします。ハガキでご連絡を。〒661 兵庫県尼崎市食満5-5-1-211 宮川佐恵

★ブラザー編機「るーぱるα II」(KH-395、定価4万円弱)を、専用の本つきで2万円にて。'92年1月に購入、2〜3度使用の新品同様です。合細から極太まで編めます。送料負担。〒272-01 千葉県市川市相之川1-21-23 ダイニチ館F19 310号 片岡元子 ☎0473-59-1685

★ブラザー編機「アモーネ」(KH-370)を、説明書と本一冊込みで、15万円でいかがですか。新品同様です。ハガキで連絡をお願いします。〒663 兵庫県西宮市高須町2-1-27-403 湯澤明美

★手紡ぎをする方、フリースを譲ります。ボロアス(薄い黒茶)1頭分3.3kgをキロ当り1.8千円、ロムニーファインタイプ(茶)1.1kgを1.6千円、(ダークグレー)500gを1千円で。送料は負担します。ハガキでご連絡ください。〒384-23 長野県北佐久郡立科町芦田八ヶ野512 宮本由美子

★「ニットデザインのハウ・ツー」(日本ヴォーグ社刊)1、2集を2冊で4千円でお譲りします。保存状態良好。送料は負担します。ハガキで連絡してください。〒398 長野県大町市若原町5707-10 山本扶美子

★ダイヤブリティッシュウールの茶とグレーの中間色20個、英国製のモヘア糸の薄いオレンジを12個他、全部で89個を1.7万円で。なるべくまとめて買っていただきたいのですが、バラ売りのご相談にも乗ります。切手を同封くだされればリストをお送りします。〒277 千葉県柏市小青田395 中山久美子

★横田(株)のハーブ染コットン 琥珀(120番、明るい茶色)を20個、送料込み4千円で。また、クロバーニットステッチャー(新品)を送料込み1.5千円でお譲りします。〒570 大阪府守口市八雲西町1-184 中野和美

L2・お譲りください

★ブラザー電子編機「トピカル-3」(KH-940)を、10万円前後でお譲りください。ハガキでご連絡ください。〒373 群馬県太田市竜舞1675-5 鈴木 恵

★シルバー編機の6.5ピッチのものを格安にてお譲りください。送料は負担します。ハガキでの連絡をお待ちしています。〒410-02 静岡県沼津市内浦三津176 渡辺美沙子

★人形のニットにチャレンジしています。中細、合細、細い変わり糸の残り糸がありましたら、安価でお譲りください。ハガキにお手持ちの糸の種類、量、希望の価格を書いてお知らせください。〒559 大阪市住之江区南加賀屋4-2-10 黒田優子

★パピーのブルー(色番202、製造番号12)をお持ちの方、3玉を定価+送料で譲ってください。現在廃番になり、探しております。〒391 長野県茅野市中大塩23-63 メーコーヒルズD-101 堀田重江 ☎0266-73-8339

★パピー レーヌコットダニーブラッシュのグレー(色番301)が5玉ありましたら、定価+送料でお譲りください。ロットは問いません。〒211 神奈川県川崎市中原区上平間1-7001-81 安藤教子 ☎044-5-1-1391-8

★日本ヴォーグ社刊の、「おばあちゃんの編物②」、「同⑤」、「若いおばあちゃんの編物糸だま おばあちゃん」、「ゆとり世代の手あみ」などを安価でお譲りください。現在絶版品切れです。本の題名、発行年、価格を記入して、ハガキでご連絡ください。〒850 長崎市銭座町278-11 大田こずえ

L4・お手伝いをしてください

★ニッターさんを募集しています。棒針、かぎ針、家庭用編機、それぞれ好きな方、ご連絡をお待ちしています。〒565 大阪府豊中市新千里東町2-5 A3-205 好光英子 ☎06-872-4-105

★私の作品を編んでくださる、腕に自信のあるニッターさんを募集中。東京近郊にお住まいの方、編物歴をお書き添えのうえ、お手紙で気軽にご連絡ください。〒125 東京都葛飾区東金町3-18-6 鄭 広

L6・編んであげます

★機械編、手あみのニットを求めている方、ご連絡ください。編物歴10年、遠方でも可。〒030 青森市桜川2-21-9 中野渡トミ ☎0177-42-9776

★クリスマス、バレンタインデーなど、忙しいあなたにかわって私が編みます。興味を持たれた方は、ご連絡を。〒121 東京都足立区島根2-38-10 松原清美

★手あみニッターを求めている近郊の方、連絡ください。3月に念願のNAC手あみ講師科を卒業しました。〒356 埼玉県上福岡市福岡1-3-7-407 武田幸子 ☎0492-62-1-37-1

L7・教えてください

★草木染、編物、織物をしていますが、自分で紡ぐことができません。生成りの糸をかせで通販してくださるお店を探しています。できれば卸値で…。〒690 島根県松江市内中原町230-1-233 泉 美恵子 ☎0852-22-8681

L10・いっしょに編みたい

★2歳の女の子を持つ主婦です。お近くの方で、子供を遊ばせながらいっしょに編物しませんか。〒455 愛知県名古屋市港区入場1-1-405 ニューコーポ入場2-202 天満眞弓

L11・文通しましょ

★トラッドファッションとテディベアが好きな27歳です。もちろん編物も我流ながら好き。末長くお便りくださる方ならどなたでも。〒590 大阪府堺市大仙中町10-1-106 前久保奈津子

★ケイフ・ファセットのニットが好きな方や、染色方法や紡ぎ方を知っていらっしゃる方と。〒729-17 広島県東広島市高屋町大字中島1-088-1-り棟208 村田尚子(21歳)

★編物大好き、文通好き。一人でも多くの人と友達になれたらいいですね。〒325 栃木県黒磯市鍋掛100-1-1 伊藤秀子(33歳)

★編物はもちろん、何事にも好奇心旺盛な主婦です。将来、教室やお店を持ちたいという夢のある方、文通しませんか。〒988 宮城県気仙沼市上田中1-2-8 コーポセレクト 村上郁江(24歳)

特設・どんな内容でもOK!

★昨年秋に引き続き、本年9月1日〜19日まで「第2回絲展」として、手染め、手紡ぎなどのオリジナル糸の展示・販売を企画中。期間中にご自分の糸を出品したい方は、地域を問わず、火、金曜日の10:00〜18:00の間に、お問合せください。〒171 東京都豊島区目白3-17-27 ギャラリー くえすとWAMI ☎03-5996-5087(担当・松本)

掲載要項

利用したいライン番号(**L1**〜)とライン名(お譲りします…)、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、メッセージ内容を簡潔にまとめて左記宛先までお送りください。

気をつけて!

☆住所、電話番号は原則として掲載します。掲載を望まれない場合は、その旨を明記してください。

☆**L1**・お譲りします、**L2**・お譲りください の各ラインに掲載を希望される方は、商品名、品番、色、使用頻度を明記してください。金額の表示は、次のようにお願いします。

○200円、2千円、2.5千円、2.5万円

●**L1**〜**L11**以外のラインの増設を希望される方からのお便りも、お待ちしています。

●宛先:〒162-91 東京都新宿区市谷本村町3-23 日本ヴォーグ社 毛糸だま編集部 あみコミホットライン係

日本ヴォーグ社からのお知らせ

販売をお手伝いいただくセールスレディーを募集いたします

日本ヴォーグ社では10年前から、編物経験のある一般の方のご協力を得て、書店及び手芸店での販売をおこなってきました。現在は、全国で29名の方が活躍なさっています。

本年、販売地域拡大のため、新たにセールスレディーを募集いたします。仕事の内容は、お住まいの地域の書店、手芸店を訪問し、店頭で在庫調査をしていただいたり、在庫のない本を補充していただいたりするなどの、簡単なものです。

編物が好きな、意欲のある方からのご応募をお待ちしています。

募集要項

●募集地域・募集人員

札幌市、仙台市、千葉市、市川市、船橋市、大宮市、名古屋市、豊橋市、大阪市、岡山市、高松市周辺、松山市周辺、北九州市(小倉地区)、金沢市。

以上の各地域より、各若干名。

●応募条件

応募資格:編物のできる方(20〜40歳くらいまで)

調査日数:1ヵ月に10〜12日(1ヵ月の中での調査日は自由)

訪問件数:1日4〜7件程度(地域により異なります)

日 当 :1日6,300円

交通費:全額支給

●募集締切

'92年7月10日(金)までに、履歴書を郵送してください。

宛先:〒162-91 東京都新宿区市谷本村町3-23 日本ヴォーグ社 販売部 セールスレディー募集係

☆募集についてのお問合せは、日本ヴォーグ社販売部(☎03-5261-5081、担当 亀井、佐藤、村上)へどうぞ。

10・14 ページの作品


お花屋さんへ行きましょう

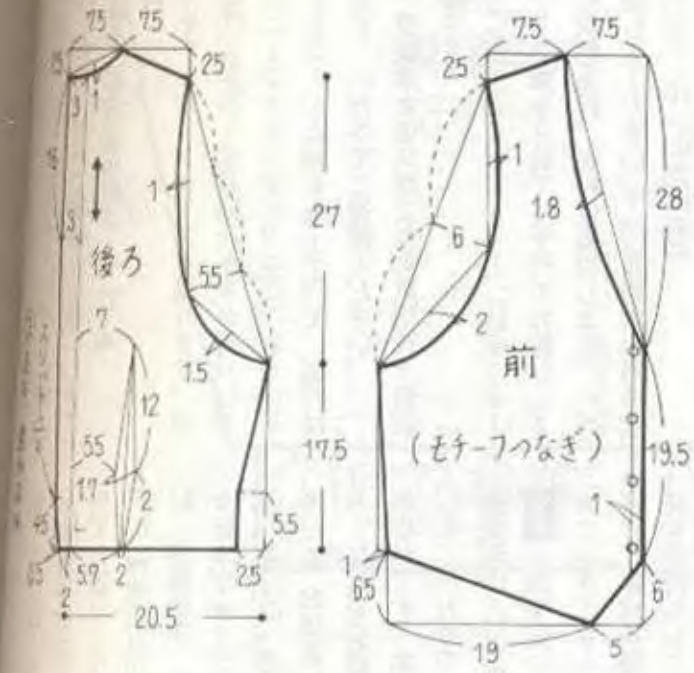
♥♥♥材料 オリムパスレース糸金票#30 白 110g、直径1cmのボタン4個、120cm幅の布 50cm、幅2.5cmのD環1個。

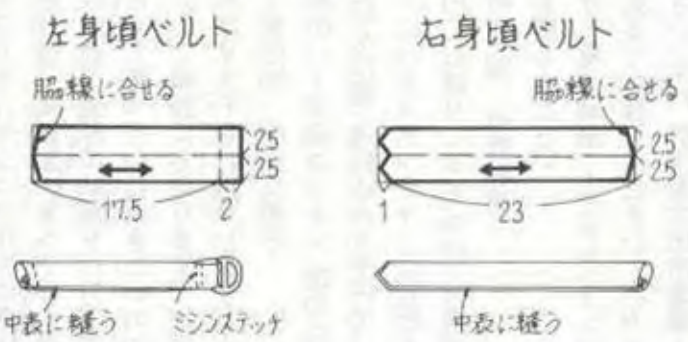
用具 レース針8号。

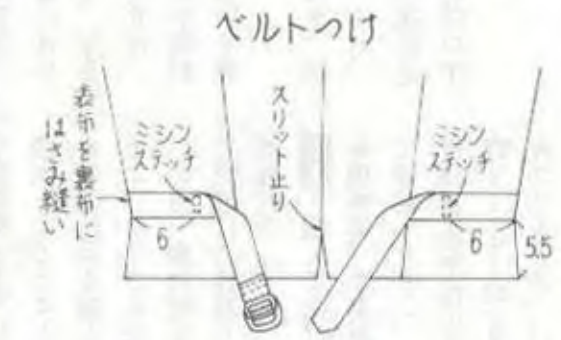
出来上り寸法 胸囲95cm、背肩幅30cm、丈47cm。

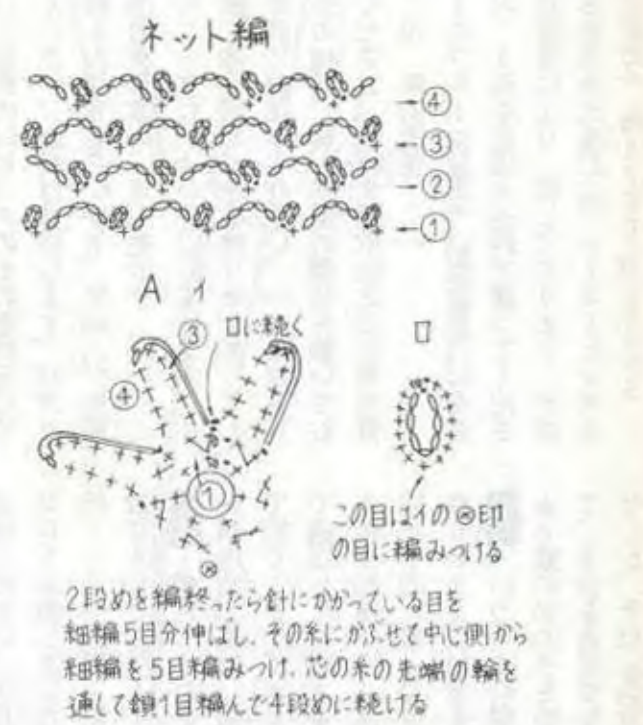
ゲージ 10cm平方でネット編8ネット・16段。

編み方・作り方 前後身頃とも実物大の型紙を作ります。**後ろ** 布は1cmの縫い代をつけて裁ちます。左後ろは対称にし、同じものを2枚ずつ裁ちます。ダーツを縫い、後中心をスリット止りまで縫い合せます。表布、裏布を中表に合せ、裾、袖ぐり、衿ぐりを縫い合せます。脇と肩はあけておきます。**前** モチーフA～Rを編み、それぞれの形にまとめます。型紙に図のようにモチーフを配置し、ネット編でつなぎますが、モチーフとぶつかる部分は引抜きで止めながら編進みます。左は対称に編みます。**仕上げ** モチーフつなぎの肩と脇を後ろの表布と裏布の間にはさみ込み、細かくまつります。別に縫ったベルトもはさみ、口環をつけます。

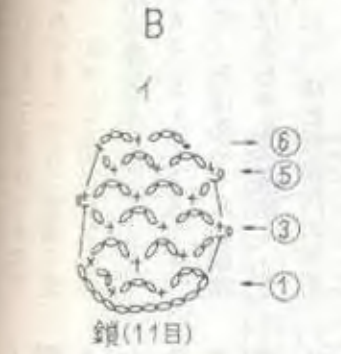



左身頃ベルト
右身頃ベルト


ベルトつけ

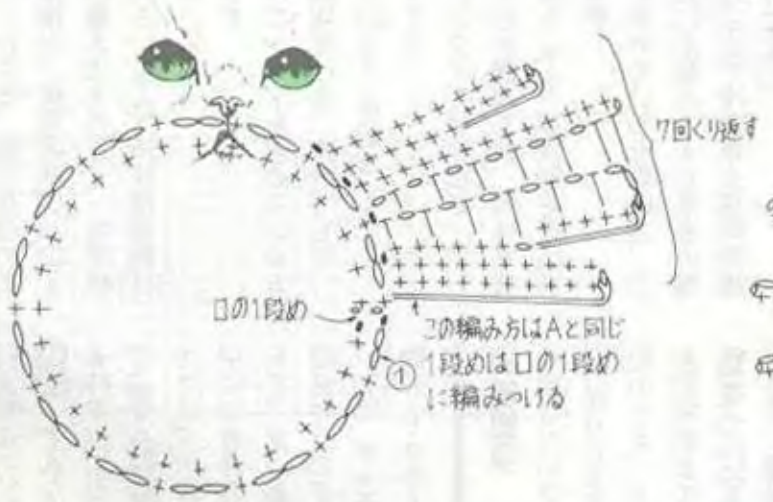

ネット編

2段めを編終ったら針にかかっている目を細編5目分伸ばし、その糸にかぶせて中心側から細編を5目編みつけ、芯の糸の先端の輪を通して鎖1目編んで4段めに続ける



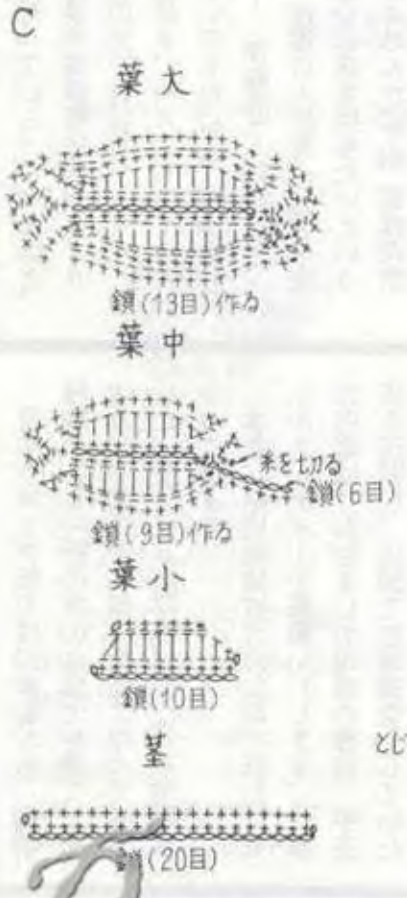
イの回りに口の細編を編み、細編の柱をくるんで2段めを編む(細編の頭の鎖目はハの1段めを編みつけるために残す)



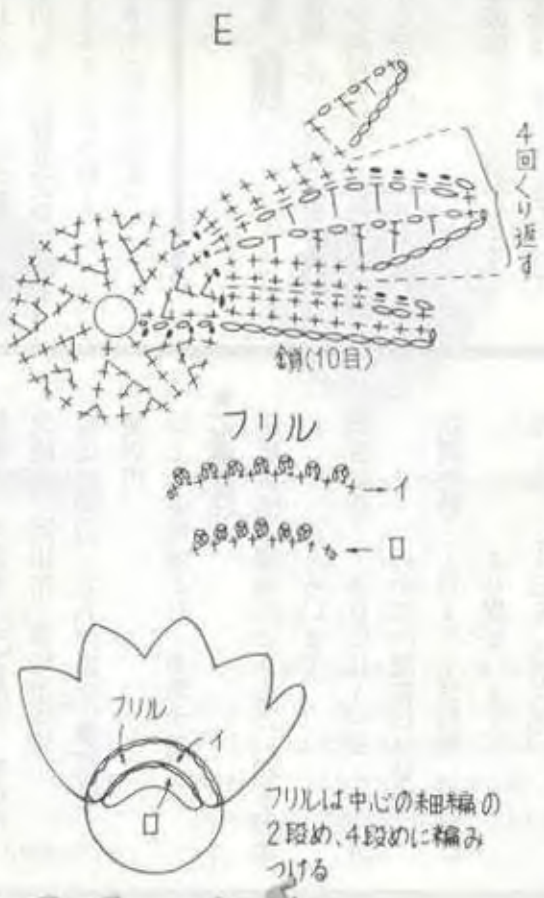


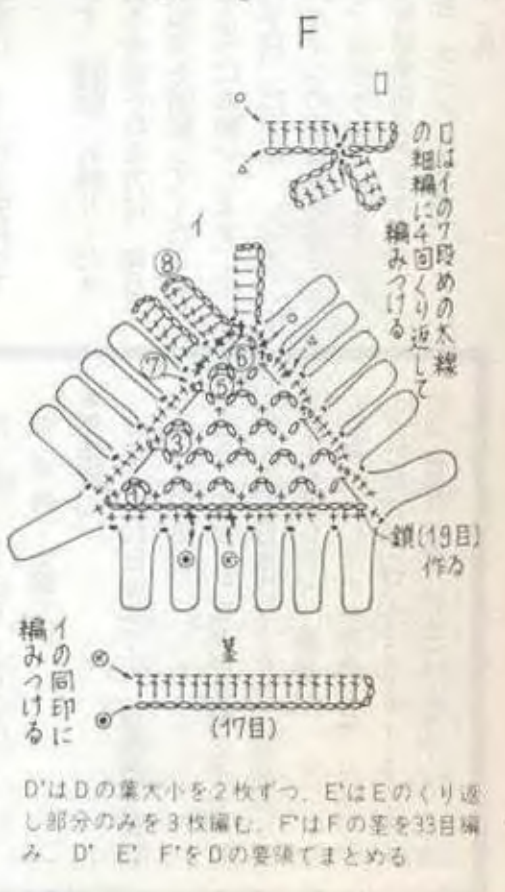








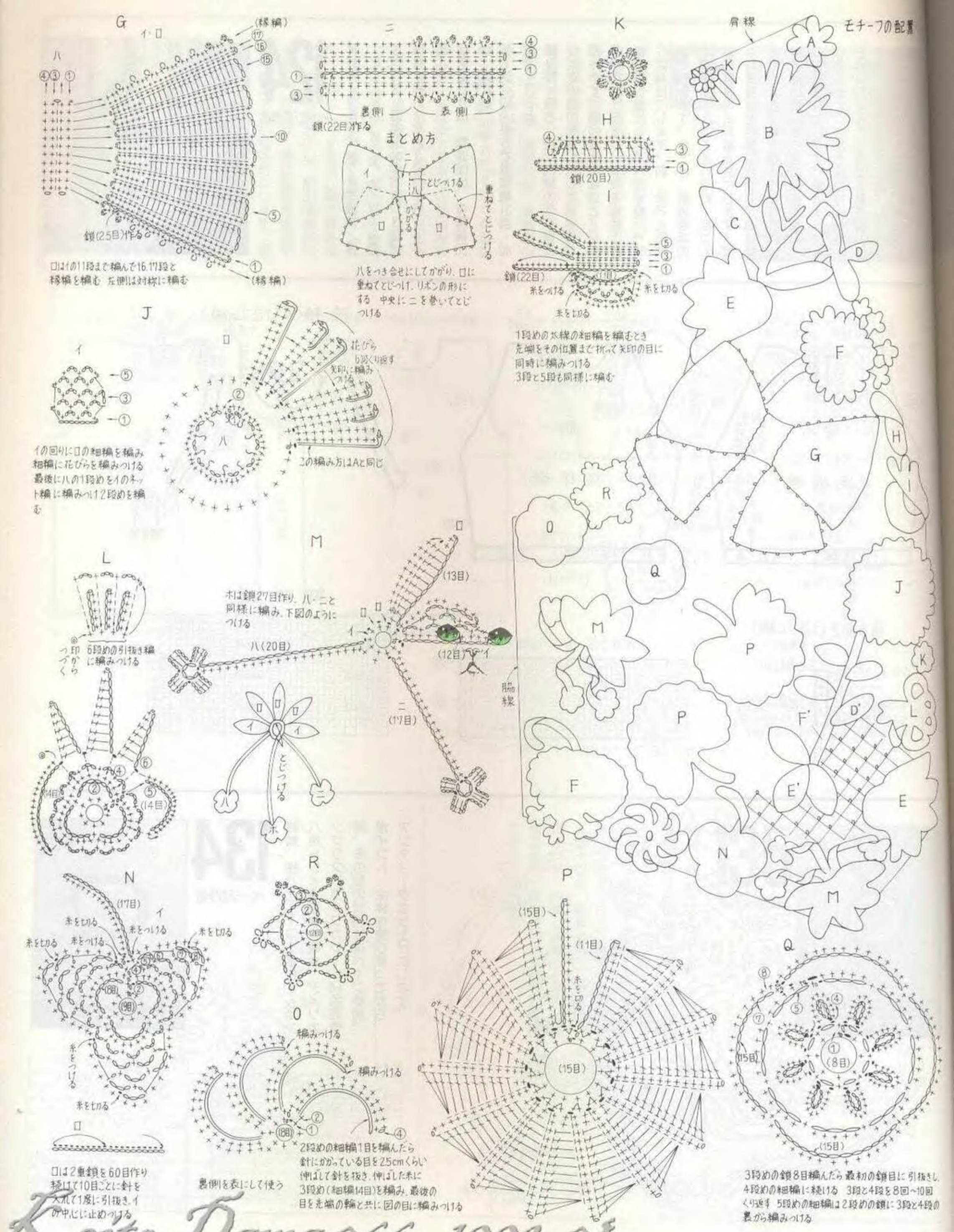




D'はDの葉大小を2枚ずつ、E'はEのくり返し部分のみを3枚編む、F'はFの茎を33目編み、D'、E'、F'をDの要領でまとめる

Keito Dama 066_1992-08

★アイリッシュレースは、ネット編とモチーフがぶつかったところで引抜きでつないでいきますが、手加減で目数を調節します。



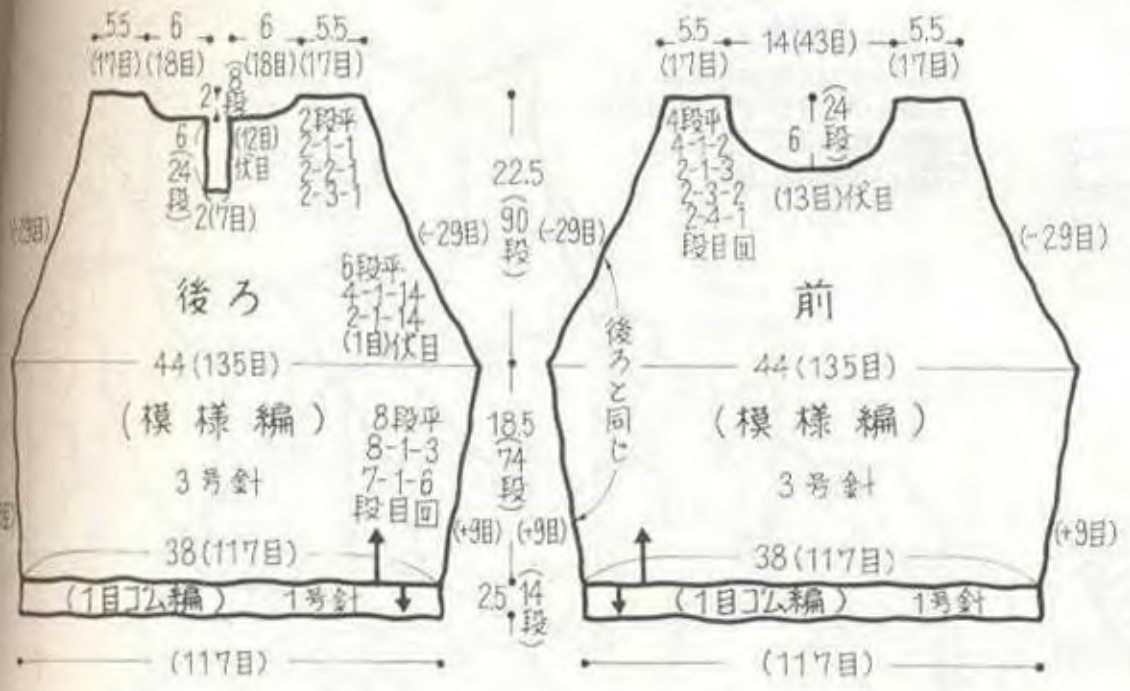
Keito Dana 066_1992-08

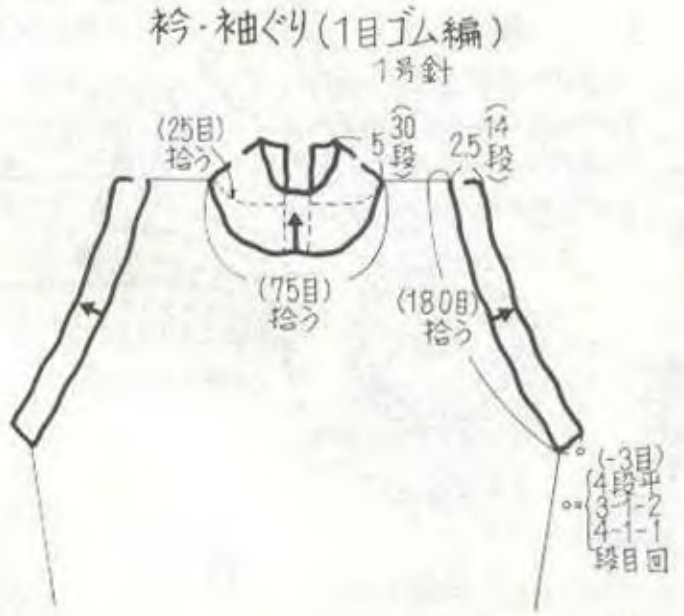
◆掲載しております作品のデザイン、実際編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

124 ページの作品


陽射しがやわらいだら…

♥**材料** ダルマイングス手編糸 スービマシーウインド クリーム色(6)190g、直径1.5cmのボタン3個。**用具** 棒針2本針3号、1号、4本針1号。**出来上り寸法** 胸囲88cm、背肩幅30cm、丈43.5cm。**ゲージ** 10cm平方で模様編31目・40段。**編み方** **後ろ** 裾で別鎖の作り目にし、鎖の裏山を拾い目して模様編で編みます。脇の増目は端目と2目めの間でかけ目をし、次段を編むときにねじり目にします。袖ぐり、衿ぐりは減目にします。**前** 後ろと同要領で編みます。**仕上げ** 前後身頃の裾の別鎖をといてそれぞれ1目ゴム編を編み、ゴム編止めにします。肩は前後身頃を中表に合せてかぶせはぎにします。衿、袖ぐりは、図の目数を拾い目して1目ゴム編を編み、ゴム編止めにします。脇はすくいとじにします。後ろあきは衿と身頃から拾い目をして1目ゴム編を編みますが、右側にはボタンホールを作り、左側にはボタンをつけて、身頃側の





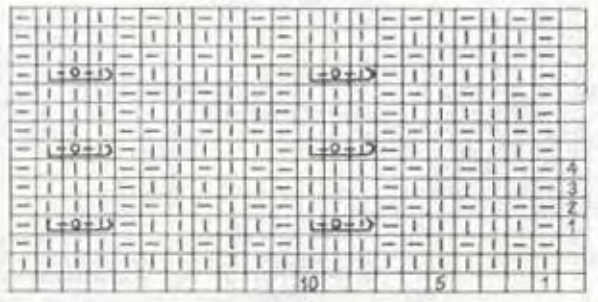
後ろあき(1目ゴム編)
1号針



ボタンホール (右後ろ)



模様編



134 ページの作品


花のペインティング

材料 ㈱バニー・コーポレーション 八角トレイ(長)305mm×432mm、アメリカンクラフトライフカラー 14色図参照、その他の材料は136ページ参照。**ポイント** 全体を塗り終ってから、アンティークな仕上げにします。



配色表

	色名	割合
地色	ティエンタルブルー+オリエンタルグリーン+アクアグリーン	2:1:1
サワク	フラックス+アプリコット	2:1
花	A スカーレットレッド+ローズピンク	
	B A+ブリリアントイエロー	
	C アクアグリーン+ブリリアントイエロー+オリエンタルブルー	
	D B+ローシェンナ	
	E A+アリザリンレッド	
葉・茎	F 地色+アリザリンレッド+ライトグリーン	
サワ&ホ	G バーントアンバー+ローシェンナ	

花びら	A'	A+スカーレットレッド
	A''	A+バーントアンバー+オペラピンク
	B'	B+ブリリアントイエロー
	B''	B+バーントアンバー
	C'	C+オリエンタルブルー
	C''	C+バーントアンバー
	D'	D+アリザリンレッド
	D''	D+ブリリアントイエロー+ブリリアントオレンジ
	E'	E+ブリリアントイエロー
	E''	E+ローズピンク
ドット	バーントアンバー	

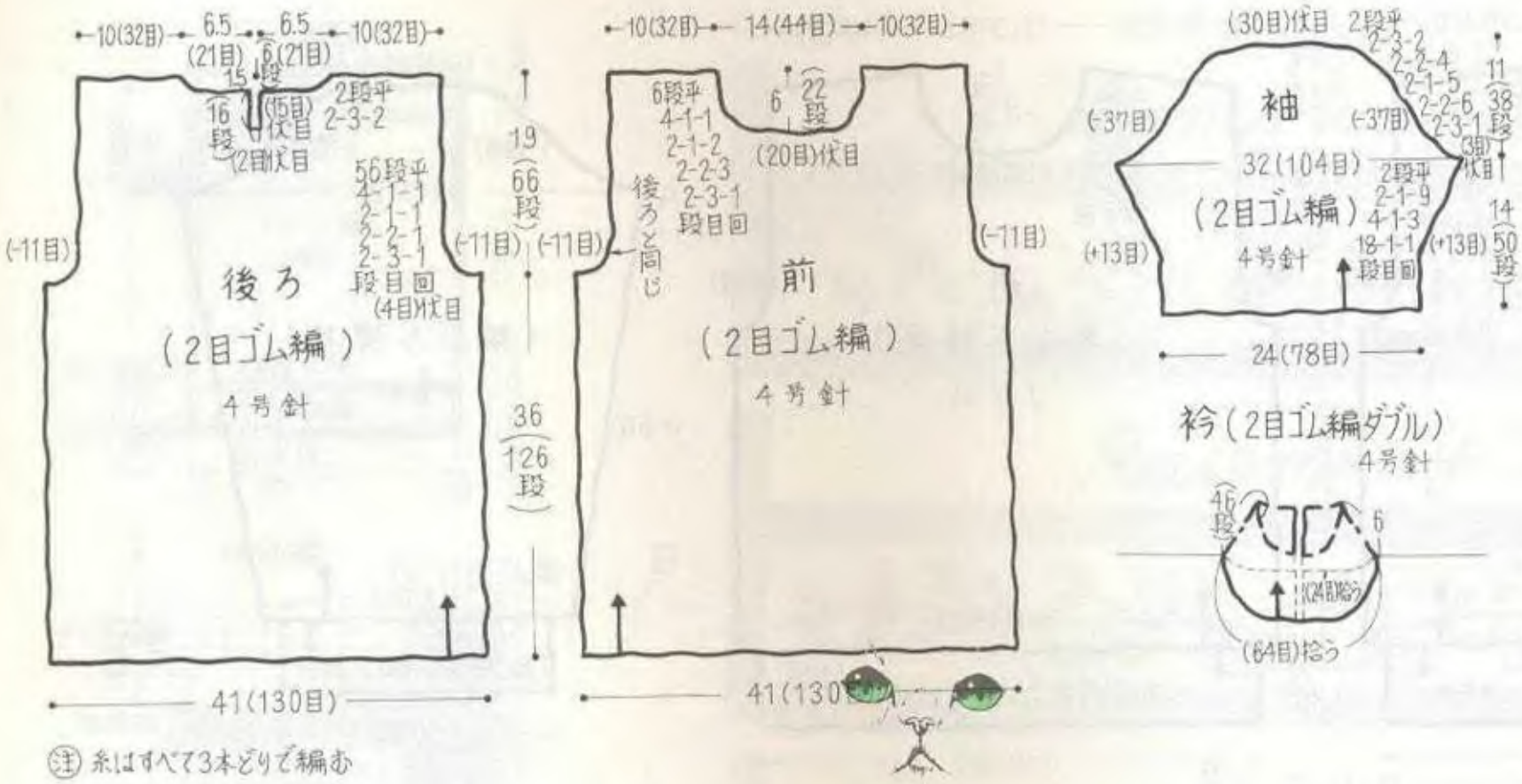
Keito Dana 066_1992-08

※124ページの作品は脇をとじる前に袖ぐりのように編み、袖下の部分で減目をします。134ページの作品は136ページに詳しいプロセスを掲載していますので参照してください。

126 ページの作品

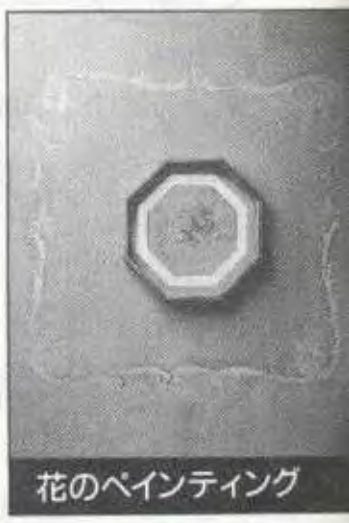

陽射しがやわらいだら…

♥材料 ダルマイングス手編糸 マハラジャ 水色(3)250g、直径0.7cmのパールボタン3個。
用具 棒針2本針・4本針4号、かぎ針3/0号。
出来上り寸法 胸囲82cm、背肩幅34cm、丈55cm、袖丈25cm。
ゲージ 10cm平方で2目ゴム編32目・35段。
編み方 糸は全て3本どりで編みます。**後ろ** 裾でゴム編の作り目にし、2目ゴム編で編みます。袖ぐり、衿ぐりは減目にします。**前** 後ろと同要領で編みます。**袖** 袖口でゴム編の作り目にし、2目ゴム編で編みます。袖下は増目にし、袖山は減目にします。**仕上げ** 肩は前後身頃を中表に合せてかぶせはぎにします。脇、袖下はすくいとじにします。衿は2目ゴム編にし、ダブルにして伸縮がきくように裏に軽くまつります。後ろあきは後身頃と衿の2枚重ねた部分から拾い目して編み、右側にはボタンホールをあけ、左側にはボタンをつけます。後ろあきの身頃側の端目は身頃の2目伏目した部分にとじて始末をします。

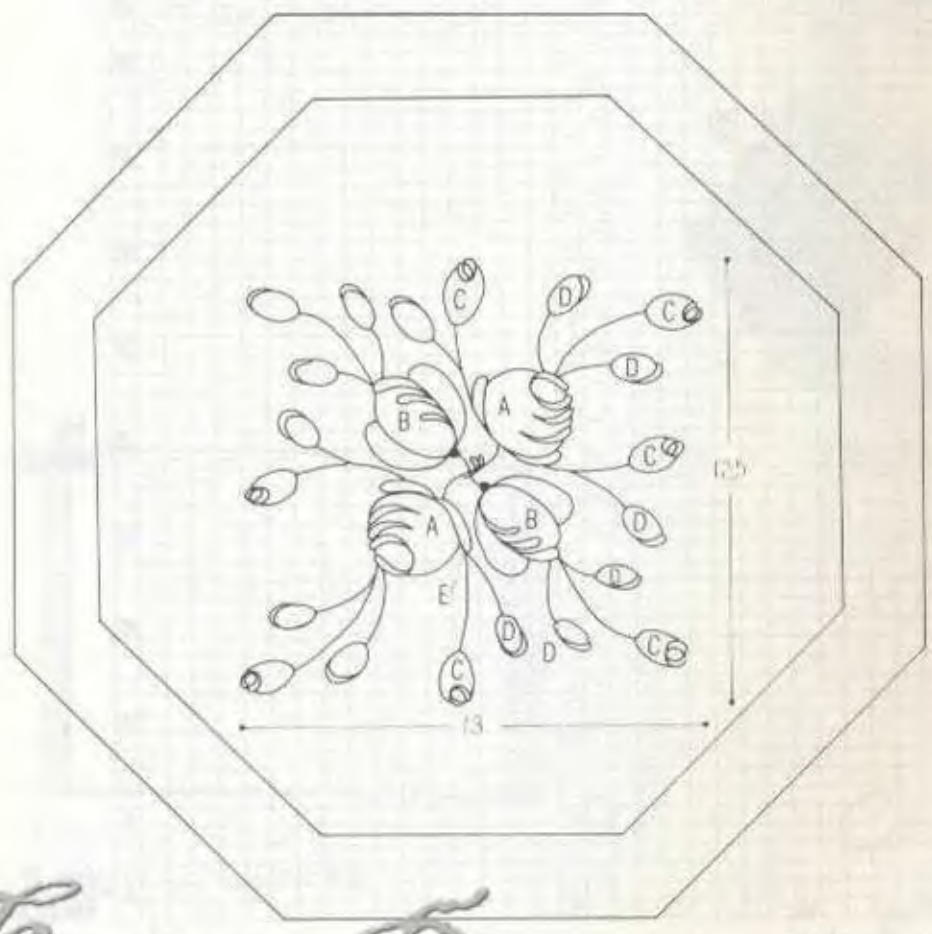


(注) 糸はすべて3本どりで編む

135 ページの作品


花のペインティング

材料 ㈱バニー・コーポレーション 八角トレイ(正)330mm×330mm アメリカンクラフトライフカラー 5色図参照、マットミキシングメディウム バーントアンバー グラデーションメディウム 筆等は136ページ参照。
ポイント 色塗りは136ページと同要領で塗り、陰影をつけるように濃淡のポカシにします。



トレイの側面の図案



配色表

		色名	割合
地色		マットミキシングメディウム・グラデーションメディウム・バーントアンバー	4:1:1
花	A	バーガンジ+チタニウムホワイト	
	B	ウルトラマリンブルー+チタニウムホワイト+バーガンジ	
	C	チタニウムホワイト+イエローオーカー	
	D	フォレストグリーン+バーントアンバー+チタニウムホワイト	
茎・ガク	E	フォレストグリーン+バーントアンバー	
八角ワク		チタニウムホワイト+イエローオーカー	

Keito Dama 066 1992-08

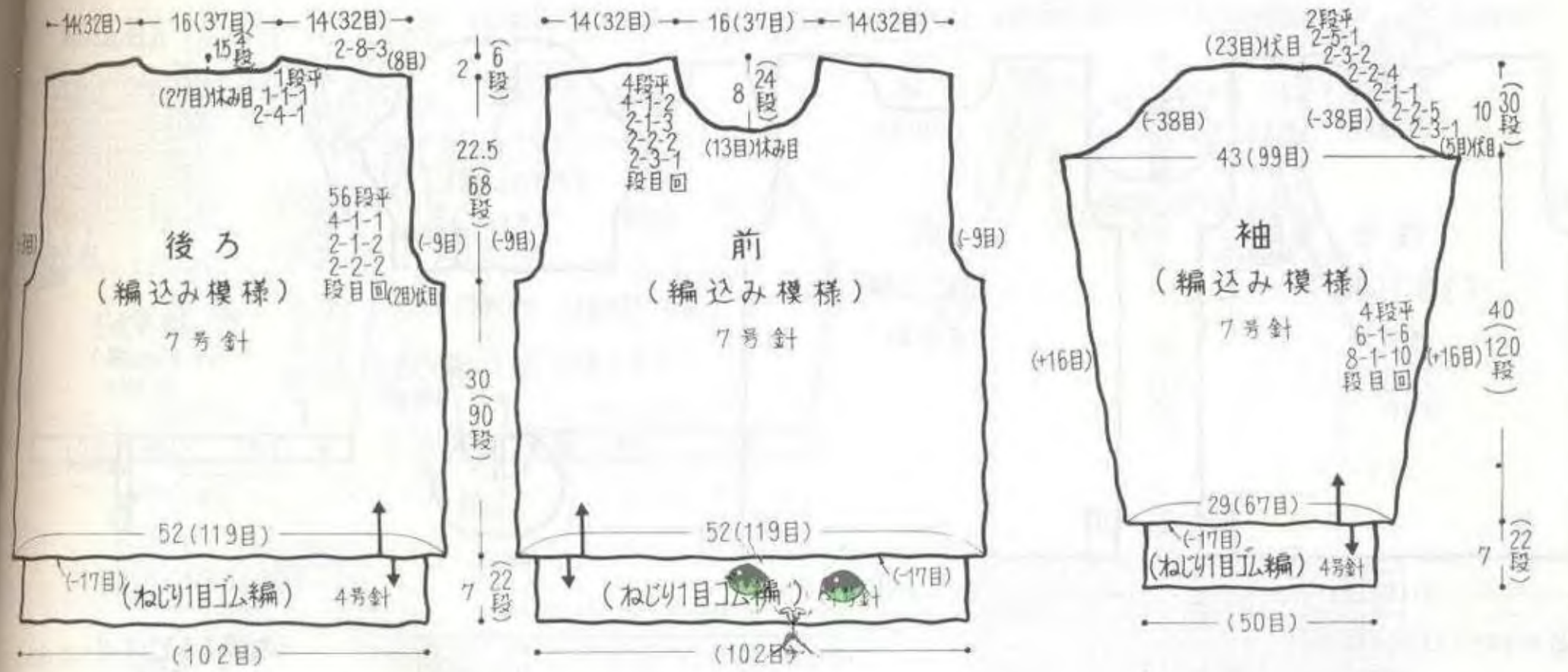
★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

49 ページの作品



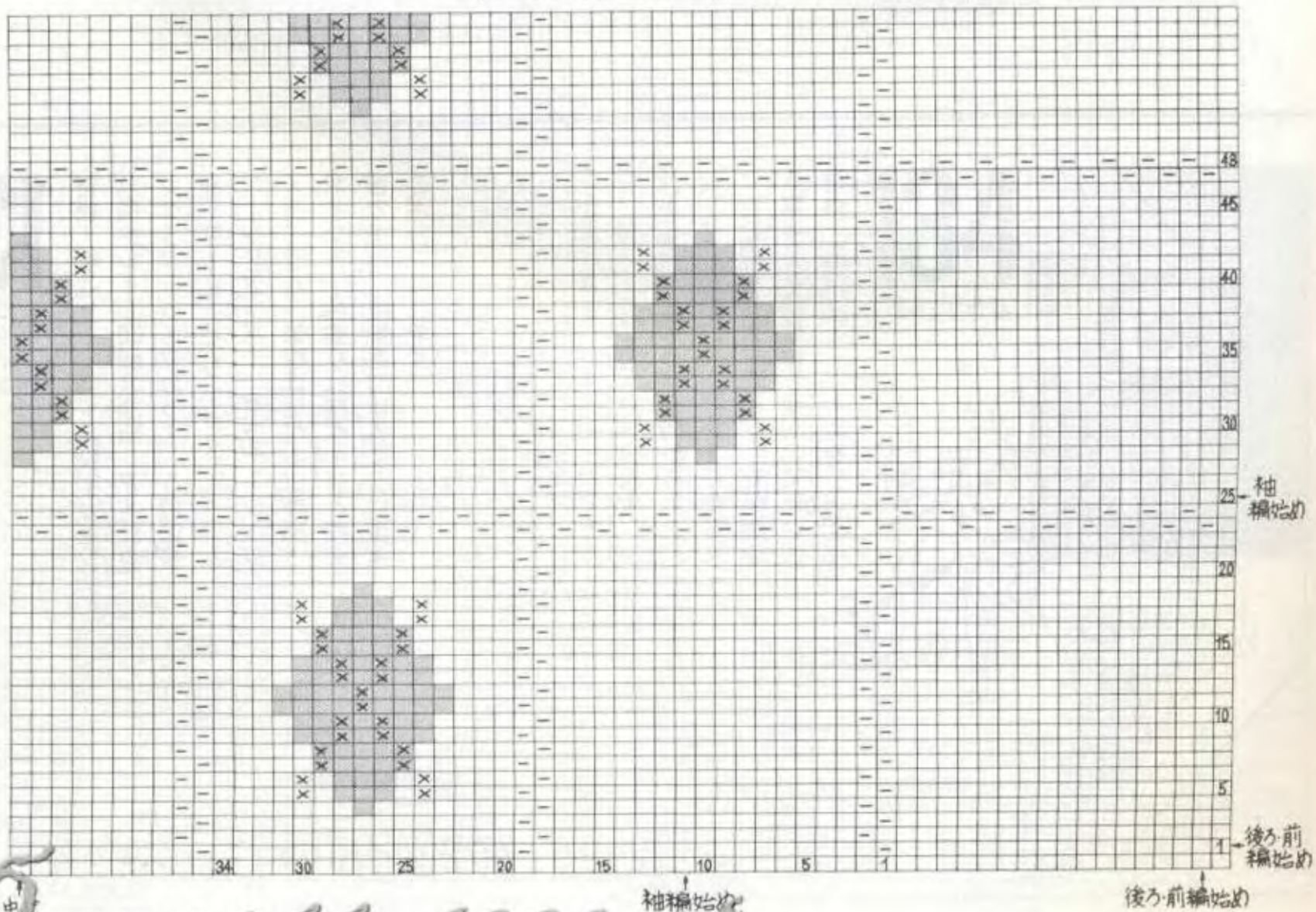
矢島タケシのパリ日記

♥**材料** スキルマコ マコジュメル黒(16)340g、ベージュ(20)290g。
用具 棒針2本針7号、4号、4本針4号。
出来上り寸法 胸囲104cm、背肩幅44cm、丈61.5cm、袖丈57cm。
ゲージ 10cm平方で編込み模様23目・30段。
編み方 糸は図の配色を参照しながら、それぞれ2本どりで編みます。**後ろ** 裾で別鎖の作り目をして鎖の裏山から目を拾い、編込み模様で編みます。袖ぐり、衿ぐりは減目にし、肩は引返し編にします。**前** 後ろと同要領で編みます。**袖** 袖口で別鎖の作り目にして編始め、袖下は増目し、袖山は減目にします。**仕上げ** 前後身頃の裾、袖口は別鎖の作り目をほどいて目を拾い、平均に減目をしてねじり1目ゴム編を編み、編終りはゴム編止めにします。肩は前後身頃を中表に合せてかぶせはぎにします。脇、袖下はすくいとじにします。衿はねじり1目ゴム編を編み、裏に折返してダブルにし、伸縮がきくようにまつります。袖は身頃と中表に合せ、[illegible]

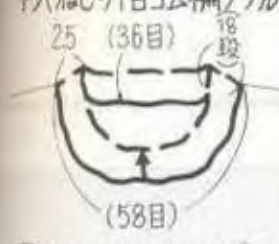


注 指定以外は黒1本、ベージュ1本の2本どりで編む

編込み模様



衿(ねじり1目ゴム編ダブル)4号針



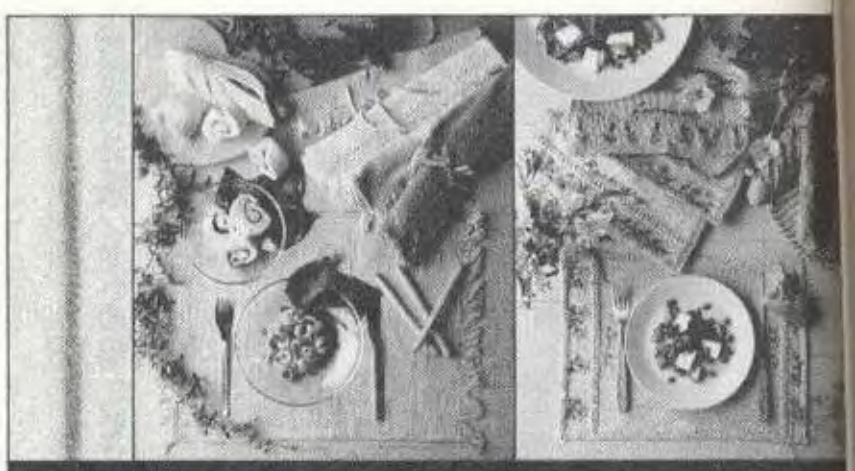
注 終りの4段は1目ゴム編で編む

ねじり1目ゴム編



□ = 黒2本どり
□ = 表目 黒1本
⊟ = 裏目 ベージュ1本
> 2本どり
⊠ = ベージュ2本どり メリヤス刺しゅう

128 129 ページの作品



8月のテーブル

♥材料　**布のランチョンマット**　布白、黄、サーモンピンク、グリーン、水色　各50cm×38cm、25番刺しゅう糸(DMC㈱ 色名・色番号は図参照)各色少々、**ニットのランチョンマット**　ダイヤスーピマ〈E〉　サーモンピンク(DPE712)、ベージュ(DPE710)、ライムグリーン(DPE713)、水色(DPE707)各90g、25番刺しゅう糸(DMC㈱ 色名・色番号は図参照)各色少々。

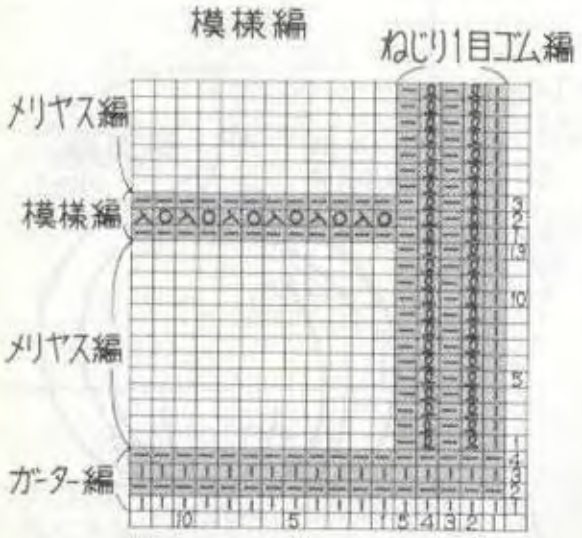
用具　棒針2本針4号。

出来上り寸法　**布のランチョンマット**　34cm×50cm、**ニットのランチョンマット**　30cm×41cm。

ゲージ　10cm平方でメリヤス編28.5目・34段。

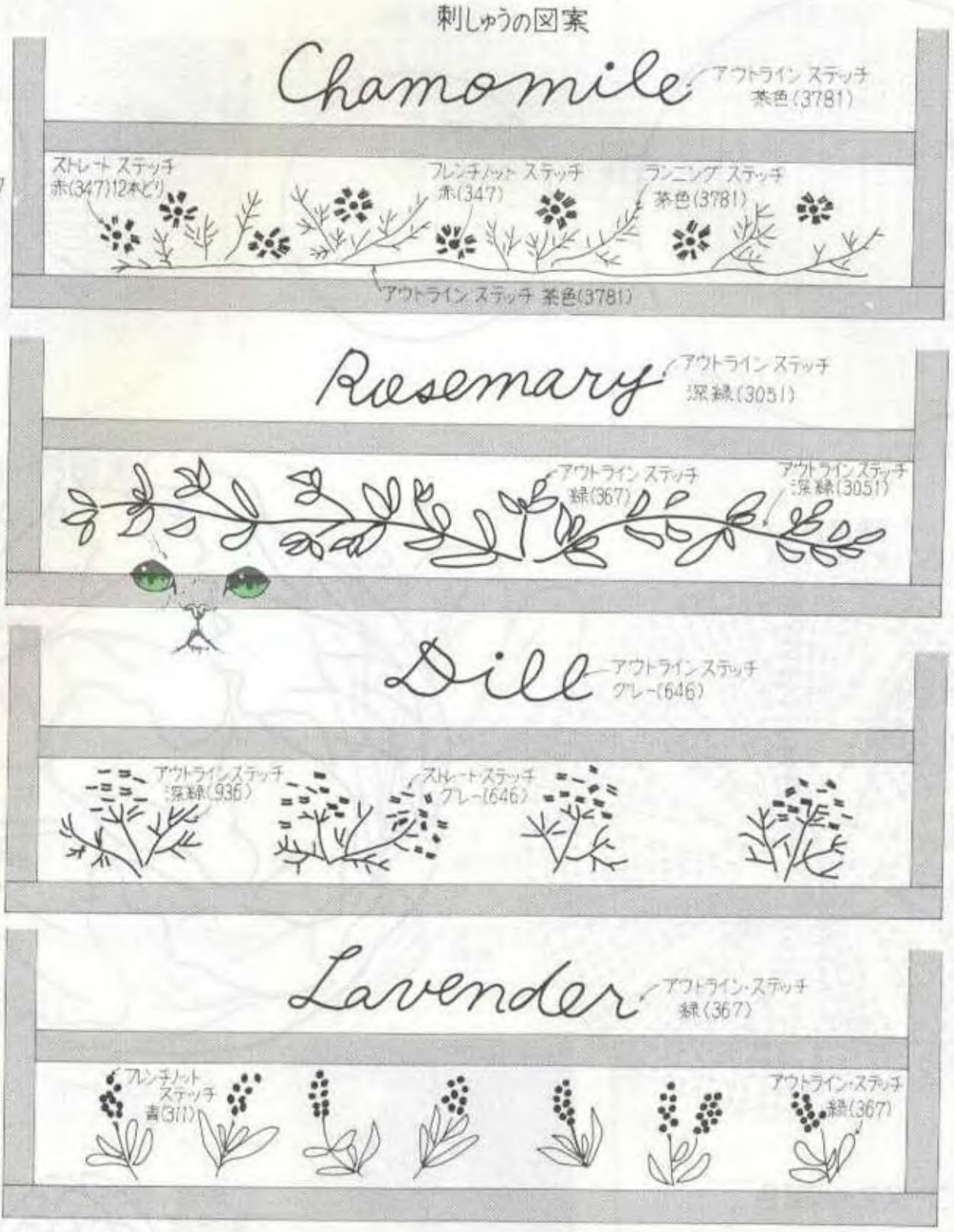
作り方・編み方　**布のランチョンマット**　図参照。**ニットのランチョンマット**　共鎖の裏山を拾って編始め、最後は裏を見ながら伏止めをします。



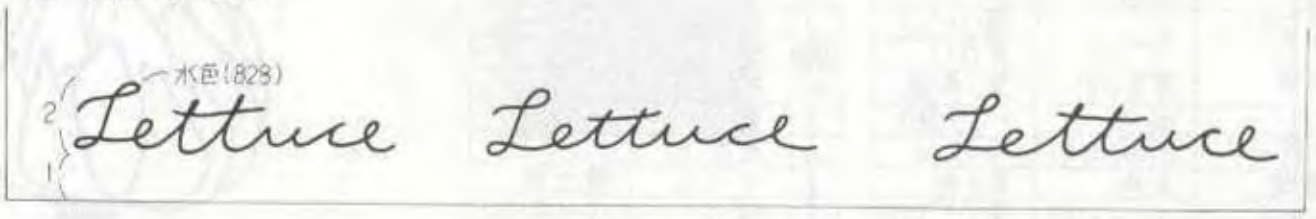


㊟ 左脇は右と対称に編む
指定以外は刺しゅう糸6本どりにする

刺しゅうの図案

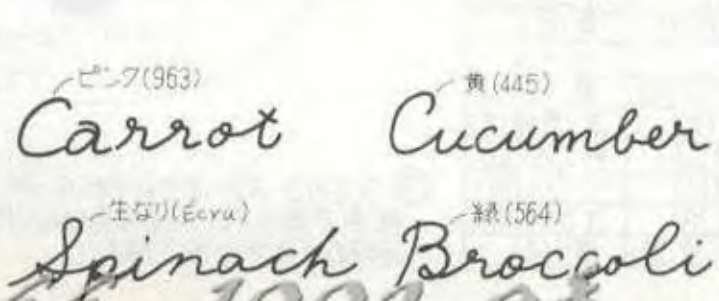


刺しゅうの図案と位置





㊟ 刺しゅうは布と同色で刺す



㊟ 刺しゅう糸はすべて6本どりにし、アウトラインステッチで刺す
図案はそれぞれフリンジ側の端から1cmのところに3つバランスよく並べて刺す

Keito Dama 088 1992-08

★布のランチョマットは端から3cm内側にミシンをかけ、横糸をほどいてフリンジにして、残った両端を三つ折りにしてミシンをかけます。

130・131 ページの作品


8月のテーブル

♥**材料** リッチモア ドライコットンパキータ（色名・色番号は図参照）各色少々、25番刺しゅう糸（DMC㈱、色名・色番号は図参照）各色少々。

用具 かぎ針4/0号、8/0号。

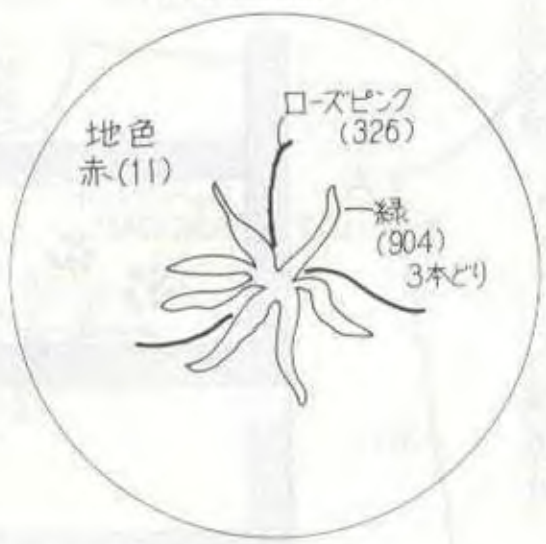
出来上り寸法 **ケトル敷** 直径18cm、**コースター** 直径11cm。

編み方 糸はケトル敷は2本どり、コースターは1本で編みます。**単色のケトル敷とコースター** 図を参照して増目をしながら編み、刺しゅうをします。**うず巻編のケトル敷とコースター** 表のように配色をしながら増目をして編みます。配色糸の替え方は、糸を替える1目手前で最後の引抜きをする前にもとの糸を手前から針にかけておき、新しい糸を引出して編みます。裏で目立たないように糸始末をします。



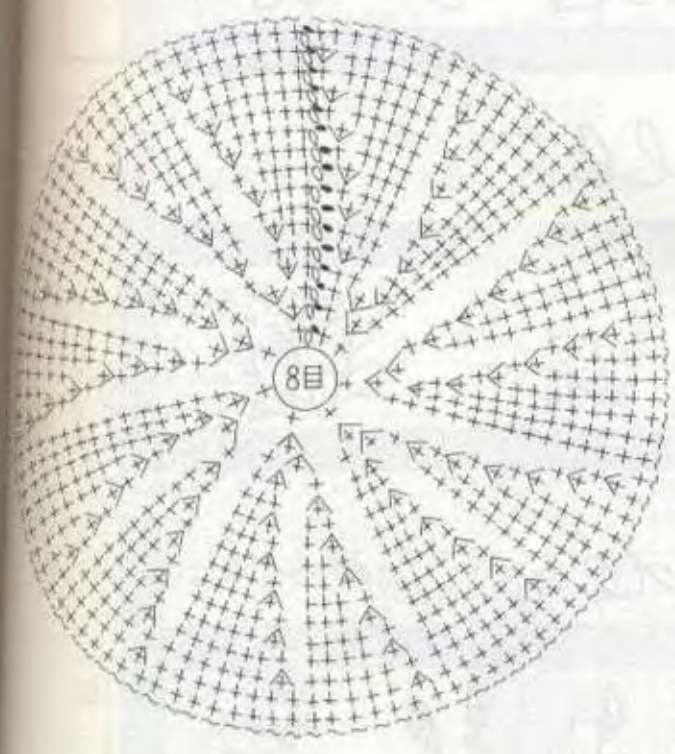


刺しゅうの図案

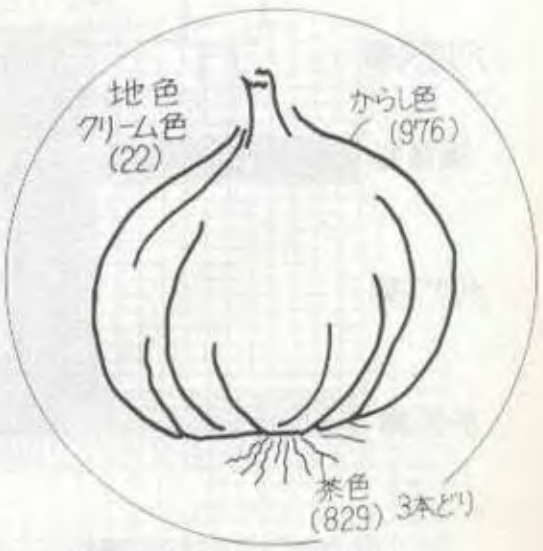


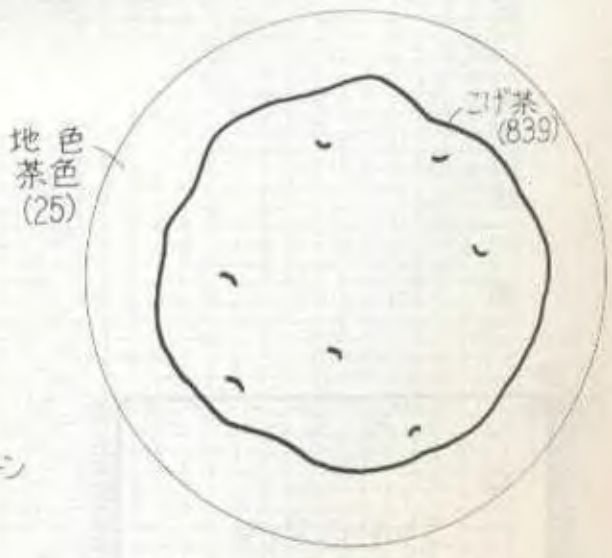


増目のしかた











㊟ 指定以外の刺しゅうは糸を6本どりにし、アウトラインステッチで刺す

うず巻編コースターの配色

段	ケトル敷コースターA	コースターB	コースターC
16	青	水色	赤
15	生なり	ベージュ	薄いピンク
14	水色		赤(11)
13		薄紫(19)	薄い黄緑
12	空色(23)	藤色	ピンク(26)
11		ミントグリーン	ベージュ
10	薄紫	水色	黄土色
9	生なり	ベージュ(16)	薄いピンク(20)
8	水色(6)	薄い黄緑(4)	黄土色
7	青	藤色(7)	薄い黄緑(4)
6	薄紫(19)	水色(6)	黄(28)
5	生なり(17)	空色(23)	ベージュ(16)
4			
3			クリーム色(22)
2	青(12)	ミントグリーン(21)	黄土色(15)
1			

	コースターD	コースターE
16段め	紫	黒
m	茶色(25)	
l	黄	
k	水色(6)	
j	ベージュ	黄土色
i	紫(27)	クリーム色(22)
h	藤色(7)	青(12)
g	青	ベージュ
f	ベージュ(16)	黒
e	緑(9)	薄い黄緑(4)
d	青(12)	黄土色(13)
c	赤(11)	ベージュ(16)
b	黄(28)	生なり(17)
a	クリーム色(22)	黒(14)

㊟ D、Eのコースターはそれぞれa～m、a～fの配色で36目ごとに色を替えながら15段編み、16段めは指定の色で編む

Keito Dana 066 1992-06

★130ページの作品のコースターD、Eは文中のように糸を替えます。ケトル敷とコースターA、B、Cは1周の最後の1目を完成させ、立上がりの目と引抜きでつなぐ時に糸を替えます。

132・133 ページの作品


8月のテーブル

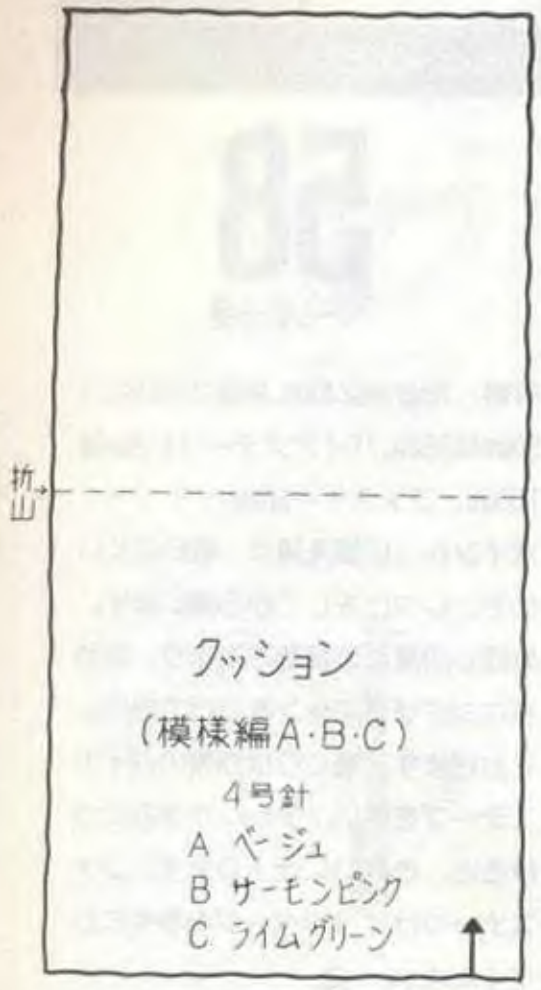
♥材料 ニットのクッション ダイヤスーピマ〈E〉 ベージュ(DPE 710) サーモンピンク(DPE 712) ライムグリーン(DPE 713)各200g、25番刺しゅう糸(DMC㈱ 色名・色番号は図参照)、40cm×40cmの中袋入りパンヤ、布のクッション 花柄の布 140cm幅×47cm、45cm×45cmの中袋入りパンヤ、ピン(針先がはずれにくいもの)。

用具 棒針2本針4号。

出来上り寸法 ニットのクッション 40cm×40cm、布のクッション 45cm×45cm。

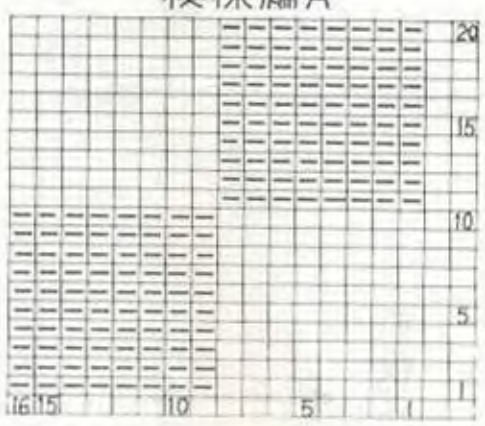
ゲージ 10cm平方で模様編A、模様編Cとも26.5目・35段、模様編B 26.5目・34段。

編み方 別鎖の作り目で編始め、A、B、Cそれぞれの模様編を配してまっすぐ編みます。編終りは目の状態で残しておき、図のように刺しゅうをします。クッションCの刺しゅうは好みの位置にバランスよく刺します。クッションを中表にして、編始めと編終りの目をそれぞれ針にとりかぶせはぎにします。中にパンヤを入れながら、両脇をすくいとじにします。



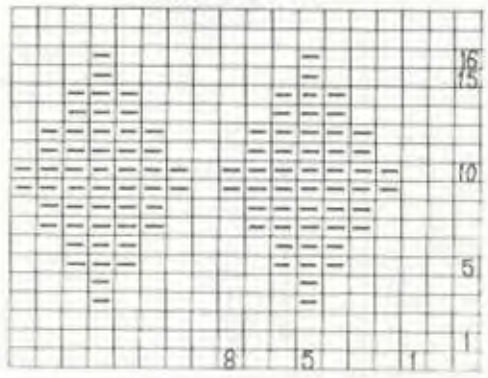
㊟ クッションA・B・Cはそれぞれ模様編A・B・Cを編む

模様編A



□=表目

模様編B



模様編C



刺しゅう図案

A-a



aは内側を刺しゅうでうめる

㊟ 指定以外の刺しゅう糸は6本どり

B



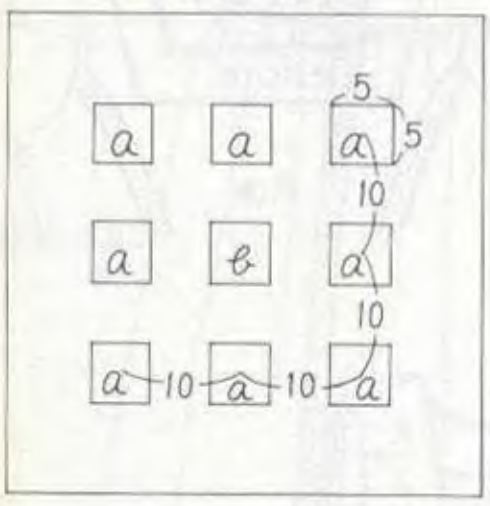
C

刺しゅう糸は黄(725)

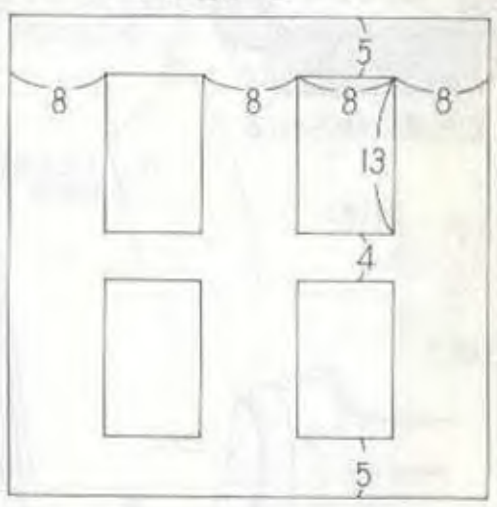


刺しゅう位置

クッションA



クッションB



Cは8ヵ所にバランスよく刺す

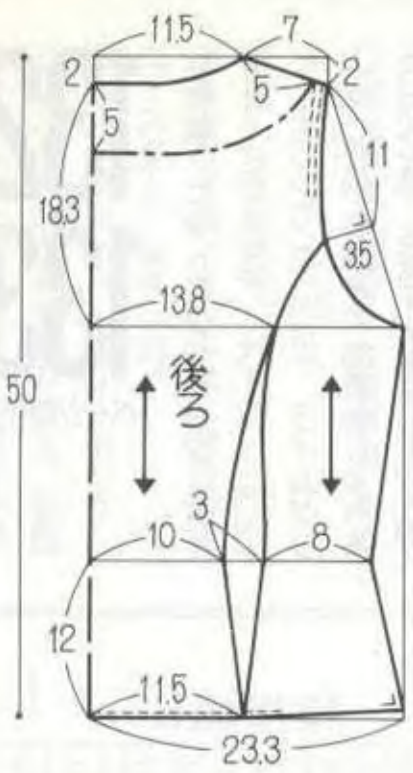


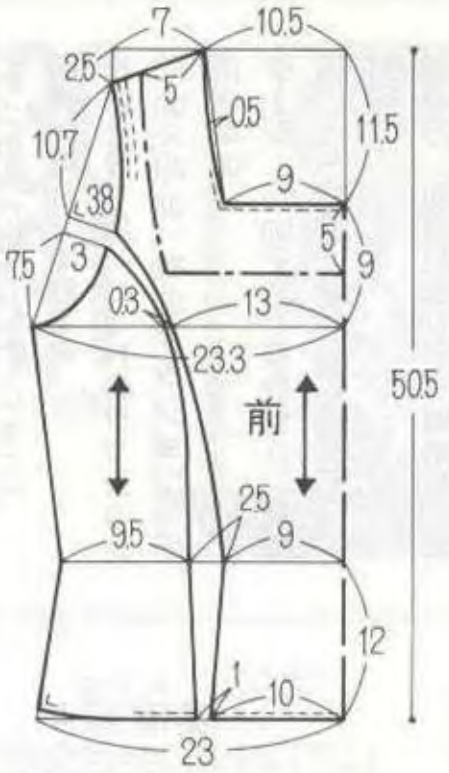


Keito Dama 066 1992-08

★布のクッションは両脇に1cmの縫い代をつけて裁ち、ジグザグミシンで裁ち目を始末して脇を縫い、パンヤを入れて折り、ピンで止めます。









ワンピースとスカート

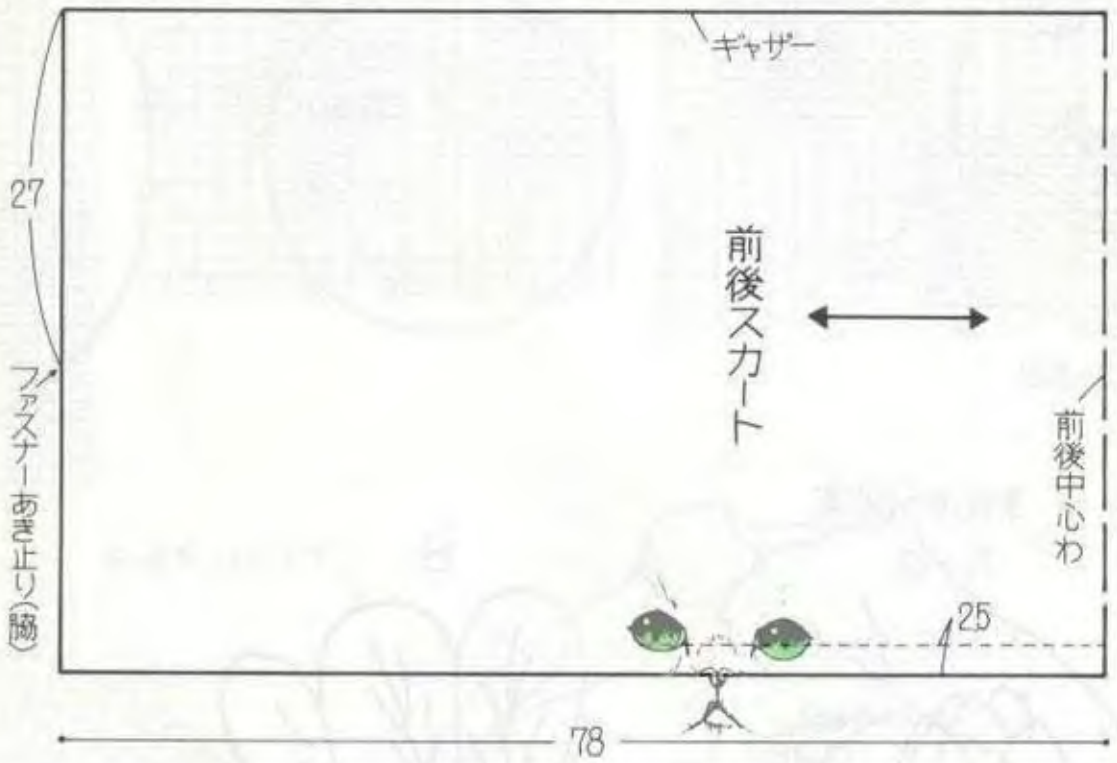
58

ページの作品

材料　120cm幅240cm、接着芯(見返し)90cm幅25cm、バイアステープ1.2cm幅100cm、ファスナー56cm

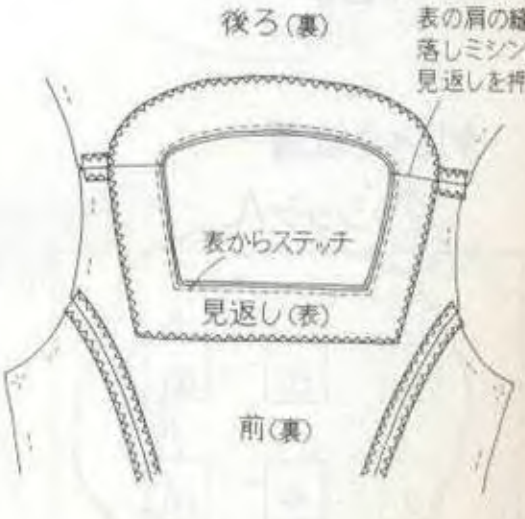
ポイント　切替え線は、縫いにくいので、しつけをしてから縫います。見返しの裏には接着芯をはり、まわりにジグザグミシンをかけて始末しておきます。袖ぐりは既製のバイアステープを使い、少しいせぎみにつけると、きれいに仕上ります。ファスナーつけは、117ページを参考にしてください。

胸囲92.6cm、背肩幅37cm、胴囲73cm、丈100cm。

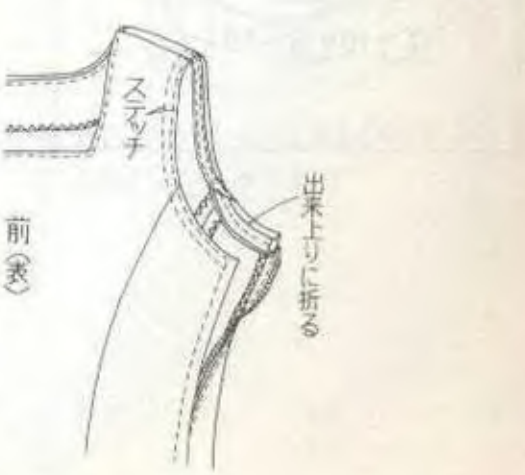








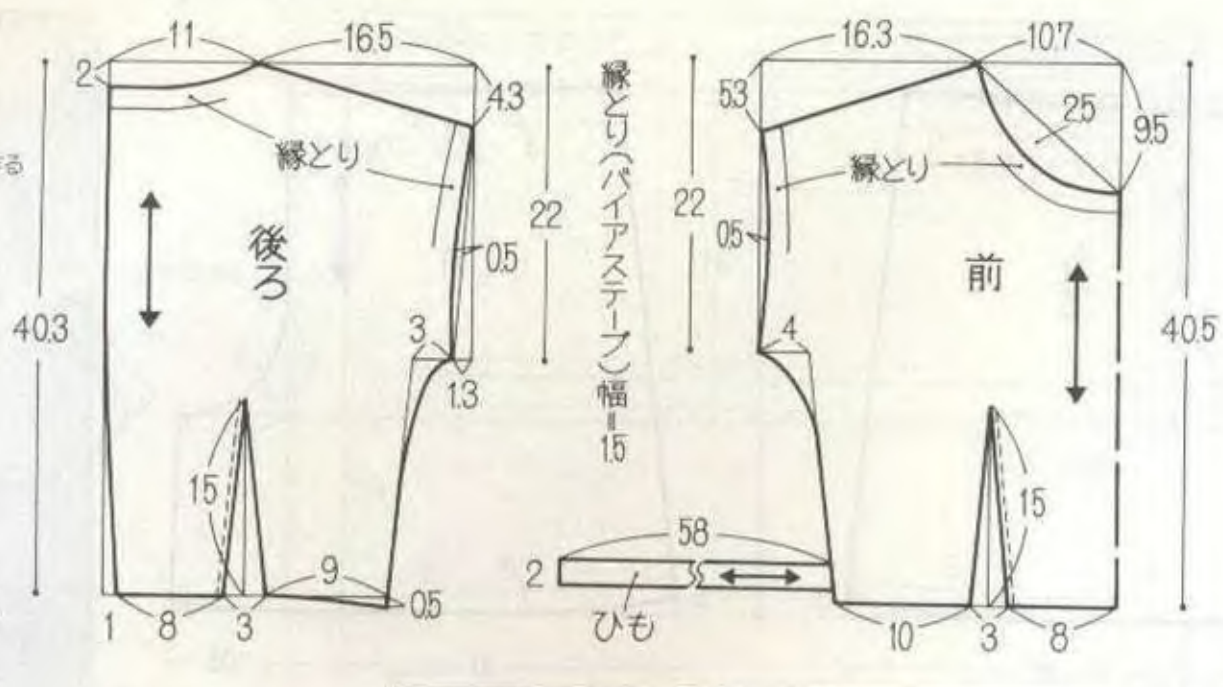




Keito Dama 066 1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。







ワンピースとスカート

59

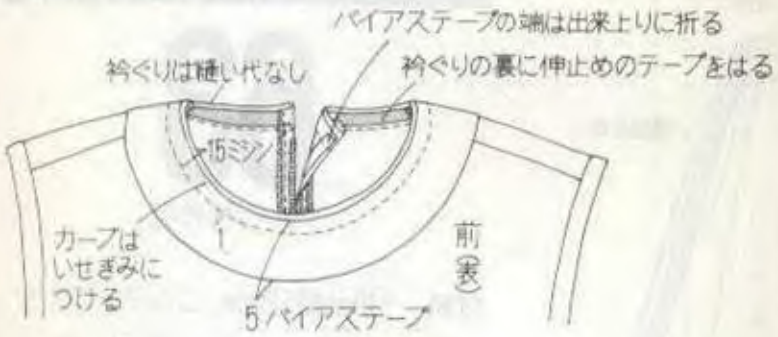
ページの作品

材料　120cm幅260cm、ファスナー40cm、ホック、伸止めテープ

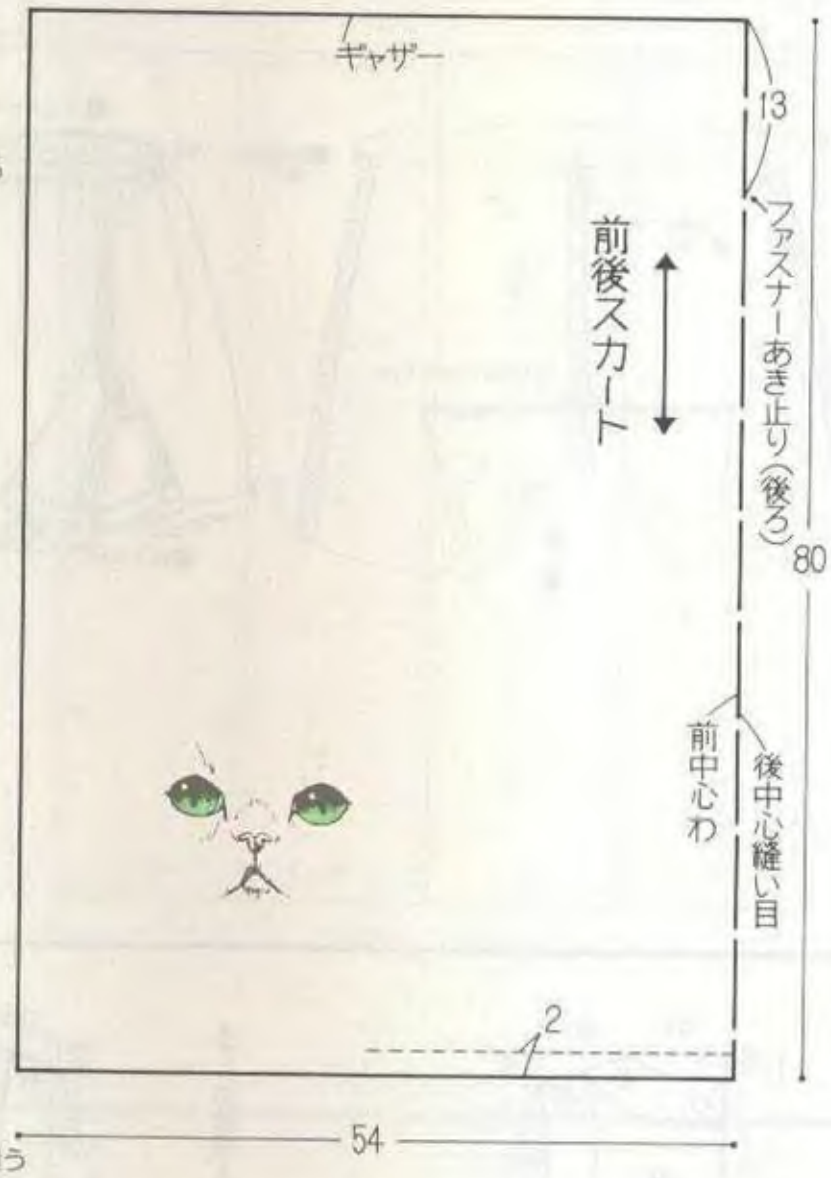
ポイント　大きな柄の場合は、布の使用量を少し多めに用意します。裾で柄が続くように、あらかじめ型紙に柄を書き入れ、前後の柄が合うようにしてから裁つようにします。衿ぐり、袖ぐりは、バイアステープでくるむので、縫い代はつけないで裁ちます。また、バイアステープは、共布で5cm幅に裁っておきます。衿ぐりや袖ぐりは伸びやすいので、接着の伸止めテープをはっておくと縫いやすいでしょう。ひもは、脇縫いのときに一緒に、はさんで縫います。

胸囲106.4cm、ゆき丈27.5cm、胴囲70cm、丈120.3cm。

10衿ぐりの始末をする

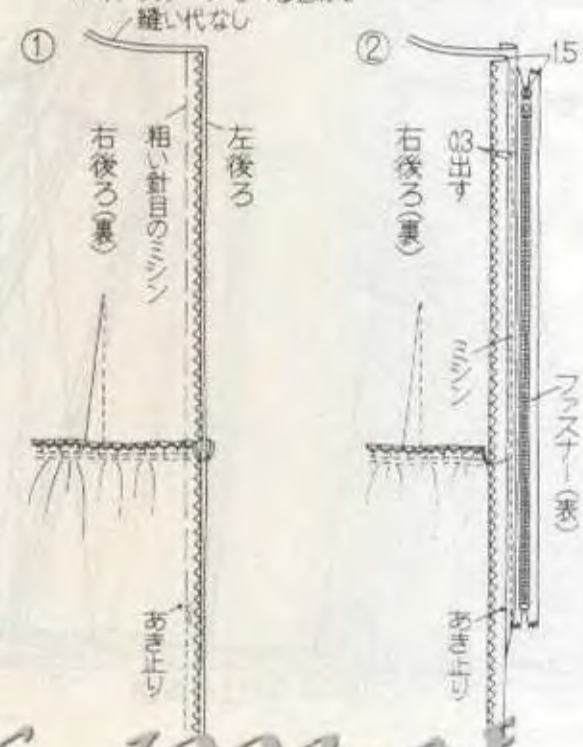








9ファスナーをつける

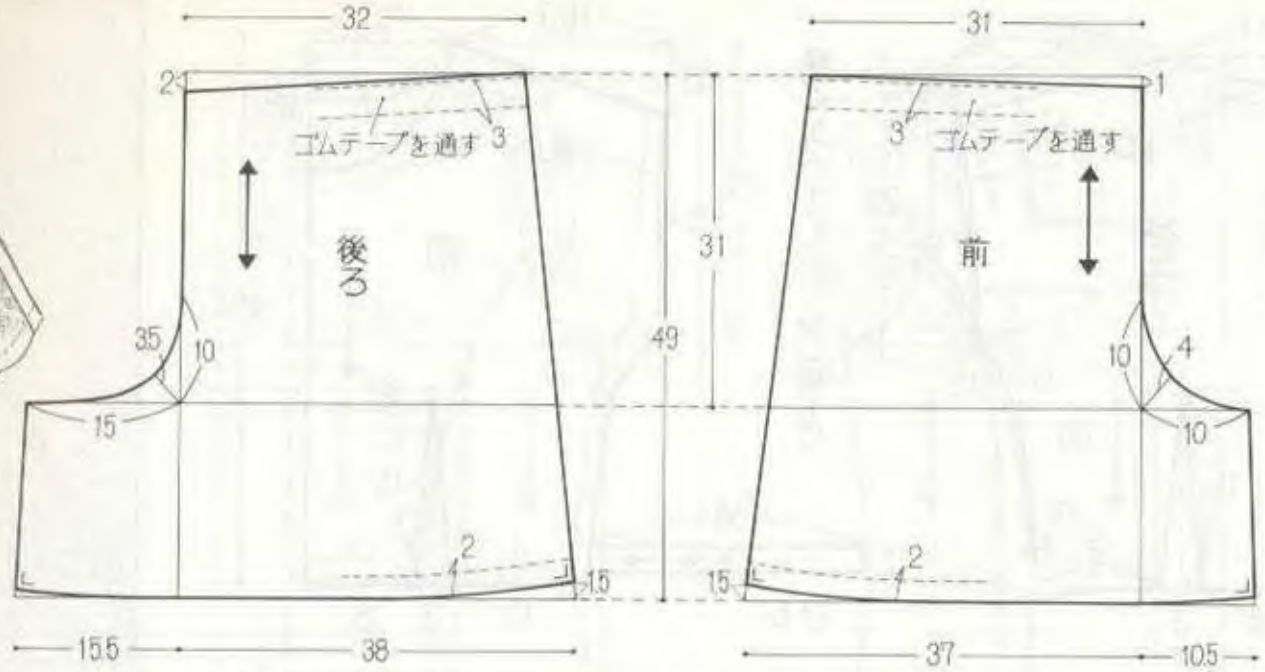


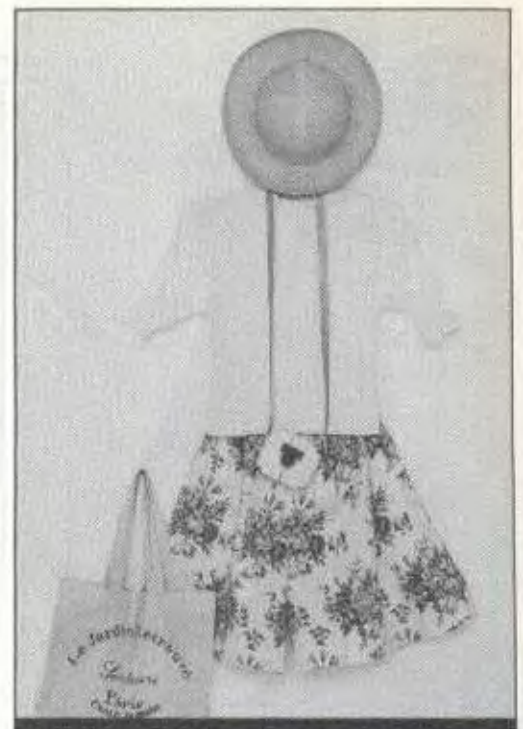
Keito Dana 066 1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。









ワンピースとスカート

63

ページの作品



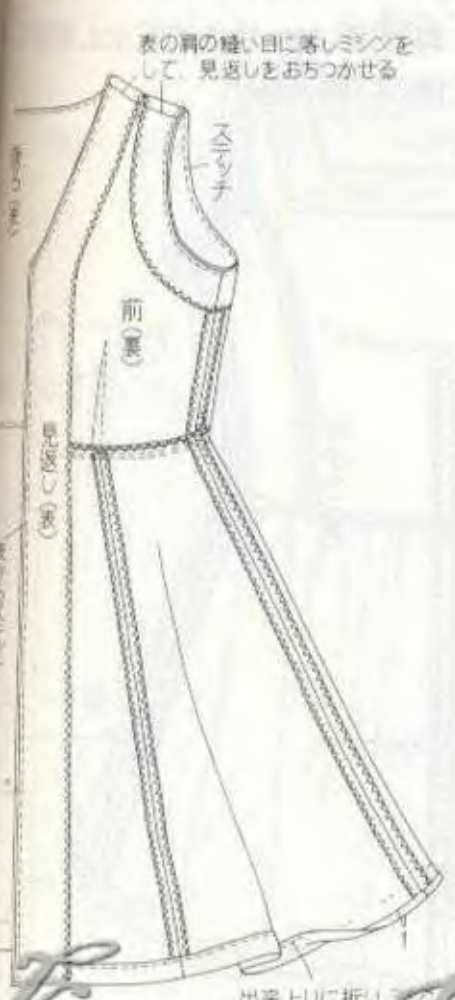


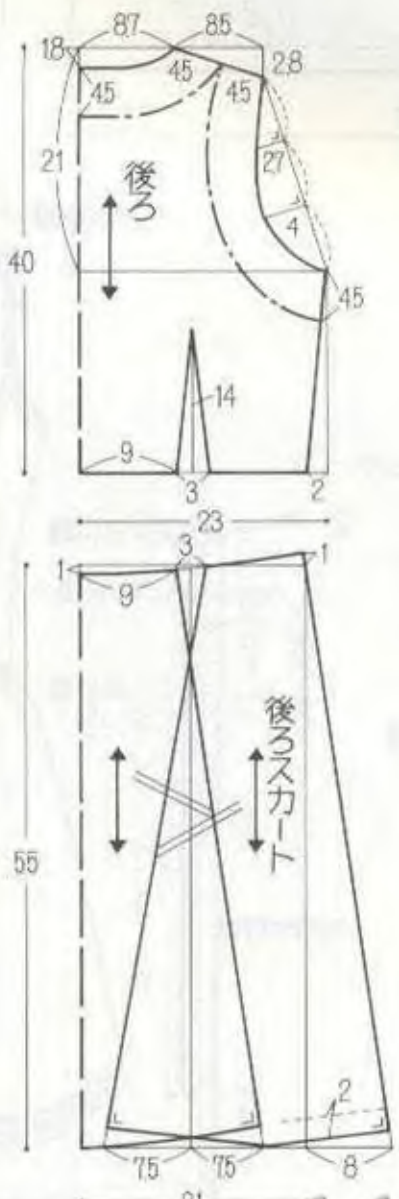


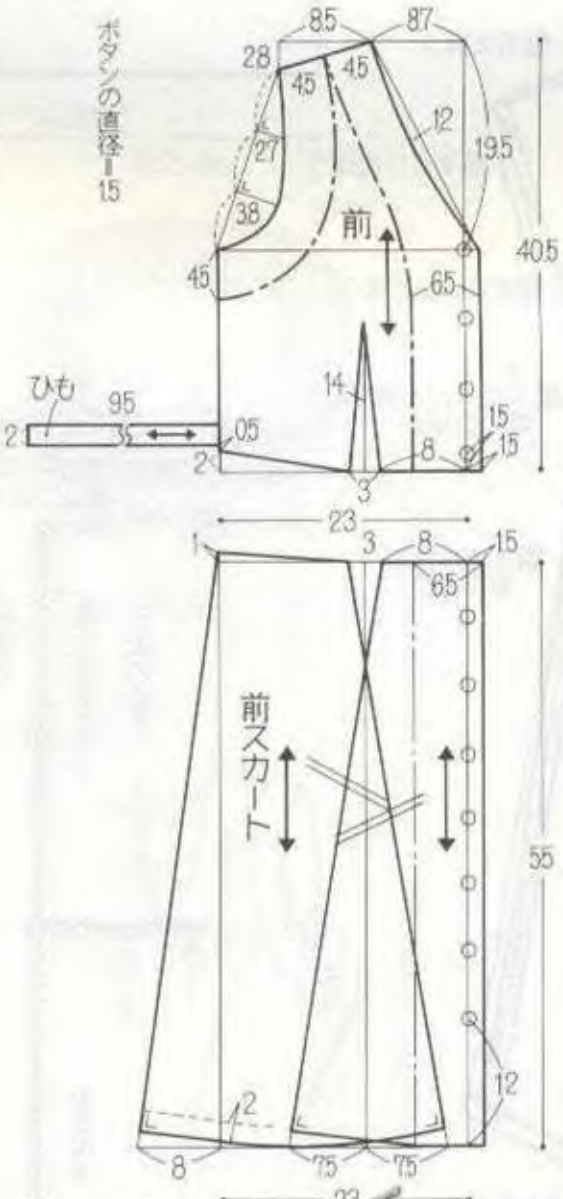


62

ページの作品







62

ページの作品

材料　114cm幅210cm、接着芯(見返し、ひも)90cm幅100cm、直径1.5cmのボタン11個、スナップボタン

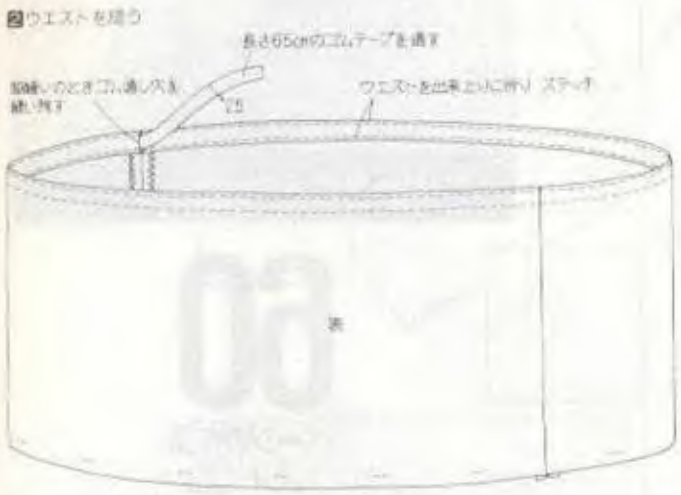
ポイント　前見返しの型紙は、身頃とスカートの見返しを突合せて、一枚にして使います。見返しの裏には、接着芯をはります。ひもは、脇を縫うときに一緒にはさんで縫います。身頃とスカートを縫い合せるとき、身頃のダーツ線とスカートの切替え線が続くように、しつけをしてからミシンをかけましょう。前端は続けて縫いますが、布がよじれたりしないように、後ろ中心から右前端へ、後ろ中心から左前端へと分けて縫うといいでしょう。

胸囲92cm、背肩幅34.4cm、胴囲76cm、丈95cm。

Keito Dama 066 1992-08

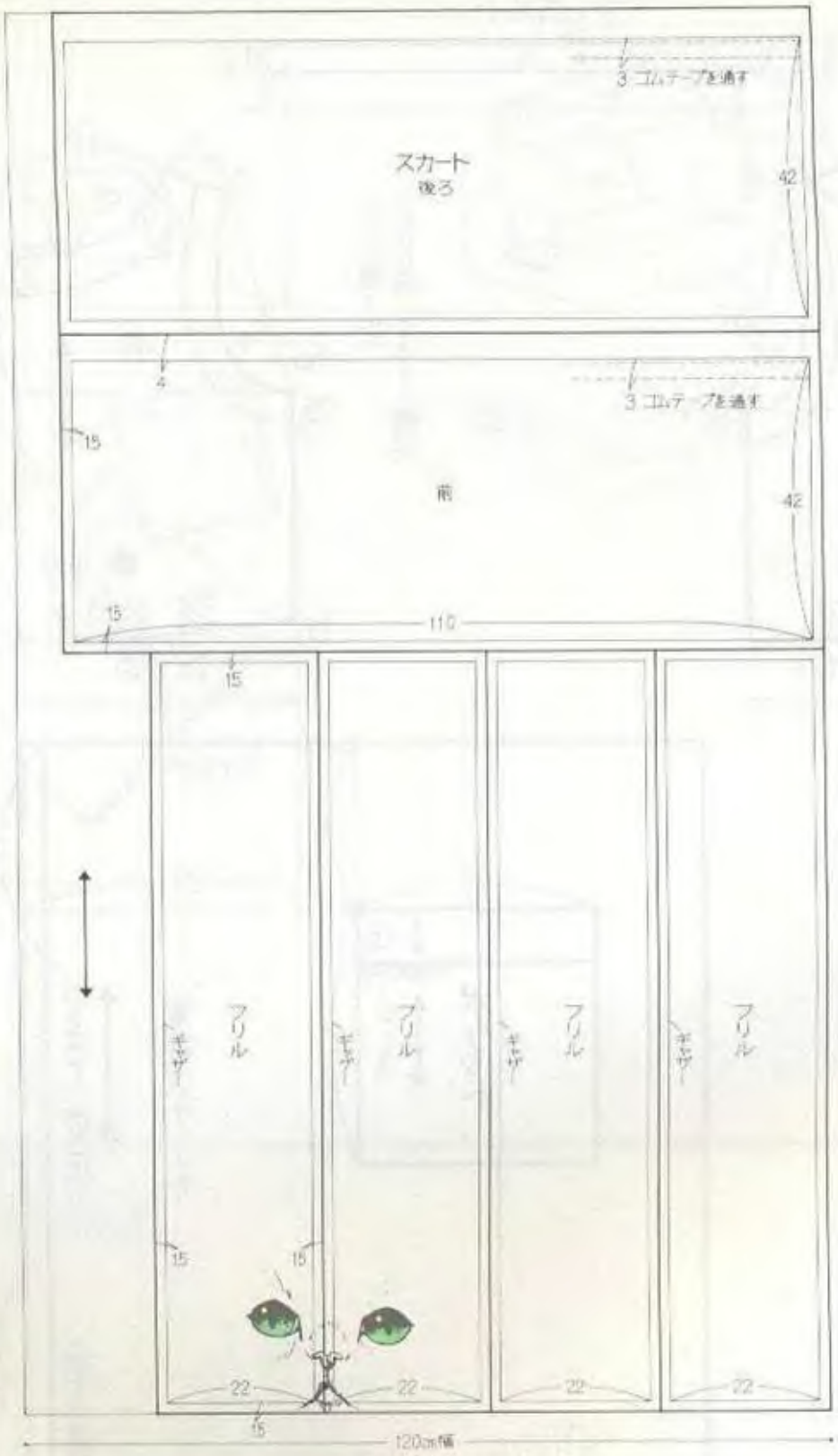
★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。













61
ページの作品

材料　120cm幅210cm、ゴムテープ2.5cm幅65cm

ポイント　ゴム通し穴は、脇縫いのとき、ウエストの折り返し分だけ縫い残し、ゴムを通したあとにまつります。裾は、三つ折りにしてミシンをかけます。フリルのギャザーは、スカートのつけ寸法(全周で220cm)に合せて、ぐし縫いをして縮めます。

胴囲63cm、スカート丈64cm。

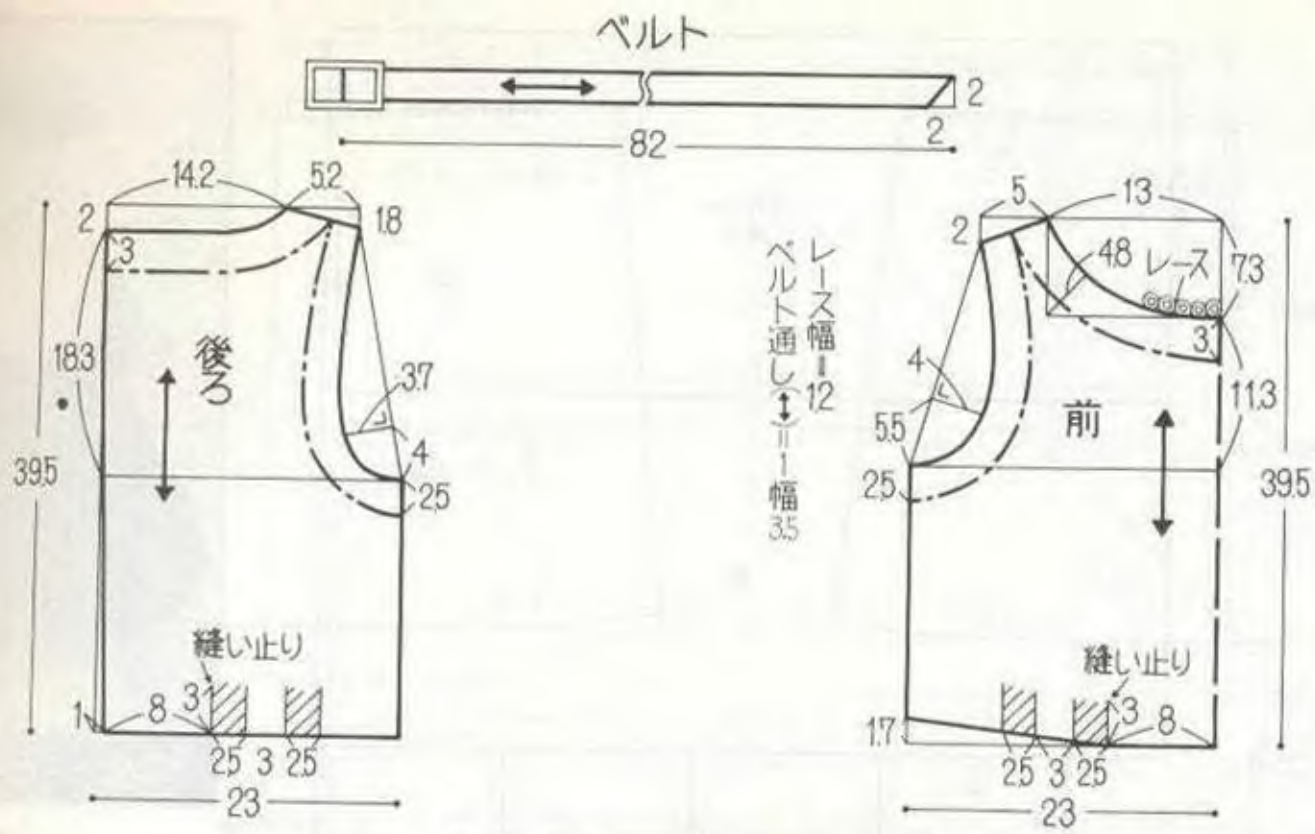




ワンピースとスカート

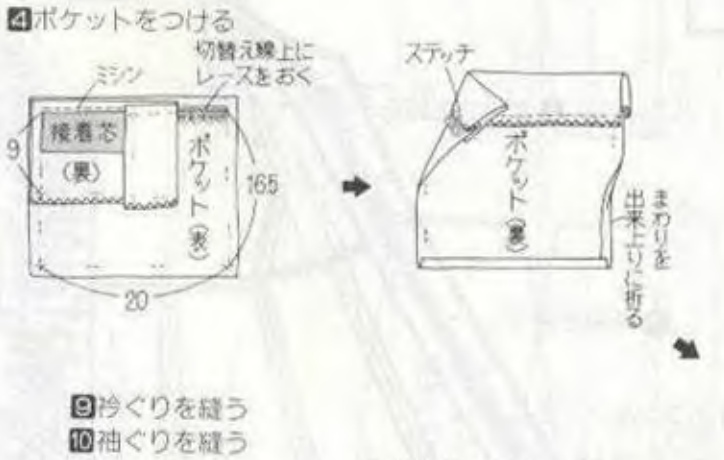
Keito Dama 066 1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。











ワンピースとスカート

60

ページの作品

材料　140cm幅220cm、接着芯(見返し、ベルト、ポケット口)90cm幅30cm、ファスナー55cm、レース1.2cm幅110cm、ホック、バックル

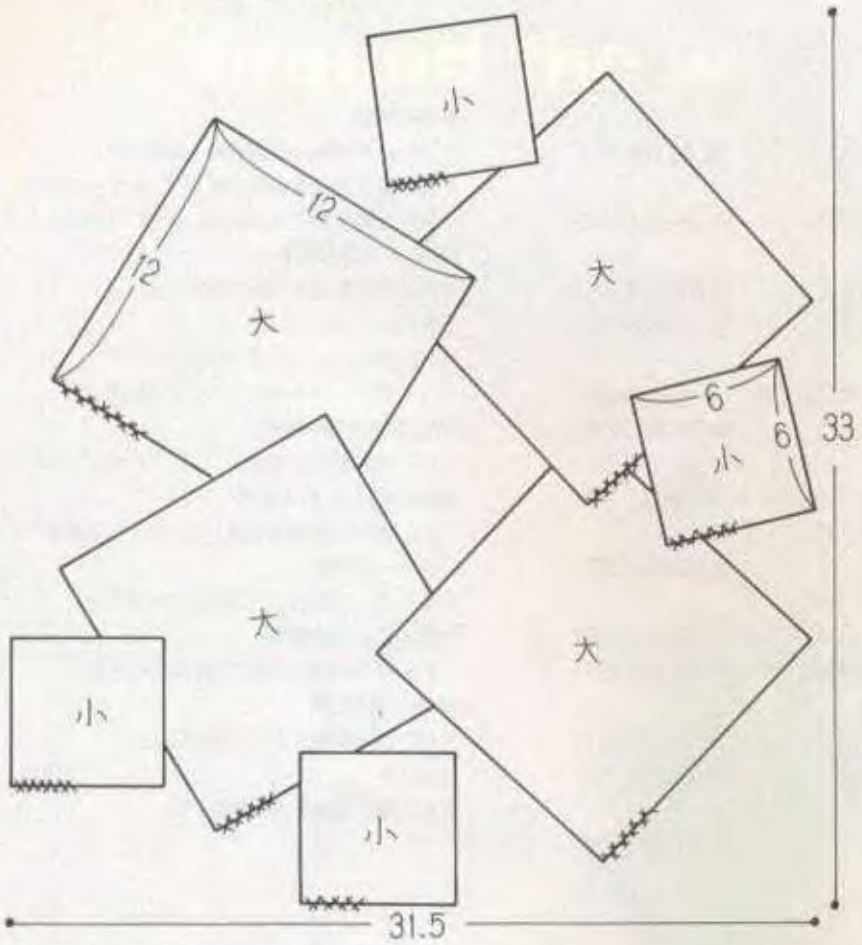
ポイント　見返しの裏には接着芯をはります。衿ぐりや袖ぐりはカーブが急な所の縫い代に切込みを入れると、きれいに仕上ります。衿ぐりのレースは、見返しを縫うときにはさんで縫う方法もありますが、図のように仕上ってから、上にのせてミシンで押えてもいいでしょう。ベルトは、布の裏に4cm幅の接着芯をはり、中表にして出来上り2cmになるように縫います。表に返したら、バックルに通して裏にまつりつけます。ベルト通し(前後各2本)は、身頃とスカートを縫い合せるときに、一緒にはさんで縫い、上端は出来上りに折ってミシンで押えます。ファスナーつけは、117ページと同要領にします。

胸囲91cm、背肩幅38.8cm、胴囲70cm、丈115.5cm。

Keito Dama 066 1992-08

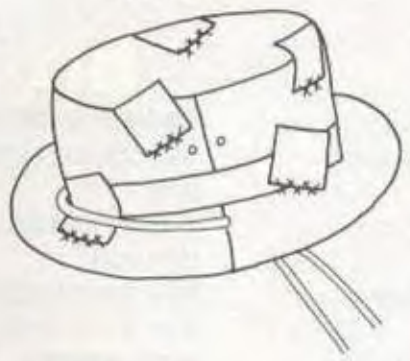
★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

布の配置図（バッグ）



注 千鳥ぐけをしながら、とじつける

（帽子）



注 6cm平方の布を7枚
バランス良く千鳥ぐけを
しながら、とじつける



ウィークエンドソーイング3

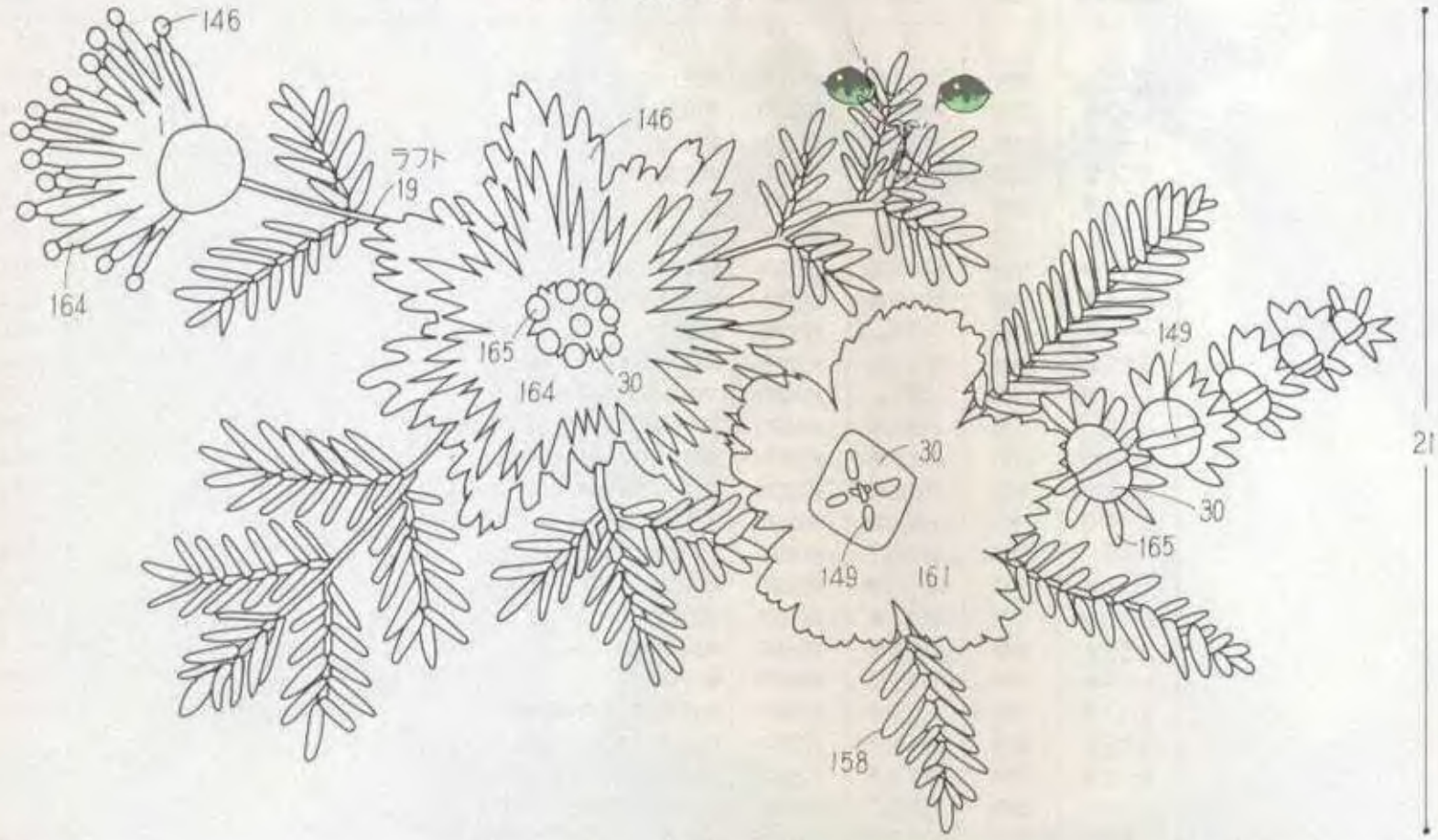
64

ページの作品

材料 既製の帽子、既製のバッグ
プリント布

ポイント プリント布を指定の大きさにカットし、千鳥ぐけでつけます。

バッグの図案



帽子の図案



シューズの図案



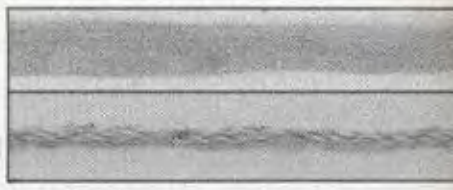
アンダリヤ(色番号)
1・30・132・146・149・155・158・161・164・165
ラフト(色番号)
19



ウィークエンドソーイング3

65

ページの作品



上・アンダリヤ　下・ラフト

材料 既製の帽子、既製のバッグ
既製のシューズ　ハマナカアンダリヤ　ラフト図参照

ポイント 図案を拡大して刺します。

Keito Dama 066 1992-08

★掲載しております作品のデザイン、模様編図を営業用に使用することは著作権侵害となります。

撮影取材協力会社(順不同)

ハーバリーク イルド ブルー b.クラブ(ナルミヤ インターナショナル)
〒107 東京都港区北青山3-5-6 Tel 03-3404-2251

Lamusée
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-12-2 Tel 0422-20-6710

㈱ベルカ
〒107 東京都港区南青山3-4-8 Tel 03-3408-8811

2rd
〒107 東京都港区南青山3-2-4 セントラル第6 BF-B Tel 03-3401-2347

アティックサロン ココ
〒106 東京都港区西麻布4-8-1 Tel 03-3406-3681

ラパレット
〒150 東京都渋谷区広尾3-1-1 Tel 03-3407-0972

オリムパス製絲㈱
〒461 愛知県名古屋市東区主税町4-92 Tel 052-931-6581
〒104 東京都中央区銀座4-3-6 名古屋商工会館5F Tel 03-3563-0081

カロバー㈱
〒541 大阪市東区中道3-15-5 Tel 06-978-2211
〒135 東京都墨田区緑1-19-9 両国鴻池ビル2F Tel 03-3635-5251

ダイヤ毛糸㈱
〒552 大阪府貿易市船場東2-3-11 Tel 0727-27-6611
〒103 東京都中央区東日本橋2-27-5 グリーンビル5F Tel 03-3861-4401

内藤商事㈱
〒103 東京都中央区東日本橋2-23-2 Tel 03-3866-6261

日本毛織㈱ 手編事業部
〒541 大阪市中央区瓦町3-4-7 KCビル Tel 06-229-8235

㈱パピー
〒141 東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル10F Tel 03-3494-3469

ハマナカ㈱
〒616 京都市右京区花園藪の下町2-3 Tel 075-463-5151
〒103 東京都中央区日本橋浜町1-11-10 Tel 03-3864-5151

藤井㈱ 手編事業部
〒540 大阪市中央区農人橋1-1-22 大江ビル8F Tel 06-944-3951
〒103 東京都中央区日本橋大伝馬町14-21 Tel 03-3663-2151

フックファッション㈱
〒540 大阪市中央区農人橋1-1-22 大江ビル8F Tel 06-910-6743
〒103 東京都中央区日本橋堀留町1-10-9
新日本橋第2長岡ビル5F Tel 03-3662-3071

ベル毛糸㈱
〒541 大阪市中央区淡路町2-5-6 Tel 06-203-5051
〒130 東京都墨田区太平2-8-11 斉征錦糸町ビル Tel 03-3829-2171

横田㈱
〒541 大阪市中央区南久宝寺町2-5-14 Tel 06-251-2183
〒103 東京都中央区日本橋小舟町11-12 Tel 03-3664-2581

ディー・エム・シー㈱
〒111 東京都台東区蔵前3-7-4-203 Tel 03-3863-4303

御幸商事㈱
〒720 広島県福山市御幸町上岩成749 Tel 0849-72-4747
〒111 東京都台東区蔵前4-16-6 ストーク蔵前 Tel 03-3863-0255
〒542 大阪市中央区南船場1-8-27 白牙ビル1F Tel 06-266-0871

㈱パニー・コーポレーション
〒134 東京都江戸川区臨海町3-6-3 Tel 03-3877-5222

三葉トレーディング
〒116 東京都荒川区南千住5-9-6
グリーンキャピタル三の輪905 Tel 03-3801-9020

IWS国際羊毛事務局
〒107 東京都港区赤坂1-11-46 ウールハウス Tel 03-3583-8300

英国羊毛公社 日本支部
〒160 東京都新宿区若葉1-22 ローヤル若葉303 Tel 03-3359-4181

ブラザー工業㈱
〒467 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 Tel 052-824-2511

社日本編物文化協会
〒162-91 東京都新宿区市谷本村町3-23 Tel 03-5261-5088

㈱ポーラ化粧品
〒141 東京都品川区西五反田2-2-3 Tel 0120-117111

クオレ㈱
〒108 東京都港区高輪4-9-16 Tel 03-3447-7430

本号作品の使用素材一覧表

★各使用糸の実物大写真は、各編み方ページに入っています。他の糸で編む場合は、写真の上に置いて、太さの目安としてください。
●糸発売元のお問合せ先は上記をご覧ください。☆は'92年春夏の新製品です。
●価格には消費税は含まれておりません。

ページ	糸 名(発売元)	標準棒針号数	色数	仕立	糸長	品質	価格
5-7	リッチモア ファインバナシェ(ハマナカ)	かぎ針 4/0号～5/0号	4色	25g巻	約170m	綿92・ポリエステル8%	¥480
5	リッチモア ドライコットンバキータ(ハマナカ)	5～7号	27色	40g玉巻	約100m	綿100%	¥600
8	ダイヤ毛糸㈱ 海島綿(太タイプ)	4～8号	21色	40g玉巻	約115m	綿100%	¥1300
10-14	オリムパスレース糸 金票#30	レース針 5～7号	1色	20g玉巻(10g玉巻)	約138m(約69m)	綿100%	¥465
11	パピー コットンロードモロッコ	3～5号	25色	40g玉巻	約112m	綿100%	¥700
16-17	パピー フレスカ	レース針 0～2号	23色	40g玉巻	約320m	毛100%	¥580
〃	パピー アルモニア	1～2号	19色	40g玉巻	約210m	毛100%	¥1200
〃	パピー 草木	3～5号	16色	40g玉巻	約115m	麻50・綿50%	¥450
〃	パピー クレエNo.9	——	20色	25g コーン巻	約200m	麻100%	¥900
18-19	ダイヤソフィーヌ	2本どり 4～5号	25色	25g玉巻	約132m	綿61・ポリエステル39%	¥420
〃	ダイヤウィンデル	5～6号	17色	100m ボビン巻	約100m	プロミックス100%(シノン)	¥1500
20	ハマナカ ピューリーコットン	かぎ針 5/0番	17色	40g玉巻	約145m	アクリル(コアセリカ)70・綿30%	¥690
21	ハマナカ トルファンシティ	3～4号	21色	40g玉巻	約130m	綿(トルファン綿)100%	¥650
〃	ハマナカ トルファンシティ・ラメ	3～4号	6色	40g玉巻	約130m	綿(トルファン綿)100%(ラメ使用)	¥720
22	ハマナカ タクタス(コード)	6～8号	12色	50g玉巻	約40m	アクリル100%(ビューロン「タクタス」)	¥620
〃	ハマナカ アンダリヤ	——	52色	100m玉巻(約60g)	約100m	レーヨン(アンダリヤ)100%	¥400
24-27	マエバ(ディー・エム・シー)	レース針 0～4号	1色	100g玉巻	約510m	綿100%	¥1600
〃	エルミナ(ディー・エム・シー)	0～2/0号	1色	50g玉巻	約200m	綿100%	¥550
34	ダイヤモンド毛糸 シルクリネン(ファイン)	2本どり 5～6号	20色	25g玉巻	約125m	綿51・麻49%	¥950
35	ダイヤ毛糸㈱ 海島綿(太タイプ)	4～6号	21色	40g玉巻	約116m	綿100%	¥1300
36	ダイヤモンド毛糸 イシス(コットン)	5～7号	32色	40g玉巻	約108m	綿100%(エジプト綿使用)	¥620
37	ダイヤソフィーヌ	2本どり 4～5号	25色	25g玉巻	約132m	綿61・ポリエステル39%	¥420
49	スキルマコ マコジュメル(勝井)	4～5号	23色	50g玉巻	約200m	綿100%(マコジュメル100%使用)	¥980
65	ハマナカ アンダリヤ	——	52色	100m玉巻(約60g)	約100m	レーヨン(アンダリヤ)100%	¥400
〃	ハマナカ ラフト	——	21色	50g玉巻	約50m	レーヨン(アンダリヤ)65・麻35%	¥440
82	ダルマ手編糸 コットン気分(横田)	6～8号	5色	40g玉巻	約63m	綿100%	¥420
〃	ダルマ手編糸 ポシェット(横田)	6～8号	21色	40g玉巻	約75m	綿50・ポリエステル50%	¥420
83	オリムパス手あみ糸 花工房 すみれ	6～8号	15色	40g玉巻	約82m	綿70・麻30%	¥700
84	ハマナカ トルファンシルク	4～6号	12色	40g玉巻	約105m	綿(トルファン綿)55・絹45%	¥1380
85	オリムパス手あみ糸 サマータイム	6～8号	17色	40g玉巻	約70m	綿55・ポリエステル45%	¥420
124	ダルマイングス手編糸 スーピマシーウインド(横田)	3～5号	7色	40g玉巻	約189m	綿(スーピマ)62・レーヨン25・ポリエステル13%	¥1300
125	ダルマイングス手編糸 マハラジャ(横田)	——	10色	25g玉巻	約300m	レーヨン83・ポリエステル17%	¥920
126	ダルマイングス手編糸 マハラジャ(横田)	——	10色	25g玉巻	約300m	レーヨン83・ポリエステル17%	¥920
127	ダルマイングス手編糸 スーピマシーウインド(横田)	3～5号	7色	40g玉巻	約189m	綿(スーピマ)62・レーヨン25・ポリエステル13%	¥1300
128	ダイヤスーピマ(E)	4～6号	13色	40g玉巻	約96m	綿100%(東洋紡スーピマ綿使用)	¥620
130-131	リッチモア ドライコットンバキータ(ハマナカ)	5～7号	27色	40g玉巻	約100m	綿100%	¥600
133	ダイヤスーピマ(E)	4～6号	13色	40g玉巻	約96m	綿100%(東洋紡スーピマ綿使用)	¥620
142	ダルマイングス手編糸 スーピマイズム(横田)	6～8号	20色	40g玉巻	約104m	綿(スーピマ)100%	¥830
〃	ダルマ手編糸 ポシェット(横田)	6～8号	21色	40g玉巻	約75m	綿50・ポリエステル50%	¥420
144	パピー ホワイトサテン	5～7号	18色	40g玉巻	約100m	綿100%	¥720

Let to Dama 066_1992-08

around the w メキシコ篇 rld

ジジ、太陽の国メキシコへ行く



Keito Dana 066_1992-06



陽射しがやわらいだら…

上品なラメ入りのニットを素肌に。
夏の午後はのんびりとショッピング。

ダルマイングス手編糸使用

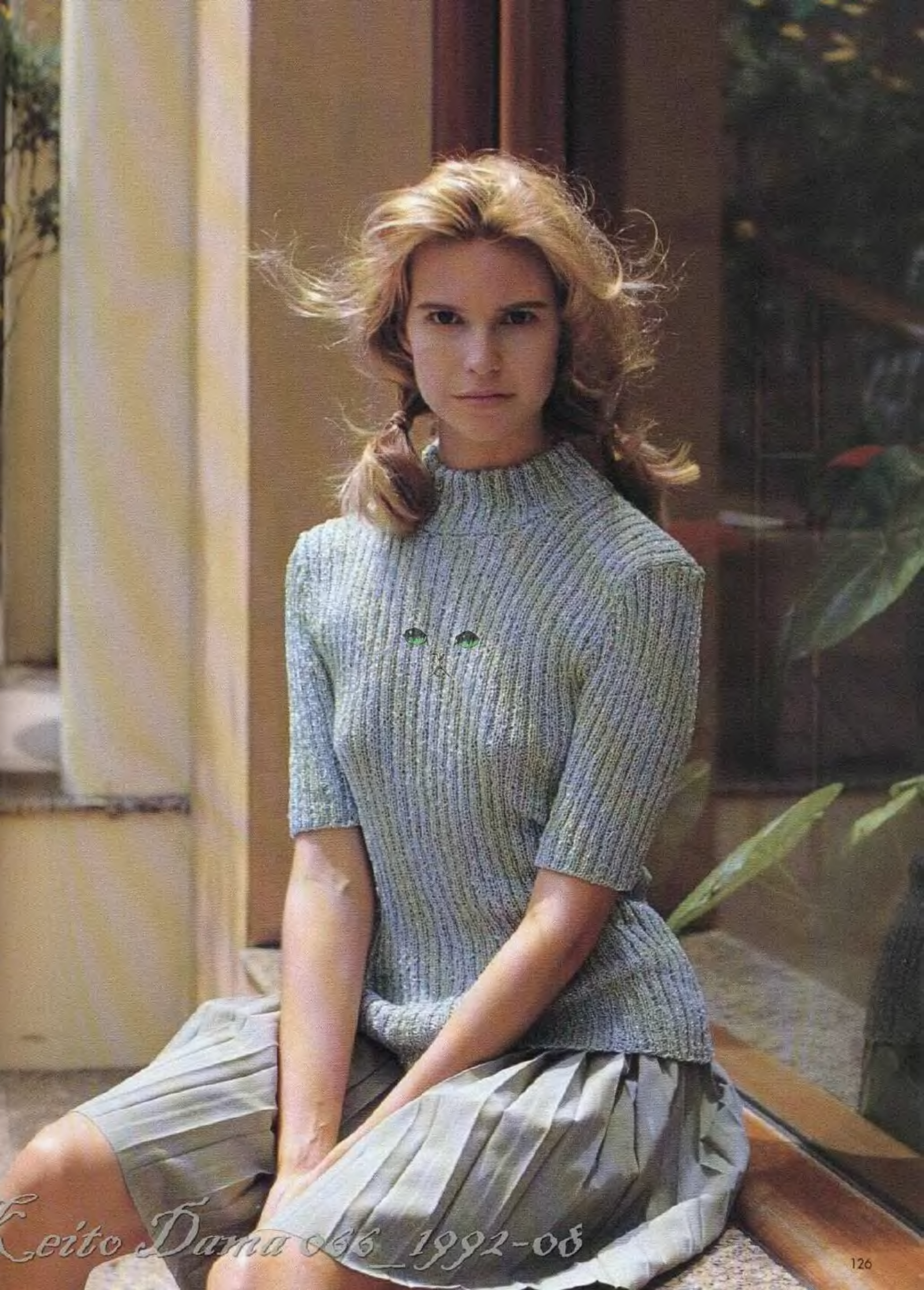
Letto Dama 066_1992-06



[illegible]

金、銀のラメが明るいベージュに溶け込んで…少し贅沢な後ろボタンのハイネック・セーター。ダルマイングス手編糸 スーピマシーウインド使用 編み方110ページ♥ スカート／イルド ブルー 靴／オペルカ

ゴージャスなラメがこんなに自然に肌になじむなんて。カジュアルな着こなしに華を添えます。ダルマイングス手編糸 マハラジャ使用 編み方78ページ♥ パンツ／イーハティーク 靴／オペルカ



Keito Dana 066_1992-08



●124ページから127ページの作品は、通信販売で糸が購入できます。171ページをご覧ください。

厚工房

ブルーとゴールドのラメが上品にミックス。ソフト・フィットのリブ編が優しい着心地です。ダルマイングス手編糸　マハラジャ使用　編み方111ページ♥　スカートノイルド ブルー

細かいラメを散りばめたスクエア・ネックの小粋なセーター。ベレーでシックに。ダルマイングス手編糸　スーピマシーウインド使用　編み方88ページ♥　パンツノイルド ブルー

Daruma ings

ダルマイングス手編糸
YOKOTA CO.,LTD

Keito Dama 066_1992-08

8月のテーブル

きょうは日曜日。ゆっくりと身体を休めてからブランチの用意です。
メニューは自慢の自家製パンにフレッシュハーブのサラダを一皿。
手製のランチョン・マットとコースターはその日の気分に合わせて選びます。

菅原由紀

撮影／森谷則秋　スタイリスト／小林佐知子　料理製作／菅原由紀

ハーブ名入りランチョンマット

ディル、ラベンダー、カモミール、ローズマリーのマット。コットン糸なのでこまめに洗って使いましょう。製作／関川あけみ　編み方113ページ♥

Keito Dana 066_1992-06

ハーブ刺しゅうのランチョンマット

厚手の木綿布でマットをつくります。レタスににんじん、ほうれん草にきゅうり、ブロッコリーの文字を入れました。製作／菅原由紀　作り方113ページ♥

野菜と果物のコースター

細編でグルグルと編んだコースター。
パイナップルにトマト、アーティチョークにキャベツの柄を入れま
製作／鄭　広美　関川あけみ
編み方114ページ♥

うず巻編のコースター

糸の残り少しずつをグルグルとうず巻きに。
配色は気ままに気楽に混ぜていきましょう。

製作／鄭　広美

編み方114ページ♥

Keito Dama 066_1992-08

花布のクッション

140cm幅のプリント布をそのまま両端を生かして袋にして、
クッションの中身を入れました。
お部屋のインテリアに合わせて
気楽にカバーを手づくりしましょう。作り方115ページ♥

野菜と麦のクッション

落ちついた色調のコットン糸で長方形に編みます。
ラディッシュ、麦、アーティチョークの
刺しゅうをしてから袋につくります。
アウトラインステッチなのでどんな柄も思いのままに。
製作／乙幡みつえ　山崎園江　関川あけみ　作り方115ページ♥



花のペインティング

Flower Painting

家具に絵を描く文化は世界の各地にあり、古い歴史を持っています。
日常の生活に潤いと華やぎをもたらしてくれるトールペインティング、始めてみませんか。



バルーチャ美知子

バラの繋みのペインティング。幅43cmのトレイ。お茶のひとときのために、あるいは飾り額としても美しい。プロセス解説136ページ・図案110ページ

Leito Dama 066_1992-08

協力／(株)バニー・コーポレーション



鈴木慶子

小さな花のペインティング。幅33cmのトレイ。こちらも飾り額としても使えます。絵は基本の円にぼかしの手法をプラス。ビギナーの方に。図案111ページ。

Keito Duma 066_1992-06



指導／バルーチャ美知子

用具を揃えます



①八角トレイ(長)　305mm×432mmの大きさの木のトレイです。②マットミキシングメディウム　ペイントする前に素材に塗り、絵の具がつきやすい状態にする下地剤です。③ローラスターバーニッシュ　すべてのペイントが終った後に塗り、表面に艶を出し、保護する仕上げ剤です。④アメリカンクラフトライフカラー　アクリル絵の具を使用します。ここでは14色を適宜混ぜ合せて使っています。⑤筆　平筆BF¾・丸筆SC2ライナー・SC⅝ライナーの3本を使用します。⑥ペインティングナイフ　絵の具を混ぜ合せるときに使います。⑦スタイラス　先端が丸くなっていて、下絵を写すときにこれでなぞります。小さなドットを描くときに使います。⑧イージー・クリーナー　ペイントがすべて終り、下絵の余分な線を消すのに使います。⑨サンドディスク　だ円形をしたサンドペーパーです。荒目と細目が両面になっていて使いやすいものです。⑩ペーパーパレット　絵の具をのばしたり、混ぜ合せたりするためのもので、紙製の使いすてになっています。⑪グラファイトペーパー　木地にデザインを転写するとき、トレーシングペーパーの下にはさんでカーボン紙のように使用します。⑫スポンジブラシ　アンティーク仕上げをするときに、これを使ってアンティークステインを塗ります。⑬アンティーク ステイン(うすめ液)　アンティーク ステインをうすめるときに使います。⑭アンティーク ステイン　アンティーク風の古い感じを出すために使う、油絵の具のことです。⑮ビニールの手袋(薄いもの)　アンティーク ステインを塗るときに、手が汚れないようにつけます。⑯さらし布　アンティーク ステインを塗った後で、円を描くように拭きとります。⑰ブラシ リンス クリーナー　筆を長持ちさせるリンス効果も含まれた固形の石鹸で、これで洗ってから水洗いをします。

塗り始める前に準備をします



①ペイントする面にサンドペーパーをかけます。なるべく目の荒いものから、細かいものの順に使い、ざらつきがないようにします。



②マットミキシングメディウムを平筆BF¾で、素材の表面に均等に塗ります。塗りすぎると絵の具がすべり、塗りにくくなるので、薄く塗ります。



③下地塗りでできたでこぼこを平らにし、絵の具ののりを良くするために、乾いてからもう一度サンドペーパーを下地がはがれないようにかけます。

下地を塗ります



①全体の地色を作ります。オリエンタルブルー＋オリエンタルグリーン＋アクアグリーンを2：1：1の割合でペインティングナイフで混ぜ合せます。



②平筆BF¾で全体を塗ります。絵の具は筆先の半分くらいにつけるようにすると、筆の根元に絵の具が溜まらず、筆先が割れたりしません。



③一度塗ったものが完全に乾いてから、もう一度塗りますが、筆使いが一定方向になるように注意をして塗ります。

Retro Dama 066_1992-08

中心のワク内を塗ります



①フラックス+アプリコットを2：1の割合で混ぜ合せます。ここではパレットを新しくしていますが、地色のパレットも残しておきます。



②図案の中心のワクの外郭線のみを、図案の写し方(下①図)の要領で入れます。平筆BF¾で塗りますが、筆使いが一定方向になるように塗ります。



③中ワク内を塗り終った状態です。色が平均に塗られ、色ムラがなく仕上がっています。これを完全に乾かします。

図案を写します



①グラファイトペーパーの白色側の面がトレイの方になるようにおき、図案をのせ、スタイラスで力を入れ過ぎないようになぞります。



②図案を写し終った状態で、下絵の色は濃くしないようにします。グラファイトペーパーの色は白と黒があります。地色によって使い分けます。

花より塗り始めます



①平筆BF¾の上部を持って垂直に立て、時計の文字盤の8時位置(Q)から描き始めるようにします。内側になる筆の端を支点にして回していきます。



②同色のものから描きますが、少しずつ色を足していくと微妙な色合せが楽しめます。同色にしたいときは最初に色が不足しないように注意します。



③丸筆SC2ライナーを使い、花びらを描きます。筆にタップリと絵の具をつけ、端線より少し下に筆をおき、筆を上に押しやり徐々に力を抜きます。

葉を塗ります



丸筆SC2ライナーで花びらと同要領の筆使いで描きます。図案の線を気にしないで、筆使いを伸び伸びと運びます。

茎を描きます



丸筆SC⅝ライナーで、絵の具を水でうすめ、筆に絵の具をつけ、一筆描きのように一気に筆を走らせるように描かないと線が歪みます。

残りの葉を描きます



丸筆SC2ライナーで花びらと同要領の筆使いにします。端線より少し下に筆をおき、筆を上に押しやり、徐々に力を抜きながらカーブさせます。

茶色の線を描きます



丸筆SC⅝ライナーで、絵の具を水でうすめ、中心になる線を2本描きます。この2本の線に対して両サイドの線を順に描きます。

Keito Dana 066_1992-08

水玉を描きます



丸筆SC2の筆のお尻に、ボトルから出したばかりの粘着な絵の具をたっぷりつけ、ポンと突くような感じで描くのせます。1回ずつ絵の具をつけます。

中ワクの外を描きます



丸筆SC2ライナーに絵の具をたっぷりとつけ、端線の内側に筆をおき、筆を端線まで押しやり、徐々に力を抜くようにカーブ線を描きます。

下絵の余分な線を消します



イージー・クリーナーで、下絵の余分な線を消します。ゴシゴシと強くこすらないで、軽くたたくように消します。

中ワクの内側に色を塗ります



平筆BF¾で、筆の上部が濃い色になるように絵の具をつけ、筆を写真のように持ち、色を塗ります。ボカシ風の色塗りができます。

アンティークな感じにします



①ビニールの手袋をし、アンティークステインにうすめ液を入れて、スポンジブラシで混ぜて、のばします。





②スポンジブラシを使って、作品の表面にまんべんなく塗ります。かなり濃い茶色になりますが、心配しなくても大丈夫です。

仕上げをします



②アンティークステインを塗った後で、柔らかい布(さらし布)で作品の中心から外側に向って、円を描くような感じで拭きとっていきます。



①平筆BF¾でローラスターバーニッシュを、一定方向に塗ります。アンティークな仕上げにした場合は1日くらい乾かしてから塗ります。



②出来上った状態です。全体に落着いた色目に仕上がっています。これに家具用ワックス、靴クリーナー等を塗ると作品の保護になります。

AMERICAN CRAFT LIFE
BONNY
株式会社 バニー・コーポレーション
〒134 東京都江戸川区臨海3-6-3 TEL 03-3877-5111代

★この本に使用した材料と用具は、(株)バニー・コーポレーションが取扱っているものです。
通信販売で材料と用具が購入できます。371ページをご覧ください。

Retro Dana 068 1992-08

押花をしましょっ

パンジーの額

庭に咲いた可憐なパンジー。
花ことばは純愛…。
春風にのって地上に舞いおりた
天使が見つけた花だそう…。
色鮮やかな花びらをそのまま閉じ込めて…。

撮影／森谷則秋





協力／「ふしぎな花倶楽部」



用意するもの

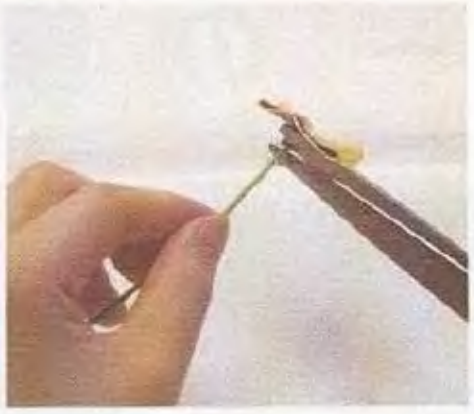
①ポリ袋2枚
乾燥マットを入れるためのもの。
②花和紙
乾燥マットに敷き、花をていねいにのせます。
③スギノ乾燥マット
従来の乾燥剤に比べて10倍早く乾燥します。
④生花
新鮮な花を用意して、押花にします。
⑤ハサミ
良く切れるもので、花バサミでも結構です。

Keito Dama 066 1992-08

花の押し方



①よく乾燥させた乾燥マットの上に、花和紙を一枚のせる。(花粉で乾燥マットが汚れるのが防げる)



②なるべく新鮮なパンジーを用意して、花びらの部分と、茎の部分をハサミで切り分ける。



③花同士が重ならないように花和紙の上に置く。正面の花は下向きに、横向きはカッターで縦半分に切って置く。



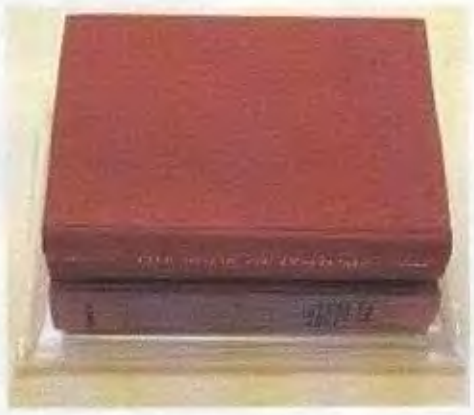
④葉や茎も重ならないように花和紙の上に置いたら、もう一枚花和紙を上からかぶせる。



⑤2枚めの乾燥マットを花和紙の上にのせる。花や、葉がはみ出さないように注意して、この手順をくり返す。



⑥サンドイッチした乾燥マットをポリ袋の中に入れ、さらにもう一枚のポリ袋に入れて2重にする。



⑦5kg程度の重さの物（乾燥マットと同じ大きさが良い）をのせ、2~3日間おく。

保管のしかた



①用意するもの　1.乾燥が終った押花　2.花保管袋　乾燥させた花を長期保存できる　3.ピンセット



②2~3日おいて完全に乾燥したら、一枚の花和紙の片側にピンセットを使って花をよせる。



③花和紙を2つに折って花をはさむ。乾燥しているので花同士が重なってもよい。



④花保管袋から台紙をとり出し、2つに折った花和紙を間にはさむ。台紙は表が透明なので花の種類がわかる。



⑤台紙が入っていたポリ袋に入れ、口をきっちりとめる。これで色を変えずに長期間保存できる。

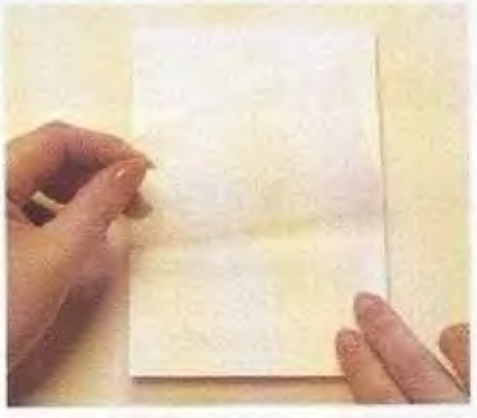
押花はがき(額入り)



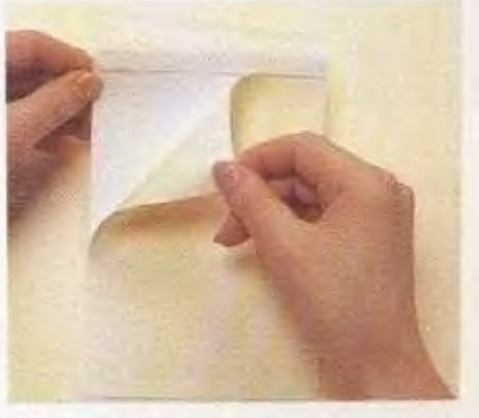
①用意するもの　1.ミニ額　2.押花　3.アイロン　4.袋入乾燥剤　5.押花はがき　6.エンピの板　7.花レジン　8.[illegible]テープ　9.ハサミ　10.ピンセット



②保管袋に入っている材料の押花を袋からとり出す。使用しない分は保管袋にきちんと戻しておく。



③押花はがきを用意して表側にある薄い和紙をめくって、はがきの裏側に置いておく。



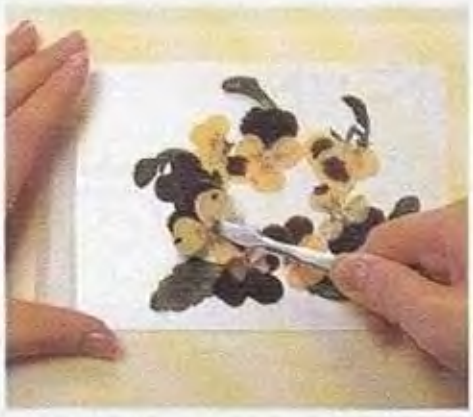
④はがきの上の方から黄色の紙（セパレーターという）を静かにはがす。粘着面が出る。

●「ふしぎな花倶楽部」の講習会が各地で開催されます。詳しくは70ページをご覧ください。ご質問、お問合せは☎03-5261-5091「ふしぎな花倶楽部」でお受けします。

Cette Dame 066_1992-08



⑤粘着面の上に花や葉をデザインする。軽く置くと何度でも移動することができる。



⑥花びらや葉は乾燥して折れやすいので、ピンセットを使ってやさしく取扱うこと。



⑦デザインが決まったら、はがきの上部をしっかり押えながら裏に置いた薄い和紙を表側にかぶせる。



⑧セパレーターのつるつるした面を下に向けはがきのしわを伸ばすつもりでしっかりと押える。



⑨花レジンを指にとる。あまり多く出しすぎないように、少量ずつしぼり出すとよい。



⑩表面をクリアにしたい部分（この場合は、花と葉全体）に花レジンを塗り込む。力を入れすぎないようにする。



⑪ティッシュペーパーで余分な花レジンをふきとる。上から押えるような感じでていねいにとる。



⑫押花はがきの出来上り。この作品は額に入れるため全体的に配置をしたがはがきの場合には余白を多くとる。

花を閉じ込める



①乾燥剤の入った袋を用意して、片側の口をハサミで切る。乾燥剤は湿気を吸いやすいので手早く作業をする。



②エンビの板を出来上った押花はがきの上に乗せる。エンビの板にゴミがつかないように注意する。



③エンビの板といっしょに押花はがきを①の中に入れる。乾燥剤は押花はがきの裏側に入るようにする。



④押花はがきとエンビの板がずれないように、袋のすみにきっちりと収めて入れる。



⑤袋の中の空気を押出すような気持ちで、袋の口から1㎝くらいを中温のアイロンで数秒間押える。



⑥袋の余分な部分を裏に折ってセロテープでしっかりととめる。表側に凹凸が出ないように注意する。



⑦はがきの大きさの額に入れる。大きめな額のときは、台紙をくり抜いて入れるとよい。



⑧パンジーのミニ額の出来上り。額は市販されている好みのものを使いましょう。

●作品製作・指導／杉野宣雄「ふしぎな花倶楽部」　プロセス撮影／鈴木信雄　●通信販売で材料と用具が購入できます。171ページをご覧ください。

Kateto Dama 066 1992-08

伊吹広子のチャイルドニット

カーブの割出しにチャレンジしましょう



春にまいたチェリートマトの種から小さな芽が出て、理科の教科書の通りに双葉になり、そしてどんどん大きくなりました。今はきらきら光る小さな実を沢山つけてすくっと植木鉢の中に立っています。その甘くておいしいこと！　毎朝少しずつ摘んできて朝ごはんにいただきます。何だかとてもうれしくて幸せな気分になります。今度は何を育ててみようかな？　八百屋さんの店先が気になる毎日です。

ベジタブルガーデン

撮影／森谷則秋



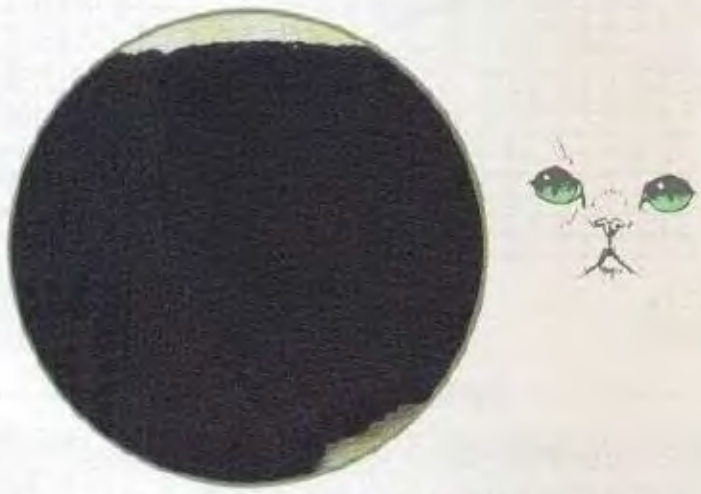
2才用

胸囲68cm、背肩幅25cm、丈35.5cm、袖丈14.5cm。



4才用

胸囲72cm、背肩幅26cm、丈38cm、袖丈17cm。



このセーターを基本にして4才用に大きくします。



次ページで大きくしたこの部分の割出しをしてみましょう。

夏糸を編む手を休めて…

朝起きるとサンサンと差し込むおひさまの光に「今日も頑張るぞ！」と元気が出ますね。そして、そんな夏の間も編物が大好きだから、きっと編針や毛糸が手離せないはず。少しだけ手を休めて、秋になってからも素敵な自分だけのセーターが作れるようにちょっとお勉強をしてみましょう。

割出しは意外と簡単！

今までは糸を変えたり、1枚の編図から2枚編めるように工夫をしてきました。でも、割出しができればどんな悩みも一度に解決できますよ。割出しっていうのは、編図の中に書いてある例えば2-3-1などの数字を決める方法のこと。何だかむずかしそうだけど、そんな事はないのです。頭で考えているよりも実行あるのみ！　そしてやってみると、あらあら意外と簡単と思うはずです。実物大の製図を書いてゲージの通りにグラフを切り、その上にさらさらっと好きな絵を書くとその通りのセーターができるなんて、何だか楽しいでしょ？　割出しに慣れてくるとそんなこともできるようになって、ますますオリジナリティに磨きがかかる事まちがいなし！です。

今までのレッスンを思い出して…

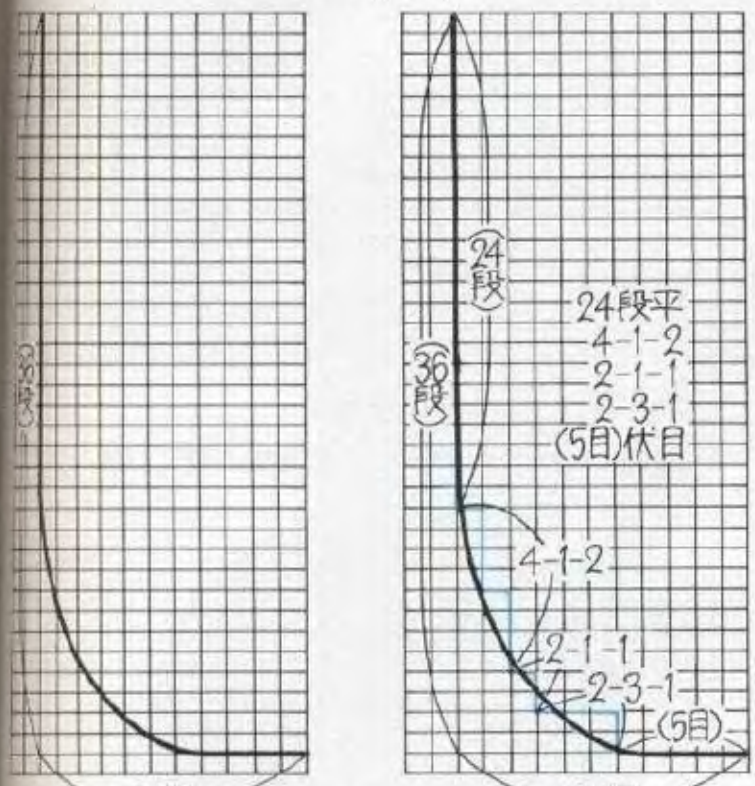
本を見た時にきっと今まで何度か、このセーターを編みたいけれどサイズが合わない、と思ったり、子ども達のセーターをお揃いで編みたいけれど、どこをどんな風に変えたらいいか迷ってしまったことがあると思うのです。このページでは少しでもそんな気持ちに答えを出せたら、と思ってきました。今回で最後になりましたが、少しずつ謎がとけてきたでしょう？　お気に入りの模様を見つけたらその模様をベースにして、男物のベスト、女物のカーディガン、そして子ども物のセーターと、どんどん世界が広がっていきますね。ぜひいろいろチャレンジしてみてください。そして私も夢いっぱいのニットを作り続けていくので、どうぞお楽しみに。



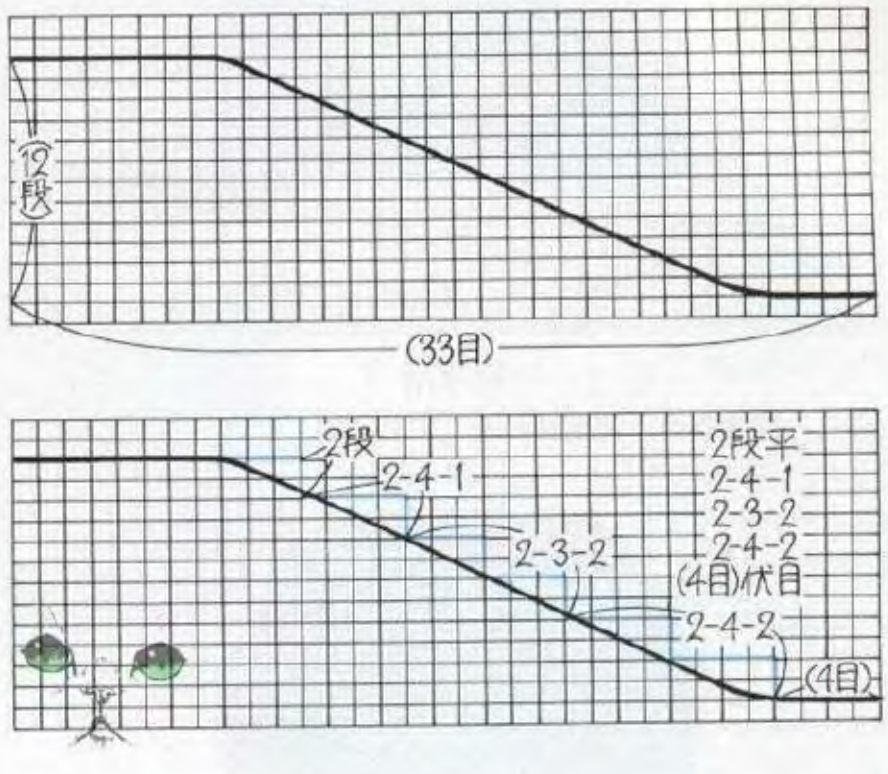
しにチャレンジ！

あ、行動開始です。4才用のセータ
の割出しをしてみましょう。全体のサ
スを決めたら、幅や丈などの直線の部
は、決めたcmにゲージをかけると編む
数・段数がでます。ここでは袖ぐりの
目が11目、肩までが36段なので、方眼
グラフのます目の上にこの目数・段数の直線をひきます。同じように袖は幅が66目ですから半分の33目、高さが12段なので、その目数・段数の直線をひきます。次に袖ぐりと袖山のラインを美しいカーブで描きます。そして階段状に線を引いて減目を決めていきましょう。増減目は2段ごとにするので、縦2ますごとに曲線とぶつかった所で線を引いていきます。そのとき、仕上げのことを考えて小さくならないように気をつけて曲線の外側に引いてください。こうしてできたのが割出した計算というわけです。意外と簡単にできたでしょう？

袖ぐりの割出し



袖山の割出し



あ、編みましょう

まず、編図を見てみましょう。後ろと前はメリヤス編なので、増目、減目に注意しながら編みましょう。前は模様があるので少しややこしいかもしれないけれど減目はもう練習したから大丈夫！

後ろ 地色の糸で鎖編を75(79)目作ってその裏山を拾い、ガーター編を2(3)山編みます。58(62)段メリヤス編をまっすぐ編んだら減目の始まりです。編図とにらめっこしながら衿ぐりまで編み、23目を伏目にしておきます。衿ぐりの減目をしながら肩下がりも編みます。

前 後ろと同じように裾から編始めます。メリヤス編の6(10)段めから模様の始まりです。ラディッシュは1目を17目に増やして丸い風船のような形を作るのですが、地糸がゆるくならないようにぎゅっと引っ張ってくださいね。グリーンピースも立体的になるように、少しきつめの方がきれいだと思います。図を見ながら衿ぐりを減らして肩まで編みます。衿ぐりの中心の17目は伏目にしておきます。

袖 地糸で鎖編を52(54)目作って編始めます。ガーター編を2山編んだら増目をしながら26(32)段編み、次の段から袖山の減目をして、最後は伏せましょう。

仕上げ 軽くアイロンをかけてから野菜の部分の刺しゅうをします。肩はかぶせはぎ、脇はすくいとじにして、衿を編みます。袖下をすくいとじにして、身頃と中表に合せてかぎ針で引抜きます。縁飾りの玉編を作り、袖に5個ずつ、裾に10個縫いつけましょう。一度この編図を実物大に描き直してみると、カーブや階段がこんな風になっているのね！と実感できるかもしれません。私もフレッフレッと応援しています。

●用意するもの

2才用

ダルマイングス手編糸 スーピマイズム 黒(2)110g、ダルマ手編糸 ポシェット 黄緑(9)20g、緑(10)、赤(13)、深緑(18)各少々、手持ちのコットン糸 白少々。
棒針2本針6号、4本針4号、かぎ針5/8号。

4才用

ダルマイングス手編糸 スーピマイズム ベージュ(54)130g、ダルマ手編糸 ポシェット 赤(13)20g、緑(10)、黄緑(9)、深緑(18)各少々、手持ちのコットン糸 白少々。
棒針2本針6号、4本針4号、かぎ針5/8号。

ゲージ 10cm平方でメリヤス編、編込み模様ともに22目×28段。



スーピマイズム　ポシェット

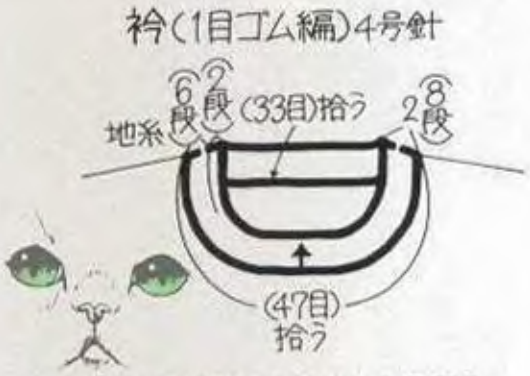


㊟図中の数字は黒－2才用、青－4才用。
衿ぐりと衿は共通。









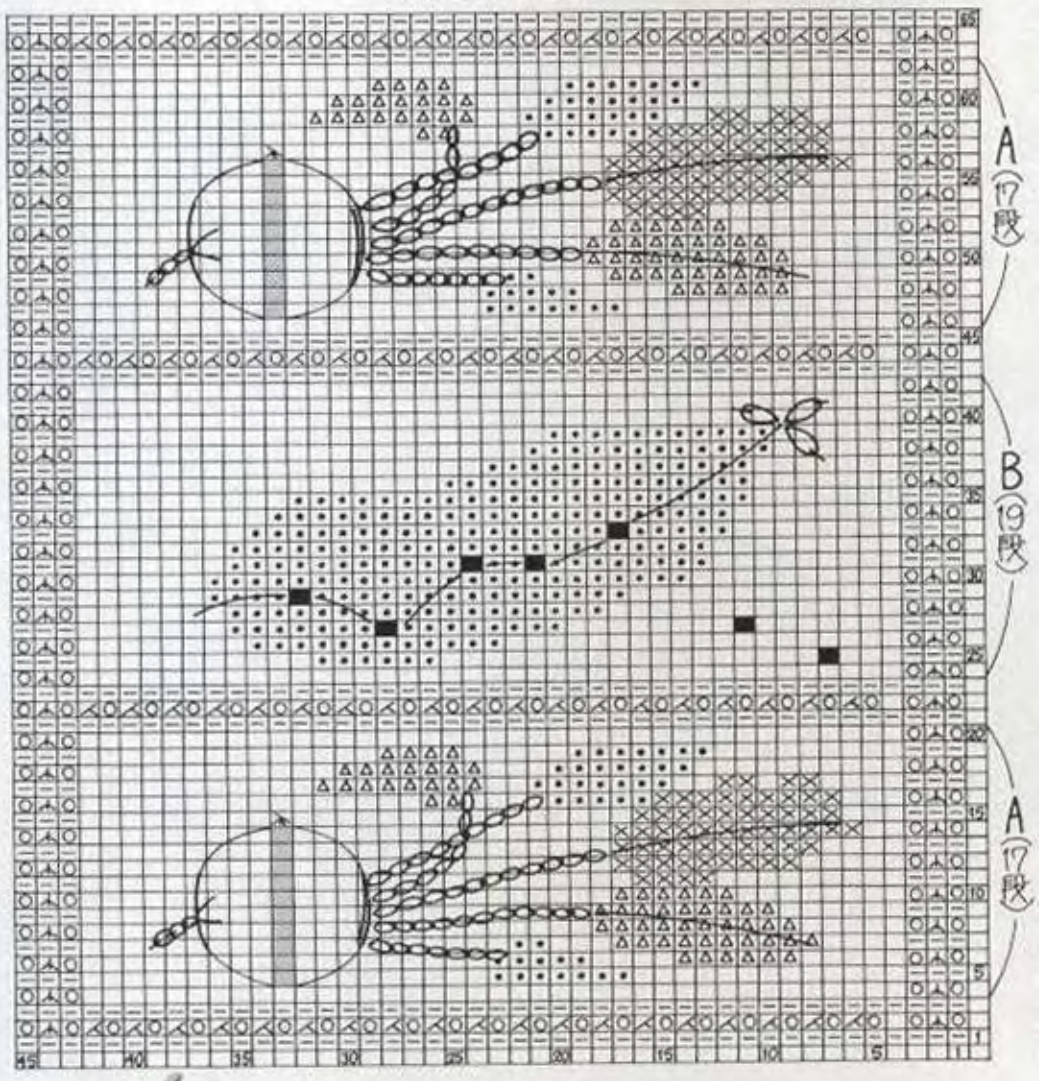
衿の2段と縁飾りは2歳用を
黄緑、4歳用を赤で編む

縁飾り
(20個)
4/0号針



わの作り目に長編10目の
玉編をして裾と袖口に
つける

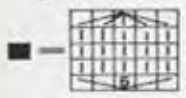
編込み模様



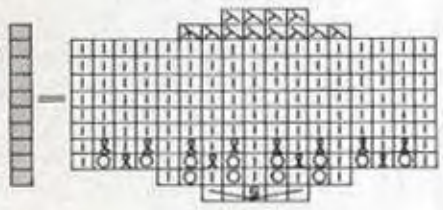


㊟4歳用の編込み模様は
B.A.Bの配置にする
4歳用のグリーンピースの
配色は2歳用と逆にする

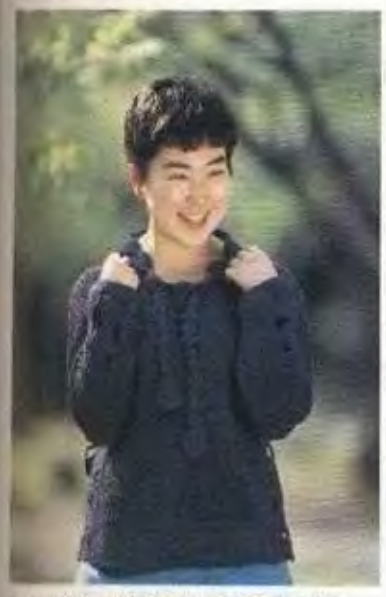
グリーンピース(緑)



ラディッシュ(赤)



□－表目
●－黄緑
△－にぶ緑
⊠－緑



ダークな色が大好きという高橋寿保子さん。

小学生の頃はかぎ針で遊んでました。

高橋寿保子さん①

ファッションシーンに数々の人材を送り込んでいる、ファッションクリエーター新人賞国際コンクール。
その第9回日本審査会・ニット部門でグランプリを受賞したのが高橋寿保子さんだ。
文化服装学院在学中の快挙で、受賞作品は求心編を巧みに繰ったダイナミックなニット。
副賞として今号と次号にオリジナル作品を発表してくれる。どんな作品が飛び出すのかお楽しみ。

撮影／姉崎 正　取材／松本万里乃　協力／ブラザー工業

二度めの挑戦でグランプリ

「まさか自分がグランプリを取れるとは思いませんでした。他の人の作品を見たら凄く迫力があったし、それに比べると私のは一色でパッと見が地味だから、遠くからだと柄もわからなくてきっと印象に残らないだろうなって。もちろん細かいところまでちゃんと見てくれれば、あれだけ頑張ったんだからっていう自信はありましたけど…」

という高橋さん。

この春、文化服装学院ニッティング科を卒業した彼女。三年間の締めくくりにと、卒業前にクラスのみんなと応募した結果が、『ハンドニット特別賞グランプリ』を受賞。実は彼女、去年も同賞の最終選考の二十五点の中に選ばれているのである。今年こそはという気迫がこの受賞に繋がったのかもしれない。

「ラッキーだったんですよ。実は、最初のデザイン画の審査に二枚応募して、どちらも通ってしまったんです。それで、どちらか一つに絞って下さいって言われて…。だから、もう一枚の方を選んでいたらダメだったのかもしれませんよね(笑)」

ちなみに、その日の目を見なかったもう一枚の方は、後にちゃんと卒業製作として作られた。それがこの左頁の作品なのである。使った糸はコンクールの作品と同じで、不織布を紐状にしたようなもの。編むとかなりの重みがでるので、固定するためにウエストには太いゴムが入れてある。

どの作品もデザイン画を描いてから完成までの製作期間は、だいたい一ヵ月くらいかかる。そのなかでも一番楽しいのは、やはりデザインを考えている時で、暇さえあればあれこれと細かくメモする。これがいざという時に案外役に立つらしい。

「どうやって着るの?って友達に聞かれることが多いですね。まるいフォルムで拡げると平面になるとか、へんなところが開いてるのとか、よく考えるとそういうものばかり作ってますね。でも、着ることを考えないわけじゃなくて、何て言うか、プレーンなセーターの型がイメージとして頭の中にないんです」

そういう彼女の作品に共通してあげられるものは、モチーフとしてよく〝まる〟が使われていることである。大きくなったり小さくなったり、平面にも立体にもなるし、あらゆる可能性を持って様々な変化を楽しめるからという。そのせいか、かぎ針編みの作品が目につく。

かぎ針で遊ぶ子供だった

「うちは母が和裁、叔母が洋裁をやっていたので、小さい時からその側で針と糸を持って何かしら作ってましたね」

余り布を貰ってはお人形さんの洋服や小物などを、見様見真似でせっせと作っていたという。本当に布と針さえ与えておけば、何時間でもおとなしく一人でいる子供だったらしい。そんな彼女が今現在使っているお裁縫箱も、小学生の時に母親からプレゼントされたものである。

「当時、どうしても欲しかったんですけど、とても自分で買える値段じゃなかったので、おねだりして買ってもらいました。母もオモチャじゃないから、きっと買ってくれたんでしょうね」

編み物を始めたのはそのちょっと後で、ちょうどクラスにかぎ針を持ってきて編んでいる子がいて、自分もやってみようと思ったのがそもそものきっかけらしい。

「それ以来、今度はかぎ針で遊ぶようになって。本を見ながらマフラーやセーターを作って、すっかりはまってしまったんです。当時としては大作ですよね。お人形さんの洋服から自分の着るものに変わったんですから。おしゃれにも興味をもち始めていた頃だったし…。でも、自己流だったからいろんな編み方を知らなくて、せいぜい縄編みか鹿の子編みをするくらいで。だから、きちんと習ったのは文化に入ってからで、この三年間がなければ今の自分はなかったのかもしれませんね」

グランプリ受賞のごほうびとして行ったパリは、ちょうどクリスマス間近。街中が綺麗に飾りつけられていて、とっても素敵だったという。そしてそこでのファッションクリエーター新人賞国際コンクールは彼女の目に、いったいどのように映ったのだろうか。

「ハンドニット特別賞は日本だけのものだったから、私は第三者として冷静に見れましたね。十九ヵ国が参加していたんですけど、それぞれの国の感じがよく出ていて面白かったです。日本はモノトーンが多くて、アメリカは全体的に明るめだったし…。それらのものを一まとめにして一番一番を決めるのはどうかなとも思いましたけど…。審査員の方の好みもあることでしょうし」

そのコンクール会場でのこと、審査員の一



左頁の作品と同じ不織布の糸を使ったグランプリ作品。糸の特性がよく生かされている

小学生の頃から使っている愛用のお裁縫道具



Keito Dama 066_1992-08



あれこれ考えるのが楽しいデザイン画。最初のイメージに忠実に、ディテールは変化していくことも…

撮影／島村龍太郎
スタイリスト／茅木真知子
ヘア・メイク／大橋 覚
モデル／ナティ

人でもある大内順子さんから意外なことを言われた。

「ニットの方じゃなくて、こっちの布の方に出せばパリの舞台までこれたのよ』って言われて、ああそうなのか！　って思いました。実は、他の国で一つだけニットがグランプリ作品になっていたんですよね」

ちょっと残念そうな高橋さん。

現在は週に一回夜間のスタイリストコースに通い、商品知識やショーの企画、小物製作にヘア・メイクなど幅広く学んでいる。

「将来はもちろん好きなニットの道に進みたいけど、それにはニットだけを知っていてもダメだと思うんですよ」

その目標に向かって、彼女の挑戦はまだまだ続くはずである。

brother
Retro Diana 066_1992-05

KEITODAMA

プレゼント

ニットキット

A SUNNY DAY 草原を渡る風のように





Keito Dama 066_1992-05



30名の方にプレゼント

ホワイトサテン(108)290g、
パピー棒針2本針6号。

♥材料　パピー　ホワイトサテン　薄緑(108)290g。
用具　棒針2本針6号、かぎ針5/0号。
出来上り寸法　胸囲92cm、丈51cm、ゆき丈30.5cm。
ゲージ　10cm平方で模様編A、Bともに24目・30段。
編み方　**後ろ**　裾で指でかける作り目をして模様編Aで編始めます。続けて模様編Bを編みながら両端で増減目をしますが、減目は端から1目内側でします。肩は引返し編、衿ぐりは端で減目にします。**前**　後ろと同要領で編みます。**仕上げ**　肩は身頃を中表に合せてかぶせはぎにし、脇はすくいとじにします。衿は縁編Aで編みますが、1段めの細編は衿ぐりの伏止めの鎖の頭の向う側の1本を拾って編みます。衿ぐりにフリルを二重に編みつけますが、縁編Bの1段めは衿ぐりを手前側に置いて拾い、角で2山増やします。縁編B'も同様に衿ぐりを手前にし、縁編Aの拾い目位置の下を拾います。そのとき衿ぐりの伏止め部分は縁編Aで拾った鎖の頭のもう1本を拾います。袖口の縁編A'を編みます。よりひもを作り、端を結んで止め、縁編Aの図の位置に通します。

6月号ではたくさんのご応募ありがとうございました。当選発表は74ページをご覧ください。

★応募方法

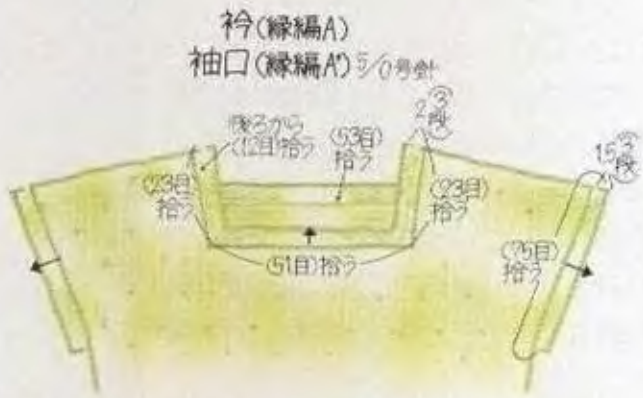
このページに貼り込まれた愛読者カードにご記入の上、お送りください。

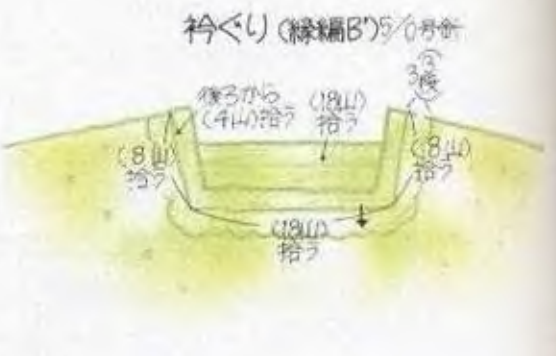
●しめ切りは'92年8月10日。当日消印も有効です。10月号(7/5発売)で当選発表をいたします。

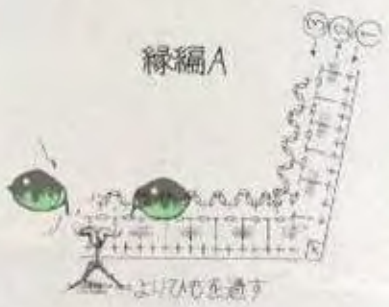
Puppy
株式会社　パ ピ ー
〒141 東京都品川区西五反田2-22-17
TOCビル10F TEL.03-3494-3169









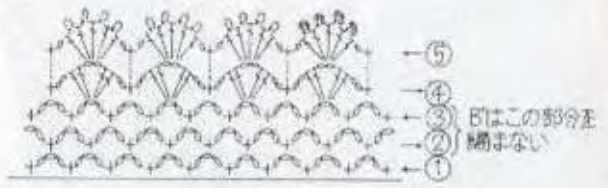


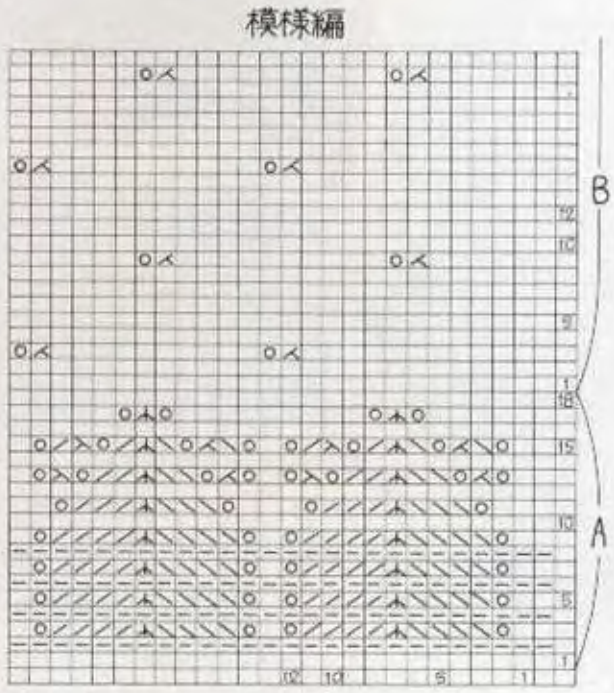
よりひも 80cm
1本ずつをより合せ、
それをもう一度よる





(8)衿の角の2段め、3段めで1山ずつ増目にする。

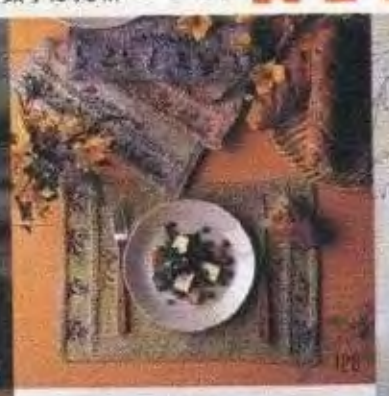
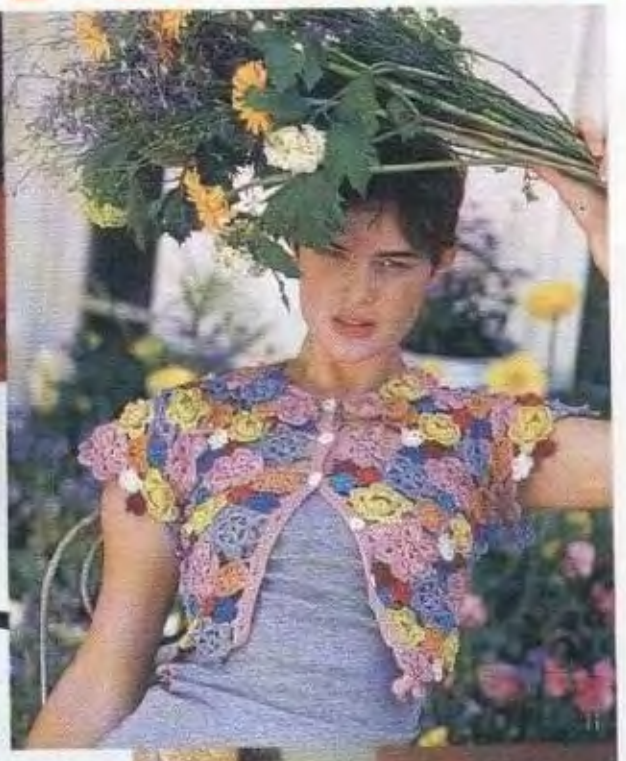




Keito Dana 066_1992-08







































Kerto Dama 066_1992-08